SHARP

AQUOS

# 取扱説明書

## 液晶カラーテレビ

形　名

エル シー　ディーエス
**LC-60DS6**

エル シー　ディーエス
**LC-52DS6**

エル シー　ディーエス
**LC-46DS6**

エル シー　ディーエス
**LC-42DS6**

エル シー　ディーエス
**LC-40DS6**

エル シー　ディーエス
**LC-32DS6**



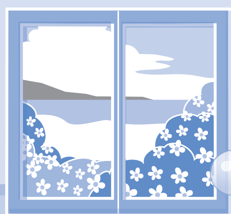


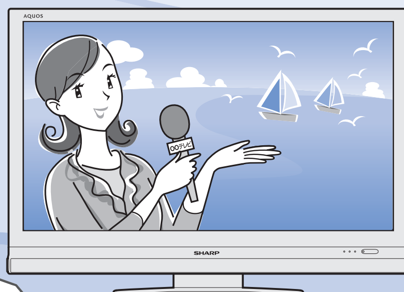





HDMI™
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

1bit Technology






テレビ台などは別売りです。



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用前に「安全上のご注意」（11ページ）を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができるところに必ず保存してください。
- 製造番号は品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と、保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

オーナーズラウンジ AQOUS.jp
AQOUSと暮らす喜びがもっと広がります。http://aquos.jp/にアクセスし会員登録してください。

# もくじ

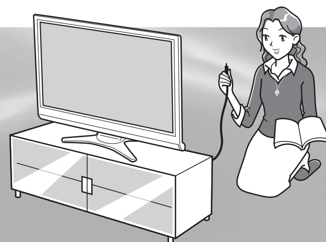
● キーワードは、知りたい内容をもくじから探すときに便利です。
お使いいただく上で、特に大切な用語（キーワード）は太字にしています。

## はじめに



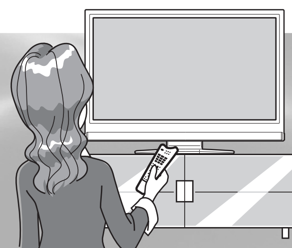
## テレビを見るための準備

詳しいもくじは ……… **23**ページ



## テレビを見る

詳しいもくじは……**75**ページ

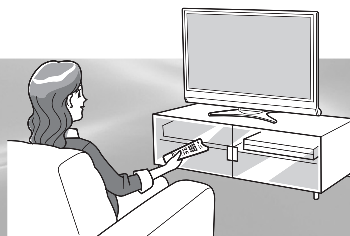




次のページに続く

# レコーダーやプレーヤー、パソコンなどをつなぐ

詳しいもくじは・・・・・・・・・・ **111**ページ



## ビデオデッキやハードディスク・DVD（HDD/DVD）レコーダーで録画・再生する

## AQUOSレコーダーで録画·再生する(ファミリンク機能を使う)

## ゲーム機やオーディオ機器、パソコンをつないで楽しむ



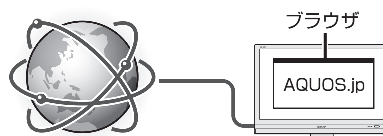
## 本機をさらに活用する

詳しいもくじは ･･････････ **151**ページ



## インターネットを楽しむ






## インターネットで番組を楽しむ

## 写真を見る・音楽を聴く





## 故障かな？と思ったら／こんなときは

詳しいもくじは ･･････････ **229**ページ



## 故障かな？と思ったら

## こんなときは

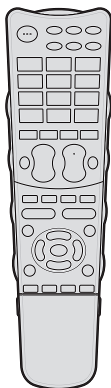


- 本書に掲載している画面表示やイラストは説明用のものであり、実際の表示とは多少異なります。
- 本取扱説明書では、特に機種名を明示している場合を除いて LC-52DS6 を例にとって説明しています。LC-60DS6、LC-46DS6、LC-42DS6、LC-40DS6、LC-32DS6 は外形寸法などは異なりますが使いかたは同じです。
- 本機を廃棄または譲渡する場合には、個人情報の消去(初期化)をお願いします。(▶ **247** ページ)

# 付属品の使いかた

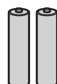
● 安全と性能維持のため、同梱のケーブルを必ずご使用ください。

## 本機を操作する



リモコン×1

リモコン用乾電池※
（単3形乾電池×2）

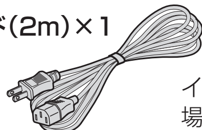


※ アルカリ乾電池をご使用ください。

乾電池を入れて使います。
▶46ページ

## 電源コンセントとつなぐ

電源コード(2m)×1



イラストと異なる場合がありますが、支障ありません。

本機に電源を供給します。▶41ページ

## 転倒を防ぐ（台・壁・柱などに固定）

クランプ×2



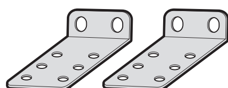
クランプ取付ネジ×2



市販のひもと金具を使い、壁や柱に固定するときに使います。▶42ページ

LC-60DS6/LC-52DS6/LC-46DS6

固定金具×2



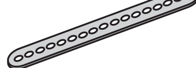
ネジ×4



台などに固定するときに使います。
▶44～45ページ

LC-42DS6/LC-40DS6/LC-32DS6

固定バンド×1



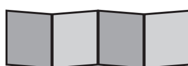
固定バンド取付ネジ×1



## 取扱説明書など



取扱説明書(本書)×1※
かんたん!!ガイド×1※
保証書×1



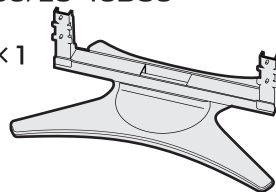
※ 当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

## 本機を設置する

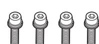
※LC-60DS6はスタンドを本体に取り付け済みです。

LC-52DS6/LC-46DS6/
LC-42DS6/LC-40DS6

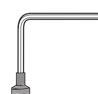
スタンド×1



スタンド取付ネジ×4
（黒色：M5）



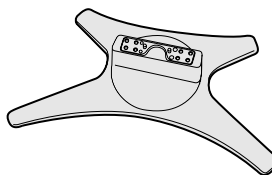
六角レンチ×1



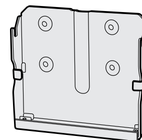
本機に取り付けます。▶32ページ

LC-32DS6

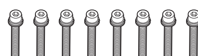
スタンド×1



スタンド取付金具×1



スタンド取付ネジ×8
（黒色：M5）

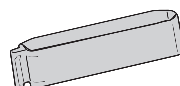


六角レンチ×1



スタンドを組み立て本機に取り付けます。
▶33ページ

## ケーブルをまとめる



ケーブルクランプ×1

つないだケーブルをまとめます。▶41ページ

※LC－60DS6は、ケーブルクランプを本体に取り付け済みです。

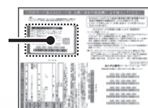
## デジタル放送を見る

B-CASカード×1




デジタル放送を見るときに使います。
▶34ページ

● B-CASカードは、本体を覆っているシートに貼り付けられた袋の中のB-CASパンフレット台紙についています。



● 開封すると添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

# 安全上のご注意

● ご使用前に**「安全上のご注意」**を必ず読み、正しく安全にご使用ください。

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、つぎのように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

| | |
|---|---|
|  **警告** | **人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。** |
|  **注意** | **人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。** |

**図記号の意味**
**（図記号の一例です）**

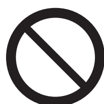
 **記号は、気をつける必要があることを表しています。**

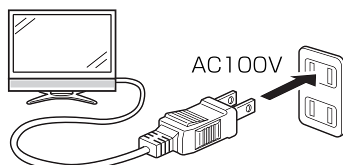
 **記号は、してはいけないことを表しています。**

 **記号は、しなければならないことを表しています。**

##  警告

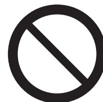
**交流 100 ボルト以外の電圧で使用しない**

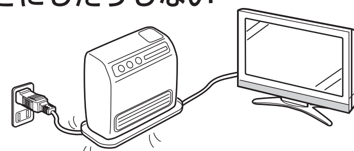

100ボルト以外禁止




火災・感電の原因となります。

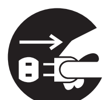
**電源コードに重いものを載せたり、本機の下敷きにしたりしない**

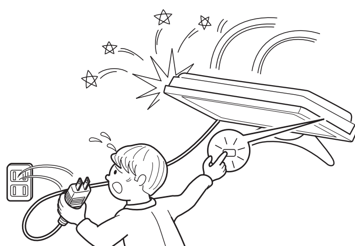

禁止



火災・感電の原因となります。

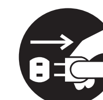
**落としたり、キャビネットを破損したときは、本機の電源を切り、電源プラグを抜く**


電源プラグを抜く



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

**煙やにおい、音などの異常が発生したら、本機の電源を切り、電源プラグを抜く**


電源プラグを抜く

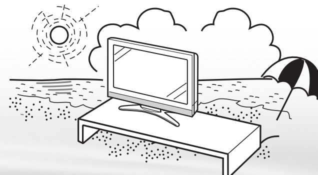


異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。修理を販売店に依頼してください。
お客様自身による修理は絶対におやめください。

**テレビに水が入るような使いかたをしたり、ぬらしたりしない**

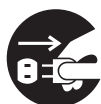
火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

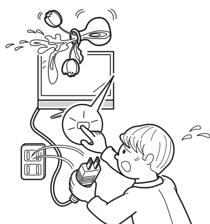

水ぬれ禁止



#  警告

## 内部に水や異物が入ったときは、本機の電源を切り、電源プラグを抜く

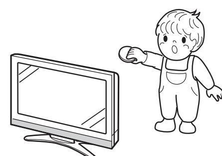

電源プラグを抜く



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

## 異物を入れない

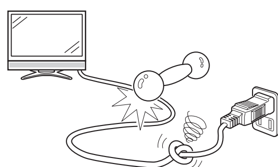

禁止



通風孔（裏ぶたのすき間）などからもの（可燃性・導電性のものを含む）を入れると、火災・感電の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

## 電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、加熱したりしない

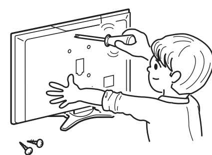

禁止



電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）交換をご依頼ください。そのまま使用すると、コードが破損して、火災・感電の原因となります。

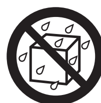
## 本機の裏ぶたを外したり、改造したりしない

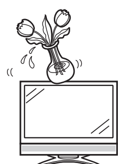

分解禁止



内部には電圧の高い部分があるため、さわると感電の原因となります。内部の点検、修理は販売店にご依頼ください。

## 本機の上に花びん等、水の入った容器を置かない

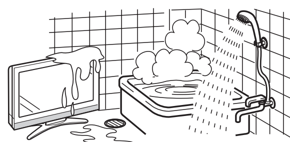

水ぬれ禁止



水がこぼれるなどして中に入ると、火災・感電の原因となります。

## 風呂やシャワー室では使用しない


風呂、シャワー室での使用禁止



火災・感電の原因となります。

## 不安定な場所に置かない

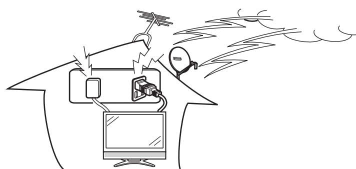

禁止



落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

## 雷が鳴り出したら、アンテナ線やプラグに触れない

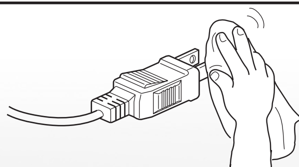

接触禁止



感電の原因となります。

## 電源プラグの刃や刃の付近に、ホコリや金属物が付着しているときは、プラグを抜いて乾いた布で取り除く

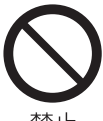

ほこりを取る

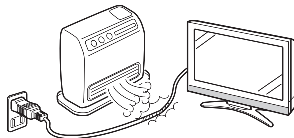


そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

#  注意

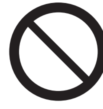
## 電源コードを熱器具に近づけない

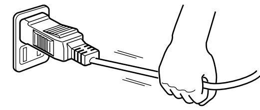

禁止



電源コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

## 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない

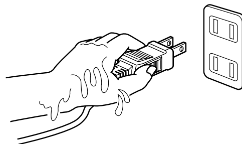

禁止



電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

## ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

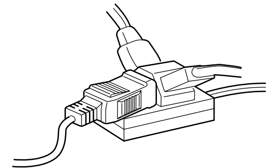

ぬれ手禁止



感電の原因となることがあります。

## タコ足配線をしない

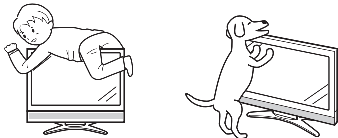

禁止



火災・感電の原因となることがあります。

## 重いものを置いたり、上に乗ったりしない

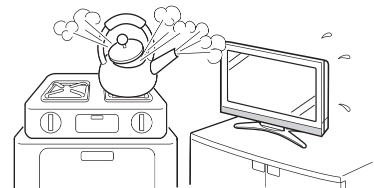

禁止



倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。特にお子様やペットにはご注意ください。

## 湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない

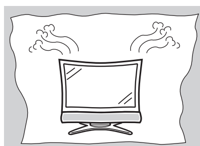

禁止

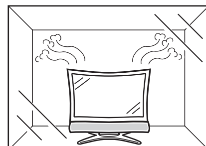


調理器具や加湿器などのそばに置くと、火災・感電の原因となることがあります。


禁止

## 風通しの悪いところに入れない・密閉した箱に入れない・じゅうたんや布団の上に置かない・布などをかけない

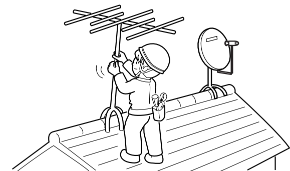




通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

## アンテナ工事は、技術経験が必要ですので販売店にご相談ください


離して配置

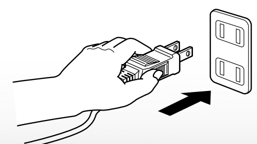


- 送配電線の近くに設置してしまうと、アンテナが倒れた際に感電の原因となることがあります。
- BS・110度CSデジタル放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付けてください。

## 電源プラグは確実に差し込む

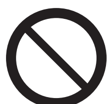
電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ホコリが付着して火災・感電の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

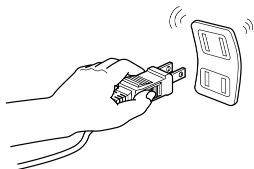

確実に差し込む



#  注意

## 電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しない

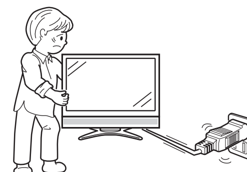

禁止



発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店に交換の依頼をしてください。

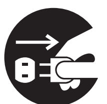
## 移動させるときは、接続されている線などをすべて外す

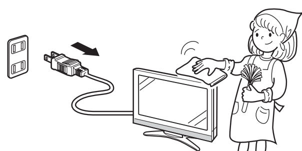

接続線をはずす



接続線を外さないで移動させると、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

## お手入れのときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

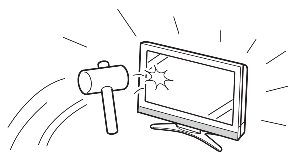

電源プラグを抜く



感電や火災の原因となることがあります。

## 液晶画面に衝撃を与えない（物を当てたり、先の尖ったもので突いたりしない）

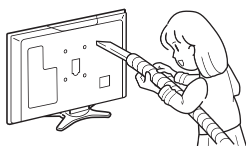

禁止



液晶画面のパネルが割れることがあります。

## 通風孔に付着したホコリやゴミをこまめに取り除く 内部の掃除は販売店に依頼する


注意

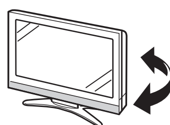


内部や通風孔にホコリをためたまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。内部の掃除費用については、販売店にご相談ください。

## スタンドの角度を調整するときは注意する


手を挟まれないよう注意


指のケガに注意



手や指がはさまれてけがの原因となることがあります。また無理に傾けると転倒して落下やけがの原因となることがあります。

## 健康のために、次のことをお守りください



- 連続して使用する場合は、1 時間ごとに 10 分〜 15 分の休憩を取り、目を休ませてください。
- 新聞が楽に読める程度の明るさの場所で使用してください。
- 日光が画面に直接当たる所では使用しないでください。
- この製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、すぐに使用を中止してください。
  使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診察を受けてください。
- ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ている際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす方がおられます。
  このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、すぐに使用を中止して医師の診察を受けてください。

**免責事項**　お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

## アルカリ電池についての安全上のご注意

● 液もれ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

 **注意**

### 電池は幼児の手の届く所に置かない

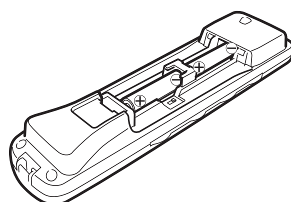

禁止



電池は飲み込むと、窒息の原因となったり、胃などに止まったりして大変危険です。飲み込んだおそれがあるときは、ただちに医師と相談してください。

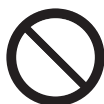
### 電池はプラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れる

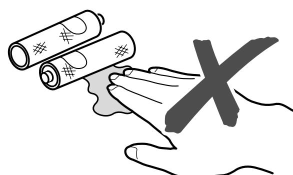

表示どおりに入れる



間違えると電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

### 電池のアルカリ液がもれたときは素手でさわらない

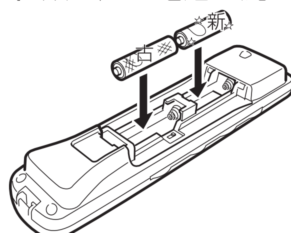

禁止



- 電池のアルカリ液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。
- 皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に傷害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など傷害の症状があるときは、医師と相談してください。

### 指定以外の電池を使わない。新しい電池と古い電池または種類の違う電池を混ぜて使わない

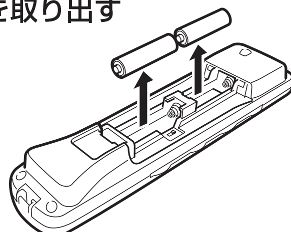

禁止




電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

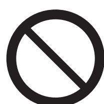
### 電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す

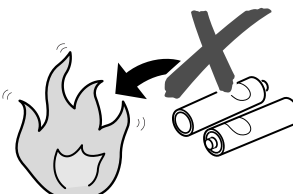

指示



電池を入れたままにしておくと、過放電によりアルカリ液がもれ、故障・火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

### 電池は火や水の中に投入したり、加熱・分解・改造・ショートしない。乾電池は充電しない


禁止



- 電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 電池の外装ラベルをはがしたり、傷つけないでください。発熱事故の原因となることがあります。

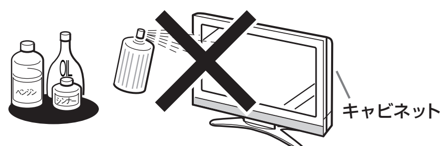
●**保存のしかた**：⊕、⊖の方向をそろえて、低温で乾燥した涼しい場所及び湿気の少ない風通しのよい場所に保存してください。

●**廃棄のしかた**：⊕と⊖をセロハンテープで絶縁して廃棄します。各自治体によって「ゴミの捨てかた」が違います。地域の条例に従ってください。

# 守っていただきたいこと

## キャビネットのお手入れのしかた

- 汚れは柔らかい布（綿、ネル等）で軽く拭きとってください。
  化学雑巾（シートタイプのウエット･ドライのものも含め）をご使用になられますと、本体キャビネットの成分が変質したり、ひび割れなどの原因となる場合があります。
- 硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、キャビネットの表面に傷がつきます。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした柔らかい布（綿、ネル等）をよく絞って拭きとり、柔らかい乾いた布で仕上げてください。
- キャビネットにはプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどで拭いたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。




- 殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。
  また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

## 液晶ディスプレイパネルのお手入れのしかた

- お手入れの際は、必ず本体の電源スイッチで電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- ディスプレイパネルの表面は、柔らかい布（綿、ネル等）で軽く乾拭きしてください。ディスプレイパネルの保護のため、ホコリのついた布や洗剤、化学雑巾（シートタイプのウエット・ドライのものも含め）などを使わないでください。パネルの表面がはく離することがあります。



AQUOSクリーニングクロス推奨品
24×24cm:
CA300WH1※
40×30cm:
CA300WH2※

※ 販売店またはシャープホームページ内のシャープいい暮らしストア(ネット販売)でお求めください。

- 硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、パネルの表面に傷がつきますのでご注意ください。
- 汚れがひどい場合は、柔らかい布（綿、ネル等）を軽く水で湿らせて、そっと拭いてください。（強くこすったりすると、ディスプレイパネルの表面に傷が付いたりしますので、ご注意ください。）
- ディスプレイパネルの表面にホコリがついた場合は、市販の除塵用ブラシ（静電気除去ブラシ）をお使いください。

## アンテナについて

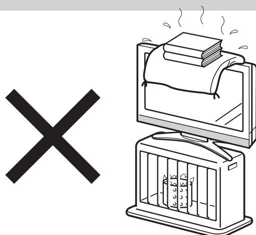
- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。
  万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。BS・110度CSデジタル放送用のアンテナ線には、必ず専用のケーブルを使用してください。（▶ **37 ～ 39** ページ）
- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。



# 守っていただきたいこと

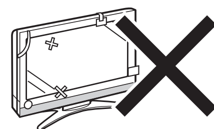
## 設置について

・発熱する機器の上には本機を置かないでください。
・本機の上には物を置かないでください。



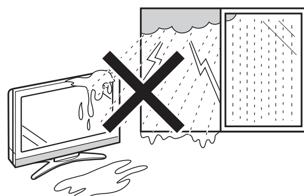
## ステッカーやテープなどを貼らないでください

・キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。



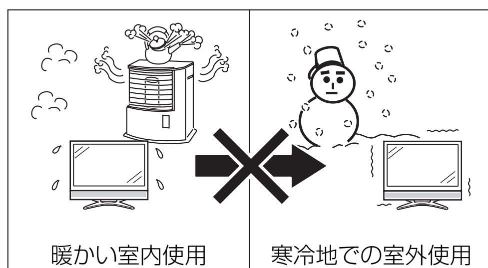
## 雨天・降雪中でのご使用の場合

・雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機をぬらさないようにご注意ください。



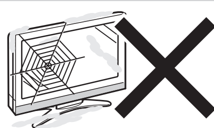
## 急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は避けてください

・急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は、画面の表示品位が低下する場合があります。



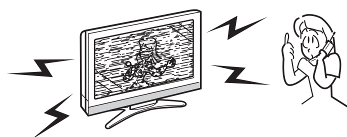

## 長期間ご使用にならないとき

・長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。



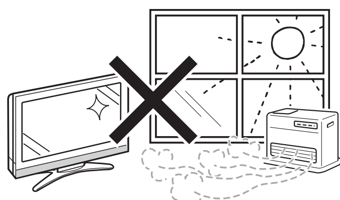
## 電磁波妨害に注意してください

・本機の近くで携帯電話、ラジオ受信機、トランシーバー、防災無線機などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。



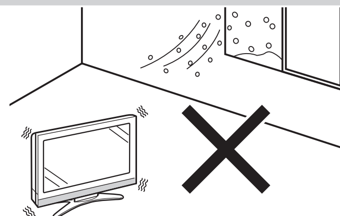
## 直射日光・熱気は避けてください

・窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。
・直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。



## 低温になる部屋（場所）でのご使用の場合

・ご使用になる部屋（場所）の温度が低い場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。
・低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や液晶画面の故障の原因となります。
（使用温度：0℃～40℃）



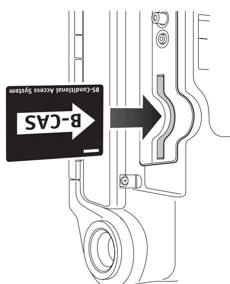
## 国外では使用できません

・この製品が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.



# 守っていただきたいこと

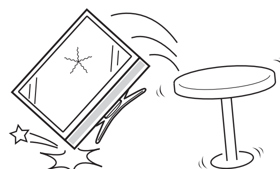
## B-CAS カードは必要なときだけ抜き差しする




- 必要以外に抜き差しすると故障の原因となることがあります。
- B-CAS カードの中には IC チップが内蔵されています。折り曲げたり、大きな衝撃を加えたり、端子部に触れたりしないようご注意ください。
- 本機に差し込むときは「逆差し込み」や「裏差し込み」にならないよう、上図のとおりに挿入してください。

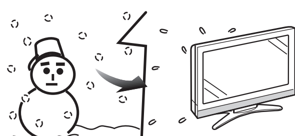
## 取扱い上のご注意

- 液晶画面を強く押したり、ボールペンのような先の尖ったもので押さないでください。また、落としたり強い衝撃を与えないようにしてください。特に液晶画面のパネルが割れたり、傷がつく原因となりますのでご注意ください。
- 振動の激しいところや不安定なところに置かないでください。
  また、絶対に落としたりしないでください。故障の原因となります。



## 結露（つゆつき）について

- 本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずにお待ちください。そのままご使用になると故障の原因となります。



## 使用環境について

- 本機を冷え切った状態のまま室内に持ち運んだり、急に室温を上げたりすると、動作部に露が生じ（結露）、本機の性能を十分に発揮できなくなるばかりでなく、故障の原因となることがあります。このような場合は、よく乾燥するまで放置するか、徐々に室温を上げてからご使用ください。


注意

- 周囲温度は 0 ～ 40℃の範囲内でご使用ください。正しい使用温度を守らないと、故障の原因となります。

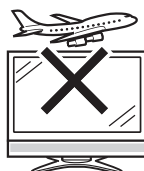

注意

- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。


電源プラグを抜く

## 使用が制限されている場所

- 航空機の中など使用が制限または禁止されている場所で使用しないでください。事故の原因となるおそれがあります。



● 静止画を長時間表示しないでください。残像の原因となることがあります。

## 画面が暗くなったり、チラついたときは（蛍光管について）

● 本機に使用している蛍光管には、寿命があります。

- 画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときは、新しい専用蛍光管ユニットに取り替えてください。
  寿命の目安… 約 60,000 時間（室温 25℃で、明るさを「標準」に設定して連続使用した場合、明るさが半減する時期の目安）
- 詳しくは、販売店またはシャープお客様相談センターにお問い合わせください。

● ご使用初期において、蛍光管の特性上、画面にチラツキが出ることがあります。
この場合、本体の電源スイッチでいったん電源を切り、再度電源を入れ直して動作を確認してください。

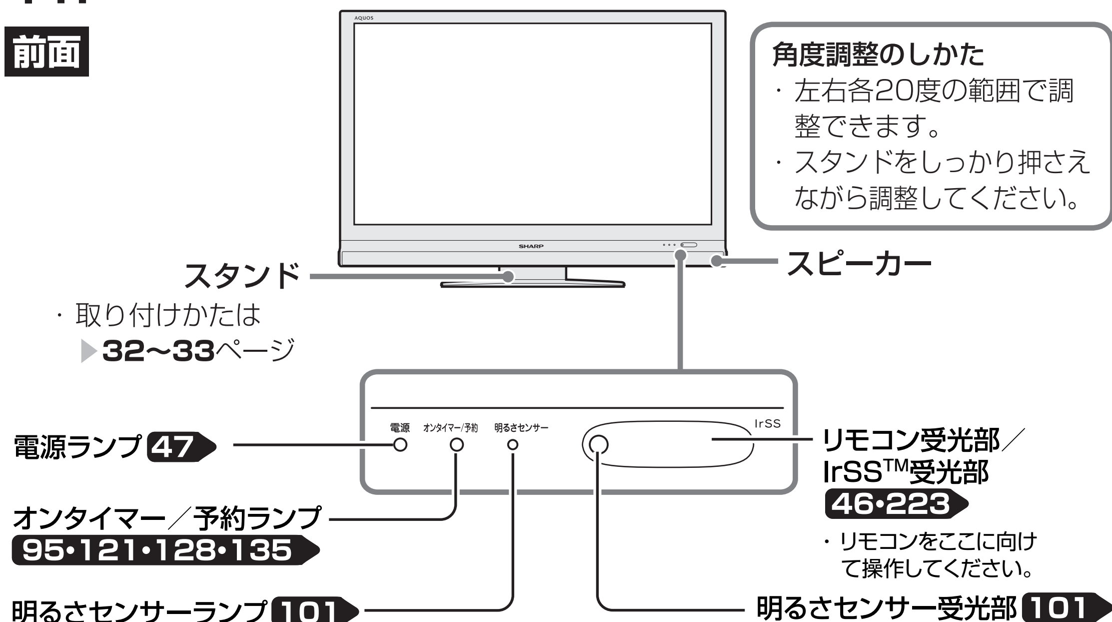
# 本体各部やリモコンボタンのなまえ

おしらせ

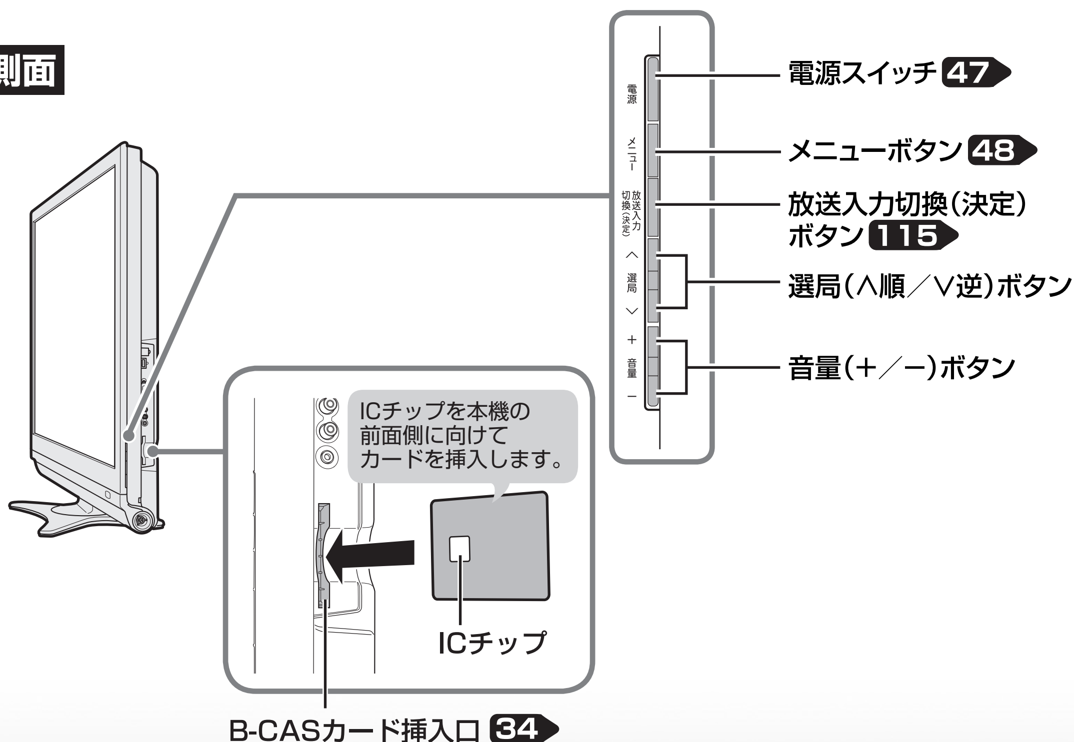
・ [  ] の中の数字は、詳しい説明を掲載しているおもなページです。

## 本体

### 前面




### 右側面




次のページに続く

## 背面

おしらせ

- LC-52DS6 を例に説明していますが、LC-60DS6、LC-46DS6、LC-42DS6、LC-40DS6、LC-32DS6 も端子の配置は同じです。

電話線をつなぐ

**電話回線端子** 164・174

HDMI 対応機器をつなぐ

**入力1・入力2(HDMI)** 40・113・114・131・140・146

**入力6** 113・140

**入力4** 40・113・140

**コントロール(RS-232C)端子** 156

パソコンをつなぐ

**入力7(アナログRGB)** 147

**入力2/入力7 音声入力端子** 146・147・150

**LAN端子（10BASE-T/100BASE-TX）** 174

- インターネットやアクトビラ、IPTV、デジタル放送の双方向通信で使用します。（LAN：ローカルエリアネットワークの略称）

録画用機器をつなぐ

**入力6／モニター出力（録画出力）** 113・124・140・144

- 入力と出力を切り換えられる端子です。入力 6 端子設定で切り換えます。（▶125・144 ページ）
- 工場出荷時は入力端子としてはたらきます。

**アンテナ入力 BS・110度CSデジタル** 37〜39

**アンテナ入力 地上デジタル 地上アナログ（VHF・UHF）** 36〜39

**デジタル音声出力(光)端子** 142



外部機器を一時的につなぐのに便利です

**入力3(HDMI)** 40・113・114・131・140・146

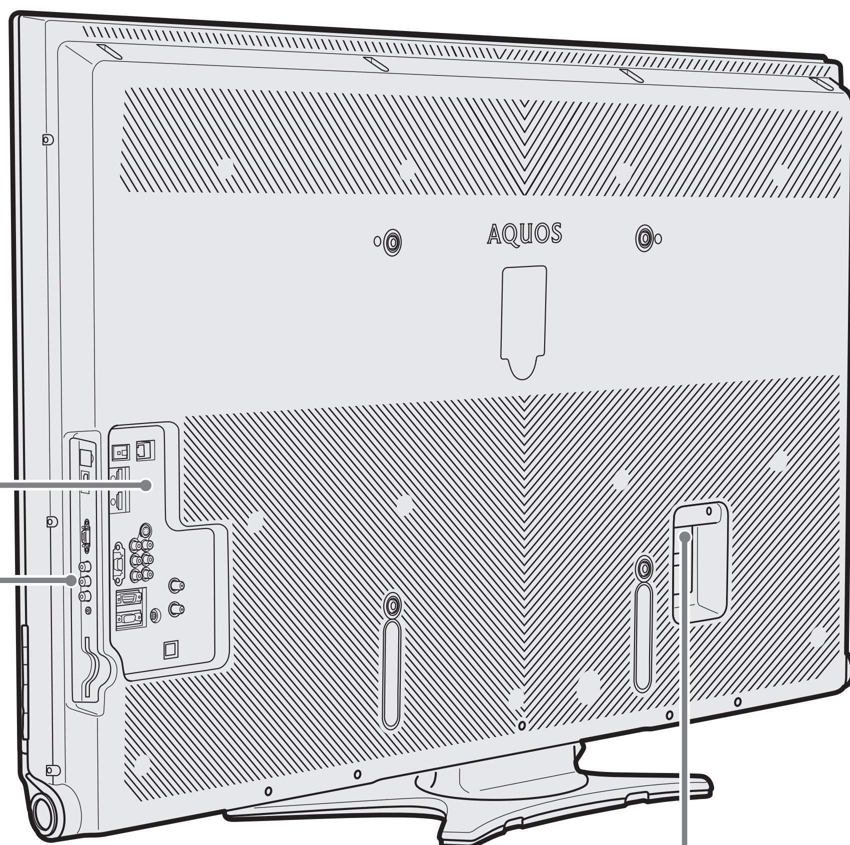
**入力5** 113・140

**ヘッドホン端子**

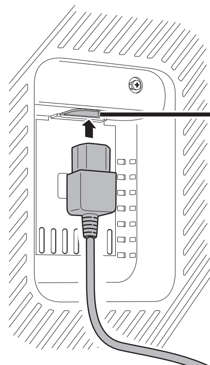
- ステレオミニプラグ（φ 3.5mm）の付いたヘッドホンをご用意ください。
- ヘッドホンをつないだときでも、スピーカーから音を出すようにすることができます。（ヘッドホンで聞くときの音の出かたを変える▶ 110 ページ）
- 入力ごとに別々の音量に設定できます。

30

ヘッドホンの音量表示




LC-60DS6/LC-52DS6/LC-46DS6

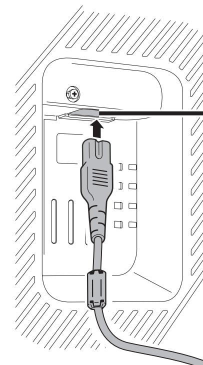


電源コードを接続する

電源入力(AC100V)端子

41

LC-42DS6/LC-40DS6

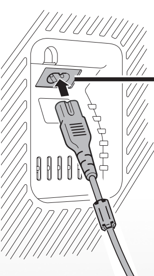


電源コードを接続する

電源入力(AC100V)端子

41

LC-32DS6



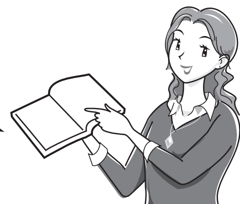
電源コードを接続する

電源入力(AC100V)端子

41

※付属の電源コードはイラストと異なる場合がありますが、支障ありません。

# リモコンのボタン




電源を入／切する……………47

CATV CATV放送を選局する…81
3桁入力 3桁入力で選局する……80

選局する…………………………77
・各種設定の数字入力にも使用します。

放送の種類を切り換える 76
初めてCSチャンネルを選ぶときは………………53

音量を調節する…………77

消音 音を一時的に消す………77
・消音となってから30分経過すると自動的に音量0になります。この状態から音声を聞くには、音量+ボタンで音量を調節してください。

連動データ放送を見る………92

AVポジションを選ぶ………99

番組表 番組表を表示する…84
裏番組 裏番組表を表示する…85
番組情報 番組情報を見る……93

メニューを消す
操作を終了する………………48
・メニューや電子番組表を消したり操作を中止したいときなどに使うと便利です。

お好み選局／登録をする……81

画面を静止する…… 92

画面表示 画面にチャンネル番号などを表示する…………78
画面サイズ 画面サイズを選ぶ……………97・148
インターネット インターネットやIPTVを表示する……………180・200
VOD操作 VOD操作パネルを表示する 209・213

選局 順／逆で選局する 77
・地上デジタル放送は選局の順番を変更できます。（変更のしかた 79）
・工場出荷時の状態では、CATVチャンネルはスキップ設定されています。（解除のしかた 69）

入力切換 入力を切り換える…115

ファミリンク 134・136〜139
（ファミリンク対応の録画機器などを操作する）

タイマーで電源を切る 154

メニューを表示する… 48

カーソルボタンで選ぶ 48
決定する……………… 48

1つ前の画面に戻る…48

カラーボタンで番組表の機能を使う……………86・87
・連動データ放送 92 や文字入力 158 の操作にも使用します。

映像切換 映像を切り換える…91
字幕 字幕を表示する（切り換える）……91
音声切換 音声を切り換える…90・91

テレビ／データを切り換える…………… 76
IPTVのポータル画面を表示する……………206

ファミリンク 134・136〜139
（ファミリンク対応の録画機器などを操作する）

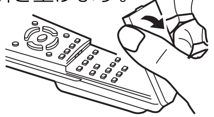


## リモコンの番号について
・リモコン番号は、本体側とリモコン側を同じ番号にしてください。
リモコンのリモコン番号切換スイッチは、リモコンの電池カバーの中にあります。

リモコン番号を変更する…108

## リモコンの互換性について
・工場出荷時の設定では、本機のリモコンの数字ボタン（チャンネルボタン）では本機以外のAQUOSが操作できない場合があります。設定を変更すると操作が可能になります。

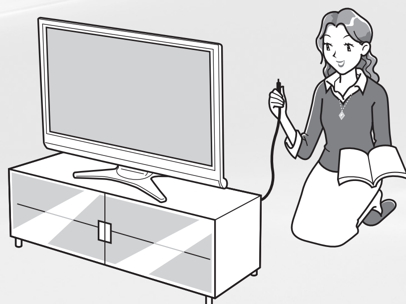
## フタの開けかた
両側の突起部を持ち、引き上げます。



# テレビを見るための準備







# デジタル放送を受信するための豆知識

## 放送を受信するために



### どんな放送を受信できるの？

● 放送には地上の放送と衛星の放送があります。本機では、次の放送を受信することができます。

☆ 地上の放送局から受信する放送




☆ 放送衛星から受信する放送



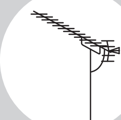



- 本機では、「地上アナログ放送」「地上デジタル放送」「BS デジタル放送」「110 度 CS デジタル放送」の４つの放送を受信できます。
- これらの放送を受信するためには、専用のアンテナが必要です。

### どんなアンテナが必要なの？

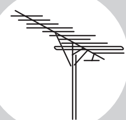
☆ 地上の放送を受信するためのアンテナ

**UHFアンテナ**



- 地上デジタル放送を受信できます。

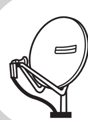
**VHFアンテナ**



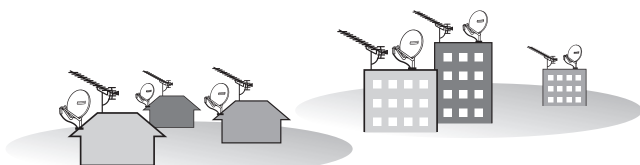
- 地上アナログ放送のみ受信できます。**地上デジタル放送は受信できません。**

☆ 衛星放送を受信するためのアンテナ

**BS・110度CS共用アンテナ**



- BSデジタル放送も110度CSデジタル放送も、このアンテナで受信できます。
  ※ 他の衛星放送は、衛星の向きが違うため受信できません。



- マンションなど共同受信の場合は管理者へご確認ください。
- CATV による受信は、CATV 放送会社にご確認ください。

## 従来の放送（アナログ放送）との違い

### デジタル放送って何が違うの？

● アナログ放送とデジタル放送では、放送のしくみが違います。

#### ☆ アナログ放送の場合

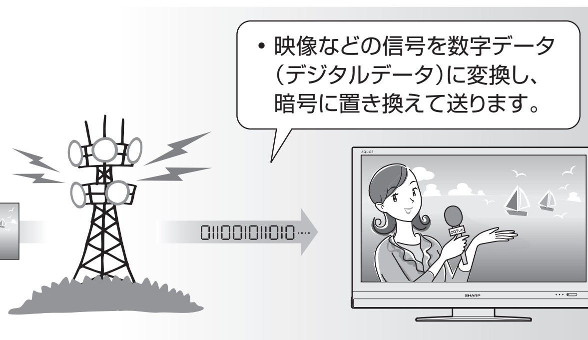
・映像などをそのまま信号にして送ります。



● テレビは受信した信号をそのまま映像にして表示します。受信環境が悪ければ、その分画質も悪くなります。

#### ☆ デジタル放送の場合

・映像などの信号を数字データ（デジタルデータ）に変換し、暗号に置き換えて送ります。



● 受信した暗号は B-CAS カードで解読し、デジタル放送対応テレビが数字データを映像などに戻して、画面に表示します。



・デジタル放送は数字データを正しく受信できれば、常に一定の画質で表示されます。画質は劣化しません。ただし、受信できないときは何も映りません。
・デジタル放送は数字データを整理し圧縮してから送信するので、アナログ放送よりはるかに多い情報量を送信できます。

### B-CAS（ビーキャス）カードを差し込んでおくのはなぜ？

● デジタル放送の画質は常に一定で劣化することはありません。これは、デジタル方式で録画やダビングする場合も同じです。このため、放送局は数字データを暗号に置き換え、録画やダビングできる回数に制限をかけて送信しています。この暗号はテレビでは解読できないようになっていて、B-CAS カードが暗号を解く鍵の役割をしています。

B-CAS(ビーキャス)カード






・デジタル放送を見るには、B-CAS カードをテレビに差し込んでおく必要があります。

## 本機：デジタル放送受信機について



### デジタル放送の特長を生かした機能

- デジタル放送は原理的には信号を数字に置き換えて送信するしくみなので、膨大な情報を圧縮して整理し、送信することができます。アナログ放送ではできなかったデジタル放送の特長を生かした放送サービスが追加されています。

#### ☆ 電子番組表の送信

- 録画予約・視聴予約が電子番組表からできます。

**電子番組表（例）**

#### ☆ 地域別の情報送信

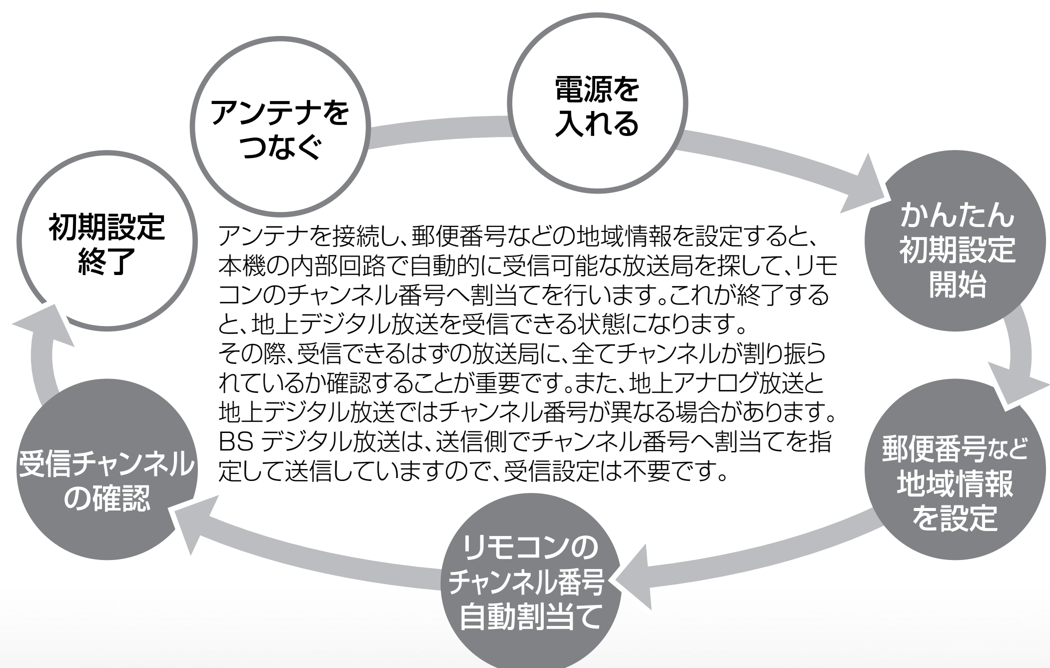
- 連動データ放送では地域別の情報を送信しています。

**連動データ放送（例）**




・これらの機能を使うために、地域設定、郵便番号入力が必要になります。

### かんたん初期設定とは




アンテナを接続し、郵便番号などの地域情報を設定すると、本機の内部回路で自動的に受信可能な放送局を探して、リモコンのチャンネル番号へ割当てを行います。これが終了すると、地上デジタル放送を受信できる状態になります。
その際、受信できるはずの放送局に、全てチャンネルが割り振られているか確認することが重要です。また、地上アナログ放送と地上デジタル放送ではチャンネル番号が異なる場合があります。BS デジタル放送は、送信側でチャンネル番号へ割当てを指定して送信していますので、受信設定は不要です。

## デジタル放送を録画するには

### お手持ちのレコーダーはデジタル放送を受信できますか？

● レコーダーでデジタル放送を受信できるかかどうかで録画方法が違います。

**デジタル放送を受信できるレコーダー**
- ハイビジョンレコーダー
- BD レコーダー　など

☆ どこに つなぐの？

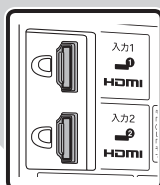
**レコーダーとアンテナをつなぎます。**

**ファミリンクに対応したレコーダーの場合は**

・本機の HDMI 端子とレコーダーの HDMI 端子を HDMI ケーブルでつなぐとファミリンク機能を使えます。
※ HDMI ケーブルは HDMI 規格認証品をご使用ください。

入力 1・2 へ（HDMI）　または　入力 3 へ（HDMI）

▼背面端子




▼側面端子




**デジタルチューナーのついていないレコーダー**
- ビデオテープレコーダー
- ハードディスクレコーダー　など

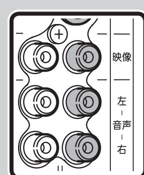
☆ どこに つなぐの？

**レコーダーの入力端子と本機の入力 6 ／モニター出力（録画出力）端子をつなぎます。**

・本機で受信したデジタル放送を入力 6 ／モニター出力（録画出力）端子から出力し、レコーダーで録画します。ただし、ハイビジョン放送を受信した場合でも、標準画質に変換されて出力されます。
・録画するためには、本機の「入力 6 端子設定」を「モニター出力（固定）」にしてください。（▶ **125** ページ）

入力 6 ／モニター出力（録画出力）へ

▶背面端子




### つないだレコーダーを使う

つないで電源を入れたのに使えない？
### つないだレコーダーを使うには

- ファミリンク対応レコーダー：ファミリンクを使うための設定
- デジタルチューナーのついていないレコーダー：録画の準備設定

### 録画予約するには

**詳しい説明は：118 ページ**

# テレビを見る準備をする（電源を入れるまで）

## 準備のながれ

● 以下の順番で、本機の準備をします。

**デジタル放送を受信するための豆知識／デジタル放送の種類と特長について ▶24〜29ページ**
・デジタル放送についてお知りになりたい場合にご覧ください。

**本機を置く場所を決める ▶30〜31ページ**
・設置などに別売品を使う場合は、「別売品について」をご覧ください。

**スタンドを取り付ける▶32〜33ページ**

**B-CASカードを挿入する ▶34〜35ページ**
・電源を入れる前にB-CASカードを挿入してください。

**アンテナをつなぐ**
・テレビだけをつなぐ場合 **▶ 36 〜 37 ページ**
・レコーダー（録画機器）もつなぐ場合 **▶ 38 〜 39 ページ**

**レコーダーやプレーヤーをつなぐ ▶40ページ**

**電源コードをつないでケーブルやコードをまとめる ▶41ページ**

**本機を固定して転倒を防ぐ ▶42〜45ページ**

**電源を入れる ▶46〜47ページ**
・リモコンの準備をして、本機の電源を入れます。

**放送を受信するために最初に必要な設定（かんたん初期設定）について ▶50〜52ページ**

## デジタル放送の種類と特長について

● 本機では、従来の地上アナログ放送に加え、次の3種類のデジタル放送を受信できます。

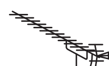
### 地上デジタル放送

2003年12月から東京·大阪·名古屋の3大都市圏の一部地域で開始され、2006年12月に全国の都道府県庁所在地で開始された放送です。

- **迫力あるワイド画面とデジタルハイビジョンの高画質**
- **高音質とマルチチャンネルのサラウンド放送**
- **天気予報やニュースなどの、番組に連動したデータ放送**
- **視聴者参加型の双方向通信番組**


**重 要**

・受信には、UHF対応のアンテナが必要です。お使いのアンテナがUHF対応であればそのまま使えます（取り替えや調整が必要になることもあります）。
**VHFアンテナでは受信できません。**


UHF アンテナ（市販品）

**地上デジタル放送のCATV放送対応について**
・本機で受信できるケーブルテレビ（CATV）の方式は「パススルー方式」（UHF帯、ミッドバンド［MID］帯、スーパーハイバンド［SHB］帯、VHF帯）です。トランスモジュレーション方式には対応していません。

### デジタル放送のその他の特長

**臨時放送（臨時編成サービス）**
・スポーツ中継の延長などで、臨時に行うマルチチャンネル放送です。案内画面が表示されたときに、決定ボタンで切り換えます。

**イベントリレーサービス**
・スポーツ中継の延長時などに、別チャンネルで続きを放送するサービスです。案内画面が表示されるので、決定ボタンで切り換えます。延長された番組を録画予約していた場合、自動的に追従します。
※ファミリンク録画予約（▶ **135** ページ）の場合、お使いのAQUOSレコーダーによっては追従されません。

**緊急警報放送**
・地震などの際の緊急警報放送です。案内画面が表示されたときに、決定ボタンで切り換えます。

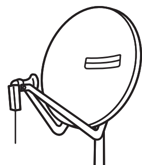
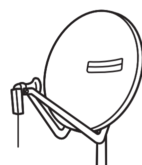
**マルチビューサービス**
・一つの番組の中で、カメラアングルを変えて最大3つの映像が放送されるサービスです。映像切換ボタンで切り換えます。




- **アンテナ工事は、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。**
- デジタル放送を受信するには、本機に B-CAS カードを入れてください。（▶ **34** ページ）
- データ放送の双方向通信などで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。




- ARIB 放送規格の変更により、メニューなどの仕様が変わる場合があります。
  ARIB（Association of Radio Industries and Businesses）とは、通信・放送分野の電波利用システムの標準化や、電波利用に関する調査、研究などを行う社団法人の名称です。
- 地上アナログ放送は 2011 年 7 月に、BS アナログ放送は 2011 年までに終了することが、国の方針として決定されています。

| BS デジタル放送 | 110 度 CS デジタル放送 |
|---|---|
| 放送衛星(Broadcasting Satellite)を使ったデジタル放送です。一部有料放送やNHKを除き、無料で楽しめます。 | BSデジタル放送用人工衛星と同じ東経110度にある通信衛星(Communication Satellite)を使ったデジタル放送です。おもなサービスに「スカパー！e2」があります。110度CSデジタル放送は一部を除き有料です。受信するには、見たいチャンネルを視聴契約する必要があります。 |
| • **迫力あるワイド画面とデジタルハイビジョンの高画質**<br>• **視聴者参加型の双方向通信番組**<br>• **2種類のデータ放送(独立データ放送・番組に連動したデータ放送)** | • **テーマ別に専門化した多数のチャンネル**<br>• **画面をブックマーク登録し、簡単に再表示可能**<br>• **ボード(掲示板)機能でサービス情報の案内を閲覧可能** |
|  <br>• 受信には、BS･110度CSデジタル放送共用のアンテナ(市販品)が必要です。<br><br>BS･110度CS デジタル共用 アンテナ (市販品) |  <br>• 受信には、BS･110度CSデジタル放送共用のアンテナ(市販品)が必要です。<br>**従来のCSアンテナやBSアナログ用アンテナでは受信できません。また、ブースターや分配器等をご使用になっている場合は、110度CS帯域(2150MHz)まで対応したものに交換する必要があります。**<br><br>BS･110度CS デジタル共用 アンテナ (市販品) |

### 降雨対応放送（BS のみ）

- 降雨・降雪による電波減衰時に画質や音質を落とした信号を放送するサービスです。案内画面が表示されたときに、決定ボタンで切り換えます。映像切換ボタンで元の映像に戻れます。

### ブックマーク

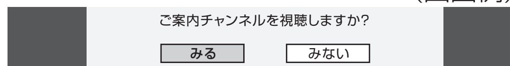
- コンテンツ画面にブックマーク※アイコンが表示されているときは、その情報（ブックマーク記録コンテンツ）を登録しておき、後でブックマークを一覧表示・選択して、関連チャンネルを呼び出すことができます。
  ※「ブックマーク」とは、しおりのことです。画面によっては、特定のページを表示するための絵文字（ブックマークアイコン）が表示されます。
  インターネットのブックマークとは異なります。

## 110度ＣＳデジタル放送の専用サービス

### ご案内チャンネルの表示

- 未契約の有料放送事業者の放送番組を選局したとき、「視聴するには契約登録が必要」である旨の案内に加え、代替番組の視聴案内が表示されます。

（画面例）




### ボード（掲示板）

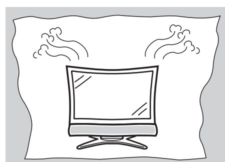
- プラットホーム（スカパー！ e2）単位で、いろいろなサービス情報の案内がボード（掲示板）に表示されます。メニューの「お知らせ」からボード画面を呼び出し、サービス情報を見ることができます。（▶ **245** ページ）

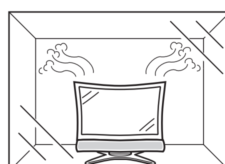
（画面例）



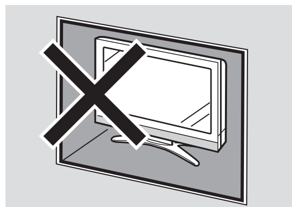
# 本機を置く場所を決める

- 本機は付属のスタンドを取り付けて設置します。
- 別売の壁掛け金具などを使って設置することもできます。（別売品について ▶ **31** ページ）
- 以下のような設置のしかたをしないでください。
  - 風通しの悪いところに入れない
  - 密閉した箱に入れない
  - じゅうたんや布団の上に置かない
  - 布などをかけない
  - 極端に温度や湿度が高い場所や温度が低い場所には設置しない（使用温度 0℃～ 40℃）

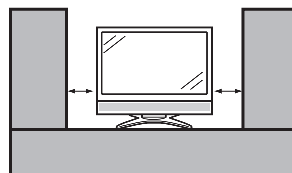

禁止



禁止


  - 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。壁に埋め込む設置や枠で囲むなどをしないでください。



- 設置の際には以下の点をお守りください。
  - 傾斜のない、平らな場所に設置してください。すべりやすい面、カーペットなどの柔らかい面、不安定な場所を避けて設置してください。
  - 持ち上げたり、運んだりする場合は、液晶パネルやスピーカーを持たないでください。
  - 左右 10cm 以上スペースを空けてください。



  左右のスペースが少ないとスピーカーからの音が聞こえにくくなる場合があります。また、設置している周囲の環境によっては、音声の聞こえ方が変化する場合があります。このような場合は、メニューの視聴環境設定や音声調整で調整してください。
  - 台の上に設置する場合は、本機の重量に耐えうる、十分な幅と奥行きのある、堅固で転倒しにくい台をお使いください。
  - 転倒防止策を実施してください。（▶ **42** ～ **45** ページ）
  - キャスター付きのテレビ台をご使用の場合、移動するとき以外は必ずキャスター用受皿を使用して固定しておいてください。

## 別売品について

- 液晶カラーテレビ専用の別売品をとりそろえております。お近くの販売店でお買い求めください。

（2009年10月現在）

| No. | 品　名 | 形　名 | 対応機種 |
|---|---|---|---|
| 1 | 壁掛け金具 | AN-52AG6 | LC-60DS6/ LC-52DS6/ LC-46DS6/ LC-42DS6/ LC-40DS6 |
| 2 | 壁掛け金具 | AN-37AG3 | LC-32DS6 |
| 3 | システムラック | AN-65SR3 | LC-60DS6/ LC-52DS6/ LC-46DS6/ LC-42DS6/ LC-40DS6 |
| 4 | システムラック | TV120L | LC-32DS6 |
| 5 | 壁寄せスタンド | AN-52WS2 | LC-52DS6/ LC-46DS6/ LC-42DS6/ LC-40DS6 |
| 6 | 壁寄せスタンド<br>壁寄せスタンド（壁寄せスタンドオプションAN-52RS1 が必要です。）<br>壁寄せスタンドオプション | AN-52WS1 ※<br><br>AN-52RS1 | LC-52DS6/ LC-46DS6/ LC-42DS6/ LC-40DS6 |

※ AN-52WS1 をご使用になる場合、別途、壁寄せスタンドオプション AN-52RS1 が必要です。
AN-52WS1 をお持ちでない場合は、AN-52WS2 のご使用をおすすめします。

**おしらせ**

- LC-60DS6 の金具取付ピッチは 400mm × 400mm です。
- LC-52DS6 の金具取付ピッチは 400mm × 400mm です。
- LC-46DS6 の金具取付ピッチは 400mm × 400mm です。
- LC-42DS6 の金具取付ピッチは 400mm × 400mm です。
- LC-40DS6 の金具取付ピッチは 400mm × 400mm です。
- LC-32DS6 の金具取付ピッチは 200mm × 200mm です。
- 壁に掛けて設置する場合は **262** ページをご覧ください。この場合、付属のスタンドを取り付ける必要はありません。

**おしらせ**

- 本機に適合する別売品が新しく追加発売になることがあります。ご購入の際には、最新のカタログで適合性をご確認いただき、販売店にご相談の上、お買い求めください。

# スタンドを取り付ける

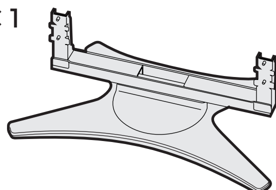
● LC-60DS6 は、スタンドが取り付け済みです。

## LC-52DS6/LC-46DS6/LC-42DS6/LC-40DS6 の場合

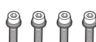
電動ドライバーを使う場合、締め付けトルクは約 2.0N・m（20kgf・cm）に設定してください。

### 1 スタンド組立用部品を確認する

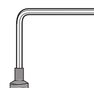
スタンド×1



スタンド取付ネジ×4（黒色：M5）

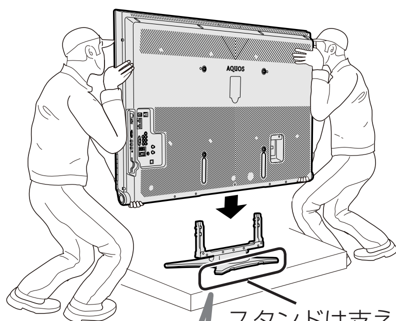


六角レンチ×1

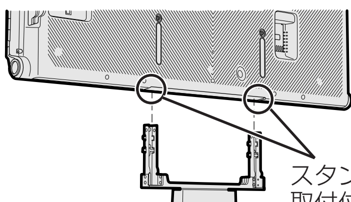


### 2 スタンドを立て、本機底面のスタンド取付位置を確かめてまっすぐゆっくりおろす

- 本体を持ち上げる際は、液晶パネルを持たないでください。片手で底面を持ち、もう一方の手で上部をささえて、本体に傷がつかないようにしてください。
- 必ず 2 人以上で、スタンドの取り付けを行ってください。ひとりで作業すると身体を痛めたり、けがをしたりする原因になります。

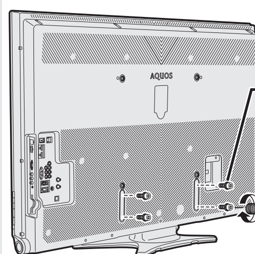


スタンドは支えの幅が狭い方が背面側です。




### 3 六角ネジ（4 本）で、本機とスタンドを固定する

- 付属の六角レンチで確実に締め付け、固定してください。

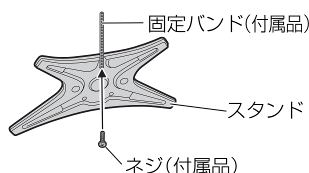



- 固定後はぐらつきやゆるみなどがないか、確実にネジが締まっているか、確かめてください。

**おしらせ**

- 本機を設置する際は壁や柱またはテレビを設置する台に固定して転倒を防いでください。（▶ **42 ～ 45** ページ）

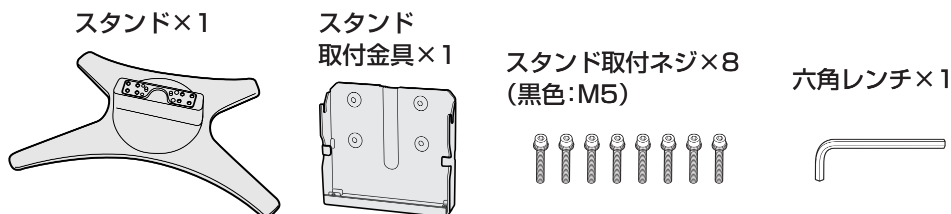
  なお、LC-42DS6 または LC-40DS6 を台に固定する場合は、スタンドに固定バンドを取り付ける必要があります。本機にスタンドを取り付ける前に、スタンドに固定バンドを取り付けておいてください。



## LC-32DS6 の場合

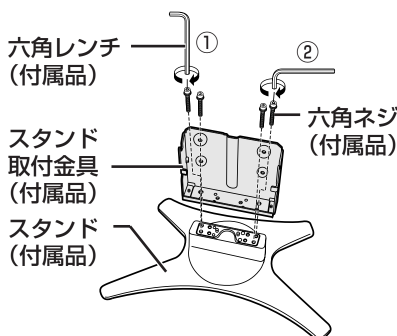
電動ドライバーを使う場合、締め付けトルクは約 2.0N・m（20kgf・cm）に設定してください。

### 1 スタンド組立用部品を確認する



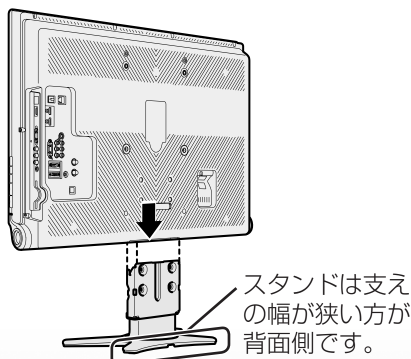

### 2 スタンドを組み立てる

- 六角ネジ（4 本）で、スタンドとスタンド取付金具をしっかり固定します。
- **スタンド、スタンド取付金具、六角ネジは必ず付属品を使用してください。**
- 最後の締め付けの際は、②のように六角レンチの短い方を穴に差し込んで締め付けてください。



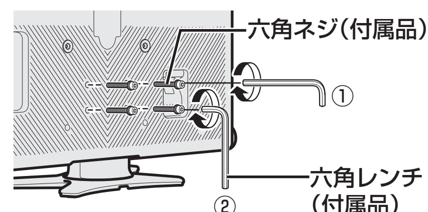

### 3 スタンドを立て、本機底面のスタンド取付位置を確かめてまっすぐゆっくりおろす

- 必ず 2 人以上で、スタンドの取り付けを行ってください。ひとりで作業すると身体を痛めたり、けがをしたりする原因になります。




### 4 六角ネジ（4 本）で、本機とスタンドを固定する

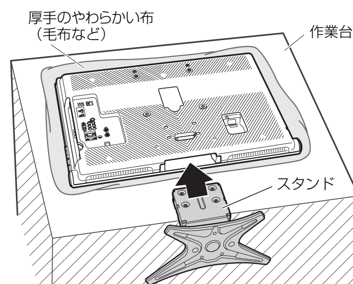
- 付属の六角レンチで確実に締め付け、固定してください。
- 最後の締め付けの際は、②のように六角レンチの短い方を穴に差し込んで締め付けてください。



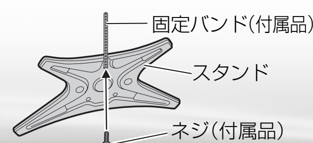

- 固定後はぐらつきやゆるみなどがないか、確実にネジが締まっているか、確かめてください。

**おしらせ**

- 本機を寝かせてスタンドを取り付けるときは、テーブルなどの台の上に毛布など厚手の柔らかい布を敷き、その上に本機を寝かせてください。




- 本機を設置する際は壁や柱またはテレビを設置する台に固定して転倒を防いでください。（▶ **42 ～ 45** ページ）
  なお、台に固定する場合は、スタンドに固定バンドを取り付ける必要があります。本機にスタンドを取り付ける前に、スタンドに固定バンドを取り付けておいてください。



# B-CAS カードを挿入する

## B-CAS カードを挿入する（B-CAS カードの役割について）

- デジタル放送（地上デジタル放送、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送）を楽しむために、B-CAS（ビーキャス）カードを本機に必ず入れてください。B-CAS カードを入れないと、デジタル放送が映りません。
- B-CAS カードは、視聴情報などが記憶されますので常に本機に入れておいてください。

付属のB-CASカード





重 要

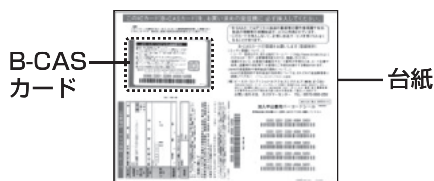
**B-CAS カードの取り扱いについて**

- 折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしない
- 重いものを載せたり、踏みつけたりしない
- IC チップには触れない
- 分解、加工しない
- B-CAS カードの取り扱いの詳細は、カードを貼ってある台紙の説明をご覧ください。

B-CAS カードについてのお問い合わせ先
**B-CAS カスタマーセンター**
電話：0570 - 000 - 250

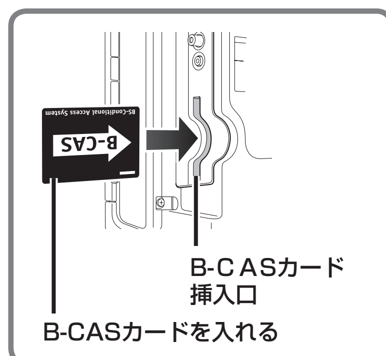


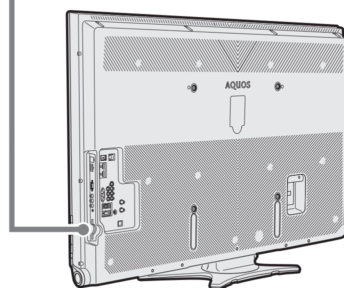

**1** B-CAS カードの台紙の内容を読み、同意の上で B-CAS カードを台紙からはずす




- B-CAS カードは本体を覆っているシートに貼り付けられているB-CASパンフレットの袋の中の台紙についています。
- 開封すると添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

**2** B-CAS カードを正しい向きで奥までしっかり差し込む



重 要

- B-CAS カード挿入口には、本機に付属している B-CAS カード以外のものを挿入しないでください。
- B-CAS カードは大切に保管してください。仮に他人があなたの B-CAS カードを使用して有料放送を視聴した場合でも、視聴料はあなたの口座に請求されます。
- B-CAS カードに関するメッセージが画面に表示されたとき以外は、カードを抜き差ししないでください。

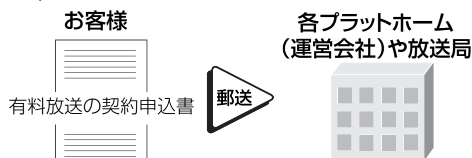
おしらせ

**万一、B-CAS カードを抜く場合は**

- 本体の電源スイッチで電源を切り、電源コンセントを抜いた状態で、B-CAS カードを持ち、ゆっくりと抜いてください。
- 破損などにより B-CAS カードの再発行を依頼する場合は、費用が必要です。詳しくは、B-CAS カスタマーセンターにご連絡ください。（連絡先はカードに記載されています。）
- すべての接続を終えて電源を入れた後、「システム動作テスト」（▶ **167** ページ）を行うと、カード番号が表示され、B-CAS カードが正しく挿入されているか確認できます。

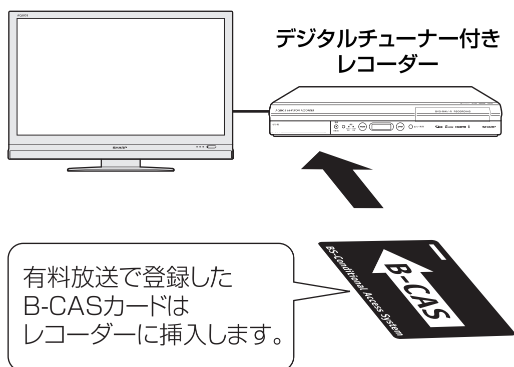
## WOWOW や スカパー! e2 などの有料放送を見るときは

- 有料放送を視聴するには、スカパー！ e2 などの各プラットホーム（運営会社）や放送局との視聴契約が必要です。それぞれの契約申込書に必要事項を記入し、郵送してください。（インターネットで申し込める場合もあります。）




## お手持ちのデジタルチューナー付きレコーダーで有料放送の受信契約をしている場合には

- デジタルチューナー付きレコーダーを使って有料放送を録画するときは、有料放送の受信契約時に登録したB-CASカードがレコーダーに挿入されていることをご確認ください。受信契約時に登録した B-CAS カードがレコーダーに挿入されていないと有料放送を録画することはできません。




- レコーダーで受信している内容を本機で視聴したいときは、リモコンの入力切換ボタンでレコーダーが接続されている外部入力に切り換えてください。
- 有料放送を録画しながら別の有料放送を視聴したい場合は、複数の有料受信契約をする必要があります。

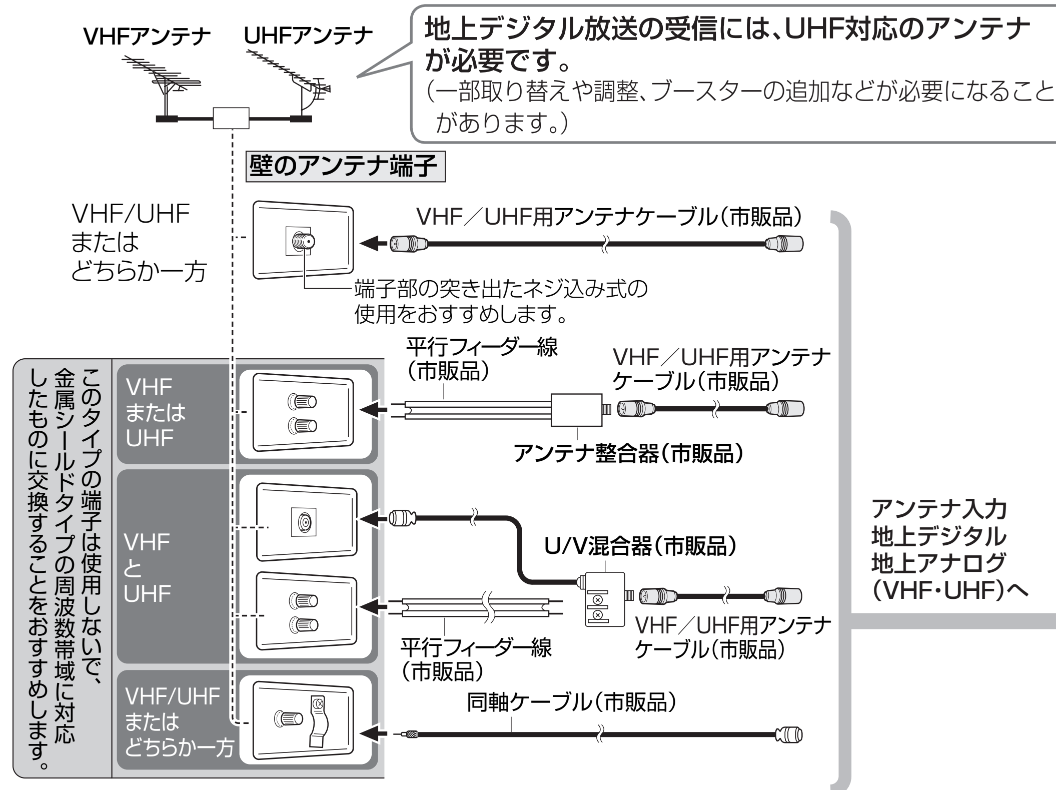


# アンテナをつなぐ（テレビだけをつなぐ場合）

● 録画機器もつなぐ場合は、「アンテナをつなぐ（レコーダー（録画機器）もつなぐ場合）」（▶ **38 ～ 39** ページ）をご覧ください。

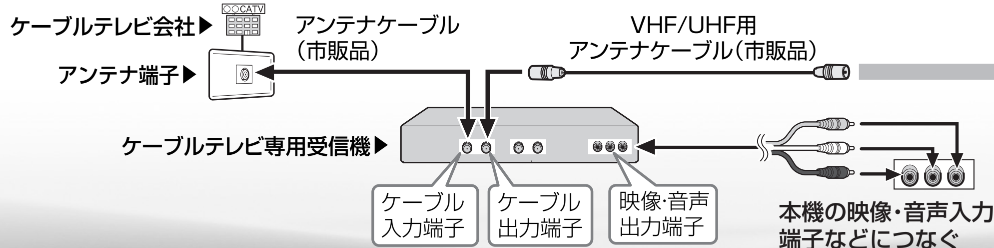
## 地上デジタル・地上アナログ放送用アンテナとつなぐ

● 地上デジタル放送と、地上アナログ放送（従来の放送）を見るための接続です。
● BS デジタル放送や 110 度 CS デジタル放送も見る場合は、「BS・110 度 CS デジタル放送用アンテナとつなぐ」（▶ **37** ページ）をご覧ください。
● 一部、追加の部品が必要になる場合があります。販売店にご相談ください。

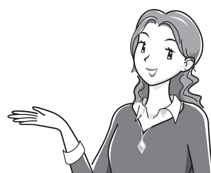



## ケーブルテレビを見るときは

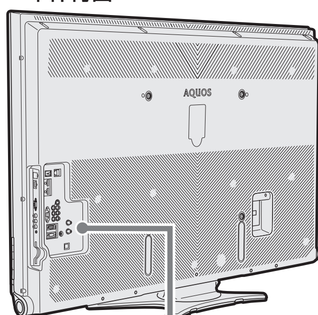
● **接続については、CATV（ケーブルテレビ）会社にお問い合わせください。**
● CATV（ケーブルテレビ）会社が地上デジタル放送をパススルー方式（▶ **58** ページ）で再送信している場合は、地上デジタル放送が楽しめます。
- 本機で受信できるのは、「UHF帯」、「VHF帯」、「ミッドバンド（MID:C13～C22）帯」、「スーパーハイバンド（SHB:C23～C62）帯」です。トランスモジュレーション方式の場合、ケーブルテレビ専用受信機を介して視聴できます。



放送の種類により以下のアンテナが必要です。
**地上デジタル放送**……………………………UHFアンテナ
**BSデジタル／110度CSデジタル放送** ….BS・110度CSデジタル共用アンテナ



▼本体背面



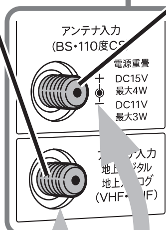



ケーブルをつなぐときは、スパナなどの工具で強く締め付けないでください。

アンテナ入力
地上デジタル
地上アナログ
(VHF・UHF)

アンテナ入力
BS・110度
CSデジタル

▶アンテナ端子部




録画機器をつなぐ場合のアンテナのつなぎかたは…
▶次ページをご覧ください。

## BS・110度CSデジタル放送用アンテナとつなぐ

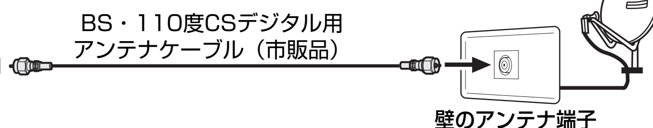
- ご使用の環境により、以下のどちらかの接続を行ってください。
- かんたん初期設定では、「BS/CSアンテナ設定」で「する」を選択します。(▶ **51** ページの手順 **5**)



**おしらせ**

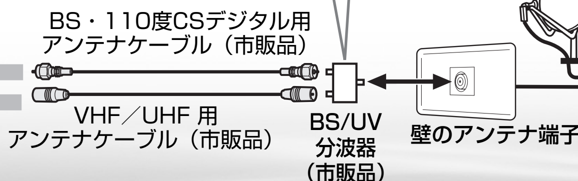
- **接続し直すときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。(▶ 41 ページ)**
  (BS・110度CSデジタルアンテナ入力端子は、BS・110度CSデジタルアンテナに取り付けられたBS・110度CSコンバーターに+15V／+11Vの電源を供給する働きも持っています。この電源は、アンテナに対して電源を供給するためのものです。本機とアンテナの間にブースターなどの機器を取り付けて使用される場合は、専用の電源が必要です。)
- 市販のブースター、アンテナ線や分配器をご使用になる場合は、110度CS帯域(2150MHz)まで対応しているものをご使用ください。(アンテナ線はS-5C-FBなど。)詳しくはお買いあげの販売店にご相談ください。
- 従来のBSアナログアンテナでは、110度CSデジタル放送は受信できません。また、BSデジタル放送も場合によっては映らないことがあります。

### BS・110度CSデジタル共用アンテナを個人で設置しているとき
(BS・110度CSデジタルとVHF/UHFが別の端子のとき)




### マンションなどの共聴システムで受信するとき
(BS・110度CSデジタルとVHF/UHFが混合されているとき)

BS/UV分波器(市販品)は金属シールドタイプで110度CS帯域(2150MHz)まで対応したものをご使用ください。



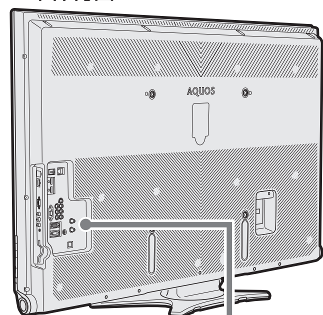
# アンテナをつなぐ（レコーダー（録画機器）もつなぐ場合）

## デジタルチューナー搭載のレコーダー（録画機器）の場合

アンテナケーブルは、できるだけ太くて短いアンテナケーブルをお使いください。アンテナケーブルが長くなるほど受信した電波の強度が弱くなります。

### 地上デジタルと地上アナログの入力が同じ端子の録画機器につなぐとき

▼本体背面




アンテナ入力
BS・110度
CSデジタル

アンテナ入力
地上デジタル
地上アナログ
（VHF・UHF）

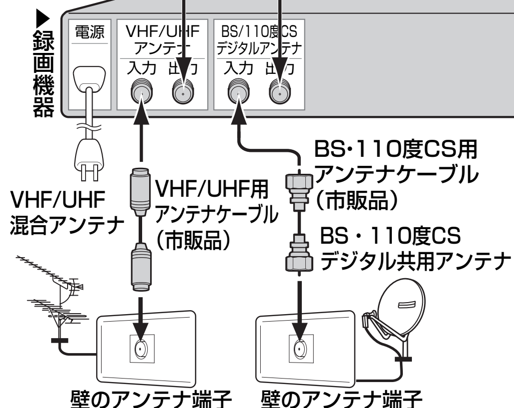
◀アンテナ端子部



ケーブルをつなぐときは、スパナなどの工具で強く締め付けないでください。

VHF/UHF用
アンテナケーブル
（市販品）

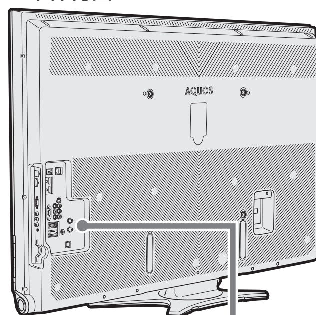
BS・110度CS用
アンテナケーブル
（市販品）




● 壁のアンテナ端子がVHF/UHF/BS混合の場合は、次のページをご覧ください。

### 地上デジタルと地上アナログの入力が別々の端子の録画機器につなぐとき

▼本体背面




アンテナ入力
BS・110度
CSデジタル

アンテナ入力
地上デジタル
地上アナログ
（VHF・UHF）

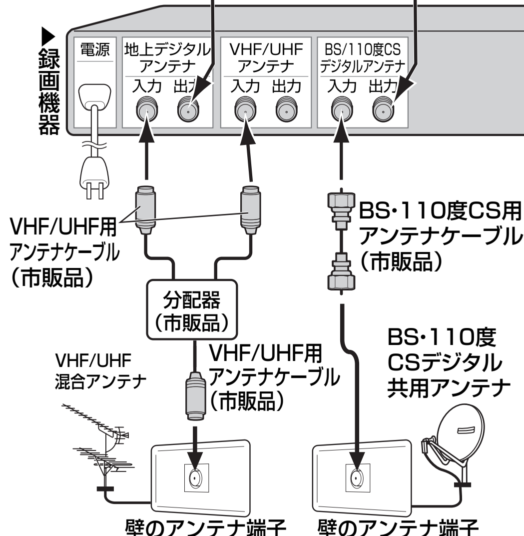
◀アンテナ端子部



ケーブルをつなぐときは、スパナなどの工具で強く締め付けないでください。

VHF/UHF用
アンテナケーブル
（市販品）

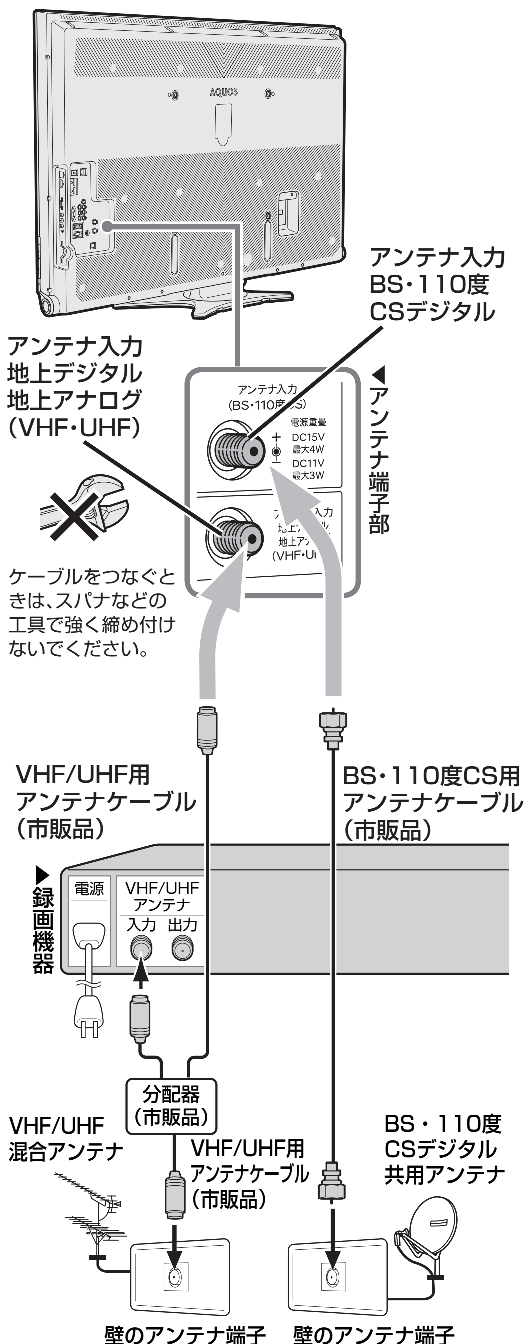
BS・110度CS用
アンテナケーブル
（市販品）



## デジタルチューナーを搭載していないレコーダー（録画機器）の場合

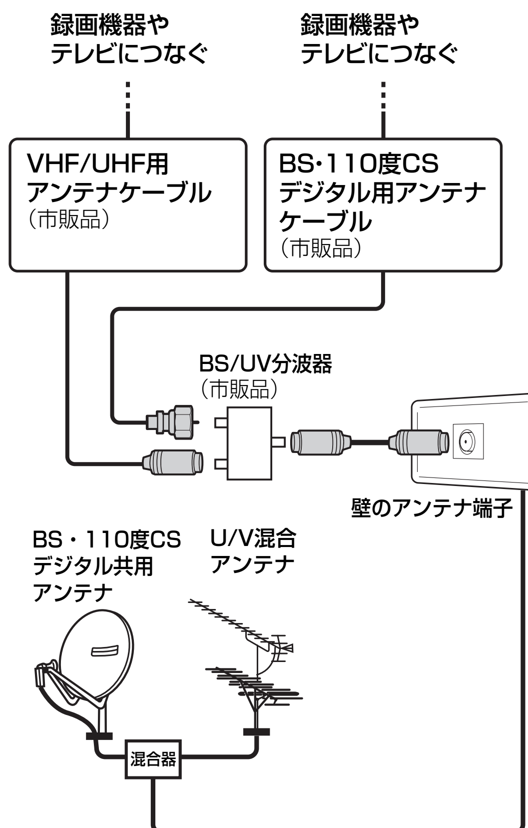
## 壁のアンテナ端子がVHF/UHF/BS 混合の場合

アンテナケーブルは、できるだけ太くて短いアンテナケーブルをお使いください。アンテナケーブルが長くなるほど受信した電波の強度が弱くなります。




- 壁のアンテナ端子が VHF/UHF/BS 混合の場合は、右記をご覧ください。

- 壁のアンテナ端子が VHF/UHF/BS 混合の場合は、BS/UV 分波器（市販品）を使って、VHF/UHF 用と BS･110 度 CS デジタル用の信号を分けてから録画機器やテレビにつなぎます。




BS/UV 分波器（市販品）は
金属シールドタイプで
110 度 CS 帯域（2150MHz）まで対応したものをご使用ください。

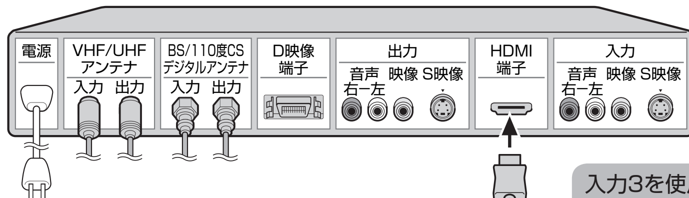


# レコーダーやプレーヤーをつなぐ

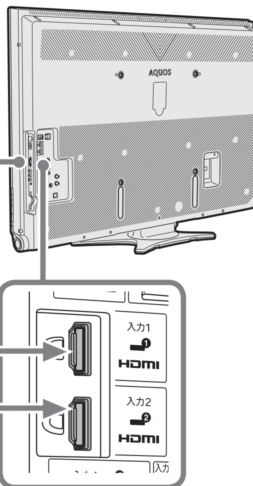
BD・DVD・ビデオテープなどの映像を見るためのつなぎかたです。
アンテナのつなぎかたは
**36 ～ 39** ページをご覧ください。

## HDMI 端子のある録画機器につなぐ場合の接続例

▼録画機器（地上デジタルと地上アナログの入力が同じ端子の例）




▼本体背面




HDMIケーブル
（市販品）
HDMI規格認証品をご使用ください。

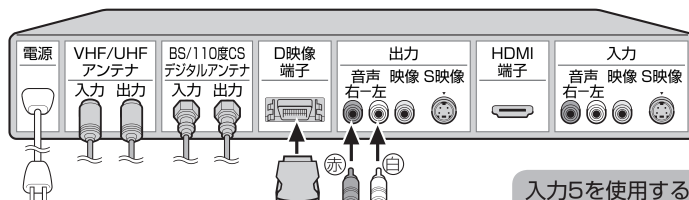
- HDMI ケーブルは、必ず市販の HDMI 規格認証品をご使用ください。規格外のケーブルを使用した場合、映像が映らない、音が聞こえない、ファミリンクが動作しないなど、正常な動作ができません。

### AQUOS レコーダーと接続している場合は

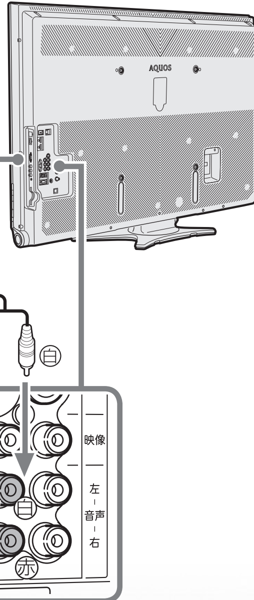
- 「ファミリンク設定」をします。
  ▶ **132** ページ

## D 映像端子のある録画機器につなぐ場合の接続例

▼録画機器（地上デジタルと地上アナログの入力が同じ端子の例）




▼本体背面




音声ケーブル（市販品）

D映像ケーブル（市販品）

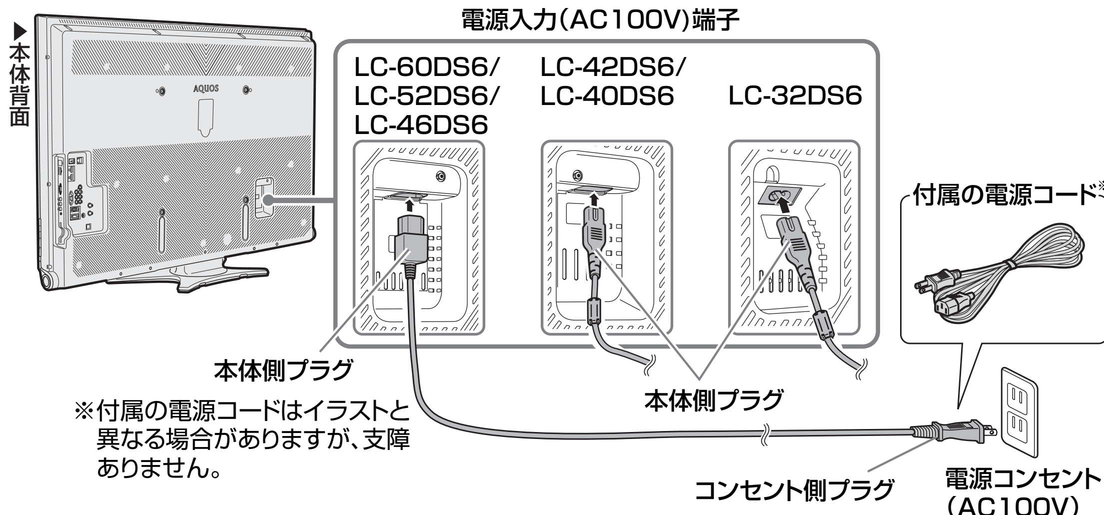
録画機器に HDMI 端子も D 映像端子もない場合は S 映像端子または映像端子につなぎます。
**112 ～ 113** ページをご覧ください。

# 電源コードをつないで ケーブルやコードをまとめる

## 電源コードをつなぐ

**⚠注意　接続が終わるまでは、電源を入れないでください。**

● 付属の電源コードの本体側プラグを、本体背面右側の「電源入力（AC100V）端子」に接続し、コンセント側プラグをご家庭のコンセントに接続します。




・本機は主電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。

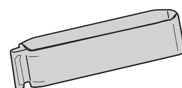



- 電源コードのプラグは抜けないように、確実に接続してください。
- 電源プラグは、コンセントに差し込んだ直後に抜かないでください。まれに、初期設定の状態に戻り、「番組予約」などが消去されます。このような場合、必要に応じて再度、設定を行ってください。（再設定できないものもあります。）
- 使用中にいきなり電源プラグを抜いたり、電源をしゃ断したりしないでください。故障の原因になります。

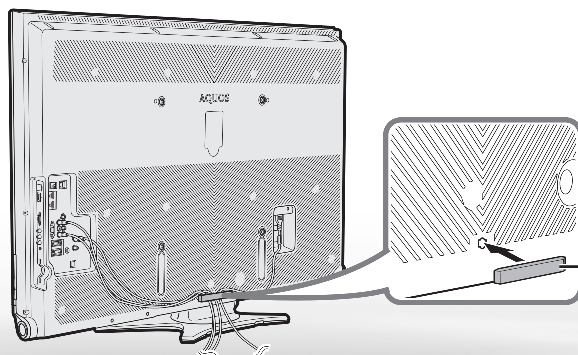
## つないだケーブルやコードをまとめる

● 本機につないだケーブルが誤って強く引かれた場合、端子部が破損するおそれがあります。端子部の負荷を軽減して破損防止を図るために、ケーブル類は必ず付属のケーブルクランプで固定してください。

付属のケーブルクランプ



※LC−60DS6は、ケーブルクランプを本体に取り付け済みです。






# 本機を固定して転倒を防ぐ

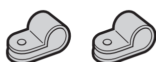
**⚠注意**

- 地震等での製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、転倒・落下防止対策を行ってください。
- 転倒･落下防止器具を取り付ける壁や台の強度によっては、転倒･落下防止効果が大幅に減少します。その場合は、適切な補強を施してください。
  また、転倒・落下防止対策は、けがなどの危害の軽減を意図したものですが、すべての地震に対してその効果を保証するものではありません。

● 転倒防止を行う前にすべての接続を済ませておいてください。

## 壁や柱に固定する

付属の転倒防止用部品

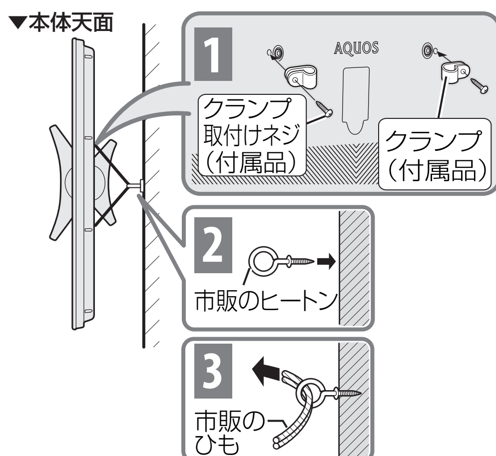

クランプ×2


クランプ
取付けネジ×2

**1** 付属の転倒防止用クランプ（2 個）を、付属のクランプ取付けネジで本機に取り付ける

**2** 市販の金具（ヒートン）を壁または柱に取り付ける

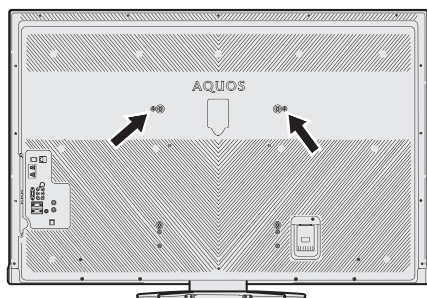
- ひもを固定する金具は、ひもがはずれない形状のヒートンをご使用ください。
- 取り付けた金具が容易にはずれないか確認してください。



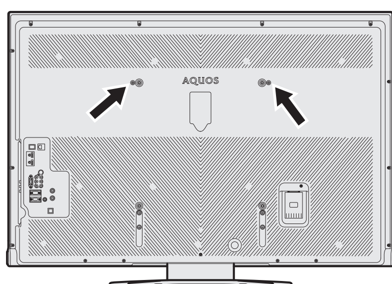

**3** 本機に取り付けたクランプと、壁または柱に取り付けた金具（ヒートン）の穴に、市販の丈夫なひもを通して本機を固定する

## 転倒防止クランプを取り付ける位置

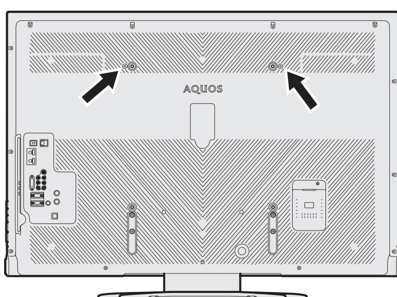
### LC-60DS6




### LC-52DS6

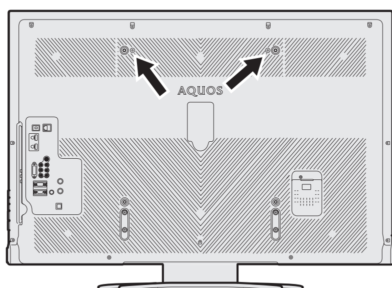



### LC-46DS6



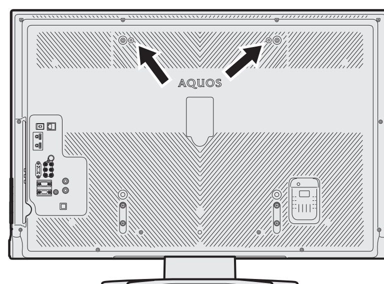

### LC-42DS6

- クランプを取り付けるときは、同じ形状のネジ 2 本を使います。



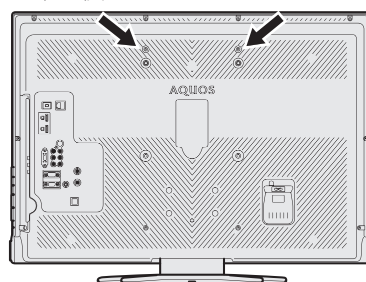

### LC-40DS6

- クランプを取り付けるときは、同じ形状のネジ 2 本を使います。




### LC-32DS6

- クランプを取り付けるときは、同じ形状のネジ 2 本を使います。






## テレビ台などに固定する

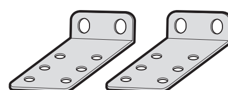
### LC-60DS6/LC-52DS6/LC-46DS6 の場合



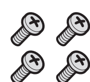

- 必ず 2 人以上で作業を行ってください。
- 台の上に設置する場合は、本機の重量に耐えうる、十分な幅と奥行きのある、堅固で転倒しにくい台をお使いください。
- 設置する台がガラスや金属など市販のネジで固定できない場合は、壁や柱に固定してください。（▶ **42** ページ）

付属の転倒防止用部品

固定金具×２



ネジ×４

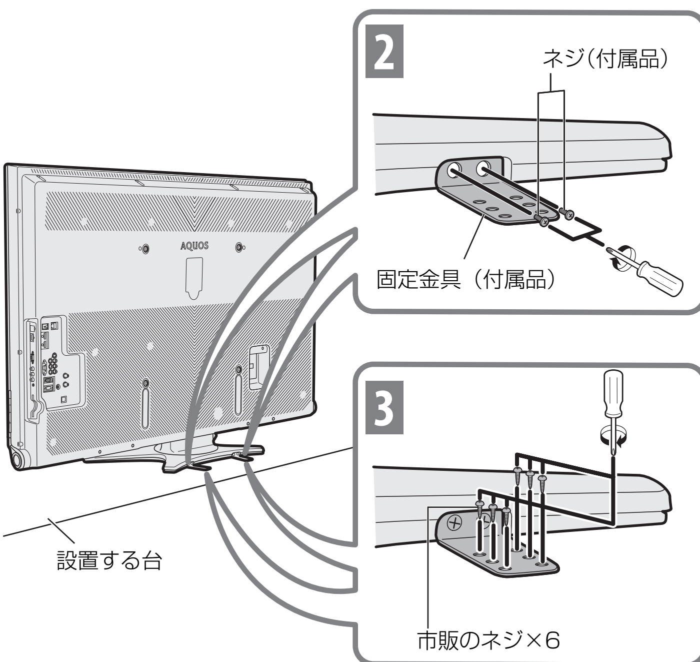


**1** 設置する台などの上に位置決めする

**2** 付属の固定金具を取り付ける

**3** 市販のネジを使い、固定金具の穴に上からネジを取り付けて固定する

- 市販のネジは、確実に固定できる形状のものを使用してください。



## LC-42DS6/LC-40DS6/LC-32DS6 の場合

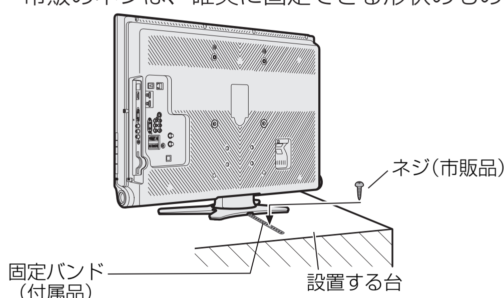
・ 下記イラストはLC-32DS6ですが、LC-42DS6 および LC-40DS6 の固定のしかたも同じです。




・ 必ず 2 人以上で作業を行ってください。
・ 台の上に設置する場合は、本機の重量に耐えうる、十分な幅と奥行きのある、堅固で転倒しにくい台をお使いください。
・ 設置する台がガラスや金属など市販のネジで固定できない場合は、壁や柱に固定してください。（▶ **42** ページ）

### 市販のネジを使い、固定バンドの穴に上からネジを取り付けて固定する

・ 市販のネジは、確実に固定できる形状のものを使用してください。

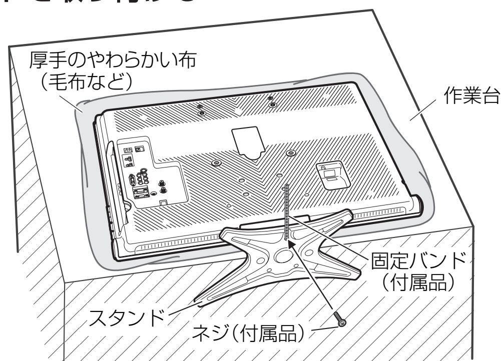



### スタンドに固定バンドを取り付けるには

● スタンドに固定バンドを取り付ける前に、本機にスタンドを取り付けたときは、次の方法で固定バンドを取り付けてください。

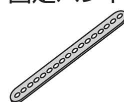
**1** 作業をする平らな台の上に厚手の柔らかい布などを敷き、その上に画面を下にしたうつ伏せの状態で本機を置く

**2** スタンド底面に、転倒防止用の固定バンドを取り付ける




**3** 本機を起こし、設置する台などの上に位置決めする

付属の転倒防止用部品

固定バンド


ネジ※

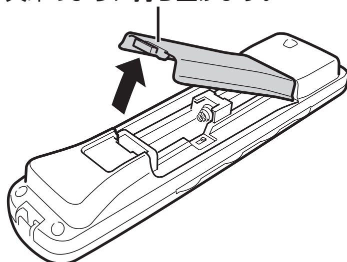

※ネジは 2 種類あります。クランプ取り付けネジと間違わないようにしてください。
固定バンド用のネジは 1 本のみ、クランプ取り付けネジは、同じ形状のものが 2 本あります。

# 電源を入れる

## リモコンに乾電池を入れる

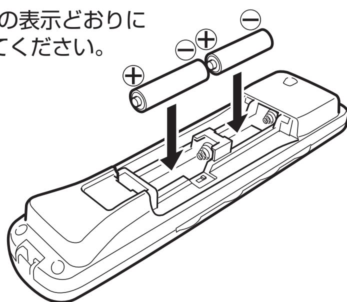
**1** リモコン裏側の電池カバーを開ける

△部分を軽く押しながら、カバーを矢印のように持ち上げます。

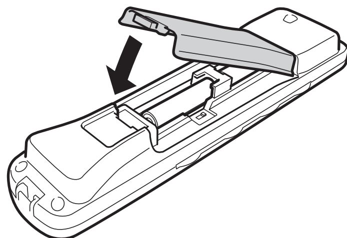


**2** 付属の単 3 形乾電池(アルカリ)を入れる

⊕⊖ の表示どおりに入れてください。



**3** 電池カバーを元どおりに閉める

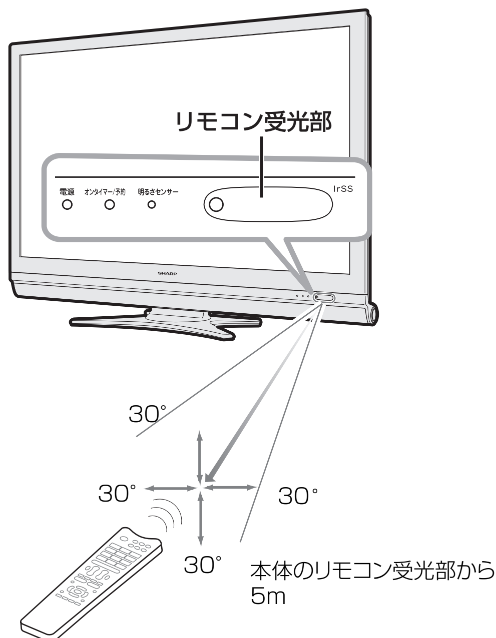


おしらせ

**乾電池を交換するときは**

- 乾電池は単 3 形のアルカリ乾電池をご使用ください。

## リモコンで操作できる範囲




リモコン送信の範囲と距離、本体のリモコン受信の範囲と距離を合わせて確実に 1 個のリモコンボタンを押してください。

重 要

**リモコン使用上のご注意**

- リモコンには衝撃を与えないでください。また、水にぬらしたり湿度の高いところに置かないでください。
- リモコン番号(▶ **108** ページ)を設定する機能があるため、リモコンが付属している本機以外の AQUOS では正しく操作できない場合があります。

リモコンを操作しても時々反応しなくなったときなどは、乾電池の寿命が考えられます。
早めに新しい乾電池と交換してください。

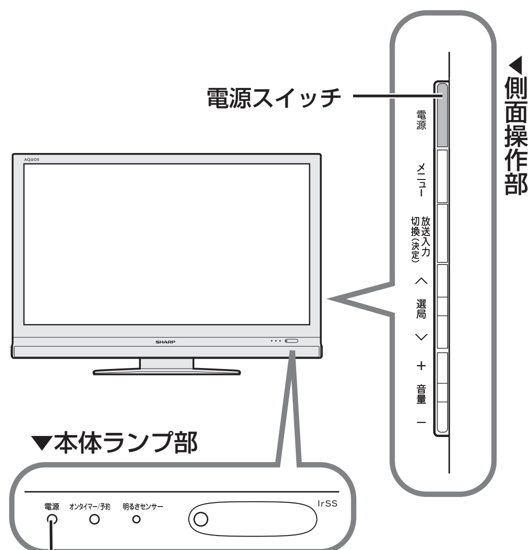


## 電源を入れる

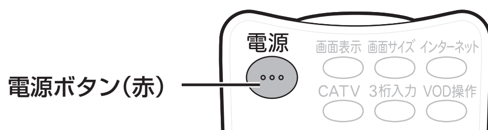
● あらかじめケーブル類を接続してください。

**1** 本体の側面操作部にある電源スイッチを押し、電源を入れる

・電源ランプが緑色に点灯します。




**2** リモコンの電源ボタン（赤）で電源を入／切する









**おしらせ**

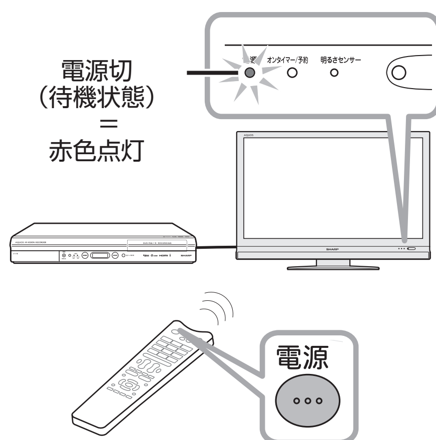
- 本機は電源待機状態のときでも、デジタル放送局と通信を行います。
- 本機の電源を切る際、電源が切れるまでにしばらく時間がかかることがあります。（本機内部の情報をメモリーに記憶するための時間です。）
- 電源コードを接続している場合は、本体の電源スイッチで電源を切っても微少な電力が消費されています。

### クイック起動機能について（▶ 94 ページ）

- リモコンで電源を入れたとき、起動時間を短縮してすぐに操作できる状態にする機能です。（この機能を使用すると待機時の消費電力が増えますので、あらかじめ同意の上でご使用ください。）

### 録画中の電源（切）について

- 本機のモニター出力（録画出力）からデジタル放送を出力してビデオデッキなどで録画する場合、本体の電源スイッチで電源を切らないでリモコンで電源を切る（待機状態にする）ようにしてください。



# テレビを見るための設定をする

## 本機の機能と操作のしかた（メニューの基本操作）

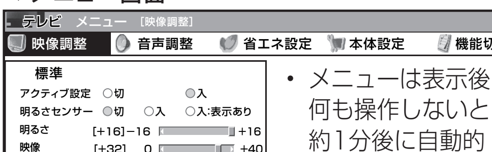
- 本機をお使いになるときに、設定を行うための画面を呼び出します。この、設定を行う画面のことを「メニュー」と呼びます。
- メニューからさまざまな設定が行えます。
（▶49ページ）



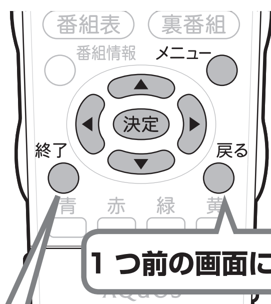

### 1 メニューを表示する

メニュー ◯ を押す

▼メニュー画面



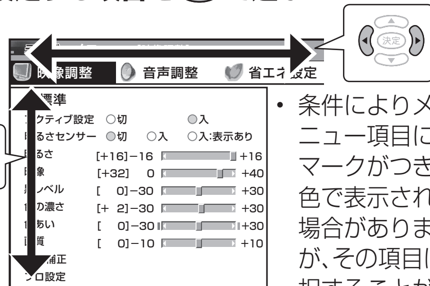

- メニューは表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。




### 2 項目を選ぶ

① 設定する項目の分類を ◀▶ で選ぶ

② 設定する項目を ▲▼ で選ぶ

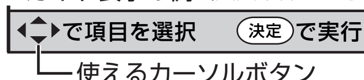



- 条件によりメニュー項目に⊘マークがつき、灰色で表示される場合がありますが、その項目は選択することができません。

③ ガイド表示に「決定」が表示されているときは（決定）を押す

ガイド表示に「決定」が表示されていないときは手順 3 に進む

▼ガイド表示の例（画面下部に表示されます）

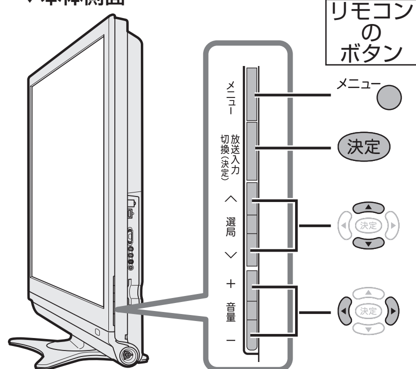



使えるカーソルボタン

- 表示中の画面で使用できるボタンが案内されています。案内は、画面によって異なります。

### メニューは本体のボタンでも操作できます

▼本体側面




メニューを表示しているときは、上図のように本体のボタンが、メニューボタン、決定ボタン、カーソルボタンとして機能します。

### 3 ガイド表示を参考に、操作を進める

**操作方法は、機能や項目によって異なります。**
**使用するボタンについては、ガイド表示を参考にしてください。**

# メニューの項目の一覧

▼メニュー画面

テレビ　メニュー　[映像調整]

映像調整　音声調整　省エネ設定　本体設定　機能切換　デジタル設定　お知らせ

## 映像調整

映像をお好みの状態に調整する項目です。

| 項目 | ページ |
|---|---|
| アクティブ設定／明るさセンサー／明るさ／映像／黒レベル／色の濃さ／色あい／画質／肌色補正 | ▶100 |
| プロ設定 | ▶101 |

## 音声調整

音声をお好みの状態に調整する項目です。

| 項目 | ページ |
|---|---|
| オートボリューム | ▶104 |
| 高音／低音／バランス／サラウンド／音質補正 | ▶103 |

## 省エネ設定

電力資源を有効に使用するための設定項目です。

| 項目 | ページ |
|---|---|
| 無信号オフ※8 | ▶155 |
| 無操作オフ | ▶155 |
| オフタイマー | ▶154 |

## 本体設定

使用環境に合わせた設置調整に関する機能の項目です。

| 項目 | ページ |
|---|---|
| かんたん初期設定※8 | ▶50･52 |
| 地域設定※9 | ▶56 |
| チャンネル設定※1 | ▶58･61 |
| アンテナ設定※1 | ▶54 |
| 視聴環境設定(音声) | ▶105 |
| 声の聞きやすさ設定 | ▶104 |
| 入力スキップ設定 | ▶116 |
| 入力解像度※2 | ▶150 |
| 自動同期調整※2 | ▶149 |
| 入力表示選択※4 | ▶116 |
| 位置調整※3 | ▶96 |
| 画面調整※2 | ▶149 |
| オートワイド※3※10 | ▶98 |
| 映像反転 | ▶107 |
| クイック起動設定 | ▶94 |
| Language(言語設定) | ▶275 |
| 時計設定 | ▶94･95 |
| リモコン番号設定 | ▶108 |
| 個人情報初期化 | ▶247 |

## 機能切換

本機のいろいろな機能の設定項目です。

| 項目 | ページ |
|---|---|
| ファミリンク設定 | ▶132･139 |
| 入力選択※5 | ▶116 |
| 入力音声選択※6 | ▶150 |
| 入力6端子設定 | ▶125･144 |
| ヘッドホン設定 | ▶110 |
| デジタル固定※1 | ▶126 |
| 字幕表示設定※1 | ▶91 |
| 番組名表示設定※1 | ▶93 |
| ゲーム時間表示設定※4 | ▶141 |
| 映像オフ | ▶107 |
| オンタイマー設定 | ▶95 |
| チャイルドロック | ▶153 |
| 画面表示色設定 | ▶107 |
| 画面文字サイズ設定 | ▶106 |
| IrSS自動切換※8 | ▶225 |

## デジタル設定

デジタル放送を視聴するための設定項目です。

| 項目 | ページ |
|---|---|
| デジタル音声設定※7※11 | ▶143 |
| ダウンロード設定 | ▶246 |
| 番組表設定※9 | ▶88･89 |
| 通信設定※7 | ▶165･166･178 |
| IPTV設定※9 | ▶196･198･204 |
| 暗証番号設定※9 | ▶152 |
| 視聴年齢制限設定※9 | ▶153 |
| ネットサービス制限設定 | ▶168･177･185 |
| システム動作テスト | ▶167 |

## お知らせ

本機が受信した情報を確認するための項目です。

| 項目 | ページ |
|---|---|
| 受信メッセージ一覧／ボード※8※10／受信機レポート／B-CASカード番号表示 | ▶245 |

※1　テレビ視聴時のみ表示されます。
※2　入力７選択時のみ表示されます。
※3　入力７、インターネット、ホームネットワーク、IrSS 選択時は表示されません。
※4　入力１～７選択時のみ表示されます。
※5　入力４～６選択時のみ表示されます。
※6　入力２または入力７選択時のみ表示されます。
※7　入力１～７選択時は表示されません。
※8　インターネット、ホームネットワーク、IrSS 選択時は表示されません。
※9　テレビ視聴時または IPTV 視聴時に表示されます。
※10　IPTV 視聴時は表示されません。
※11　IrSS 選択時は表示されません。



### おしらせ

- ここでは、説明のために本機で表示されるすべてのメニュー項目を記載していますが、実際にすべての項目が同時に表示されることはありません。本機の状態により必要な項目が表示されます。
- ⃠マークがつき、灰色で表示されるメニュー項目は、選択できません。
- メニュー項目の詳細は「メニュー項目の一覧」(▶248～251ページ)をご覧ください。
- メニューの表示内容は変更される場合があります。
- メニュー画面や電子番組表などの表示色を変更することができます。(画面表示色設定▶107ページ)
- メニュー画面に表示される文字の大きさを大きくすることができます。(画面文字サイズ設定▶106ページ)

メニュー画面を英語で表示するには ▶275ページ
To display menu screens in English ▶Page 275

# 放送を受信するために最初に必要な設定（かんたん初期設定）について

● お買いあげ後、B-CAS カードを入れて、初めて電源を入れると「かんたん初期設定」の画面が表示されます。「かんたん初期設定」は画面を見ながら操作・設定してください。受信できる地上デジタル・地上アナログ放送のチャンネルが設定されます。

**かんたん初期設定を中断した場合は…**

- 初めて電源を入れて「かんたん初期設定」を行っている途中で電源が切れた場合は、次に電源を入れた場合に再度「かんたん初期設定」画面になります。
- 「かんたん初期設定」をリモコンの終了ボタンを押して終了した場合は、次に電源を入れても「かんたん初期設定」画面が表示されません。メニューから選んで「かんたん初期設定」をやり直してください。（▶52ページ）

電源 画面表示 画面サイズ インターネット CATV 3桁入力 VOD操作 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10/0 11 12 放送切換 地上D BS CS 地上A 消音 音量 選局 入力切換 データ連動 AVポジション オフタイマー 機能選択 (画質切換) ファミリンク 番組表 裏番組 番組情報 メニュー 決定 終了 戻る 青 赤 緑 黄

**おしらせ**

- 設定中に戻るボタンで一つ前の画面に戻れます。

- ネットワーク機能（インターネットや IPTV など）をお使いになる場合は、ブロードバンドルーターと LAN 端子を市販の LAN ケーブルで接続してください。

## 1 メッセージを確認して決定する

決定を押す

接続確認 / 地域設定 / 郵便番号設定 / チャンネル設定 / BS/CSアンテナ設定 / IPTV設定 / 完了確認

アンテナ線の接続はお済みですか?
お済みでない場合は、一旦電源を切り、
「かんたんガイド」、または「取扱説明書」に
従って正しく接続してください。

AVポジションを「標準」に設定しました。
ご家庭での視聴に適した映像・音声設定です。

次へ

**途中で設定を中止するときは**

- 電源をお切りください。再度電源を入れると「かんたん初期設定」画面が表示されます。

**B-CAS カードが正しく挿入されていないときは**

- 「B-CAS カードを正しく挿入してください。」と表示されます。
  電源を切り、▶ **34** ページの手順に従って B-CAS カードを挿入してください。

**リモコンと本体のリモコン番号が異なるときは**

「リモコンと本機のリモコン番号が違うため操作できません。」と表示されます。
リモコンの電池カバーを開けリモコン番号切換スイッチを切り換えてください。

## ◆地域を設定する

## 2 ①お住まいの地域を選ぶ

で選び 決定を押す

接続確認 / 地域設定 / 郵便番号設定 / チャンネル設定 / BS/CSアンテナ設定 / IPTV設定 / 完了確認

お住まいの地域を設定してください。

| | |
|---|---|
| 北海道 | 東北 |
| 関東 | 甲信越／北陸 |
| 中部／東海 | 近畿 |
| 中国／四国 | 九州／沖縄 |

②お住まいの都道府県または地域を選ぶ

## ◆郵便番号を入力する

## 3 郵便番号を入力する

1 ～ 10/0 で入力し 決定を押す

接続確認 / 地域設定 / 郵便番号設定 / チャンネル設定 / BS/CSアンテナ設定 / IPTV設定 / 完了確認

お住まいの郵便番号を入力してください。

8 1 6 - 8 4 0 8

次へ

- 「0」を入力するときは 10/0 を押します。

## ◆チャンネルを設定する

**4** 「する」を選ぶ



で選び
決定
を押す

地上デジタル放送と地上アナログ放送の
チャンネル設定をしますか?
設定しない場合は、「しない」を選択してください。
現在の地域設定は○○です。

する　しない

・チャンネル設定が終わるまでしばらくお待ちください。



・自動的に地上デジタル放送・地上アナログ放送のチャンネルが登録されます。

地上Dサーチ中　:1
受信チャンネル　:●●ch
放送局名　:△△

| | | |
|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 |
| 7 | 8 | 9 |
| 10 | 11 | 12 |

1 ～ 12 は、リモコンの**数字ボタン（チャンネルボタン）**に対応しています。

・次の画面が表示されたらチャンネル設定は完了です。

BS／CSのアンテナを設定しますか?
設定しない場合は、「しない」を選択してください。

する　しない

**おしらせ**

**チャンネル設定の途中で「地上デジタル放送のチャンネルが見つかりませんでした。」と表示されたときは**

- **地上デジタル放送を受信できる地域の場合**
  本体の電源スイッチでいったん電源を切ってVHF/UHFアンテナの接続を確認してください。電源を入れ直すとかんたん初期設定の画面が表示されます。
  なお、地上デジタル放送の受信には、UHFアンテナが必要です。
- **まだ、地上デジタル放送を受信できない地域の場合**
  決定ボタンを押してください。アナログ放送のチャンネル設定が始まります。

**チャンネル設定の途中で「地上アナログ放送のチャンネルが見つかりませんでした。」と表示されたときは**

- **地上アナログ放送を受信する場合**
  本体の電源スイッチでいったん電源を切ってVHF/UHFアンテナの接続を確認してください。電源を入れ直すとかんたん初期設定の画面が表示されます。
- **地上アナログ放送を受信しない場合**
  決定ボタンを押して手順 **5** へ進みます。

## ◆ BS・CS アンテナを設定する

**5** 「する」または「しない」を選ぶ



で選び
決定
を押す

・BS・CSアンテナを接続しない場合は「しない」を選び、次ページの手順 **7** に進みます。

BS／CSのアンテナを設定しますか?
設定しない場合は、「しない」を選択してください。

する　しない

・「する」を選んだときは、次の画面が表示されます。

BS/CSアンテナ電源自動設定中
受信強度　BS−15

・次の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。

BS/CSアンテナ電源を
「オート」に設定しました。
受信強度が60以上になるように
アンテナの向きを調整してください。
受信強度　BS−15
現在値 95　最大値 95
受信状態:良好です。[A]
次へ




**次の画面が表示されたときは**

接続確認
地域設定
郵便番号設定
チャンネル設定
BS/CSアンテナ設定
IPTV設定
完了確認

BS/CS信号が検出できませんでした。
手動で再設定するか、一旦電源を切り
アンテナ接続を再確認してから
再度かんたん初期設定を実行してください。
設定しない場合は、「次へ」を選択してください。
受信強度　BS−15
現在値 0　最大値 0
次へ　手動で再設定

- **BS・CSアンテナを接続していないとき**
  「次へ」を選び決定ボタンを押してください。
- **BS・CSアンテナを接続しているとき**
  本体の電源スイッチでいったん電源を切って、BS・110度CSデジタル用アンテナケーブルの接続を確認してください。（▶ **37 ～ 39** ページ）
  電源を入れ直すとかんたん初期設定の画面が表示されます。

**上記の画面で「手動で再設定」を選んだときは**

接続確認
地域設定
郵便番号設定
チャンネル設定
BS/CSアンテナ設定
IPTV設定
完了確認

受信強度が60以上になるように
アンテナの向きを調整してください。
BS・CS アンテナ電源　オート　入　切
受信強度　BS−15
現在値 0　最大値 0
受信状態:受信できません。[E]

・左右カーソルボタンで、BS・CSアンテナに電源を供給するかを選び、決定ボタンを押したあと、「次へ」で決定ボタンを押すと、次ページの手順 **7** の画面が表示されます。

**アンテナ接続を変更したときや移転などでBS・110度CSデジタル用アンテナの電源の設定を変えるときは（▶ 54 ～ 55 ページ）**

## 6 受信状態を確認して決定する

決定 を押す

設定
設定
アンテナ設定

BS/CSアンテナ電源を
「オート」に設定しました。
受信強度が60以上になるように
アンテナの向きを調整してください。

受信強度 BS−15

現在値 95 最大値 95

受信状態:良好です。【A】
次へ

- 「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは下記の対処が必要です。

### 「受信状態:良好です。【A】」と表示されないときは

| 画面に表示されるメッセージ例 | 対処のしかた |
|---|---|
| 受信強度が 60 以下です。【B】 | 受信強度が 60 以上になるようにアンテナの向きや接続を調整してください。 |
| アンテナ信号が強すぎます。【C】 | アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。 |
| アンテナ信号が不足しています。【C】 | ブースターの調整や取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。 |
| アンテナ信号が良くありません。【D】 | 本体の電源スイッチでいったん電源を切り、アンテナ線を確認してください。（▶ **37** ～ **39** ページ） |
| 受信できません。【E】 | 本体の電源スイッチでいったん電源を切り、アンテナの設置やアンテナ線を確認してください。（▶ **37** ～ **39** ページ） |

## 7 IPTV サービスを利用する場合は「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- **IPTV サービスを利用するには**
  IPTV サービスの契約、光回線の契約、ブロードバンド環境が必要です。本機をブロードバンド環境につないでおいてください。

定
設定
アンテナ設定

IPTVサービスの設定をしますか?
（IPTVサービスを提供する
光ファイバー回線の契約が必要です。）

する しない

## 8 設定された内容を確認し、間違いがなければ「完了」を選ぶ

で選び 決定 を押す

定
ナ設定

かんたん初期設定は、すべて終了しました。
（詳しい操作方法は、付属の「かんたんガイド」、
または「取扱説明書」をご覧ください。）

【設定内容】
B-CASカード :認識できました
地域設定 :○○
郵便番号 :〒○○○−○○○○
地上デジタル :受信可能
地上アナログ :受信可能
BS/CSアンテナ電源 :オート
IPTV :利用可能

完了 再設定

設定内容が表示されますので確認してください。

- これで設定は完了です。

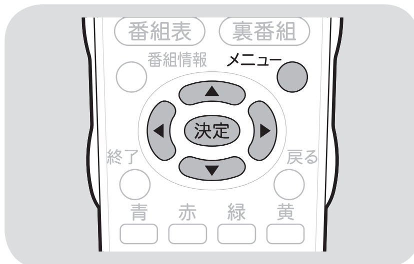
**映りかたを確かめましょう。▶70ページをご覧ください。**



おしらせ

- デジタル放送の双方向番組を利用する場合は、双方向通信のための接続と設定が必要です。（▶ **162 ～ 168** ページ）
- B-CAS カードの挿入や電話回線の接続が正しく行われているかをテストできます。（「システム動作テスト」▶ **167** ページ）

## 引っ越しなどで「かんたん初期設定」をやり直す場合は




## 1 メニューを表示する

メニュー を押し

## 2 「本体設定」－「かんたん初期設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

かんたん初期設定]
調整 省エネ設定 本体設定 機能切換
かんたん初期設定
地域設定
チャンネル設定
アンテナ設定

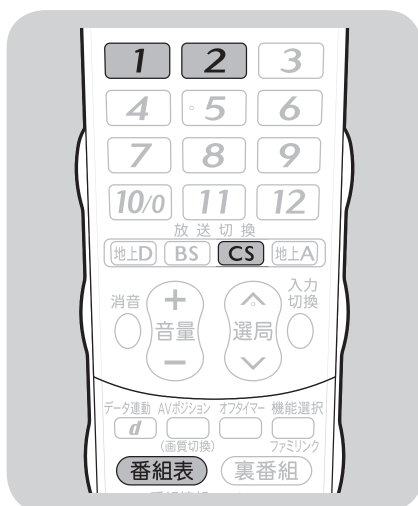
- 「かんたん初期設定」が表示されますので、かんたん初期設定を行ってください。（▶ **50** ページ）

## 「かんたん初期設定」を行っても受信できない放送があるときや設定の変更をしたい場合

● 次の設定を行ってください。

| | |
|---|---|
| **デジタル放送用アンテナの設定をする** | • デジタル放送のアンテナの向きの調整や信号の強さのテスト、BS・110 度 CS デジタル放送用アンテナへの電源供給の設定を行います。（▶ **54** ページ） |
| **お住まいの地域で放送されている地上デジタル放送を受信するために（地域選択／郵便番号設定）** | • デジタル放送の地域情報を視聴するために、お住まいの地域を選んで郵便番号を入力します。（▶ **56** ページ） |
| **地上デジタル放送のチャンネルを追加したり設定し直すときは** | • 受信できる地上デジタル放送のチャンネルを探します。（▶ **58** ページ） |
| **デジタル放送のチャンネルの個別設定** | • デジタル放送のチャンネルの設定を個別に変更することもできます。（▶ **59** ページ） |
| **地上アナログ放送のチャンネルを追加したり設定し直すときは** | • 地上アナログ放送（従来の VHF･UHF 放送）の受信設定です。工場出荷時は、東京地区で受信できる VHF チャンネルが設定されています。<br>• 受信できる地上アナログ放送のチャンネルを探します。（▶ **61** ページ） |
| **地上アナログ放送のチャンネルの個別設定** | • 地上アナログ放送のチャンネルの受信状態や設定を個別に変更することもできます。（▶ **68** ページ） |
| **CATV（ケーブルテレビ）のチャンネルの設定** | • CATV チャンネルのスキップを解除します。（▶ **69** ページ） |

## CS チャンネルのネットワーク情報を取得する（110 度 CS デジタル放送を初めて選局するとき）




● CS ネットワーク情報を取得するため、次の手順で操作してください。

**1** CS を押す

### CS デジタル放送を選ぶ

**2** 2 を押す

### 001ch を選んで、約 5 秒待つ

• 2009 年 4 月現在 CS001ch は放送されていません。

**3** 1 を押す

### 100ch を選んで、約 5 秒待つ

**4** 番組表 を押す

### 選局したい放送局のチャンネル番号が表示されることを確認する

**おしらせ**

**選局したい放送局のチャンネル番号が表示されない場合**

• 数字ボタン（チャンネルボタン）1 または 2 を押し、目的のチャンネル番号が表示されるまで、約 5 秒待ちます。（ 1 または 2 を押したとき、「現在放送されていません。[E203]」と表示される場合がありますが、そのままの状態で約 5 秒待ってください。そのまま待つことで CS ネットワーク情報を取得することができます。）

# デジタル放送用アンテナの設定をする

● デジタル放送用のアンテナの接続を変更したときなどは、再度アンテナ設定画面を見ながらアンテナ電源の設定やアンテナの向きを調整します。（初めて設置するときや引っ越したときなどは、「かんたん初期設定」（▶ **50・52** ページ）を行ってください。）




**重　要**

- アンテナ電源供給の設定は、アンテナに対して電源を供給するためのものです。もし、本機とアンテナの間にブースターなどの機器を接続して使用される場合は、専用の電源が必要です。

**おしらせ**

**アンテナ設定画面について**

- 共聴アンテナなどに接続したときの「BS・CS アンテナ電源」の設定を誤って「入」にしたり、新しくアンテナの接続を変更したりした場合で、「アンテナ線の接続や設定に不具合がありますのでアンテナ電源を「切」にしました。受信できない場合は、本体の電源を切ってから、アンテナの接続を確認してください。」などのお知らせが表示されたときは、電源を入れ直してください。
- アンテナ設定画面は無操作のまま 1 分経過しても消えません。消すときは、終了ボタンを押してください。

## BS・110度CSデジタル用アンテナの電源の設定を変える／電波の強さ（受信強度）を確認する

（例）BSデジタル放送のアンテナ設定をする

**1** BS を押す

### BS デジタル放送を選ぶ

- 画面に「放送が受信できません」と表示されても、設定は行えます。

**2** メニュー を押し

### メニューを表示する

- メニューは表示後、何も操作しないと約 1 分後に自動的に消えます。表示されている間に次の操作を行ってください。

**3** （▲▼◀▶）で選び 決定 を押す

### 「本体設定」－「アンテナ設定」を選ぶ

ュー ［本体設定 … アンテナ設定］

音声調整 | 省エネ設定 | 本体設定 | 機能切換

- かんたん初期設定
- 地域設定
- チャンネル設定
- アンテナ設定
- 視聴環境設定（音声）
- 声の聞きやすさ設定　［しない］
- 入力スキップ設定

**4** （▲▼）で選び 決定 を押す

### 「電源・受信強度表示」を選ぶ

### ◆アンテナに電源を供給するための設定

**5** （◀▶）で選ぶ

### 「オート」「入」「切」のいずれかを選ぶ

- 電源・受信強度表示
- 周波数設定
- 信号テスト－地上D
- 信号テスト－BS
- 信号テスト－CS

受信強度が60以上になるように
アンテナの向きを調整してください。

BS・CS アンテナ電源　オート　入　切

受信強度　BS－15

現在値 95　最大値 95

受信状態:良好です。［A］

| | |
|---|---|
| 「オート」 | 本機の電源が入っているとき、アンテナ電源の設定を自動的に制御してアンテナに電源を供給します。(リモコンで電源を切ったときは、アンテナ電源も切れた状態になります。) |
| 「入」 | 本機の電源が入っているとき、アンテナに電源を供給します。リモコンで本機の電源を切ったときも、常にアンテナ電源は「入」になります。「オート」を選んでBSデジタル放送が受信できたりできなかったりするときは、「入」を選びます。 |
| 「切」 | アンテナ電源が常に「切」になります。共聴アンテナに接続しているときなど、電源を供給しないときに選びます。 |

## ◆受信強度の調整

### 6 受信強度が最大になるようにアンテナの向きを調整する

度表示
-地上D
-BS
-CS
受信強度が60以上になるように
アンテナの向きを調整してください。
BS・CS
アンテナ電源　オート　入　切
受信強度　BS−15
現在値 95　最大値 95
受信状態:良好です。【A】

- 受信強度が 60 以上になるように、アンテナの向きを調整してください。(アンテナの向きの調整が済んでいる場合は、この手順は必要ありません。)

### 7 調整が終わったら決定ボタンを押す

決定
を押す

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。



おしらせ

- 手順 6 で「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは、アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ（▶ **239** ページ）をご覧になり適切な処置を行ってください。
- 地上デジタル放送にはアンテナ電源入／切の設定はありません。
- 受信強度表示はアンテナの角度の最適値を確認するためのものです。表示される数値などは、具体的な受信強度などを示すものではありません。(表示される数値は、受信 C/N※の換算値です。)
  ※受信 C/N とは放送に関する信号とノイズなどの不要な信号の割合です。

## 信号テストをするときは

(例)　BSデジタル放送の信号テストをする

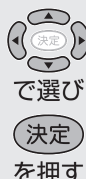
### 1 前ページの手順 4 で「信号テストー BS」を選ぶ



で選び
決定
を押す

電源・受信強度表示
周波数設定
信号テスト−地上D
信号テスト−BS
信号テスト−CS
BS衛星信号テスト
BS−1　BS−3
BS−7　BS−9
BS−13　BS−15
受信強度　BS−15
現在値 95　最大値
受信状態:良好です。【A】

### 2 確認したい項目を選ぶ



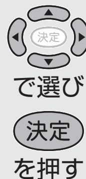
で選び
決定
を押す

- 現在、信号が送られているのは「BS-1」「BS-3」「BS-9」「BS-13」「BS-15」です。(2009 年４月現在)

度表示
-地上D
-BS
-CS
BS衛星信号テスト
BS−1　BS−3　BS−5
BS−7　BS−9　BS−11
BS−13　BS−15　終了
受信強度　BS−3
現在値 95　最大値 95
受信状態:良好です。【A】

- 「受信状態：良好です。【A】」と表示されていることを確認してください。

### 3 「終了」を選ぶ



で選び
決定
を押す

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。



おしらせ

**地上デジタル放送・110 度 CS デジタル放送の信号テストについて**

- 手順 1 で「信号テストー地上 D」または「信号テストー CS」を選び、決定ボタンを押します。あとは同じ要領で行ってください。

**周波数設定について**

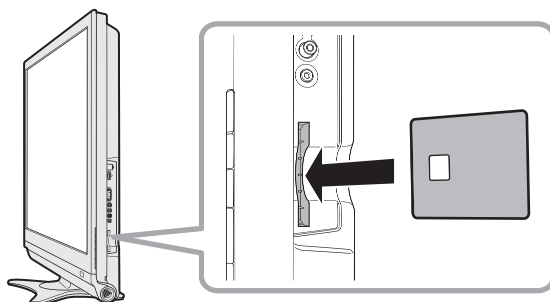
- 手順 1 で「周波数設定」を選ぶと、新しい衛星が追加されたり現在の衛星が故障したりした場合などに、新しい周波数を入力することで受信に必要な情報を取得できます。
  通常は、設定する必要はありません。
  (例：BS15 のアンテナ受信周波数 11996 を入力すると 15ch の受信強度が表示されます。)

# お住まいの地域で放送されている地上デジタル放送を受信するために（地域選択／郵便番号設定）




**重　要**

- B-CAS カードは正しい向きに挿入してありますか。正しい向きに入っていないとデジタル放送が受信できません。（▶ **34** ページ）



## 地域選択／郵便番号設定

- 地上デジタル放送の地域情報を受信するために、地域設定をお住まいの地域に設定します。
  **チャンネル設定（▶ 58 ページ）の前に、必ず地域設定をしてください。**
- お客様がお住まいの地域に向けたデジタル放送の緊急ニュースなどの文字情報やデータ放送などの地域情報を受信するために必要です。

### 1 メニューを表示する

メニュー を押し

- メニューは表示後、何も操作しないと約 1 分後に自動的に消えます。表示されている間に次の操作を行ってください。

### 2 「本体設定」－「地域設定」を選ぶ

▲▼◀▶ で選び 決定 を押す

ュー　［本体設定 … 地域設定］

音声調整　省エネ設定　本体設定　機能切換

かんたん初期設定
地域設定
チャンネル設定
アンテナ設定
視聴環境設定（音声）
声の聞きやすさ設定　［しない］
入力スキップ設定
位置調整

## ◆地域選択

**3**



で選び 決定 を押す

### 「地域選択」を選ぶ

| 地域選択 | |
|---|---|
| 郵便番号設定 | 現在の地域設定は　東京　です<br>地域設定を変更する場合は、[決定]ボタンを押してください<br>地域設定の変更後は、チャンネル設定<br>地上デジタル ー 自動を行ってくださ |

**おしらせ**

- 「地域選択」は、工場出荷時は「関東」－「東京」に設定されています。
- 地域選択を変更した場合は、「チャンネル設定」から「地上デジタルー自動」を行ってください。

**4**



で選び 決定 を押す

### お住まいの地域を選ぶ

お住まいの地域を設定してください。

| | |
|---|---|
| 北海道 | 東北 |
| 関東 | 甲信越／北陸 |
| 中部／東海 | 近畿 |
| 中国／四国 | 九州／沖縄 |

**5**



で選び 決定 を押す

### お住まいの都道府県または地域を選ぶ

お住まいの地域を設定してください。

| | |
|---|---|
| 福岡 | 佐賀 |
| 長崎 | 熊本 |
| 大分 | 宮崎 |
| 鹿児島 | 鹿児島 島部 |
| 沖縄 | |

## ◆郵便番号設定

**6**



で選び 決定 を押す

### 「本体設定」－「地域設定」を選ぶ

… 地域設定］

省エネ設定　本体設定　機能切換

- かんたん初期設定
- 地域設定
- チャンネル設定
- アンテナ設定
- 視聴環境設定(音声)
- 声の聞きやすさ設定　［しない］
- 入力スキップ設定

**7**



で選び 決定 を押す

### 「郵便番号設定」を選ぶ

| 地域選択 | |
|---|---|
| 郵便番号設定 | お住まいの郵便番号を入力してくだ<br>－－－ - －－－ |

**8**



1 ～ 10/0 で入力し 決定 を押す

### 郵便番号を入力する

お住まいの郵便番号を入力してください。

8 1 6 - 8 4 0 8

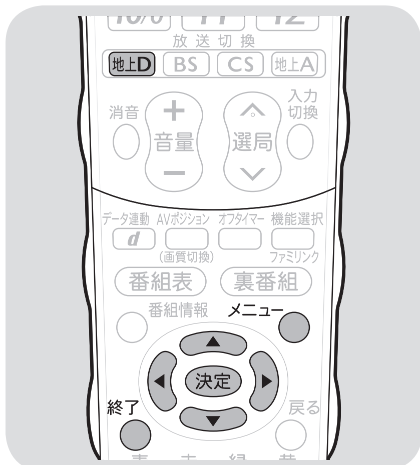
- 入力した番号を修正するときは、修正したい欄を左右カーソルボタンで選び、数字ボタン（チャンネルボタン）で入力し直します。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

**おしらせ**

- 郵便番号で「0」を入力したい場合は、10/0 を押します。

# 地上デジタル放送のチャンネルを追加したり設定し直すときは

● 地上デジタル放送のチャンネル設定を再度行う場合の手順です。**チャンネル設定の前に、必ず「地域設定」（▶ 56 ページ）をしてください。**

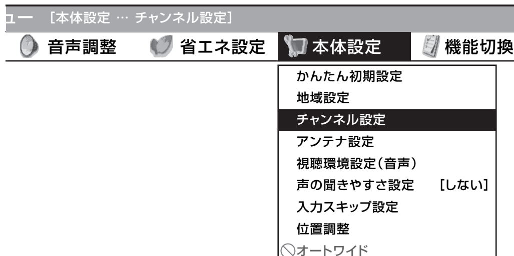



## 1 地上デジタル放送を選ぶ

地上D を押す

## 2 メニューから、「本体設定」－「チャンネル設定」を選ぶ

メニュー を押し
で選び
決定 を押す

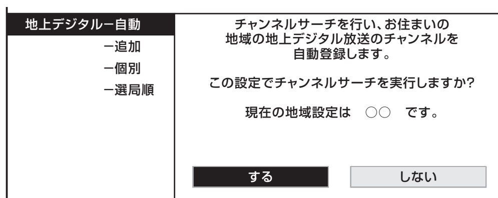



## 3 ①「地上デジタル」を選ぶ ②「地上デジタルー自動」を選ぶ

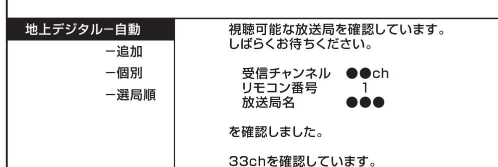
で選び
決定 を押す

## 4 「する」を選ぶ

で選び
決定 を押す




- 自動登録が始まります。




- 自動登録が終了すると、登録終了の画面が表示され、しばらくすると手順 2 の画面に戻ります。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。




### 新しく放送が開始されたチャンネルを追加するときは

- 「地上デジタルー自動」を行った後で、新しく開始された放送チャンネルを追加する場合、手順 3 －②で「地上デジタルー追加」を選びます。すでに登録されているチャンネルはそのまま残り、新しく確認されたチャンネルが追加されます。追加が終わったら、「終了」で決定ボタンを押します。



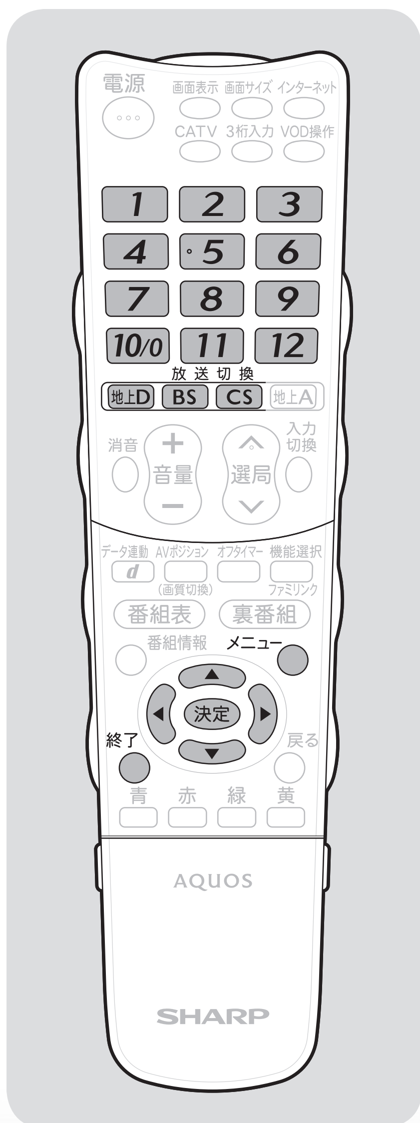

### 地上デジタル放送の CATV（ケーブルテレビ）放送対応について

- CATV による地上デジタル放送の視聴については、お客様が契約されている CATV 会社にお問い合わせください。
- 本機で受信できるケーブルテレビ（CATV）の方式は、「パススルー方式」（UHF 帯、ミッドバンド［MID］帯、スーパーハイバンド［SHB］帯、VHF 帯）です。トランスモジュレーション方式には対応していません。
- CATV パススルー方式とは、CATV 配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままで CATV 網に流す放送方式です。この方式では、地上デジタル放送が本来使っている UHF 帯のチャンネルとは異なる他のチャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。

# デジタル放送の
# チャンネルの個別設定

● 登録したデジタル放送のチャンネルは、次の設定内容を変更できます。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| **数字ボタン** | リモコンの数字ボタン(チャンネルボタン)を押したときに受信するチャンネルを設定します。 |
| **枝番** | 受信した放送局の3桁チャンネル番号が重複している場合は、4桁め(枝番)を変更して区別できます。<br>(地上デジタル放送の場合のみ) |
| **スキップ** | 選局(∧順/∨逆)ボタン(緑)で選局をしたときに、視聴しないチャンネルを飛ばせます。「する」でスキップが設定され、「しない」で解除されます。地上デジタル放送のチャンネルをスキップ設定したときは、番組表や裏番組表にスキップ設定したチャンネルを表示するかどうかを設定できます。 |




(例)地上デジタル放送の数字ボタンを変更する

## 1 デジタル放送を選ぶ

地上D BS CS のいずれかを押す

## 2 メニューを表示する

メニュー を押し

## 3 「本体設定」－「チャンネル設定」を選ぶ

ュー [本体設定 … チャンネル設定]

音声調整 省エネ設定 本体設定 機能切換

かんたん初期設定
地域設定
チャンネル設定
アンテナ設定
視聴環境設定(音声)
声の聞きやすさ設定 [しない]
入力スキップ設定

で選び 決定 を押す

## 4 「地上デジタル」「BS デジタル」「CS デジタル」のいずれかを選ぶ

地上デジタル
BSデジタル
CSデジタル
地上アナログ

地上デジタル放送の受信チャンネルの設定です。
(チャンネル設定をする前に、必ず地域設定をお住まいの地域に設定しておいてください。)

で選び 決定 を押す

- 「地上デジタル」を選んだ場合は、次ページの手順 5 に進みます。
- 「BS デジタル」または「CS デジタル」を選んだ場合は、次ページの手順 6 に進みます。

次のページに続く

## 5 「地上デジタル－個別」を選ぶ


で選び 決定 を押す

| 地上デジタル－自動 | 放送局 | 3桁 | スキップ |
|---|---|---|---|
| －追加 | テレビ 1 ●●●●● | 051 | |
| －個別 | テレビ 2 ●●●●● | 061 | |
| －選局順 | テレビ 3 ●●●●● | 121 | |
| | テレビ 4 ●●●●● | 041 | |
| | テレビ 5 ●●●●● | 021 | |

以上のチャンネルが受信できます。
設定を変更したいチャンネルを
選択して決定ボタンを押してください。

## 6 変更したいチャンネルを選ぶ


で選び 決定 を押す

## 7 「数字ボタン」を選ぶ


で選び 決定 を押す

| 地上デジタル－自動 | 放送局 | 3桁 | スキップ |
|---|---|---|---|
| －追加 | テレビ 1 ●●●●● | 051-1 | |
| －個別 | テレビ 2 ●●●●● | 051-2 | |
| －選局順 | テレビ 3 ●●●●● | 121 | |
| | テレビ 4 ●●●●● | 041 | |
| | テレビ 5 ●●●●● | 021 | |

変更する項目を選択してください。

数字ボタン　枝番　スキップ　戻る

- 枝番を入力する場合は、「枝番」を選び、1 ～ 9 を押します。
- チャンネルをスキップする場合は、「スキップ」を選び、左右カーソルボタンで「する」を選びます。地上デジタル放送のチャンネルのスキップを設定した場合は、つづけてスキップしたチャンネルを番組表や裏番組表で非表示にするかの設定ができますので、「する」または「しない」を選んでください。（▶**右記**）

## 8 入力欄に数字を入力して決定する

1 ～ 12 で入力し 決定 を押す

- 数字ボタンが重複している場合は、「数字ボタンが重複しています。置き換えますか？」と表示されます。（枝番の場合は、「枝番が重複しています。置き換えますか？」と表示されます。）

**数字ボタンを置き換える場合**

手順 9 に進みます。

**置き換えずに別の数字にする場合**

画面の「戻る」を選び、別の数字を入力して決定ボタンを押してください。

## 9 「確認」を選ぶ


で選び 決定 を押す

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。



おしらせ

### 地上デジタル放送の受信チャンネル番号と枝番について

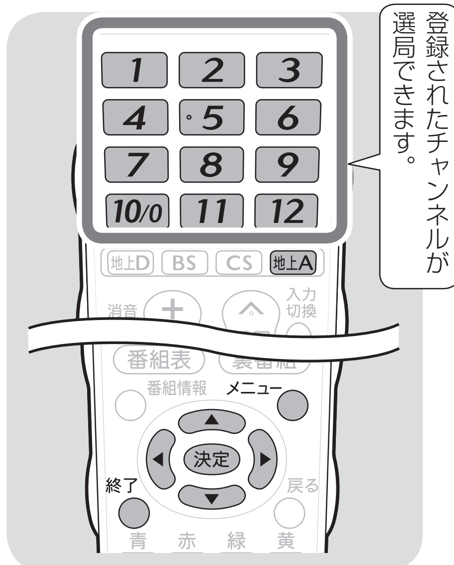
- 地上デジタル放送では、1～12の数字ボタン（チャンネルボタン）の番号のほかに、3桁のチャンネル番号が付けられています。1つの放送局が複数の番組を同時に放送する場合には、3桁のチャンネル番号で区別することになります。
- 3桁のチャンネル番号は、放送地域内（都府県、北海道は7地域）ではそれぞれ別番号になっています。従って、通常は3桁で放送番組を特定できます。ただし、お住まいの地域により、隣接する他地域の放送も受信できることがあります。この場合は、3桁チャンネル番号が重複することがあります。このときは、さらにもう1桁（これを「枝番」といいます）を入力して選局することになります。

### スキップしたチャンネルを電子番組表や裏番組表で非表示にするには（地上デジタル放送のみ）

1. 前ページ手順 4 で「地上デジタル」を選び、決定する
2. 「地上デジタル－個別」を選び、決定する
3. スキップするチャンネルを選び、決定する
4. 「スキップ」を選び、決定する
5. 「選局順逆時にこのチャンネルをスキップして選局しますか？」の表示で「する」を選び、決定する
6. 「番組表、裏番組の表示時にも、このチャンネルをスキップしますか？」の表示で「する」を選び、決定する
   - スキップ設定した地上デジタル放送のチャンネルが、番組表や裏番組表に表示されなくなります。ただし、スキップ設定したチャンネルでも視聴中の場合は、番組表や裏番組表に表示されます。

# 地上アナログ放送のチャンネルを追加したり設定し直すときは

- お住まいの地域で受信できる VHF と UHF のチャンネルを自動的に登録できます。
- 登録できるチャンネルは最大 12 局です。




**重要**

- 登録完了まで電源を切らないでください。
- この操作を行ったときは、現在登録されているチャンネルを消して新たに登録し直します。

**おしらせ**

**「地上アナログ－地域番号」について**

- 「地上アナログ－自動」を行ってもチャンネルが受信できない場合、「地域番号早見表」（▶ **62** ～ **63** ページ）、「地域番号一覧表」（▶ **64** ～ **67** ページ）で都市名・放送局名・受信チャンネルを確認し、手順 **3** －②で「地上アナログ－地域番号」を選びます。お住まいの地域に最も近い都市名の地域番号を数字ボタン（チャンネルボタン）または左右カーソルボタンで入力し、「開始」で決定ボタンを押します。
- 工場出荷時は、地域番号「000」に設定されています。

**「地上アナログ－追加」について**

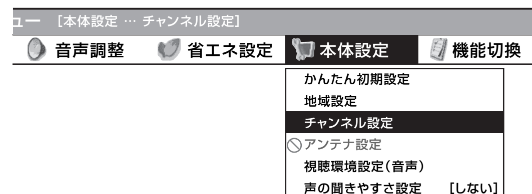
- 空きチャンネルに追加できる放送局がないかどうかを自動で探したい場合、手順 **3** －②で「地上アナログ－追加」を選び、左右カーソルボタンで「する」を選んで決定します。見つかったチャンネルが右側に表示されていきます。

## 1 地上アナログ放送を選ぶ

地上A を押す

## 2 メニューから、「本体設定」－「チャンネル設定」を選ぶ

メニュー を押し
▲▼◀▶ で選び
決定 を押す



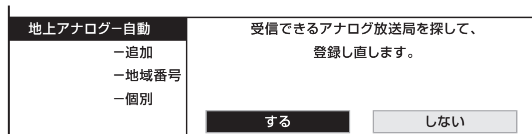

- メニューは表示後、何も操作しないと約 1 分後に自動的に消えます。表示されている間に次の操作を行ってください。

## 3 ①「地上アナログ」を選ぶ ②「地上アナログ－自動」を選ぶ

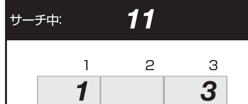
▲▼ で選び
決定 を押す

## 4 「する」を選ぶ

◀▶ で選び
決定 を押す




- 画面左上に「サーチ中」が表示されます。




- 見つかったチャンネルが表示されます。
- 放送チャンネルがまったく見つからない場合は、設定前のチャンネルが表示されます。
- チャンネル設定が完了すると「登録しました」と表示され、しばらくすると手順 **2** の画面に戻ります。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。



次のページに続く


**おしらせ**

**「地上アナログー自動」を行っても受信できないチャンネルがあるときは**

- 地域番号一覧表（▶ **64** ～ **67** ページ）に掲載されている都市の近郊にお住まいの場合、掲載されているチャンネルと放送局名が正しい場合は、その都市の地域番号で設定してください。
- お住まいの都市の地域番号で設定しても受信できない場合があります。このときは、「地上アナログー追加」（▶ **61** ページ）または「地上アナログー個別」（▶ **68** ページ）を行ってください。
- 地域番号を設定したときに、地域番号一覧表に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にチャンネルスキップされます。（地域番号「000」は除く）
- 地域番号設定をした後、「地上アナログー追加」を実行すると、受信できる放送局が増える場合があります。（UHF 放送が受信できる地域など）

## 地域番号早見表

| 五十音 | 都市名 | 地域番号 |
|---|---|---|
| あ | 会津若松市 | 021 |
| | 青森市 | 010 |
| | 明石市 | 063 |
| | 昭島市 | 030 |
| | 秋田市 | 015 |
| | 阿久根市 | 095 |
| | 上尾市 | 027 |
| | 朝霞市 | 027 |
| | 旭川市 | 002 |
| | 足利市 | 027 |
| | 厚木市 | 033 |
| | 網走市 | 001 |
| | 我孫子市 | 029 |
| | 尼崎市 | 061 |
| | 安城市 | 054 |
| い | 飯田市 | 045 |
| | 池田市 | 061 |
| | 生駒市 | 061 |
| | 石巻市 | 014 |
| | 和泉市 | 061 |
| | 伊勢崎市 | 025 |
| | 伊丹市 | 061 |
| | 市川市 | 029 |
| | 一宮市 | 054 |
| | 市原市 | 029 |
| | 茨木市 | 061 |
| | 今治市 | 081 |
| | 入間市 | 027 |
| | いわき市 | 020 |
| | 岩国市 | 077 |

| 五十音 | 都市名 | 地域番号 |
|---|---|---|
| う | 宇治市 | 060 |
| | 宇都宮市 | 101 |
| | 宇部市 | 076 |
| | 浦安市 | 029 |
| え | 海老名市 | 033 |
| | 江別市 | 001 |
| お | 青梅市 | 030 |
| | 大分市 | 091 |
| | 大垣市 | 047 |
| | 大阪市 | 061 |
| | 大館市 | 016 |
| | 大津市 | 058 |
| | 大牟田市 | 086 |
| | 岡崎市 | 054 |
| | 岡山市 | 070 |
| | 沖縄市 | 096 |
| | 小樽市 | 007 |
| | 小田原市 | 035 |
| | 帯広市 | 005 |
| | 小山市 | 027 |
| か | 各務原市 | 106 |
| | 加古川市 | 063 |
| | 鹿児島市 | 094 |
| | 橿原市 | 065 |
| | 柏市 | 029 |
| | 春日井市 | 054 |
| | 春日部市 | 027 |
| | 門真市 | 061 |
| | 金沢市 | 041 |
| | 鎌倉市 | 033 |

| 五十音 | 都市名 | 地域番号 |
|---|---|---|
| か | 刈谷市 | 054 |
| | 川口市 | 027 |
| | 川越市 | 027 |
| | 川崎市 | 033 |
| | 河内長野市 | 061 |
| | 川西市 | 064 |
| き | 木更津市 | 029 |
| | 岸和田市 | 061 |
| | 北九州市 | 084 |
| | 北見市 | 009 |
| | 岐阜市 | 047 |
| | 京都市 1 | 060 |
| | 京都市 2 | 098 |
| | 桐生市 | 102 |
| く | 釧路市 | 004 |
| | 熊谷市 | 103 |
| | 熊本市 | 090 |
| | 倉敷市 | 070 |
| | 久留米市 | 085 |
| | 呉市 | 073 |
| こ | 高知市 | 082 |
| | 甲府市 | 043 |
| | 神戸市 | 061 |
| | 郡山市 | 019 |
| | 小金井市 | 030 |
| | 越谷市 | 027 |
| | 小平市 | 030 |
| | 小牧市 | 054 |
| | 小松市 | 041 |
| さ | さいたま市 | 027 |

| 五十音 | 都市名 | 地域番号 |
|---|---|---|
| さ | 堺市 | 061 |
| | 佐賀市 | 087 |
| | 酒田市 | 018 |
| | 相模原市 | 033 |
| | 佐倉市 | 029 |
| | 佐世保市 | 089 |
| | 札幌市 | 001 |
| | 座間市 | 033 |
| | 狭山市 | 027 |
| し | 静岡市 | 049 |
| | 下関市 | 075 |
| | 周南市 | 074 |
| | 上越市 | 038 |
| す | 吹田市 | 061 |
| | 鈴鹿市 | 057 |
| せ | 瀬戸市 | 054 |
| | 仙台市 | 013 |
| そ | 草加市 | 027 |
| た | 大東市 | 061 |
| | 高岡市 | 040 |
| | 高崎市 | 025 |
| | 高槻市 | 061 |
| | 高松市 | 078 |
| | 宝塚市 | 061 |
| | 立川市 | 030 |
| | 多摩市 | 105 |
| ち | 茅ケ崎市 | 034 |
| | 千葉市 | 029 |
| | 調布市 | 030 |
| つ | 津市 | 057 |
| | つくば市 | 029 |
| | 土浦市 | 029 |
| | 鶴岡市 | 018 |
| と | 東京23区 | 030 |
| | 徳島市 | 097 |
| | 所沢市 | 027 |
| | 鳥取市 | 067 |
| | 苫小牧市 | 006 |
| | 富山市 | 039 |
| | 豊川市 | 055 |
| | 豊田市 | 056 |
| | 豊中市 | 061 |
| | 豊橋市 | 055 |

| 五十音 | 都市名 | 地域番号 |
|---|---|---|
| と | 富田林市 | 061 |
| な | 長岡市 | 037 |
| | 長崎市 | 088 |
| | 長野市 | 044 |
| | 流山市 | 029 |
| | 名古屋市 | 054 |
| | 那覇市 | 096 |
| | 奈良市 | 065 |
| | 習志野市 | 029 |
| に | 新潟市 | 037 |
| | 新座市 | 027 |
| | 新居浜市 | 080 |
| | 西宮市 | 061 |
| ぬ | 沼津市 | 052 |
| ね | 寝屋川市 | 061 |
| の | 野田市 | 029 |
| | 延岡市 | 093 |
| は | 函館市 | 003 |
| | 秦野市 | 036 |
| | 八王子市 | 104 |
| | 八戸市 | 011 |
| | 羽曳野市 | 061 |
| | 浜田市 | 069 |
| | 浜松市 | 050 |
| | 半田市 | 054 |
| ひ | 東大阪市 | 061 |
| | 東久留米市 | 030 |
| | 東村山市 | 030 |
| | 彦根市 | 059 |
| | 日立市 | 023 |
| | ひたちなか市 | 022 |
| | 日野市 | 030 |
| | 姫路市 | 062 |
| | 枚方市 | 061 |
| | 平塚市 | 034 |
| | 弘前市 | 010 |
| | 広島市 | 071 |
| ふ | 福井市 | 042 |
| | 福岡市 | 083 |
| | 福島市 | 019 |
| | 福山市 | 072 |
| | 藤枝市 | 053 |
| | 藤沢市 | 033 |

| 五十音 | 都市名 | 地域番号 |
|---|---|---|
| ふ | 富士市 | 051 |
| | 富士宮市 | 051 |
| | 府中市（東京） | 030 |
| | 船橋市 | 029 |
| へ | 別府市 | 091 |
| ほ | 防府市 | 074 |
| ま | 前橋市 | 025 |
| | 町田市 | 033 |
| | 松江市 | 068 |
| | 松阪市 | 057 |
| | 松戸市 | 029 |
| | 松原市 | 061 |
| | 松本市 | 046 |
| | 松山市 | 079 |
| み | 三郷市 | 027 |
| | 三島市 | 052 |
| | 三鷹市 | 030 |
| | 水戸市 | 022 |
| | 都城市 | 092 |
| | 宮崎市 | 092 |
| む | 武蔵野市 | 030 |
| | 室蘭市 | 008 |
| も | 盛岡市 | 012 |
| | 守口市 | 061 |
| や | 矢板市 | 100 |
| | 焼津市 | 049 |
| | 八尾市 | 061 |
| | 八千代市 | 029 |
| | 八代市 | 090 |
| | 山形市 | 017 |
| | 山口市 | 074 |
| | 大和市 | 033 |
| よ | 横須賀市 | 033 |
| | 横浜市 | 033 |
| | 四日市市 | 057 |
| | 米子市 | 068 |
| わ | 和歌山市1 | 107 |
| | 和歌山市2 | 099 |



次のページに続く

## 地域番号一覧表

| 都道府県 | 都市名 | 地域番号 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | リモコン番号 | | | | | | | | | | | |
| | | | 受信チャンネル / 放送局名 | | | | | | | | | | | |
| 工場出荷時設定 | | 000 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 北海道 | 札幌 | 001 | 1 | 2 | 3 | 17 | 5 | 6 | 27 | 8 | 35 | 10 | 11 | 12 |
| | | | 北海道放送 | | NHK 総合 | テレビ北海道 | 札幌テレビ | | 北海道文化放送 | | 北海道テレビ | | | NHK 教育 |
| | 旭川 | 002 | 1 | 2 | 33 | 37 | 39 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| | | | | NHK 教育 | テレビ北海道 | 北海道文化放送 | 北海道テレビ | | 札幌テレビ | | NHK 総合 | | 北海道放送 | |
| | 函館 | 003 | 21 | 27 | 35 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| | | | テレビ北海道 | 北海道文化放送 | 北海道テレビ | NHK 総合 | | 北海道放送 | | | | NHK 教育 | | 札幌テレビ |
| | 釧路 | 004 | 1 | 2 | 39 | 41 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| | | | | NHK 教育 | 北海道テレビ | 北海道文化放送 | | | 札幌テレビ | | NHK 総合 | | 北海道放送 | |
| | 帯広 | 005 | 32 | 2 | 34 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| | | | 北海道文化放送 | | 北海道テレビ | NHK 総合 | | 北海道放送 | | | | 札幌テレビ | | NHK 教育 |
| | 苫小牧 | 006 | 47 | 49 | 51 | 53 | 55 | 57 | 61 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| | | | テレビ北海道 | NHK 教育 | NHK 総合 | 北海道文化放送 | 北海道放送 | 札幌テレビ | 北海道テレビ | | | | | |
| | 小樽 | 007 | 24 | 2 | 26 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| | | | テレビ北海道 | NHK 教育 | 北海道文化放送 | 北海道テレビ | | | 札幌テレビ | | 北海道放送 | | NHK 総合 | |
| | 室蘭 | 008 | 1 | 2 | 29 | 37 | 39 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| | | | | NHK 教育 | テレビ北海道 | 北海道文化放送 | 北海道テレビ | | 札幌テレビ | | NHK 総合 | | 北海道放送 | |
| | 北見 | 009 | 1 | 2 | 3 | 4 | 59 | 61 | 7 | 8 | 9 | 10 | 53 | 12 |
| | | | | NHK 教育 | | | 北海道文化放送 | 北海道テレビ | 札幌テレビ | | NHK 総合 | | 北海道放送 | |
| 青森 | 青森 | 010 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 38 | 8 | 34 | 10 | 11 | 12 |
| | | | 青森放送テレビ | | NHK 総合 | | NHK 教育 | | 青森テレビ | | 青森朝日放送 | | | |
| | 八戸 | 011 | 1 | 2 | 33 | 4 | 31 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| | | | | | 青森テレビ | | 青森朝日放送 | | NHK 教育 | | NHK 総合 | | 青森放送テレビ | |
| 岩手 | 盛岡 | 012 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 31 | 35 | 11 | 33 |
| | | | | | | NHK 総合 | | IBC テレビ | | NHK 教育 | 岩手朝日テレビ | テレビ岩手 | | めんこいテレビ |
| 宮城 | 仙台 | 013 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 32 | 8 | 34 | 10 | 11 | 12 |
| | | | 東北放送 | | NHK 総合 | | NHK 教育 | | 東日本放送 | | 宮城テレビ | | | 仙台放送 |
| | 石巻 | 014 | 59 | 2 | 51 | 4 | 49 | 6 | 61 | 8 | 55 | 10 | 11 | 57 |
| | | | 東北放送 | | NHK 総合 | | NHK 教育 | | 東日本放送 | | 宮城テレビ | | | 仙台放送 |
| 秋田 | 秋田 | 015 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 31 | 11 | 37 |
| | | | | NHK 教育 | | | | | | | NHK 総合 | 秋田朝日放送 | 秋田放送テレビ | 秋田テレビ |
| | 大館 | 016 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 59 | 11 | 57 |
| | | | | (NHK 教育) | | NHK 総合 | | 秋田放送テレビ | | NHK 教育 | (NHK 総合) | 秋田朝日放送 | (秋田放送テレビ) | 秋田テレビ |
| 山形 | 山形 | 017 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 36 | 30 | 8 | 9 | 10 | 11 | 38 |
| | | | | | | NHK 教育 | | テレビユー山形 | さくらんぼテレビ | NHK 総合 | | 山形放送 | | 山形テレビ |
| | 鶴岡 | 018 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 39 | 9 | 22 | 11 | 24 |
| | | | 山形放送 | | NHK 総合 | | | NHK 教育 | | 山形テレビ | | テレビユー山形 | | さくらんぼテレビ |
| 福島 | 福島 | 019 | 1 | 2 | 31 | 4 | 33 | 6 | 35 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| | | | | NHK 教育 | テレビユー福島 | | 福島中央テレビ | | 福島放送 | | NHK 総合 | | 福島テレビ | |
| | いわき | 020 | 1 | 62 | 3 | 4 | 5 | 58 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 60 |
| | | | | テレビユー福島 | | NHK 総合 | | 福島中央テレビ | | 福島テレビ | | NHK 教育 | | 福島放送 |
| | 会津若松 | 021 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 47 | 9 | 37 | 11 | 41 |
| | | | NHK 総合 | | NHK 教育 | | | 福島テレビ | | テレビユー福島 | | 福島中央テレビ | | 福島放送 |
| 茨城 | 水戸 | 022 | 44 | 2 | 46 | 42 | 5 | 40 | 7 | 38 | 9 | 36 | 11 | 32 |
| | | | NHK 総合 | | NHK 教育 | 日本テレビ | | TBS テレビ | | フジテレビ | | テレビ朝日 | | テレビ東京 |
| | 日立 | 023 | 52 | 2 | 50 | 54 | 5 | 56 | 7 | 58 | 9 | 60 | 11 | 62 |
| | | | NHK 総合 | | NHK 教育 | 日本テレビ | | TBS テレビ | | フジテレビ | | テレビ朝日 | | テレビ東京 |
| 栃木 | 矢板 | 100 | 40 | 2 | 30 | 36 | 33 | 42 | 7 | 45 | 9 | 59 | 11 | 61 |
| | | | NHK 総合 | | NHK 教育 | 日本テレビ | とちぎテレビ | TBS テレビ | | フジテレビ | | テレビ朝日 | | テレビ東京 |
| | 宇都宮 | 101 | 51 | 2 | 49 | 53 | 5 | 55 | 7 | 57 | 31 | 41 | 11 | 44 |
| | | | NHK 総合 | | NHK 教育 | 日本テレビ | | TBS テレビ | | フジテレビ | とちぎテレビ | テレビ朝日 | | テレビ東京 |
| 群馬 | 前橋 | 025 | 52 | 2 | 50 | 54 | 40 | 56 | 7 | 58 | 9 | 60 | 48 | 62 |
| | | | NHK 総合 | | NHK 教育 | 日本テレビ | 放送大学 | TBS テレビ | | フジテレビ | | テレビ朝日 | 群馬テレビ | テレビ東京 |
| | 桐生 | 102 | 51 | 2 | 57 | 53 | 40 | 55 | 7 | 35 | 9 | 59 | 41 | 61 |
| | | | NHK 総合 | | NHK 教育 | 日本テレビ | 放送大学 | TBS テレビ | | フジテレビ | | テレビ朝日 | 群馬テレビ | テレビ東京 |
| 埼玉 | さいたま | 027 | 1 | 2 | 3 | 4 | 16 | 6 | 7 | 8 | 38 | 10 | 11 | 12 |
| | | | NHK 総合 | | NHK 教育 | 日本テレビ | 放送大学 | TBS テレビ | | フジテレビ | テレビ埼玉 | テレビ朝日 | | テレビ東京 |
| | 熊谷 | 103 | 51 | 2 | 35 | 53 | 5 | 55 | 16 | 57 | 30 | 59 | 11 | 61 |
| | | | NHK 総合 | | NHK 教育 | 日本テレビ | | TBS テレビ | 放送大学 | フジテレビ | テレビ埼玉 | テレビ朝日 | | テレビ東京 |

| | リモコン番号 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 都道府県 | 都市名 | 地域番号 | 受信チャンネル<br>放送局名 | | | | | | | | | | | |
| 千葉 | 千葉 | 029 | 1<br>NHK 総合 | 2 | 3<br>NHK 教育 | 4<br>日本テレビ | 16<br>放送大学 | 6<br>TBS テレビ | 7 | 8<br>フジテレビ | 42<br>テレビ神奈川 | 10<br>テレビ朝日 | 46<br>千葉テレビ | 12<br>テレビ東京 |
| 東京 | 23 区 | 030 | 1<br>NHK 総合 | 2 | 3<br>NHK 教育 | 4<br>日本テレビ | 14<br>東京メトロポリタン | 6<br>TBS テレビ | 38<br>テレビ埼玉 | 8<br>フジテレビ | 42<br>テレビ神奈川 | 10<br>テレビ朝日 | 46<br>千葉テレビ | 12<br>テレビ東京 |
| | 八王子 | 104 | 33<br>NHK 総合 | 2 | 29<br>NHK 教育 | 35<br>日本テレビ | 40<br>東京メトロポリタン | 37<br>TBS テレビ | 7 | 31<br>フジテレビ | 9 | 45<br>テレビ朝日 | 11 | 62<br>テレビ東京 |
| | 多摩 | 105 | 49<br>NHK 総合 | 2 | 47<br>NHK 教育 | 51<br>日本テレビ | 61<br>東京メトロポリタン | 53<br>TBS テレビ | 7 | 55<br>フジテレビ | 9 | 57<br>テレビ朝日 | 11 | 59<br>テレビ東京 |
| 神奈川 | 横浜 | 033 | 1<br>NHK 総合 | 2 | 3<br>NHK 教育 | 4<br>日本テレビ | 16<br>放送大学 | 6<br>TBS テレビ | 7 | 8<br>フジテレビ | 42<br>テレビ神奈川 | 10<br>テレビ朝日 | 11 | 12<br>テレビ東京 |
| | 茅ヶ崎 | 034 | 33<br>NHK 総合 | 2 | 29<br>NHK 教育 | 35<br>日本テレビ | 5 | 37<br>TBS テレビ | 7 | 39<br>フジテレビ | 31<br>テレビ神奈川 | 41<br>テレビ朝日 | 11 | 43<br>テレビ東京 |
| | 小田原 | 035 | 52<br>NHK 総合 | 2 | 50<br>NHK 教育 | 54<br>日本テレビ | 5 | 56<br>TBS テレビ | 7 | 58<br>フジテレビ | 46<br>テレビ神奈川 | 60<br>テレビ朝日 | 11 | 62<br>テレビ東京 |
| | 秦野 | 036 | 47<br>NHK 総合 | 2 | 49<br>NHK 教育 | 51<br>日本テレビ | 5 | 53<br>TBS テレビ | 7 | 55<br>フジテレビ | 61<br>テレビ神奈川 | 57<br>テレビ朝日 | 11 | 59<br>テレビ東京 |
| 新潟 | 新潟 | 037 | 21<br>新潟テレビ 21 | 2 | 29<br>テレビ新潟 | 4 | 5<br>新潟放送 | 6 | 7 | 8<br>NHK 総合 | 9 | 35<br>新潟総合テレビ | 11 | 12<br>NHK 教育 |
| | 上越 | 038 | 1<br>NHK 教育 | 2 | 3<br>NHK 総合 | 4 | 5 | 37<br>新潟テレビ 21 | 7 | 27<br>テレビ新潟 | 9 | 10<br>新潟放送 | 11 | 33<br>新潟総合テレビ |
| 富山 | 富山 | 039 | 1<br>北日本テレビ | 2 | 3<br>NHK 総合 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10<br>NHK 教育 | 32<br>チューリップ | 34<br>富山テレビ |
| | 高岡 | 040 | 50<br>北日本テレビ | 2 | 48<br>NHK 総合 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 46<br>NHK 教育 | 42<br>チューリップ | 44<br>富山テレビ |
| 石川 | 金沢 | 041 | 1 | 2 | 3 | 4<br>NHK 総合 | 5 | 6<br>MRO テレビ | 25<br>北陸朝日放送 | 8<br>NHK 教育 | 9 | 33<br>テレビ金沢 | 11 | 37<br>石川テレビ |
| 福井 | 福井 | 042 | 39<br>福井テレビ | 2 | 3<br>NHK 教育 | 4 | 5 | 6<br>MRO テレビ | 7 | 8 | 9<br>NHK 総合 | 10 | 11<br>FBC テレビ | 12 |
| 山梨 | 甲府 | 043 | 1<br>NHK 総合 | 2 | 3<br>NHK 教育 | 4 | 5<br>山梨放送 | 6 | 37<br>テレビ山梨 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 長野 | 長野 | 044 | 1 | 44<br>NHK 総合 | 50<br>長野朝日放送 | 4 | 40<br>テレビ信州 | 6 | 42<br>長野放送 | 8 | 46<br>NHK 教育 | 10 | 48<br>信越放送 | 12 |
| | 飯田 | 045 | 44<br>長野朝日放送 | 2 | 3<br>NHK 教育 | 4<br>NHK 総合 | 5 | 6<br>信越放送 | 7 | 42<br>テレビ信州 | 9 | 40<br>長野放送 | 11 | 12 |
| | 松本 | 046 | 1 | 44<br>NHK 総合 | 50<br>長野朝日放送 | 4 | 48<br>テレビ信州 | 6 | 42<br>長野放送 | 8 | 46<br>NHK 教育 | 10 | 40<br>信越放送 | 12 |
| 岐阜 | 岐阜 | 047 | 1<br>東海テレビ | 2 | 39<br>NHK 総合 | 4 | 5<br>CBC テレビ | 6 | 35<br>中京テレビ | 8 | 9<br>NHK 教育 | 10 | 11<br>メ～テレ | 37<br>ぎふチャン |
| | 各務原 | 106 | 1<br>東海テレビ | 2 | 3<br>NHK 総合 | 4 | 5<br>CBC テレビ | 6 | 35<br>中京テレビ | 8 | 9<br>NHK 教育 | 10 | 11<br>メ～テレ | 41<br>ぎふチャン |
| 静岡 | 静岡 | 049 | 1 | 2<br>NHK 教育 | 31<br>静岡第一テレビ | 4 | 33<br>静岡朝日テレビ | 6 | 35<br>テレビ静岡 | 8 | 9<br>NHK 総合 | 10 | 11<br>静岡放送 | 12 |
| | 浜松 | 050 | 1 | 30<br>静岡第一テレビ | 3 | 4<br>NHK 総合 | 5 | 6<br>静岡放送 | 7 | 8<br>NHK 教育 | 9 | 28<br>静岡朝日テレビ | 11 | 34<br>テレビ静岡 |
| | 富士 | 051 | 1 | 54<br>NHK 教育 | 27<br>静岡第一テレビ | 4 | 29<br>静岡朝日テレビ | 6 | 39<br>テレビ静岡 | 8 | 52<br>NHK 総合 | 10 | 41<br>静岡放送 | 12 |
| | 沼津 | 052 | 1 | 51<br>NHK 教育 | 61<br>静岡第一テレビ | 4 | 57<br>静岡朝日テレビ | 6 | 59<br>テレビ静岡 | 8 | 53<br>NHK 総合 | 10 | 55<br>静岡放送 | 12 |
| | 藤枝 | 053 | 1 | 44<br>NHK 教育 | 24<br>静岡第一テレビ | 4 | 26<br>静岡朝日テレビ | 6 | 38<br>テレビ静岡 | 8 | 42<br>NHK 総合 | 10 | 40<br>静岡放送 | 12 |
| 愛知 | 名古屋 | 054 | 1<br>東海テレビ | 2 | 3<br>NHK 総合 | 4 | 5<br>CBC テレビ | 6 | 35<br>中京テレビ | 8 | 9<br>NHK 教育 | 10 | 11<br>メ～テレ | 25<br>テレビ愛知 |
| | 豊橋 | 055 | 56<br>東海テレビ | 2 | 54<br>NHK 総合 | 4 | 62<br>CBC テレビ | 6 | 58<br>中京テレビ | 8 | 50<br>NHK 教育 | 10 | 60<br>メ～テレ | 52<br>テレビ愛知 |
| | 豊田 | 056 | 57<br>東海テレビ | 2 | 53<br>NHK 総合 | 4 | 55<br>CBC テレビ | 6 | 59<br>中京テレビ | 8 | 51<br>NHK 教育 | 10 | 61<br>メ～テレ | 49<br>テレビ愛知 |
| 三重 | 津 | 057 | 1<br>東海テレビ | 2 | 3<br>NHK 総合 | 4 | 5<br>CBC テレビ | 6 | 35<br>中京テレビ | 8 | 9<br>NHK 教育 | 33<br>三重テレビ | 11<br>メ～テレ | 25<br>テレビ愛知 |
| 滋賀 | 大津 | 058 | 1 | 28<br>NHK 総合 | 3 | 36<br>毎日テレビ | 5 | 38<br>ABC テレビ | 7 | 40<br>関西テレビ | 9 | 42<br>読売テレビ | 30<br>びわ湖放送 | 46<br>NHK 教育 |
| | 彦根 | 059 | 1 | 52<br>NHK 総合 | 3 | 54<br>毎日テレビ | 56<br>びわ湖放送 | 58<br>ABC テレビ | 7 | 60<br>関西テレビ | 9 | 62<br>読売テレビ | 11 | 50<br>NHK 教育 |

次のページに続く

| 都道府県 | 都市名 | 地域番号 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | リモコン番号 | 受信チャンネル<br>放送局名 | | | | | | | | | | | |
| 京都 | 京都 1 | 060 | 1 | 2<br>NHK 総合 | 36<br>サンテレビ | 4<br>毎日テレビ | 19<br>テレビ大阪 | 6<br>ABC テレビ | 34<br>京都テレビ | 8<br>関西テレビ | 26<br>奈良テレビ | 10<br>読売テレビ | 11 | 12<br>NHK 教育 |
| 京都 | 京都 2 | 098 | 32<br>NHK 京都 | 2<br>NHK 総合 | 34<br>京都テレビ | 4<br>毎日テレビ | 21<br>テレビ大阪 | 6<br>ABC テレビ | 7 | 8<br>関西テレビ | 9 | 10<br>読売テレビ | 11 | 12<br>NHK 教育 |
| 大阪 | 大阪 | 061 | 1 | 2<br>NHK 総合 | 36<br>サンテレビ | 4<br>毎日テレビ | 19<br>テレビ大阪 | 6<br>ABC テレビ | 34<br>京都テレビ | 8<br>関西テレビ | 9 | 10<br>読売テレビ | 30<br>テレビ和歌山 | 12<br>NHK 教育 |
| 兵庫 | 神戸 | 061 | 1 | 2<br>NHK 総合 | 36<br>サンテレビ | 4<br>毎日テレビ | 19<br>テレビ大阪 | 6<br>ABC テレビ | 34<br>京都テレビ | 8<br>関西テレビ | 9 | 10<br>読売テレビ | 30<br>テレビ和歌山 | 12<br>NHK 教育 |
| 兵庫 | 姫路 | 062 | 1 | 50<br>NHK 総合 | 56<br>サンテレビ | 54<br>毎日テレビ | 5 | 58<br>ABC テレビ | 7 | 60<br>関西テレビ | 9 | 62<br>読売テレビ | 11 | 52<br>NHK 教育 |
| 兵庫 | 明石 | 063 | 1 | 51<br>NHK 総合 | 55<br>サンテレビ | 53<br>毎日テレビ | 19<br>テレビ大阪 | 57<br>ABC テレビ | 7 | 59<br>関西テレビ | 9 | 61<br>読売テレビ | 30<br>テレビ和歌山 | 49<br>NHK 教育 |
| 兵庫 | 川西 | 064 | 1 | 29<br>NHK 総合 | 33<br>サンテレビ | 35<br>毎日テレビ | 5 | 37<br>ABC テレビ | 7 | 39<br>関西テレビ | 9 | 41<br>読売テレビ | 11 | 31<br>NHK 教育 |
| 奈良 | 奈良 | 065 | 51<br>(NHK 総合) | 2<br>NHK 総合 | 36<br>サンテレビ | 4<br>毎日テレビ | 19<br>テレビ大阪 | 6<br>ABC テレビ | 62<br>奈良テレビ | 8<br>関西テレビ | 55<br>(奈良テレビ) | 10<br>読売テレビ | 11 | 12<br>NHK 教育 |
| 和歌山 | 和歌山 1 | 107 | 1 | 32<br>NHK 総合 | 3 | 42<br>毎日テレビ | 5 | 44<br>ABC テレビ | 7 | 46<br>関西テレビ | 9 | 48<br>読売テレビ | 30<br>テレビ和歌山 | 25<br>NHK 教育 |
| 和歌山 | 和歌山 2 | 099 | 1 | 50<br>NHK 総合 | 3 | 54<br>毎日テレビ | 5 | 58<br>ABC テレビ | 7 | 60<br>関西テレビ | 9 | 62<br>読売テレビ | 56<br>テレビ和歌山 | 52<br>NHK 教育 |
| 鳥取 | 鳥取 | 067 | 1<br>日本海テレビ | 2 | 3<br>NHK 総合 | 4<br>NHK 教育 | 5 | 6 | 7 | 24<br>山陰中央テレビ | 9 | 22<br>BSS テレビ | 11 | 12 |
| 島根 | 松江 | 068 | 30<br>日本海テレビ | 2 | 34<br>山陰中央テレビ | 4 | 5 | 6<br>NHK 総合 | 7 | 8 | 9 | 10<br>BSS テレビ | 11 | 12<br>NHK 教育 |
| 島根 | 浜田 | 069 | 1 | 2<br>NHK 総合 | 54<br>日本海テレビ | 4 | 5<br>BSS テレビ | 6 | 7 | 58<br>山陰中央テレビ | 9<br>NHK 教育 | 10 | 11 | 12 |
| 岡山 | 岡山 | 070 | 23<br>テレビせとうち | 2 | 3<br>NHK 教育 | 4 | 5<br>NHK 総合 | 25<br>瀬戸内海テレビ | 35<br>OHK テレビ | 8 | 9<br>西日本放送 | 10 | 11<br>山陽放送 | 12 |
| 広島 | 広島 | 071 | 31<br>テレビ新広島 | 2 | 3<br>NHK 総合 | 4<br>RCC テレビ | 5 | 6 | 7<br>NHK 教育 | 8 | 9 | 35<br>広島ホームテレビ | 11 | 12<br>広島テレビ |
| 広島 | 福山 | 072 | 5<br>NHK 総合 | 2 | 57<br>広島ホームテレビ | 4 | 54<br>テレビ新広島 | 6 | 3<br>NHK 教育 | 8 | 9 | 7<br>RCC テレビ | 11 | 11<br>広島テレビ |
| 広島 | 呉 | 073 | 1<br>NHK 教育 | 2 | 24<br>広島ホームテレビ | 4 | 5<br>広島テレビ | 6 | 26<br>テレビ新広島 | 8 | 9<br>RCC テレビ | 10 | 11<br>NHK 総合 | 12 |
| 山口 | 山口 | 074 | 1<br>NHK 教育 | 2 | 3 | 4 | 28<br>山口朝日放送 | 6 | 38<br>テレビ山口 | 8 | 9<br>NHK 総合 | 10 | 11<br>山口放送 | 12 |
| 山口 | 下関 | 075 | 41<br>NHK 教育 | 2<br>九州朝日放送 | 23<br>TVQ 九州放送 | 4<br>山口放送 | 21<br>山口朝日放送 | 6<br>(NHK 総合) | 33<br>テレビ山口 | 8<br>RKB 毎日放送 | 39<br>NHK 総合 | 10<br>テレビ西日本 | 35<br>福岡放送 | 12<br>(NHK 教育) |
| 山口 | 宇部 | 076 | 55<br>NHK 教育 | 2<br>九州朝日放送 | 3 | 4 | 24<br>山口朝日放送 | 6<br>(NHK 総合) | 44<br>テレビ山口 | 8<br>RKB 毎日放送 | 58<br>NHK 総合 | 10<br>テレビ西日本 | 61<br>山口放送 | 12 |
| 山口 | 岩国 | 077 | 1<br>NHK 教育 | 2 | 3 | 4<br>RCC テレビ | 62<br>テレビ山口 | 6 | 28<br>山口朝日放送 | 8 | 9<br>NHK 総合 | 10<br>南海テレビ | 11<br>山口放送 | 12<br>広島テレビ |
| 徳島 | 徳島 | 097 | 1<br>四国テレビ | 2 | 3<br>NHK 総合 | 4<br>毎日テレビ | 5 | 6<br>ABC テレビ | 7 | 8<br>関西テレビ | 9 | 10<br>読売テレビ | 11 | 38<br>NHK 教育 |
| 香川 | 高松 | 078 | 33<br>瀬戸内海テレビ | 2 | 39<br>NHK 教育 | 4 | 37<br>NHK 総合 | 6 | 31<br>OHK テレビ | 8 | 41<br>西日本放送 | 10 | 29<br>山陽放送 | 19<br>テレビせとうち |
| 愛媛 | 松山 | 079 | 1 | 2<br>NHK 教育 | 3 | 29<br>あいテレビ | 25<br>愛媛朝日テレビ | 6<br>NHK 総合 | 7 | 37<br>テレビ愛媛 | 9 | 10<br>南海テレビ | 11 | 35<br>広島ホームテレビ |
| 愛媛 | 新居浜 | 080 | 1 | 2<br>NHK 総合 | 3 | 4<br>NHK 教育 | 14<br>愛媛朝日テレビ | 6<br>南海テレビ | 7 | 36<br>テレビ愛媛 | 9 | 10 | 27<br>あいテレビ | 12 |
| 愛媛 | 今治 | 081 | 1 | 30<br>NHK 教育 | 3 | 27<br>あいテレビ | 14<br>愛媛朝日テレビ | 32<br>NHK 総合 | 7 | 36<br>テレビ愛媛 | 9 | 34<br>南海テレビ | 11 | 38<br>広島ホームテレビ |
| 高知 | 高知 | 082 | 1 | 2 | 3 | 4<br>NHK 総合 | 5 | 6<br>NHK 教育 | 7 | 8<br>高知放送 | 9 | 38<br>テレビ高知 | 11 | 40<br>高知さんさんテレビ |
| 福岡 | 福岡 | 083 | 1<br>九州朝日放送 | 2 | 3<br>NHK 総合 | 4<br>RKB 毎日放送 | 5 | 6<br>NHK 教育 | 7 | 8 | 9<br>テレビ西日本 | 10 | 19<br>TVQ 九州放送 | 37<br>福岡放送 |
| 福岡 | 北九州 | 084 | 1 | 2<br>九州朝日放送 | 23<br>TVQ 九州放送 | 35<br>福岡放送 | 5 | 6<br>NHK 総合 | 7 | 8<br>RKB 毎日放送 | 9 | 10<br>テレビ西日本 | 11 | 12<br>NHK 教育 |
| 福岡 | 久留米 | 085 | 57<br>九州朝日放送 | 2 | 46<br>NHK 総合 | 48<br>RKB 毎日放送 | 5 | 54<br>NHK 教育 | 7 | 8 | 60<br>テレビ西日本 | 10 | 14<br>TVQ 九州放送 | 52<br>福岡放送 |
| 福岡 | 大牟田 | 086 | 58<br>九州朝日放送 | 19<br>TVQ 九州放送 | 53<br>NHK 総合 | 61<br>RKB 毎日放送 | 5 | 50<br>NHK 教育 | 7 | 8 | 55<br>テレビ西日本 | 10 | 43<br>福岡放送 | 12 |
| 佐賀 | 佐賀 | 087 | 19<br>TVQ 九州放送 | 36<br>サガテレビ | 40<br>NHK 教育 | 38<br>NHK 総合 | 48<br>RKB 毎日放送 | 52<br>福岡放送 | 57<br>九州朝日放送 | 60<br>テレビ西日本 | 9<br>(NHK 総合) | 10 | 11<br>熊本放送 | 12 |

| 都道府県 | 都市名 | 地域番号 \ リモコン番号 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 受信チャンネル<br>放送局名 | | | | | | | | | | | |
| 長崎 | 長崎 | 088 | 1<br>NHK 教育 | 2 | 3<br>NHK 総合 | 4 | 5<br>長崎放送 | 6 | 37<br>テレビ長崎 | 8 | 27<br>長崎文化放送 | 10 | 25<br>長崎国際テレビ | 12 |
| | 佐世保 | 089 | 1 | 2<br>NHK 教育 | 3 | 17<br>長崎国際テレビ | 5 | 31<br>長崎文化放送 | 7 | 8<br>NHK 総合 | 9 | 10<br>長崎放送 | 11 | 35<br>テレビ長崎 |
| 熊本 | 熊本 | 090 | 1 | 2<br>NHK 教育 | 16<br>熊本朝日放送 | 4 | 22<br>熊本県民テレビ | 6 | 34<br>テレビ熊本 | 8 | 9<br>NHK 総合 | 10 | 11<br>熊本放送 | 12 |
| 大分 | 大分 | 091 | 1<br>(NHK 教育 ) | 2 | 3<br>NHK 総合 | 34<br>あいテレビ | 5<br>大分テレビ | 6<br>(NHK 総合 ) | 36<br>テレビ大分 | 32<br>テレビ愛媛 | 24<br>大分朝日放送 | 10<br>南海テレビ | 11 | 12<br>NHK 教育 |
| 宮崎 | 宮崎 | 092 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 35<br>テレビ宮崎 | 7 | 8<br>NHK 総合 | 9 | 10<br>宮崎放送 | 11 | 12<br>NHK 教育 |
| | 延岡 | 093 | 1 | 2<br>NHK 教育 | 3 | 4<br>NHK 総合 | 5 | 6<br>宮崎放送 | 7 | 39<br>テレビ宮崎 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 鹿児島 | 鹿児島 | 094 | 1<br>南日本放送 | 2 | 3<br>NHK 総合 | 4 | 5<br>NHK 教育 | 6 | 32<br>鹿児島放送 | 8 | 38<br>鹿児島テレビ | 10 | 30<br>鹿児島読売テレビ | 12 |
| | 阿久根 | 095 | 1 | 17<br>鹿児島読売テレビ | 3 | 23<br>鹿児島放送 | 5 | 35<br>鹿児島テレビ | 7 | 8<br>NHK 総合 | 9 | 10<br>南日本放送 | 11 | 12<br>NHK 教育 |
| 沖縄 | 那覇 | 096 | 1 | 2<br>NHK 総合 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8<br>沖縄テレビ | 28<br>琉球朝日放送 | 10<br>琉球放送テレビ | 11 | 12<br>NHK 教育 |




- 地域番号別に設定されたリモコン番号と受信チャンネル・放送局名は、当社が 2007 年 2 月に調査した結果によるものです。

## その他の地域番号 （＊印のチャンネルはスキップされません。）

● 地域番号は「000」から「107」までありますが、次の番号に該当する地域はありません。

| リモコン番号 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 地域番号 | 受信チャンネル | | | | | | | | | | | |
| 024 | ＊29 | 2 | ＊27 | ＊25 | 5 | ＊23 | 7 | ＊21 | ＊31 | ＊19 | 11 | ＊17 |
| 026 | ＊43 | 2 | ＊45 | ＊39 | ＊40 | ＊37 | 7 | ＊35 | 9 | ＊33 | ＊41 | ＊31 |
| 028 | ＊33 | 2 | ＊35 | ＊25 | 5 | ＊23 | ＊16 | ＊21 | ＊28 | ＊19 | 11 | ＊17 |
| 031 | ＊51 | 2 | ＊49 | ＊53 | ＊47 | ＊55 | 7 | ＊57 | 9 | ＊59 | 11 | ＊61 |
| 032 | ＊30 | 2 | ＊32 | ＊26 | ＊28 | ＊24 | 7 | ＊22 | 9 | ＊20 | 11 | ＊18 |
| 048 | ＊1 | 2 | ＊3 | 4 | ＊5 | 6 | ＊35 | 8 | ＊9 | 10 | ＊11 | ＊28 |
| 066 | 1 | ＊32 | 3 | ＊42 | 5 | ＊44 | 7 | ＊46 | 9 | ＊48 | ＊30 | ＊26 |

# 地上アナログ放送のチャンネルの個別設定

● 登録したチャンネルは、個別に以下の項目を変更できます。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| **受信チャンネル** | リモコンの数字ボタン(チャンネルボタン)を押したときに選局するチャンネルを設定します。地域番号一覧表に当てはまらない地域や、地域番号によるチャンネル設定後に他の放送チャンネルを追加したいときは、この操作で一局ずつ設定してください。<br>新聞の番組表などのチャンネルの順番に合わせておくと便利です。 |
| **チャンネル表示** | 画面に表示されるチャンネル番号を設定します。お住まいの地域で使い慣れたチャンネル表示に変更できます。 |
| **受信微調整** | 受信中の映像（設定画面の背景で表示されている映像）が最も鮮明に見えるように、受信状態を調整します。－64 ～ 0 ～ +63 の範囲で調整できます。 |
| **スキップ** | 選局(∧順／∨逆)ボタン(緑)で選局をしたときに、視聴しないチャンネルを飛ばせます。<br>「する」でスキップの設定をし、「しない」で解除されます。 |



## 1 地上アナログ放送を選ぶ

地上A を押す

## 2 メニューを表示する

メニュー を押し

## 3 「本体設定」－「チャンネル設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

ュー ［本体設定 … チャンネル設定］
音声調整 省エネ設定 本体設定 機能切換
かんたん初期設定
地域設定
チャンネル設定
アンテナ設定
視聴環境設定(音声)
声の聞きやすさ設定 ［しない］

## 4 「地上アナログ」で決定する

決定 を押す

## 5 「地上アナログー個別」を選ぶ

で選び 決定 を押す

地上アナログー自動
ー追加
ー地域番号
ー個別
各チャンネルごとにアナログ局を設定します。
する しない

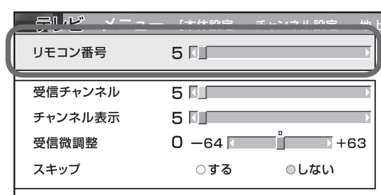
## 6 「する」を選ぶ


で選び
決定
を押す

## 7 変更したい「リモコン番号（放送チャンネル）を選ぶ


で選ぶ

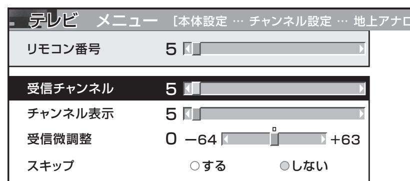
- 地上アナログチャンネルは、「1」～「20」です。
- CATV チャンネルは「C13」～「C63」です。
- リモコン番号「1」～「12」を変更するときは、リモコンの数字ボタン（チャンネルボタン）を押しても選べます。




## 8 変更したい項目を選ぶ


で選ぶ

（例）受信チャンネルを変更する場合




## 9 画面の指示に従い、数値や項目を設定する


で選ぶ

- 詳しくは、前のページの表を参照してください。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

## 選局ボタン（緑）でCATVチャンネルを選局したいときは（CATVスキップ解除）

- CATV チャンネル（C13 ～ C63）は、工場出荷時にスキップ「する」の状態になっています。選局ボタン（緑）で選局したいときは、次の操作を行ってください。

## 1 前ページの手順 1 ～ 6 を行う

## 2 「リモコン番号」を選ぶ


で選び

## 3 スキップを解除したい CATV チャンネルを選ぶ

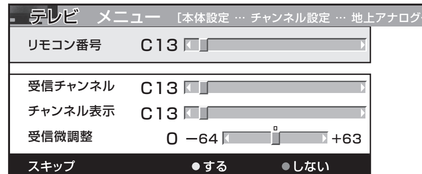

で選び

## 4 「スキップ」を選ぶ


で選び

## 5 「しない」を選ぶ


で選ぶ




- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

### おしらせ

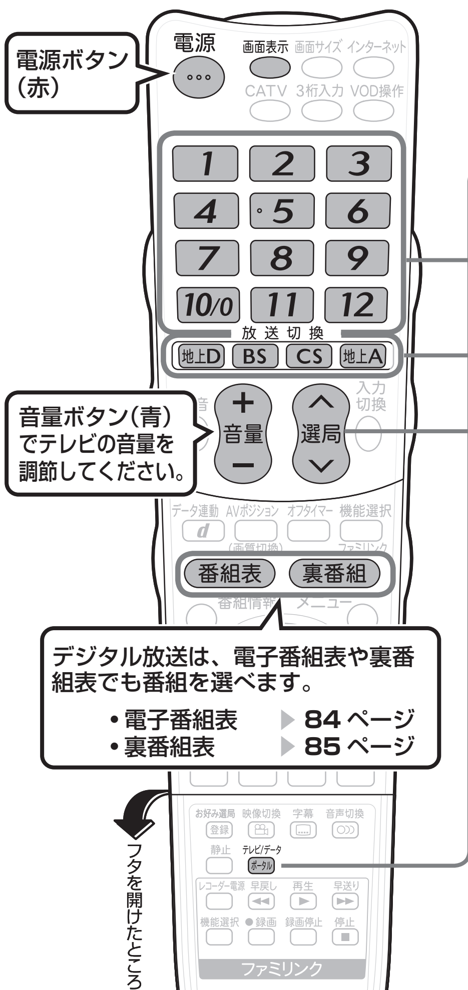
### CATV（ケーブルテレビ）放送について

- CATV のサービスが行われている地域のみ受信できます。
- CATV を受信するときは、使用する機器ごとに CATV 会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画にはホームターミナル（アダプター）が必要になります。詳しくは CATV 会社にご相談ください。
- 本機の CATV チャンネルは、C13 ～ C63 チャンネルの範囲で選局できます。（ケーブルテレビのチャンネルを選ぶ▶ **81** ページ）
- 「受信チャンネル」の設定で、CATV チャンネルを設定すると、リモコンの数字ボタン（チャンネルボタン）で CATV チャンネルを選局できます。
- 上記の手順 8 で「受信チャンネル」を選び、手順 9 で右カーソルボタンまたは左カーソルボタンを押し続けると、放送を探して受信します。

# 映りかたを確かめる

- リモコンを使って番組を選んでみましょう。
- 本体の電源スイッチで電源を入れてから操作します。




## 1 放送の種類を選ぶ

放送切換ボタンを押します。

- 地上デジタル放送 ― 地上D
- BSデジタル放送 ― BS
- 110度CSデジタル放送 ― CS
- 地上アナログ放送(従来の放送) ― 地上A

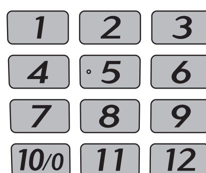
デジタル放送の場合は
テレビ／データボタンを押します。

- テレビ/データ(ポータル)を押すと、テレビ放送⇔データ放送※が切り換わります。

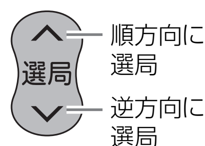
※放送がある場合に切り換わります。

## 2 数字ボタン(チャンネルボタン)または選局ボタンでチャンネルを選ぶ

数字ボタン(チャンネルボタン)



選局ボタン

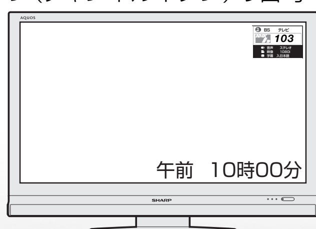



## 放送の種類やチャンネルの確認のしかた

- テレビ画面の**チャンネルサイン**で確認できます。チャンネルサインは 画面表示 を押すと表示できます。画面表示 を繰り返し押すと表示内容が変わります。(▶ **78** ページ)

▼テレビ画面のチャンネルサイン(例)

リモコンの数字ボタン(チャンネルボタン)の番号







放送の種類
視聴中の番組のチャンネル番号

# テレビが正しく映らないときや画質が悪いときは（「放送が受信できません。[E202]」と表示される）




| | こんな症状が出るときは | ▶ここをお確かめください | ▶参照ページ |
|---|---|---|---|
| 地上アナログ放送 | 色じま模様が出る | ・アンテナケーブルが古くなっていませんか。 | – |
| | 雪が降っているような画面になる | ・アンテナ線が切れていませんか。 | – |
| | | ・アンテナの向きは正しいですか。 | – |
| | | ・平行フィーダー線の場合、本機から線をできるだけ離してください。 | 36 |
| デジタル放送 | 映像も音声も出ない | ・アンテナケーブルは接続されていますか。 | 36～39・74 |
| | | ・端子を間違えて接続していませんか。 | – |
| | | ・アンテナケーブルが切れていませんか。 | – |
| | | ・BS·CS アンテナ電源設定を「オート」にしてみてください。「オート」に設定している場合は「入」にしてみてください。 | 54～55 |
| | | ・B-CAS カードは正しく挿入されていますか。 | 34 |
| | 画面に四角いノイズ（モザイク）が出る | ・アンテナの向きは正しいですか。 | – |
| | | ・「受信状態：良好です。【A】」と表示されていることを確認してください。表示が異なる場合は、「アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ」（▶ **239** ページ）をご覧になり必要な処置をしてください。<br>電源・受信強度表示 / 周波数設定 / 信号テスト－地上D / 信号テスト－BS / 信号テスト－CS<br>BS衛星信号テスト：BS－1 BS－3 BS－5 BS－7 BS－9 BS－11 BS－13 BS－15 終了<br>受信強度 BS－15 現在値 95 最大値 95<br>受信状態:良好です。【A】 | 54～55 |
| | | ・110 度 CS デジタル放送の場合は、アンテナケーブルや分配器は 110 度 CS 帯域対応のものを使用していますか。 | – |
| | WOWOWやスターチャンネルなどの有料放送が視聴できない | ・WOWOW やスターチャンネルは有料です。視聴するためには契約をしてください。 | 35 |
| | 110度CSデジタル放送が視聴できない | ・アンテナやアンテナケーブル、分波器は指定のものを使用していますか。 | 37～39 |
| | 画面にノイズが出る | ・ノイズが出るときはケーブル同士を離すと軽減されることがあります。 | – |
| | | ・アンテナケーブルは正しく接続されていますか。 | 36～39・74 |
| | 特定のチャンネルだけ映らない | ・有料放送は視聴契約が必要です。 | 35 |
| | | ・アンテナの受信強度を確認してください。 | 54～55 |

● アンテナの接続については、**36～39**、**74**ページをご覧ください。



次のページに続く

# 受信状態の一覧を表示する

- 受信状態が悪い場合、「放送が受信できません。【E202】」や「現在放送されていません。【E203】」と表示されます。

放送が受信できません。【E202】
アンテナの接続状況や調整をご確認ください。
雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。(決定) で受信状態一覧へ

現在放送されていません。【E203】
番組表などで放送時間を確認してください。
雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。(決定) で受信状態一覧へ

- これらの画面が表示されているときに、(決定) を押すと受信状態の一覧が表示されます。この画面では、デジタル放送の各チャンネルの受信強度や地上デジタル放送で受信できるチャンネルなどが表示されます。

**現在の受信状態の説明**
（画面は一例です。）

**解決方法が表示されます。**

**現在の地域設定**
お住まいの地域に設定されていない場合、地上デジタル放送を正しく受信できません。

テレビ　メニュー　11/ 3［火］午前11:00

各チャンネルのアンテナ受信状態の一覧表示です。
(決定) キーを押すと受信状態を再確認することができます。

<BS・CS>
一部の放送の受信状態が悪くなっています。
◇設置されているBS・CSアンテナが、BSデジタル・110度CSデジタル放送受信に対応していない
◇アンテナケーブルや分配器などがデジタル対応でない
※アンテナ機器の交換は販売店などにご相談ください。

【ここをお確かめください】
◇BS・CSアンテナがBSデジタル・110度CSデジタルに対応しているかご確認ください。
◇アンテナケーブル、ブースターや分配器などは衛星デジタル放送の受信に対応したものをご使用ください。

<地上デジタル>

| 放送局 | 3桁 | 受信強度 2009/2/19 | 受信強度 現在 | 状態 |
|---|---|---|---|---|
| NHK総合・東京 | 011 ❶ | 87 | 64 | A |
| NHK教育・東京 | 021 ❷ | 87 | 65 | A |
| 日本テレビ | 041 ❹ | 90 | 66 | A |
| TBS | 061 ❻ | 82 | 41 | C |
| フジテレビジョン | 081 ❽ | 77 | 35 | C |
| テレビ朝日 | 051 ❺ | 85 | 53 | B |
| テレビ東京 | 071 ❼ | 80 | 39 | C |
| 放送大学 | 121 ⓬ | 80 | 43 | C |
| tvk | – | 32 | 0 | ☆E |

☆が示されているチャンネルは隣接地域向け放送であるため、この地域では受信強度が十分確保できない可能性があります。

<BS・CSアンテナ>

| BS 衛星信号 | 受信強度 現在 | 状態 | CS 衛星信号 | 受信強度 現在 | 状態 |
|---|---|---|---|---|---|
| BS–1 | 94 | A | CS–2 | 90 | A |
| BS–3 | 94 | A | CS–4 | 86 | A |
| BS–5 | – | – | CS–6 | 67 | A |
| BS–7 | – | – | CS–8 | 69 | A |
| BS–9 | 94 | A | CS–10 | 46 | B |
| BS–11 | – | – | CS–12 | 45 | B |
| BS–13 | 94 | A | CS–14 | 43 | B |
| BS–15 | 94 | A | CS–16 | 56 | D |
| | | | CS–18 | 42 | B |
| | | | CS–20 | 31 | B |
| | | | CS–22 | 41 | C |
| | | | CS–24 | 1 | C |

［受信状態］
A　アンテナ信号は良好です
B　受信強度が60以下です
C　アンテナ信号が不足しています　または、アンテナ信号が強すぎます
D　アンテナ信号が良くありません
E　受信できません
※良好な受信には、受信強度が60以上必要で　。

［設定内容］
地域設定　:○○
郵便番号　:〒000-0000
B–CASカード　:OK
BS・CSアンテナ電源　:オート（切）
バージョン情報　:0000000

(決定)を押す　(戻る)で前の画面に戻る

**地上デジタル放送の受信状態一覧**

**BSデジタル放送／110度CSデジタル放送の受信状態一覧**

受信状態の一覧は、直前に視聴していた放送（「地上デジタル」または「BS デジタル・110 度 CS デジタル」のいずれか一方）が表示されます。

**最新の状態を表示するには**
(決定) ボタンを押します。
表示が切り換わるまで時間がかかる場合があります。

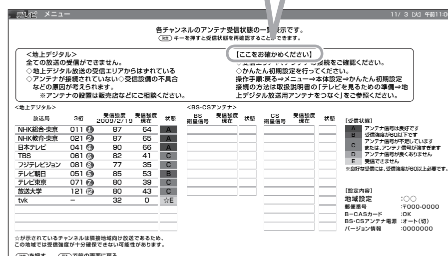
**画面を消すときは**
(終了) を押します。

## 地上デジタル放送で受信できないチャンネルがあるときは

### 【ここをお確かめください】の表示内容を確認してください。

- 地上デジタル放送用アンテナとの接続については **36 ～ 39** ページをご覧ください。
  また「アンテナ接続のワンポイントアドバイス」（▶ **74** ページ）もご覧ください。
- かんたん初期設定をやりなおすときは **52** ページをご覧ください。
- チャンネル名の右にあるリモコン番号が割り当てられていない場合は、3 桁入力で選局できます。
  リモコン番号を割り当てるには「デジタル放送のチャンネルの個別設定」（▶ **59** ページ）をご覧ください。

【ここをお確かめください】



▼地上デジタル放送の受信チャンネル一覧

<地上デジタル>

| 放送局 | 3桁 | 受信強度 2009/2/19 | 受信強度 現在 | 状態 |
|---|---|---|---|---|
| NHK総合･東京 | 011 ❶ | 87 | 64 | A |
| NHK教育･東京 | 021 ❷ | 87 | 65 | A |
| 日本テレビ | 041 ❹ | 90 | 66 | A |
| TBS | 061 ❻ | 82 | 41 | C |
| フジテレビジョン | 081 ❽ | 77 | 35 | C |
| テレビ朝日 | 051 ❺ | 85 | 53 | B |
| テレビ東京 | 071 ❼ | 80 | 39 | C |
| 放送大学 | 121 ⓬ | 80 | 43 | C |
| tvk | – | 32 | 0 | ☆E |

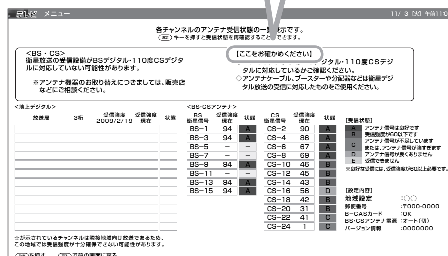
現在割り当てられているリモコン番号

## BS・110 度 CS デジタル放送が映らないときは

### 【ここをお確かめください】の表示内容を確認してください。

- BS・110 度放送用アンテナとの接続については **37 ～ 39** ページをご覧ください。
  また「アンテナ接続のワンポイントアドバイス」（▶ **74** ページ）もご覧ください。
- かんたん初期設定をやりなおすときは **52** ページをご覧ください。

【ここをお確かめください】



**おしらせ**

### BS デジタル放送の受信状態について

- 現在、信号が送られているのは「BS-1」「BS-3」「BS-9」「BS-13」「BS-15」です。このため、「BS-5」「BS-7」「BS-11」の受信状態は表示されません。
  （2009 年 4 月現在）

### 110 度 CS デジタル放送について

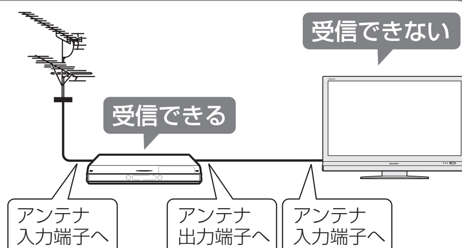
- 110 度 CS デジタル放送は一部を除き有料です。視聴するには、視聴契約する必要があります。

## アンテナ接続のワンポイントアドバイス

● お住まいの地域やチャンネルによっては電波が弱く、アンテナの接続方法やレコーダーなどの機器との接続により、映らない場合が考えられます。このような場合、アンテナの接続状況を変えていただくと映る場合がありますので、本ページを参考にご確認をお願いします。

### こんなときは

**アンテナ線を、レコーダーを経由して本機に接続している場合に、レコーダーは放送を受信できるのに本機は受信できない。**

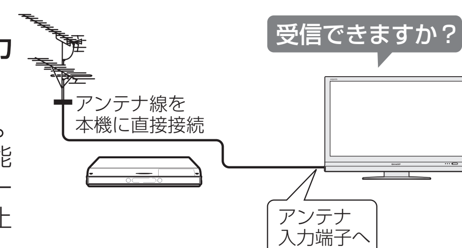



### アドバイス

**レコーダーに接続しているアンテナ線を本機の入力に直接接続してみてください。**

**本機が受信できる場合は、本機の故障ではありません。**

- レコーダーに内蔵されているアンテナ分配機能の性能により、本機が受信できないことがあります。レコーダーの出力端子から本機の入力端子に接続するのは止めましょう。

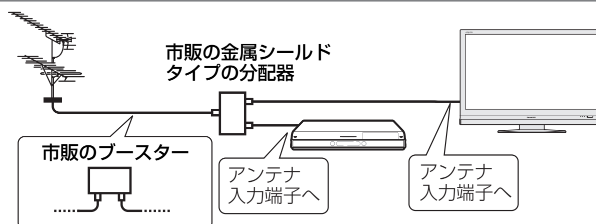



### 解決方法

**アンテナ線を市販の金属シールドタイプの分配器で分配して、レコーダーと本機のそれぞれに接続してください。**

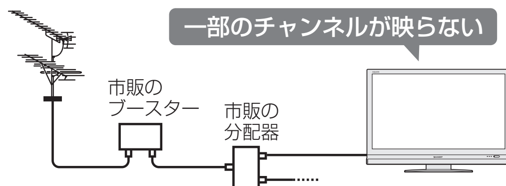
**それでも受信できない場合は…**

- アンテナ線を市販のブースターに接続してください。




### こんなときは

**分配器やブースターを使用している場合に一部のチャンネルだけ映らない。**

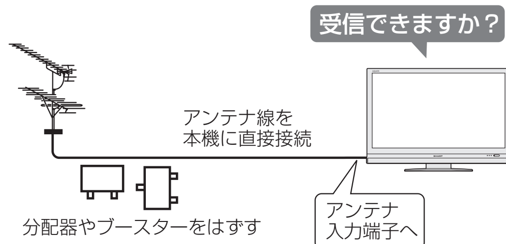



### アドバイス

**使用している分配器やブースターをはずして、アンテナ線を本機に直接接続してみてください。**
（レコーダーやパソコンなどの使用を止めて確認してください。これらの機器から発生する電波などによる障害も考えられます。）

**正しく受信できる場合は、本機の故障ではありません。**

- 分配器やブースターの性能により、正しく受信できないことがあります。



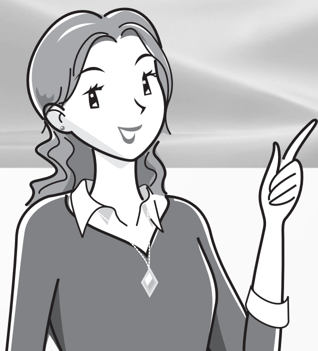

### 解決方法

**市販の、地上デジタル放送やＢＳデジタル放送に対応している分配器やブースターと交換してください。**

**それでも受信できない場合は…**

- ご購入のご販売店などにご相談ください。

# テレビを見る

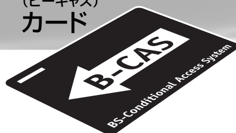






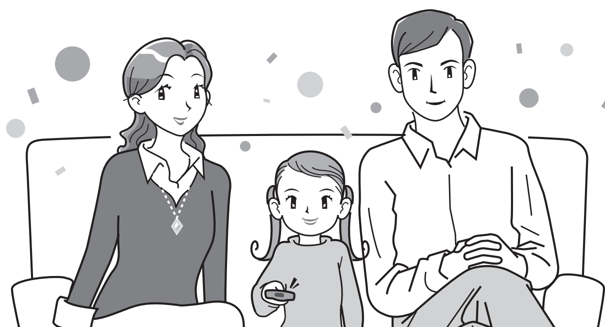


# リモコンで番組を選ぶ




## 基本的な選びかた

● リモコンを使って番組を選んでみましょう。



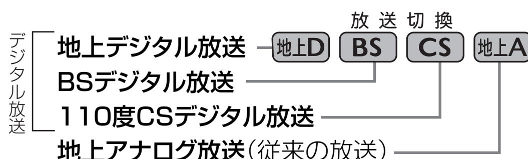
**おしらせ**

- デジタル放送は B-CAS カード（▶ **34** ページ）を挿入しないと視聴できません。
- **110 度 CS デジタル放送を初めて選局するときは、**▶ **53** ページをご覧ください。



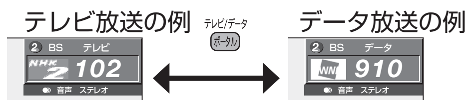

## 1 放送の種類(ネットワーク)を選ぶ

① 放送切換ボタンを押します。




② デジタル放送の場合はメディア(テレビ／データ※)の選択ができます。

- 放送がある場合のみ切り換わります。




※ 2009 年 4 月現在、BS デジタルのラジオ放送は行われておりません。ラジオ放送が再開された場合は、テレビ放送→ラジオ放送→データ放送→テレビ放送の順に切り換わります。

### 工場出荷時のデジタルチャンネル一覧

**おしらせ**

- 右記のチャンネル一覧は 2009 年 4 月現在のもので、変更されることがあります。
- デジタル登録画面を表示中に、各放送切換ボタンまたはテレビ／データボタンを押すと、放送の種類とテレビ／データが切り換わり、その放送のデジタル登録画面が表示されます。
- 放送のないメディア（テレビ／データ）には切り換わりません。

### BS デジタル放送のチャンネル

| 数字ボタン(チャンネルボタン) | テレビ | | データ | |
|---|---|---|---|---|
| | チャンネル名 | チャンネル番号 | チャンネル名 | チャンネル番号 |
| 1 | NHK BS1 | 101 | — | — |
| 2 | NHK BS2 | 102 | ウェザーニュース | 910 |
| 3 | NHK h | 103 | — | — |
| 4 | BS 日テレ | 141 | — | — |
| 5 | BS 朝日1 | 151 | — | — |
| 6 | BS-TBS | 161 | — | — |
| 7 | BS ジャパン | 171 | — | — |
| 8 | BS フジ･181 | 181 | — | — |
| 9 | WOWOW | 191 | — | — |
| 10/0 | スターチャンネル | 200 | — | — |
| 11 | BS 11 | 211 | — | — |
| 12 | TwellV | 222 | — | — |



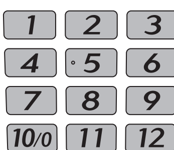

おしらせ

**数字ボタンを使った選局と、放送切換ボタンについて**

- リモコン番号が 1 または 2 のときは数字ボタン（チャンネルボタン）を押すと最後に押した放送切換ボタンの放送のチャンネルが選局されます。
  リモコン番号が 0 のときは、現在視聴している放送のチャンネルが選局されます。
  リモコン番号については▶ **108** ページをご覧ください。

## 2 チャンネルを選ぶ

**数字ボタン(チャンネルボタン)または選局ボタン(緑)を押します。**




- 数字ボタン（チャンネルボタン）には、各放送局のチャンネルが登録（設定）されており、ワンタッチ選局できます。
- 登録されているチャンネルの一覧も確認できます。（▶ **82** ページ）

- 地上デジタル放送は、選局順が設定できます。（▶ **79** ページ）

## 3 音量を調節する

**音量ボタンや消音ボタンで調節します。**




- 「+」で音が大きく、「−」で音が小さくなります。

消音

- 一時的に音を消せます。

**デジタル放送は、電子番組表や裏番組表でも番組を選べます。**
（▶ **84**·**85** ページ）

### 110度CSデジタル放送のチャンネル

| 数字ボタン（チャンネルボタン） | テレビ<br>チャンネル番号 |
|---|---|
| 1 | 100 |
| 2 | 001 |
| 3 | − |
| 4 | − |
| 5 | − |
| 6 | − |
| 7 | − |
| 8 | − |
| 9 | − |
| 10/0 | − |
| 11 | − |
| 12 | − |

### 地上デジタル放送のチャンネル

| 数字ボタン（チャンネルボタン） | チャンネル名 | チャンネル番号 |
|---|---|---|
| 1 | NHK総合·東京 | 011 |
| 2 | NHK教育·東京 | 021 |
| 3 | − | − |
| 4 | 日本テレビ | 041 |
| 5 | テレビ朝日 | 051 |
| 6 | TBS | 061 |
| 7 | テレビ東京 | 071 |
| 8 | フジテレビジョン | 081 |
| 9 | 東京MXテレビ | 091 |
| 10/0 | − | − |
| 11 | − | − |
| 12 | 放送大学 | 121 |

工場出荷時は関東の東京で受信できるチャンネルが登録されています。

おしらせ

- 3 桁のチャンネル番号でも選局できます。（▶ **80** ページ）
- 2009 年 4 月 現 在、CS001ch は放送されていません。

次のページに続く



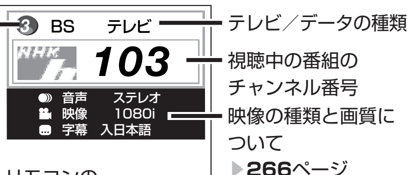

## 放送の種類やチャンネルの確認のしかた

- 放送の種類やチャンネルはテレビ画面のチャンネルサインで確認できます。

### 1 チャンネルサインを表示する

画面表示 を押す

▼テレビ画面のチャンネルサイン

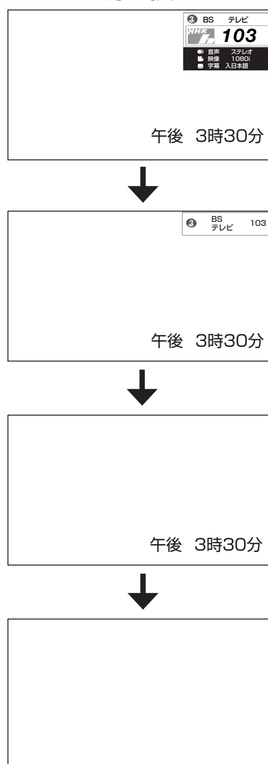



テレビ／データの種類
視聴中の番組のチャンネル番号
映像の種類と画質について
▶266ページ
リモコンの数字ボタン（チャンネルボタン）の番号

### 2 チャンネルサインの表示を切り換える

画面表示 を押す

- 次のように切り換わります。




- 上記は、メニューの「本体設定」－「時計設定」－「時刻表示」（▶ **94** ページ）を「する」にしている場合です。

## 選局ボタンの選局順を変更する（地上デジタル放送のみ）

● 工場出荷時は、3 桁チャンネル番号順に選局されます。この順番を電子番組表（▶ **84** ページ）に表示されている順番に変更することもできます。

**1** 地上デジタル放送を選ぶ

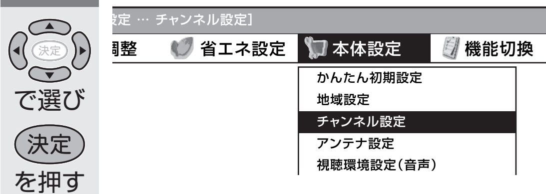
地上D を押す

**2** メニューを表示する

メニュー を押し

**3** 「本体設定」ー「チャンネル設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す




**4** 「地上デジタル」を選ぶ

で選び 決定 を押す

**5** 「地上デジタルー選局順」を選ぶ

で選び 決定 を押す

**6** 「モード 1」または「モード 2」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 「モード 1」: 番組表に表示されている順番で選局できます。
- 「モード 2」: チャンネル番号（3 桁）の順番で選局できます。
- 操作を終了する場合は終了ボタンを押します。

# その他の選びかた




## 3 桁入力で選ぶ（デジタル放送のみ）

● 3 桁チャンネル番号（デジタルチャンネル一覧▶ **76**・**77** ページ）を入力しても選局できます。

**1** 地上D BS CS のいずれかを押す

### デジタル放送の種類を選ぶ

**2** 3桁入力 を押す

### 3 桁入力欄を表示する

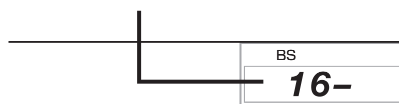
• 繰り返し押して放送の種類を切り換えることもできます。

**3** 1 ～ 10/0 で入力

### 3 桁チャンネル番号を入力する

(例)BSデジタル放送の161チャンネル(BS-TBS)を選んでいるとき

3桁入力欄



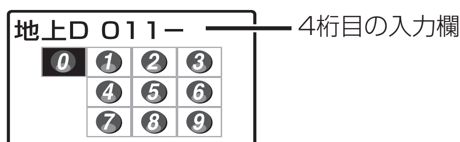

• 間違った番号を入力した場合は、3 桁入力ボタンを押してから入力し直します。



おしらせ

**地上デジタル放送の場合は**

• 地上デジタル放送でチャンネル番号の重複する放送局がある場合は、4 桁目（枝番）の選択画面が表示されます。数字ボタン（チャンネルボタン）で枝番を入力します。



## ケーブルテレビのチャンネルを選ぶ

- ケーブルテレビ（CATV）放送を視聴するには、CATV 会社との契約が必要です。
- CATV チャンネルは工場出荷時、チャンネルスキップ「する」に設定されています。
  （解除のしかた▶ **69** ページ）
- 本機の CATV チャンネルは、C13 ～C 63 チャンネルの範囲で選局できます。

**1** CATV を押す

### CATV を選ぶ

**2** 1 ～ 10/0 で入力

### チャンネル番号を入力する

（例）　C23 を選ぶとき

2 、 3 の順に押します。

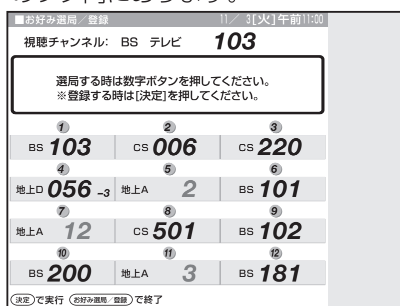
## よく見るチャンネルを登録して選局できるようにする（お好み選局／登録）

- よく見るチャンネルを 12 局まで登録しておき、数字ボタン（チャンネルボタン）で選局できます。
- 地上デジタル、地上アナログ、BS デジタル、110 度 CS デジタルやテレビ、データを混在させた登録ができるので、放送の種類を切り換えずにチャンネルを換えられ、チャンネルが選びやすくなります。

**1** お好み選局 登録 を押す

### お好み選局／登録画面を表示する

- お好み選局／登録ボタンはリモコンのフタ内にあります。




**2** 1 ～ 12 のいずれかを押す

### チャンネルを選ぶ

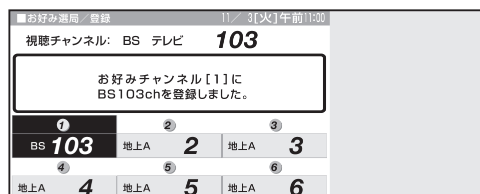
- 視聴したいチャンネルを直接選局できます。

### おしらせ

**お好み選局／登録画面にチャンネルを登録する**

① 登録したいチャンネルを選局する
② お好み選局／登録ボタンを押す
③ 決定ボタンを押す
④ 登録したい先の数字ボタン（チャンネルボタン）を押す

（登録例）

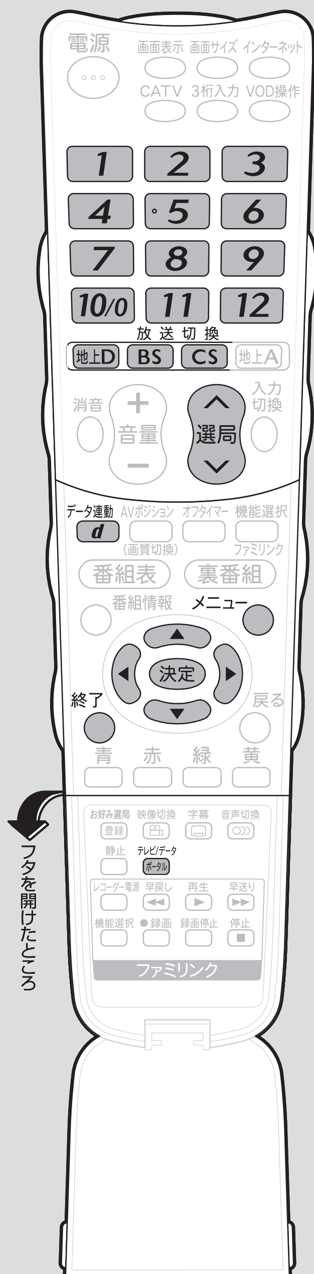



⑤ 終了ボタンを押し、画面表示を消す（押さなくても、しばらくすると画面表示は消えます。）

- 登録したチャンネルを変更するには、上記①～⑤を行って、新たなチャンネルを登録し直します。
- お好み選局／登録画面は、工場出荷時には地上アナログ放送のチャンネルに設定されています。
- お好み選局／登録ボタンを押して登録されたチャンネルの確認だけを行い、そのまま終了ボタンを押して終了することもできます。

# デジタル放送のチャンネルのボタン番号を確認・変更する

● 数字ボタン（チャンネルボタン）の登録内容が確認できます。また、現在の登録を変更することもできます。




## 登録チャンネルを確認する

**1** 地上D／BS／CS のいずれかを押す

テレビ/データ（ポータル）を押す

### 登録を確認したいデジタル放送を選局する

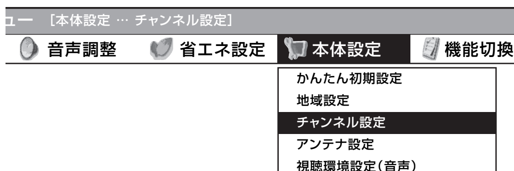
・確認したいデジタル放送の種類（地上デジタル放送／BS デジタル放送／110 度 CS デジタル放送）やメディア（テレビ／データ）を選びます。

**2** メニューを押し

### メニューを表示する

**3** （上下左右ボタン）で選び 決定を押す

### 「本体設定」－「チャンネル設定」を選ぶ

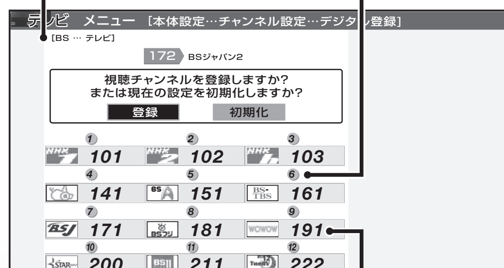



**4** （上下左右ボタン）で選び 決定を押す

### ①「デジタル登録」を選ぶ
### ②「する」を選ぶ

・チャンネルの一覧が表示されます。

（例）BS デジタル放送の、テレビ放送の一覧




・終了する場合は、終了ボタンを押します。

## チャンネルを登録する

**1** 登録したいチャンネルを選局する

**2** 前ページの手順 **2** ～ **4** を行う

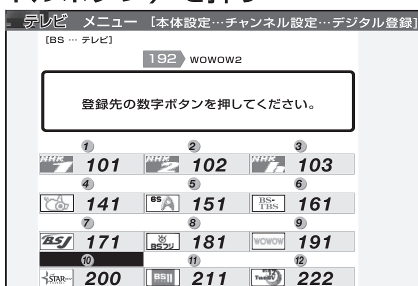
**3** 「登録」を選ぶ



で選び 決定 を押す

**4** 登録したい数字ボタン（チャンネルボタン）を押す

1 ～ 12 のいずれかを押す




- 登録確認画面が表示されます。
- 終了する場合は、終了ボタンを押します。（押さなくても、しばらくすると画面表示は消えます。）

### おしらせ

- 登録できるのは、各デジタル放送ネットワーク（地上、BS、CS）の各メディア（テレビ／データ）につき 12 局までです。
- 設定を工場出荷時の状態に戻したいときは、手順 **3** で「初期化」を選び、決定ボタンを押したあと左右カーソルボタンで「する」を選び、決定ボタンを押します。

# データ放送で天気予報や株価などの情報を見る

## 独立データ放送の番組から選ぶ

**1** BS デジタル放送を選ぶ

BS を押す

**2** データ放送に切り換える

テレビ/データ ポータル を押す

**3** 天気予報や株価のチャンネルを選ぶ

選局 で選ぶ

## 連動データ放送（データ連動 d）の番組から選ぶ

**1** デジタル放送の視聴中に、連動データ放送の画面を表示する

データ連動 d を押す

**2** メニューに表示されている目次から、天気予報や株価の項目を選ぶ

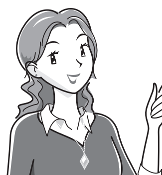
で選び 決定 を押す

- 操作のしかたは、表示されているメニューの内容によって異なります。

天気予報や株価を知りたいときは
地域設定（▶56ページ）を行ったあと
データ放送をご活用ください。



# 電子番組表（EPG※）で番組を選ぶ





## 電子番組表とは

- テレビ画面に表示される番組の一覧表のことを「電子番組表」といいます。
- 地上デジタル放送やBS・110度CSデジタル放送では電子番組表が送信されています。デジタル放送の受信中に（番組表）を押すと、電子番組表が表示できます。

※「EPG」とは、Electronic Program Guideのことです。

## こんなことができます

| | | ページ |
|---|---|---|
| 基本の使いかた | 電子番組表で番組を選ぶ | 86 ～ 87 |
| | 番組情報を見る | 86 |
| | 放送中の他の番組（裏番組）を調べる | 85 |
| 番組の便利な探しかた | 分類（ジャンル）で番組を探す | 87 |
| | 日時を指定して番組を探す | 87 |
| 電子番組表を活用するための設定のしかた | 地上デジタル放送の電子番組表を速く表示させる | 88 |
| | 電子番組表のジャンルアイコンを目立たせる | 88 |
| | 電子番組表の表示のしかたを変える | 89 |
| | 電子番組表の文字を大きく表示する | 106 |

## 電子番組表の見かた

### 時間帯を縦に表示した場合

（モード1の例）

選択中の放送の種類とテレビ／データの種別
選択している日にち
選んでいる番組の情報
放送局名
チャンネル番号
時間帯
AM:午前
PM:午後
番組名

### 時間帯を横に表示した場合

（モード3の例）

選択中の放送の種類とテレビ／データの種別
選択している日にち
選んでいる番組の情報
選択されているチャンネル
登録されている数字ボタン（チャンネルボタン）の番号
チャンネルロゴ
放送局名
チャンネル番号
番組名
カラーボタンに対応

**おしらせ**

- 本機で電子番組表を表示できるのは、デジタル放送のみです。
- 電子番組表やメニュー画面などの表示色を変更することができます。（画面表示色設定 ▶ **107** ページ）
- 本書ではおもに BS デジタル放送の電子番組表の画面を表示例にしています。
- 地上デジタル放送の電子番組表は、送信している各チャンネルから取得する必要があります。

## 電子番組表の表示内容について

### 表示される情報の期間

- テレビ放送……8 日分
- データ放送……最低 1 日分
- 表示時間………3 時間または 6 時間（表示のしかたによって変わります。▶ **89** ページ）

**おしらせ**

- 電源を入れてからすぐに番組表ボタンを押すと、番組表の内容が表示されるまでに時間がかかる場合があります。

### 番組情報を示すアイコン

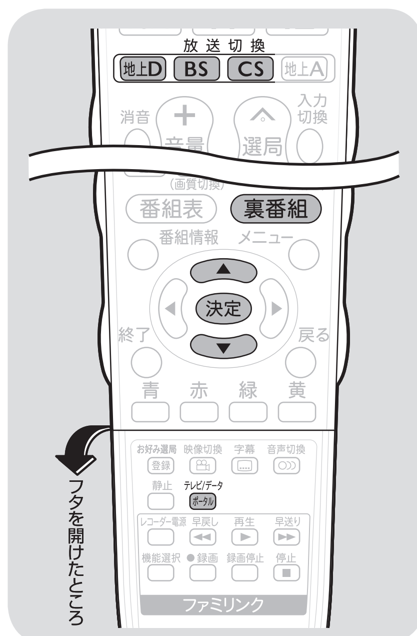
| アイコン | 項目 |
|---|---|
| | 視聴予約している番組 |
| | 録画予約(VHSテープ予約)している番組 |
| | 録画予約(ファミリンク録画予約)している番組 |
| | デジタルコピーが禁止されている番組 |
| | デジタルコピーが制限されている番組 |

### ジャンルを示すアイコン

| アイコン | ジャンル | アイコン | ジャンル |
|---|---|---|---|
| | ニュース／報道 | | 映画 |
| | スポーツ | | アニメ／特撮 |
| | 情報／ワイドショー | | ドキュメンタリー／教養 |
| | ドラマ | | 劇場／公演 |
| | 音楽 | | 趣味／教育 |
| | バラエティ | | 福祉 |

## 放送中の他の番組（裏番組）を調べる

● 視聴中に（裏番組）を押すと、裏番組を一覧で確認できます。




**1** 裏番組表を表示する

（裏番組）を押す

テレビ　裏番組表　[BS … テレビ]　11/ 3 [火] 午前11
101　NHK BS1　午前11:25〜午前11:55
街角ステーション
101 NHK BS1　街角ステーション
102 NHK BS2　純愛ドラマ総集編
103 NHK h　ニッポン温泉巡り
141 BS 日テレ　テレビでお買い物
151 BS 朝日1　勇者の食卓
161 BS - TBS　コレクション F

**2** 裏番組を選ぶ

▲▼で選び（決定）を押す

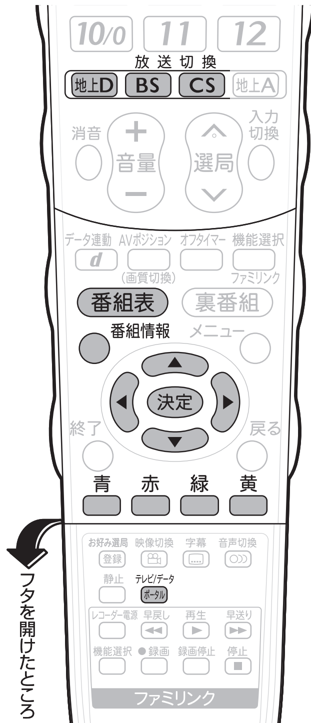
- 選んだ番組に切り換わります。

**おしらせ**

- 地上 D・BS・CS のいずれのネットワークについても、また、テレビ・データのいずれのメディアについても、同じように裏番組表を表示できます。
- 裏番組表を表示しているときに放送切換ボタン（地上 D・BS・CS）、テレビ／データボタンを押すと、他のネットワークやメディアの裏番組表に切り換えることができます。

# 電子番組表の使いかた

IPTVの番組表については、▶**203**ページをご覧ください。




## 1 電子番組表を表示する

番組表 を押す

- 放送切換ボタン（地上Ｄ・BS・CS）やテレビ／データボタンで放送の種類（番組表の表示内容）を変更できます。

（モード１の例：放送局名の表示は変更になることがあります。）

テレビ　番組表　［BS … テレビ］　今日　4[水]　5[木]　6[金]　7[土]　8[日]　9[月]　10[火]　11/ 3 [火] 午前11:00

④141　BS 日テレ　午前 11:00〜午前 11:55　テレビでお買い物

BS 日テレ　BS 朝日1　BS-TBS　BS ジャパン　BS フジ・181　WOWOW　スター・チャン…　BS11　TwellV

⇦⇨ で選択　選局は 決定 を押す　戻る で前の画面に戻る　番組表 で終了　青 で番組情報を見る　赤 でジャンル検索　緑 で日時検索　黄 で予約リスト

## 電子番組表を閉じる

番組表 を押す　**電子番組表を閉じる**

- 通常の画面に戻ります。

## 番組内容の紹介（番組情報）を見る

### 1 内容を確認したい番組を選ぶ




で選び

### 2 青ボタン（番組情報を見る）を押す

青 を押す

- 番組情報が表示されます。

テレビ　番組表　［BS … テレビ］　今日　4[水]　5[木]　6[金]　7[土]　8[日]　9[月]

④141　BS 日テレ　午前 11:00〜午前 11:55　テレビでお買い物

■番組情報
さまざまなジャンルから人気の商品を集めてご紹介。電話・ファックス・インターネットでご注文できます。今回の特集は「便利な収納・インテリア」。

- 番組情報案内に従って、カラーボタン、テレビ／データボタン、カーソルボタンを使い、希望する情報を選択します。

## 視聴中の番組の情報を見るには

- 視聴中に 番組情報 を押してください。（▶ **93** ページ）（電子番組表を表示する必要はありません。）

電子番組表は、視聴予約や録画予約するときにも使います。（▶**119** ページをご覧ください。）



## 番組表表示中の音声について

- デジタル放送の電子番組表を表示しているときに次の操作をしたときは、一時的に音声が停止します。
  - カーソルボタンで別のチャンネルを選んだとき
  - 放送切換ボタン(地上D･BS･CS)で放送の種類を切り換えたとき
  - 赤ボタンでジャンル検索画面を表示したとき
  - 緑ボタンで日時検索画面を表示したとき
  - 黄ボタンで予約リスト画面を表示したとき

**2** 見たい番組を選ぶ

で選び
決定
を押す

(時間帯を縦に表示した場合)




- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が表示されます。
- 放送予定の番組を選んだときは、予約選択画面になります。
  (予約については▶ **119** ページをご覧ください。)

### 隠れている部分を見るには






**おしらせ**

- 現在の時間帯より前の番組表は表示できません。
- 電子番組表の表示方式を切り換えることができます。(▶ **89** ページ)

## 分類(ジャンル)で番組を探す

**1** 赤ボタン(ジャンル検索)を押す

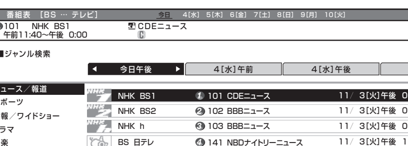
赤
を押す

**2** ジャンルを選ぶ

で選ぶ

**3** 時間帯を選ぶ

で選び
決定
を押す




**4** 見たい番組を選ぶ

- 黄ボタンを押すと、番組表示を次のページに送ることができます。前のページに戻るときは、緑ボタンを押します。

で選び
決定
を押す

## 日時を指定して番組を探す

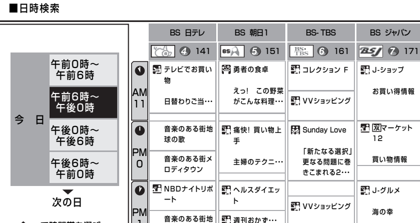
**1** 緑ボタン(日時検索)を押す

緑
を押す

**2** 時間帯を選ぶ

- 緑ボタンと黄ボタンで日にちを変更できます。

で選び
決定
を押す




**3** 見たい番組を選ぶ

で選び
決定
を押す

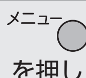
# 電子番組表をもっと便利に利用する

● 電子番組表をもっと便利に利用するため、電子番組表の表示内容の設定を変更できます。

## 地上デジタル放送の電子番組表を速く表示させる（番組表取得設定）

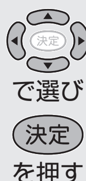
● 地上デジタル放送の電子番組表を電源待機中に自動取得することができます。自動取得しておくと、電子番組表の表示が速くなります。

### 1 メニューを表示する

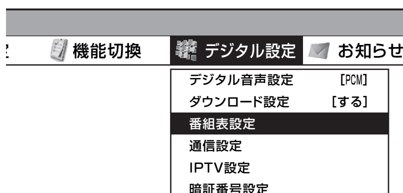


を押し

### 2 「デジタル設定」－「番組表設定」を選ぶ



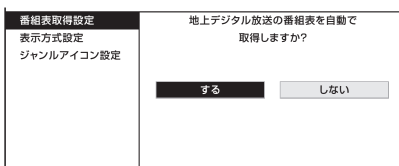
で選び
決定
を押す



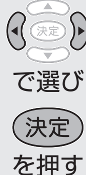

### 3 「番組表取得設定」を選ぶ



で選び
決定
を押す




### 4 「する」を選ぶ



で選び
決定
を押す

・ 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

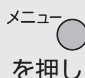

おしらせ

**番組表取得設定を「する」に設定した場合は**
・ リモコンで電源を切っても、電源が切れるまでにしばらく時間がかかることがあります。（本機が放送局の番組情報を取得しているためです。）
・ 本体の電源スイッチで電源を切った場合は、自動取得できません。

## 電子番組表のジャンルアイコンを目立たせる（ジャンルアイコン設定）

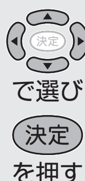
● 電子番組表のジャンルを示すアイコン（▶ 85 ページ）に濃淡を付けて、識別しやすくできます。

### 1 メニューを表示する

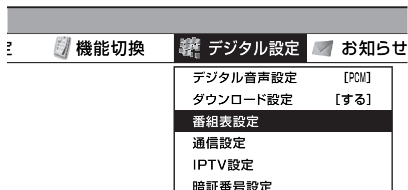


を押し

### 2 「デジタル設定」－「番組表設定」を選ぶ



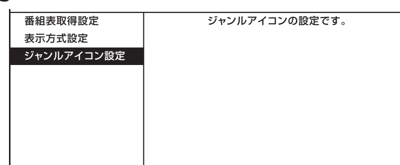
で選び
決定
を押す




### 3 「ジャンルアイコン設定」を選ぶ



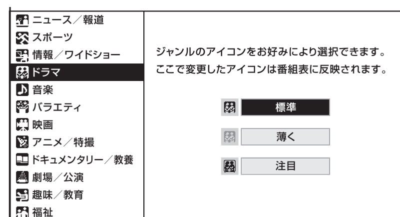
で選び
決定
を押す




### 4 ジャンル名を選ぶ



で選び
決定
を押す




### 5 「標準」「薄く」「注目」のいずれかを選ぶ



で選び
決定
を押す

・ 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

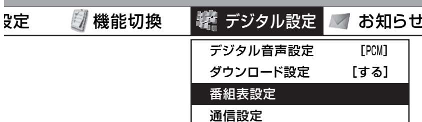
# 電子番組表の並べかたや表示範囲を変える（表示方式設定）

● 番組表に一度に表示できる範囲の設定や、チャンネルの横・縦の設定ができます。

## 1 メニューを表示する

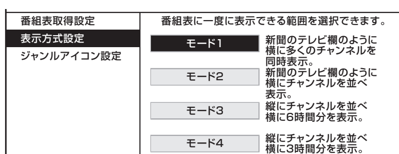
メニュー を押し

## 2 「デジタル設定」－「番組表設定」を選ぶ




で選び 決定 を押す

## 3 「表示方式設定」を選ぶ



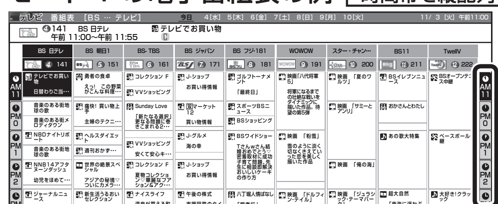

で選び 決定 を押す

## 4 「モード1」「モード2」「モード3」「モード4」のいずれかを選ぶ

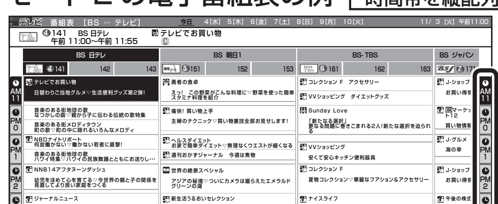
で選び 決定 を押す

- **「モード 1」**：新聞のテレビ欄のように横に多くのチャンネル※を同時表示します。（工場出荷時には「モード 1」に設定されています。）
- **「モード 2」**：新聞のテレビ欄のように横にチャンネルを並べ表示します。
- **「モード 3」**：縦にチャンネルを並べ横に 6 時間分を表示します。
- **「モード 4」**：縦にチャンネルを並べ横に 3 時間分を表示します。
  ※ 画面文字サイズ設定が「標準」のときは、9 チャンネル分を表示します。画面文字サイズ設定が「大きな文字」のときは、7 チャンネル分を表示します。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

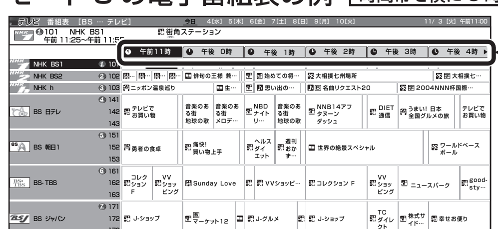
### モード 1 の電子番組表の例 時間帯を縦配列



### モード 2 の電子番組表の例 時間帯を縦配列



### モード 3 の電子番組表の例 時間帯を横に 6 時間分



### モード 4 の電子番組表の例 時間帯を横に 3 時間分



### おしらせ

- モード 3・4 にしたときも、番組表の操作のしかたはモード 1・2 の場合と同様です。ただしチャンネルを選ぶのは上下カーソルボタン、時間帯を選ぶのは左右カーソルボタンになります。
- 画面文字サイズ設定（▶ **106** ページ）を「大きな文字」にしている場合は、「モード 2」および「モード 3」を選択できません。

# 音声・映像・字幕を切り換える

## 地上アナログ放送で二重音声放送（二ヶ国語、主音声+副音声、ステレオ）の番組を見るときは

● 二重音声放送やステレオ放送の番組をご覧のとき、音声を切り換えて楽しめます。

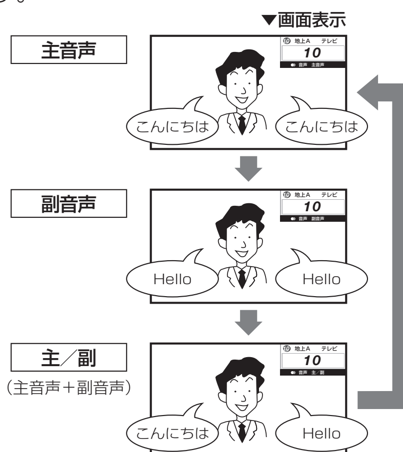
### 二重音声放送の音声を切り換える

● ニュースや洋画などの二ヶ国語放送で、吹き替えの日本語（主音声）と英語などの外国語（副音声）の２種類の音声が楽しめます。

音声切換  を押す

**お好みの音声を選ぶ**

・ ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。



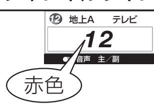


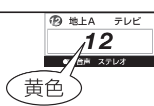
おしらせ

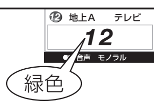
**音声の見分けかた**

・ 二重音声放送やステレオ放送、モノラル放送は、テレビ画面のチャンネルサインの色で区別することができます。

▼テレビ画面のチャンネルサイン

二重音声放送のとき



ステレオ放送のとき



モノラル放送のとき






### 音声をモノラルで聞きたいときは

● ステレオ放送のときは､自動的に｢ステレオ｣になります。
● 音声切換ボタンを押して「モノラル」にすると、ステレオ放送を受信してもモノラル音声になります。
テレビ画面右上のチャンネルサインに「モノラル」と表示されます。
ステレオ音声で聞くときは、再度音声切換ボタンを押して「ステレオ」に切り換えてください。


おしらせ

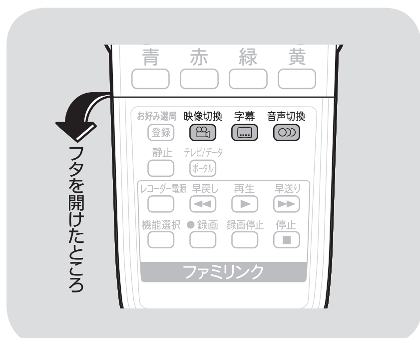
・ 雑音が多いときは、音声切換ボタンで「モノラル」にすると雑音が減って聞きやすくなることがあります。

# デジタル放送で映像・音声・字幕を切り換える

- 複数の映像（最大４つ）または音声（最大８つ）がある番組をご覧のとき、映像および音声を切り換えて楽しめます。
- 字幕のある番組をご覧のとき、字幕を表示できます。複数の字幕がある番組の場合は、字幕を切り換えて楽しめます。

▼テレビ画面のチャンネルサイン




## 複数の映像を楽しむ

映像切換 を押す

### 映像を切り換える

- ボタンを押すたびに映像※が切り換わり、テレビ画面右上のチャンネルサインに映像表示が出ます。

※番組によって映像の数は異なります。

## 複数の音声を切り換える

音声切換 を押す

### 音声を切り換える

- ボタンを押すたびに音声が切り換わり、テレビ画面右上のチャンネルサインに音声表示が出ます。
- デジタル放送は「モノラル」への切り換えができません。

マルチ音声番組のとき → 音声1 → 音声2～8※

※番組によって音声の数は異なります。

二重音声番組のとき → 主 → 副 → 主/副

## 字幕を表示する／複数の字幕を切り換える

字幕 を押す

### 字幕を表示する（切り換える）

- ボタンを押すたびに字幕※の表示が切り換わり、テレビ画面右上のチャンネルサインに字幕表示が出ます。（切り換わりかたは、左記の「字幕表示設定」によって変わります。）

  ※放送局から強制的に表示する字幕が送られてくる場合があります。その際は、字幕表示「入」・「切」やチャンネルサインに関係なく、字幕が表示されます。
- 「字幕表示設定」を「しない」に設定しているとき

字幕が2種類あるとき → 字幕非表示 → 字幕1表示 → 字幕2表示

字幕が1種類のとき → 字幕非表示 → 字幕表示

- 「字幕表示設定」を「する」に設定しているとき

字幕が2種類あるとき → 字幕1表示 → 字幕2表示

字幕が1種類のとき　字幕表示のまま変化なし

## おしらせ

**音声の選択について**

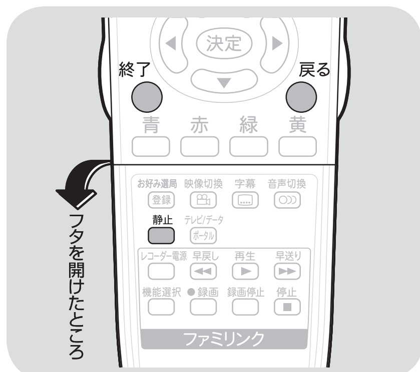
- マルチ音声番組を受信したときは、前回の選択にかかわらず、「音声 1」が選択されます。
- 二重音声番組を受信したときは、前回選択されていた音声が選択されます。
- 録画予約時に「詳細を設定する」を選択していない場合、二重音声の場合は、直前に視聴した音声で録画します。その他の場合は、「音声 1」で録画します。

**字幕表示設定について**

- メニューの「機能切換」－「字幕表示設定」で設定します。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| する | ・字幕のあるデジタル放送の番組で、字幕を常に表示させせます。<br>・リモコンフタ内の字幕ボタンを押すと、複数の字幕の切り換えができます。字幕表示は消えません。 |
| しない | ・リモコンフタ内の字幕ボタンを押すと、字幕表示の入／切と複数の字幕の切り換えができます。（工場出荷時の設定） |

# テレビを見るときの便利な使いかた




**おしらせ**

- 次の場合は、静止画が解除されます。
  - ・選局や入力切換の操作をしたとき
  - ・メニューボタンを押したとき
  - ・映像を静止してから 30 分経過したとき
- 静止画表示中は画面サイズや AV ポジションの切り換えや、番組表、裏番組、番組情報の表示はできません。

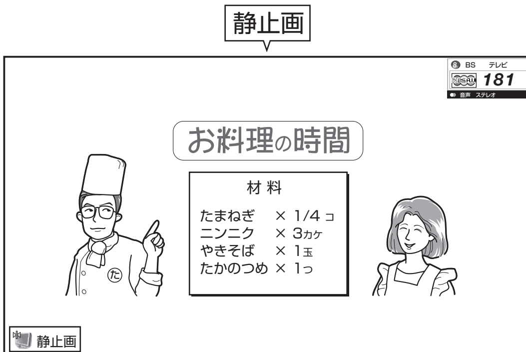
## 見ている画面を静止させる

- いま見ている放送や映像を静止できます。料理番組のメモをとったりするときに便利です。

**1** 静止 を押す

### 視聴中に映像を静止させる

- 視聴中の映像が静止画になります。



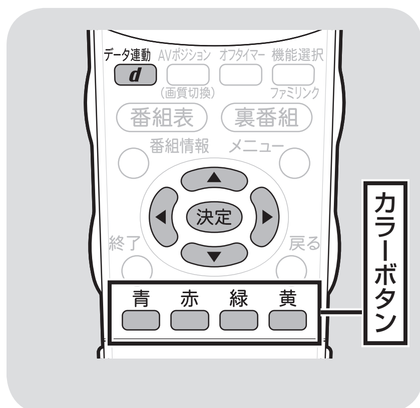

**2** 静止 を押す

### 元に戻す

- 視聴中のチャンネルの現在の映像に戻ります。
- 戻るボタンまたは終了ボタンを押しても元に戻せます。

## 番組に連動したデータ放送を見る

- テレビ放送に連動したデータ放送がある場合は、連動データ放送が視聴できます。




**おしらせ**

- 電源を入れた直後やチャンネルを切り換えた直後は、データ連動ボタンを押しても連動データ放送画面が表示されないことがあります。この場合は、約 20 秒待ってからもう一度データ連動ボタンを押してください。（表示されるまでの時間は、放送内容によって異なります。）

### データ放送画面を表示する

データ連動 d を押す

**連動データ放送を含む番組の視聴中に、連動データ放送の画面を表示する**




（例）

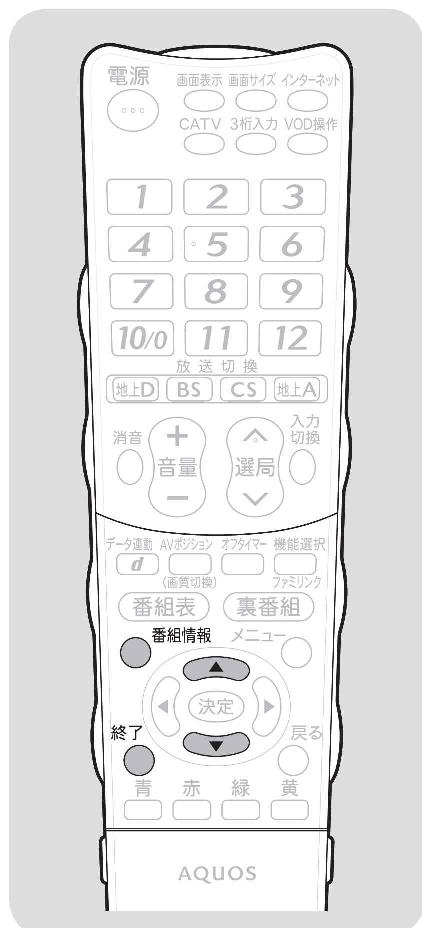
- テレビ放送に戻すときは、もう一度データ連動ボタンを押します。

### データ放送画面の基本操作

- データ放送は放送局側で制作したメニュー画面により操作が異なりますので、画面の表示に従って操作してください。
- 例えば、カーソルボタン（上・下・左・右）で画面の項目を選んで決定したり、カラーボタン（青・赤・緑・黄）で対応する項目を選んだりして操作します。

# 見ているデジタル放送の番組の詳細を表示する

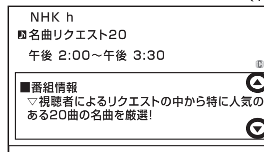
● デジタル放送の番組視聴中に番組情報が表示できます。




**1** 番組情報 を押す

## デジタル番組の視聴中に番組情報を表示する

（番組情報の画面例）




他にも情報がある場合に表示されます。

- 番組情報の右側に▲▼マークがある場合は、上下カーソルボタンで表示の送り・戻しができます。
- 視聴中のチャンネルで２分以内に次の番組が始まる場合は、次の番組の情報も表示されます。

**2** 番組情報 を押す

## 元に戻す

- 番組情報が消えます。
- 終了ボタンでも番組情報を消すことができます。




**おしらせ**

### 選局したときに番組名を表示するには

- メニューの「機能切換」－「番組名表示設定」で「する」を選びます。

### 番組名表示設定

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| **する** | 選局したときに番組タイトルや放送時間が画面に表示されます。選局したチャンネルで次の番組が２分以内に始まる場合は、次の番組名と時間も表示されます。 |
| **しない** | 何も表示しません。 |

# 時刻を表示する（時刻表示）


重 要

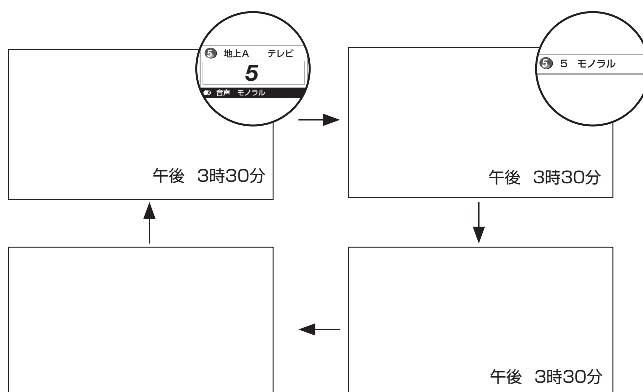
- 時刻が自動設定されないときは、メニューの「本体設定」－「時計設定」－「時刻設定」で時刻を合わせておいてください。（▶ **95** ページ）

## 時刻表示のしかたを選ぶ

● メニューの「本体設定」－「時計設定」－「時刻表示」で設定します。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| **する** | 画面表示ボタンを押すたびに、現在時刻を表示／非表示にします。 |
| **する（30分ごと）** | 毎時 00 分と 30 分に現在時刻を表示します。 |
| **しない** | 表示しません。 |

● 「する」に設定したときは、画面表示 を押すごとに、以下のように表示が変わります。




# 電源を入れてから画面が出るまでの時間を早くする（クイック起動設定）


おしらせ

- クイック起動設定を「する」に設定した場合は、待機時の消費電力が増えますので、あらかじめ同意の上でご使用ください。

● リモコンで電源を入れてからの本機の起動時間を短くします。

● メニューの「本体設定」－「クイック起動設定」で設定します。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| **しない** | クイック起動しません。 |
| **する（常に有効）** | 電源切時に常に有効にします。「しない」のときより待機時の消費電力が増えます。 |
| **する（2 時間のみ有効）** | 電源切後 2 時間のみ有効にします。「する（常に有効）」のときより、待機時の消費電力が抑えられます。 |

## 目覚ましとして使うなどタイマーで電源を入れる(オンタイマー設定)

- 指定した時刻に、自動的に電源が入るように設定できます。設定すると、本体のオンタイマー／予約ランプが赤色に点灯します。
- メニューの「機能切換」－「オンタイマー設定」で設定します。設定する場合は、「オンタイマー」を「入」にして、以下の各項目を設定します。
- オンタイマー機能を使うには、本機の内蔵時計が正しく合っていることが必要です。時刻が自動設定されない場合には、右記の「時刻設定」で合わせてください。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| 曜日 | タイマーで電源を入れたい曜日を設定します。「毎日」「月－土」「月－金」「毎週○曜」（○は日から土のいずれか）の中から選べます。 |
| オン時刻（時） | タイマーで電源を入れたい時刻（時）を設定します。 |
| オン時刻（分） | タイマーで電源を入れたい時刻（分）を設定します。 |
| オン入力 | タイマーで電源が入ったとき、画面に表示される放送の種類（地上D、ＢＳ、ＣＳ、地上A）または入力を選びます。入力６は、「入力６端子設定」（▶ **125** ページ）が「入力」に設定されているときのみ選べます。 |
| オン CH | タイマーで電源が入ったとき、画面に表示されるチャンネルを選びます。 |
| 音量 | タイマーで電源が入ったときの音量を選びます。0～60 の範囲で選べます。 |



**おしらせ**

- 手動で時計を設定している場合、設定できる日付(2035 年 12 月 31 日)をまたいだ状態では、正しく動作しない場合があります。

### オンタイマーを「入」にすると

- 「切」にするまで繰り返しオンタイマーが働きます。
- オンタイマーで電源が入ってから２時間操作をしない場合は、電源が切れます。（電源が切れる５分前になると画面左下にメッセージが表示されます。）

### オンタイマーで外部入力を使用する場合には

- あらかじめ外部入力機器の電源を入れ、視聴できる状態にしておいてください。外部入力機器が視聴できる状態になっていなければ映像や音声は出ませんのでご注意ください。

### お出かけになるときなどオンタイマーで自動的に電源を入れたくない場合は

- 本体の電源スイッチで電源を切るか、オンタイマーを解除し、オンタイマー／予約ランプの色を確認してください。

## 時計を合わせる（時刻設定）

- 画面に現在時刻を表示したり、指定した時刻に電源を自動的に入れるオンタイマー機能を使うには、本機の内蔵時計を正しい時刻に合わせる必要があります。

### 自動時刻設定機能について

- デジタル放送を受信している場合やインターネットに接続している場合は、自動的に時刻が設定されます。
デジタル放送が受信できないなど、自動設定されないときは、「時刻が設定されていません。」と表示されます。この場合は、下記の手動設定を行ってください。

### 手動で時刻を設定する

- メニューの「本体設定」－「時計設定」－「時刻設定」で設定します。



**おしらせ**

- 時刻が自動設定されている場合、「時刻設定」は選べません。
- 設定できる時刻は 12 時間表示です。
- 設定できる日付は、2035 年 12 月 31 日までです。
- 設定後、現在時刻を確認したいときは、時刻表示（▶ **94** ページ）を「する」に設定したあと、画面表示ボタンを押してください。
- 電源プラグをコンセントから抜いたり停電が起きた場合、時刻情報は消去されます。この場合は、時刻設定をし直してください。

(例)2009年4月28日 午前10時30分に合わせる

**1** 上下カーソルボタンで「2009」年に合わせる




**2** 右カーソルボタンを押す

**3** 上下カーソルボタンで「04」月に合わせる

**4** 右カーソルボタンを押す

**5** 同じようにして「日」「時」「分」を合わせる

**6** 決定ボタンを押す

# 画面のサイズや映像、音声を調節する




## 画面の位置がずれているときは（位置調整）

● メニューの「本体設定」－「位置調整」で設定します。（インターネット閲覧時はできません。）

**1** メニューを表示する

メニュー を押し

**2** 「本体設定」－「位置調整」を選ぶ

で選び 決定 を押す

**3** 「水平位置」または「垂直位置」を選ぶ

で選ぶ

**4** 適切な位置に調整する

で選ぶ

| テレビ | | |
|---|---|---|
| 画面の位置を調整します。 | | |
| 水平位置 | [ 0] － ＋ | 横方向の位置を調整します。 |
| 垂直位置 | [+ 2] － ＋ | 縦方向の位置を調整します。 |
| リセット | | 初期設定に戻します。 |

• 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| **水平位置** | 画像が右寄りまたは左寄りの状態にあるときに、左右カーソルボタンで調整します。 |
| **垂直位置** | 画像が上がりすぎまたは下がりすぎの状態にあるときに、左右カーソルボタンで調整します。 |
| **リセット** | 工場出荷時の状態に戻します。 |

# 映像の左右に黒帯が出たり上下幅が変わるときは（画面サイズ）

- 画面サイズを切り換えて、映像の左右や上下の幅を変えることができます。
- 映像の種類（▶ **117**ページ）によって、選べる画面サイズは異なります。

| ノーマル | スマートズーム | ワイド |
|---|---|---|
| 通常のテレビ(4:3サイズ)の映像をそのまま映します。 | 通常の4:3映像をより自然に拡大して映します。 | 通常の4:3映像を画面いっぱいに映します。 |
| **Dot by Dot / アンダースキャン** | **フル** | **シネマ** |
| 入力信号どおりの映像で映します。<br>16:9 → 16:9 | 16:9から4:3に圧縮された映像を元の16:9に戻して画面いっぱいに映します。 | シネスコまたは16:9サイズの映画ソフトを画面いっぱいに映します。 |

## 1 画面サイズ切換メニューを表示する

画面サイズ を押す

- 表示中に次の操作を行います。

## 2 お好みの画面サイズを選ぶ

画面サイズ を押す

- 上下カーソルボタンでも選べます。

画面サイズ切換
ノーマル
スマートズーム
ワイド
シネマ
フル

| 映像の種類 | 選択できる画面サイズ |
|---|---|
| 480i<br>地上アナログ放送<br>ビデオ映像など<br>480p | →ノーマル →スマートズーム<br>フル ← シネマ ← ワイド ← |
| 1080i<br>ハイビジョン | →フル1 →フル2 → Dot by Dot<br>(1035i)※<br>シネマ ← ワイド ← スマートズーム ← |
| 1080p<br>ハイビジョン | → フル → Dot by Dot<br>シネマ ← ワイド ← スマートズーム ← |
| 720p<br>ハイビジョン | → フル → アンダースキャン<br>シネマ ← ワイド ← スマートズーム ← |

※ 1035i は、本機の画面表示（チャンネルサイン）では「1080i」と表示されます。



**重 要**

- 本機の画面サイズ切換機能を使うとき、テレビ番組やビデオソフトなど、オリジナル映像の画面比率と異なる画面サイズを選択すると、本来の映像とは見えかたが変わります。この点にご留意の上、画面サイズをお選びください。
- ワイド映像でない通常（4：3）の映像を、画面サイズ切換機能を利用して画面いっぱいに表示してご覧になると、画像周辺部分が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像をご覧になるときは、画面サイズを「ノーマル」にしてください。
- 画面サイズ変更前の映像信号の縦横比によっては、「シネマ」に切り換わっても画面の上下に黒い帯が残る場合があります。
- 市販ソフトによっては、字幕など画像の一部が欠けることがあります。このようなときは、画面サイズ切換機能で最適なサイズに切り換え、位置調整（▶ **96** ページ）で垂直位置を調整してください。このとき、ソフトによっては画面の端や上部にノイズや曲がりが生じることがありますが、故障ではありません。
- テレビを営利目的または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等にて、画面サイズ切換機能（オートワイド機能を含む）を利用して画面の圧縮や引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。
- 画面サイズを切り換えるときに画面が乱れる場合がありますが、故障ではありません。

# 映像を最適な大きさに自動で切り換える／画面の大きさが勝手に変わるのを防ぐ（オートワイド機能）

● オートワイド機能は、オリジナル映像の種類によって、映像を最適な画面サイズで表示する機能です。デジタル放送視聴時は選択できません。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| 映像判別 | 受信している地上アナログ放送や入力１～６から入力された映像の上下に黒い幕があるとき、画面サイズを自動的に「シネマ」（▶ **97** ページ）にします。 |
| HDMI 識別 | 入力１・２・３から入力された映像に画面サイズ制御信号が含まれているとき、自動的に最適な画面サイズにします。 |
| D 端子識別（入力選択が「ビデオ映像」以外のとき） | 入力４・５の D 映像端子とビデオ機器との接続に使うケーブルの種類により、画面サイズの判定方法を変えます。D端子ケーブルのときは「する」にすると自動的に最適な画面サイズになります。D- コンポーネント変換ケーブルのときは D 端子識別が動作しないので「しない」に設定します。 |
| S2 対応（入力選択が「ビデオ映像」以外のとき） | 入力６の S2 映像端子から入力された映像に画面サイズ制御信号が含まれているとき、自動的に最適な画面サイズにします。 |

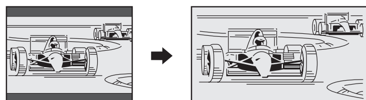


**おしらせ**

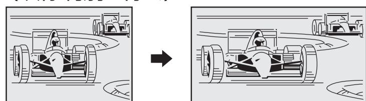
- ビデオ機器やゲーム機などを S2 映像端子や D 映像端子で接続した場合でも、機器やソフトなどによってはオートワイド機能が働かない場合があります。
- 映像判別は、D 端子から入力された映像が 480p、1080i、720p、1080p の場合は働きません。また、HDMI 端子から入力された映像が、1080i、720p、1080p の場合も働きません。
- S2 対応を設定しても、入力された映像によっては最適な画面サイズにならない場合があります。

**オートワイド機能を働かせたときの画面表示例**

上下に黒い帯の入った映像の場合



横方向に圧縮された映像(スクイーズ映像)の場合（映像判別を除く）



## 1 放送や入力を切り換える

地上A や 入力切換 を押す

**映像判別を設定するとき**
- 地上アナログ放送を選局するか、入力１～６に切り換えます。

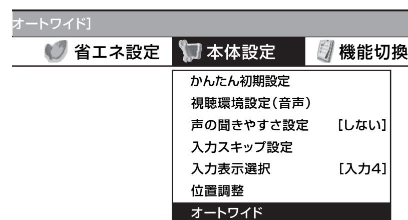
**HDMI 識別を設定するとき**
- HDMI ケーブルをつないだ入力１・２・３に切り換えます。

**D 端子識別を設定するとき**
- D 端子ケーブルをつないだ入力４・５に切り換えます。

**S2 対応を設定するとき**
- S 端子ケーブルをつないだ入力６に切り換えます。

## 2 メニューから、「本体設定」－「オートワイド」を選ぶ

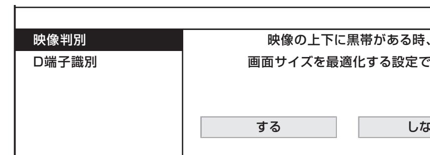
メニュー を押し ▲▼◀▶ で選び 決定 を押す




## 3 設定したい項目を選ぶ

（例）映像判別の場合

▲▼ で選び 決定 を押す




## 4 「する」または「しない」を選ぶ

◀▶ で選び 決定 を押す

**する**　：画面サイズを自動で最適化します。

**しない**：画面サイズの最適化機能は働きません。

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

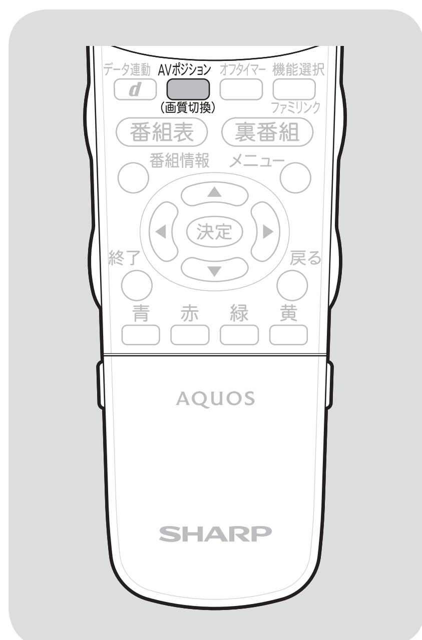



### 画面が大きくなったり小さくなったりするときは

- オートワイド機能が働いているときに、画面が大きくなったり小さくなったりすることがあります。
  これは最適な画面サイズを探すために起こる現象で、故障ではありません。
  気になる場合は、手順 **3** ～ **4** ですべての項目の設定を「しない」にしてください。

# 映画やゲームなどに適した映像・音声にする(AVポジション)



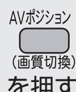




**おしらせ**

- AV ポジションの「標準」「映画」「映画（リビング）」「ゲーム」「PC」「ダイナミック」は、映像調整（▶ **100** ページ）を行うと、行った調整が反映されたまま記憶されます。入力切換を行っても、「標準」「映画」「映画（リビング）」「ゲーム」「PC」「ダイナミック」は、それぞれ記憶された設定で調整されます。
- 入力ごとに個別の調整を用意したいときは、「AV メモリー」で設定してください。
- IrSS™、ホームネットワークの画面のとき、「映画」、「映画（リビング）」、「ゲーム」は選べません。
- AV ポジションは入力ごとに別のものを選べます。(例えば、テレビは「標準」、入力 1 は「ダイナミック」など)

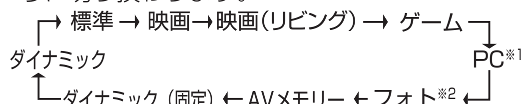
| 項目 | 内容 |
|---|---|
| **標準**（工場出荷時の設定） | 映像や音声の設定がすべて標準値になります。 |
| **映画** | コントラストを抑えることにより、暗い映像を見やすくします。 |
| **映画（リビング）** | リビングなど明るいところで、映画などの映像を見るときにおすすめのモードです。 |
| **ゲーム** | テレビゲームなどの映像を、明るさを抑えて目にやさしい映像にします。すばやい反応を要求されるゲームの場合は、このモードでお使いください。 |
| **PC**※1 | PC 用の画面モードです。 |
| **フォト**※2 | AQUOS 純モード対応レコーダーの静止画を見やすくします。 |
| **AV メモリー** | 入力ごとにお好みの調整内容を記憶できます。 |
| **ダイナミック（固定）** | くっきりと色鮮やかな映像で、スポーツ番組などを迫力あるものにします。「ダイナミック」に比べ、より鮮明な感じの画質になります。この設定のときは、映像調整や音声調整ができません。 |
| **ダイナミック** | くっきりと色鮮やかな映像で、スポーツ番組などを迫力あるものにします。 |

## 1 AV ポジションを表示する




を押す

- 画面左下に現在の AV ポジションが表示されます。




## 2 表示が出ている間に再び AV ポジションボタンを押し、お好みの設定を選ぶ

AVポジション (画質切換) を押す

- ボタンを押すたびに、AV ポジションが次のように切り換わります。

標準 → 映画 → 映画(リビング) → ゲーム → PC※1 → フォト※2 → AVメモリー → ダイナミック (固定) → ダイナミック → 標準

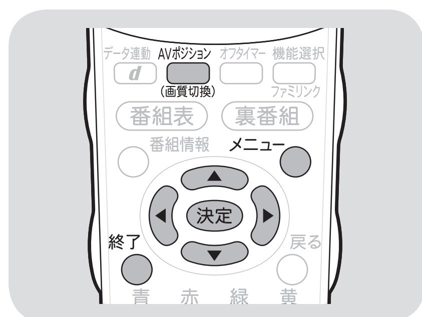
※1「PC」は入力 1 ～ 3、入力 7 選択時に表示されます。

※2「フォト」は AQUOS 純モード対応レコーダーが接続されていて、レコーダーの映像が静止画になったときに自動的に切り換わります。
通常は選べません。

# 画面の明るさや色を変える（映像調整）

● 選択している AV ポジションの映像を調整できます。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| アクティブ設定 | 見ている番組シーンに応じてコントラストや色を調整しノイズ除去を最適に行います。 |
| 明るさセンサー | 室内の照明状況など周囲の明るさに応じて、画面の明るさを自動的に調整するかを設定します。<br>明るさセンサーの動作する明るさの範囲を手動で調整することもできます。（明るさセンサー設定 ▶ **102** ページ） |
| 明るさ | 画面をお好みの明るさに調整します。調整すると明るさセンサーは「切」になります。 |
| 映像 | 映像の強弱を調整します。 |
| 黒レベル | 画面を見やすい明るさに調整します。 |
| 色の濃さ | 映像の色の濃さを調整します。 |
| 色あい | 色を調整します。 |
| 画質 | 画面をお好みの画質に調整します。<br>AQUOS 純モード対応レコーダーが接続されているとき、レコーダーによっては、番組表示時やモードによって選択できない場合があります。 |
| 肌色補正 | 肌色を補正します。 |
| プロ設定 | 映像をさらにきめ細かく調整します。（▶ **101** ページ） |
| リセット | 映像調整をすべて工場出荷時の設定に戻します。 |




**おしらせ**

- AV ポジションごとに、お好みの映像調整を記憶できます。先にＡＶポジション（▶ **99** ページ）を選んでから映像調整してください。

**AV ポジションによる違いについて**

- 「ダイナミック（固定）」では、調整できません。
- 「AV メモリー」は、入力ごとの調整となります。
- その他の AV ポジションで映像調整を行うと、すべての入力でその結果が有効になります。

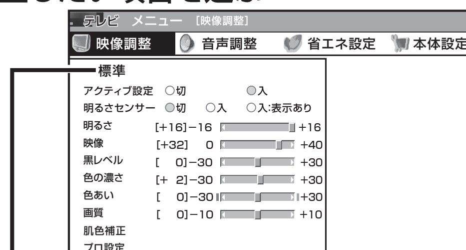
**映像調整の各項目の設定範囲については、▶248・250ページをご覧ください。**

**1** 映像調整をしたい AV ポジションを選ぶ

AVポジション（画質切換）を押す

**2** メニューを表示し、「映像調整」の中から調整したい項目を選ぶ

メニューを押し　決定　で選ぶ




- 選択中の AV ポジションが表示されます。
  この画面から AV ポジションボタンを押して AV ポジションを切り換えることもできます。

**3**

決定　で選び

◆「肌色補正」および「プロ設定」以外を設定する場合
左右カーソルキーでお好みの設定にする

決定を押す

◆「肌色補正」および「プロ設定」を設定する場合
決定を押したあと画面に従って操作する

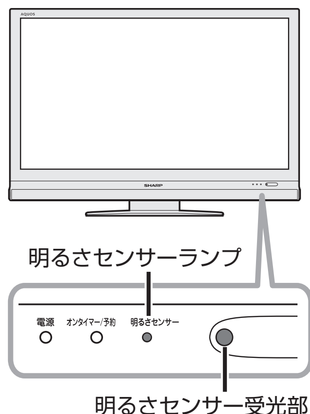
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

**おしらせ**

**明るさセンサーについて**

- 明るさセンサー受光部の前にものを置いたりすると、明るさを感知できなくなります。
- 明るさセンサーを「入」または「入：表示あり」に設定すると、明るさセンサーランプが点灯します。

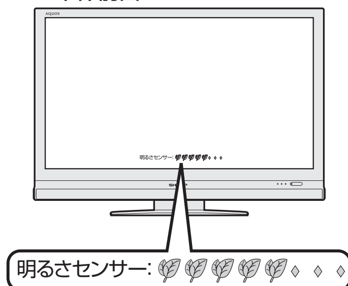
▼本体前面




**明るさセンサーを「入：表示あり」にすると**

- 自動調整中、明るさセンサー機能の効果が画面に表示されます。

▼本体前面




メニューや音量表示中、消音中は表示されません。

# プロ設定の項目

「プロ設定」の各項目の設定範囲については、「メニュー項目の一覧」（▶ **248**・**250** ページ）をご覧ください。

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>カラーマネージメント</td><td>色の構成要素となる 6 つの系統色を調整し、色相・彩度・明度を変化させます。<br>カラーマネージメントの調整項目について<br>例: 色相の調整の場合
<table>
<tr><th>系統色</th><th>調　整<br>−30……………0……………+30</th></tr>
<tr><td>R(赤)</td><td>マゼンタに近づく←→黄に近づく</td></tr>
<tr><td>Y(黄)</td><td>赤に近づく←→緑に近づく</td></tr>
<tr><td>G(緑)</td><td>黄に近づく←→シアンに近づく</td></tr>
<tr><td>C(シアン)</td><td>緑に近づく←→青に近づく</td></tr>
<tr><td>B(青)</td><td>シアンに近づく←→マゼンタに近づく</td></tr>
<tr><td>M(マゼンタ)</td><td>青に近づく←→赤に近づく</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>色温度</td><td>青みがかった白（色温度：高）にするか、赤みがかった白（色温度：低）にするかを調整します。<br>また、色温度ごとに R ゲイン、G ゲイン、B ゲインの値を変えて、ホワイトバランスを微調整することができます。</td></tr>
<tr><td>QS 駆動<br>(120Hz)</td><td>• アドバンス ( 強 )：通常 60 コマ／秒で表示される映像を 120 コマ／秒に補間し、より滑らかに表示します。<br>また、動きの速い映像や撮影時にぼやけてしまった映像をくっきりと、より見やすくします。<br>• アドバンス ( 標準 )：通常 60 コマ／秒で表示される映像を 120 コマ／秒に補間し、より滑らかに表示します。<br>また、動きの速い映像を落ち着き感のある表示とします。<br>• スタンダード：動きの速い映像をくっきりと、より見やすくします。<br>• しない：QS 駆動を停止します。</td></tr>
<tr><td>アクティブコントラスト</td><td>シーンに応じて映像のコントラストを自動的に調整します。「する」「しない」の 2 つの中から選べます。</td></tr>
<tr><td>ガンマ設定</td><td>映像の明るい部分と暗い部分の階調の差を調整できます。</td></tr>
<tr><td>I ／ P 設定</td><td>「動画より」の設定（通常のテレビ放送やビデオなどをきめ細かい映像で楽しむモード）と「静止画より」の設定（静止画やグラフィックなどの画像を、チラツキのない滑らかな映像で楽しむモード）を切り換えます。<br>元がプログレッシブの映像（480p、720p、1080p）および PC 信号入力では、選択できません。</td></tr>
</table>



次のページに続く

| 項目 | 内容 |
| --- | --- |
| フィルムモード | フィルム収録のＤＶＤなど、元信号が 24 コマ／秒の映像を高画質で再生するための設定です。<br>PC 信号入力では選択できません。<br>・**アドバンス（強）**：映像の動きをより滑らかにして高画質に再生します。<br>・**アドバンス（標準）**：映像の動きを滑らかにして高画質に再生します。<br>・**標準**：映像の各コマの表示時間を等しく再生します。より映画館の臨場感が味わえるモードです。<br>・**しない**：フィルムモードを停止します。 |
| デジタル NR | ビデオなどの再生映像を、すっきりさせる機能です。 |
| 3 次元設定 | 映像素材に応じた設定にすると、画質が改善されます。<br>地上アナログ放送、ビデオ映像以外を視聴しているときは、選択できません。 |
| モノクロ | 白黒映像にします。 |
| 明るさセンサー設定 | 明るさセンサー「入」時の、稼動範囲の上限と下限をお好みの値に設定できます。<br>周囲の明るさにもよりますが、設定範囲がせまい場合は、明るさセンサーが働きません。 |

**プロ設定を工場出荷時の設定に戻したいときは**

- ▶ **100** ページの手順 **2** で「リセット」を選び、決定ボタンを押したあと、左右カーソルボタンで「する」を選び、決定ボタンを押します。

## 画面のチラつきやざらつきを抑えてすっきりさせる

- アクティブ設定を「入」に設定してください。
- アクティブ設定を「切」でお使いの場合は、上記の「プロ設定」の「デジタル NR」を「アクティブ」「強」「中」「弱」のいずれかに設定してみてください。

# お好みの音質にする（音声調整）

音声調整の設定範囲については、▶248ページをご覧ください。

- 選択している AV ポジションの音声を調整できます。
- お客様が実際にお使いの音量で調整してください。




| 項目 | 内容 |
|---|---|
| オートボリューム | 自動的に最適な音量に調整する機能です。詳しくは「音量を自動で調整する（オートボリューム）」（▶ **104** ページ）をご覧ください。 |
| 高音 | 高音を調整できます。 |
| 低音 | 低音を調整できます。 |
| バランス | 左右のスピーカー音声のバランスを調整できます。 |
| サラウンド | 内蔵のスピーカーで臨場感あふれるマルチチャンネルサラウンド空間を実現します。 |
| 音質補正 | 選択している AV ポジションの音質を設定します。 |
| リセット | 音声調整をすべて工場出荷時の設定に戻します。 |


おしらせ

- ＡＶポジションごとに、お好みの音声調整を記憶できます。先にＡＶポジション（▶ **99** ページ）を選んでから音声調整を行ってください。

### 次の場合は音声調整が行えません

- AV ポジションを「ダイナミック（固定）」にしているとき
- ヘッドホンを接続しているとき（「ヘッドホン設定」が「モード 2」のときを除く）
- 入力 6 端子設定を「モニター出力（可変 1）」に設定しているとき
- ファミリンク機能選択メニューで「AQUOS オーディオで聞く」に設定しているとき

### 「サラウンド」について

- ヘッドホンで音声を聴いているときや、入力 6 ／モニター出力（録画出力）端子からの音声出力、デジタル音声出力（光）端子からの出力では、サラウンドの効果が得られません。
- 放送や DVD などのコンテンツによっては、サラウンドの効果が得られないことがあります。
- IrSS™ モードのときはサラウンドの設定ができません。

### 工場出荷時の設定に戻したいときは

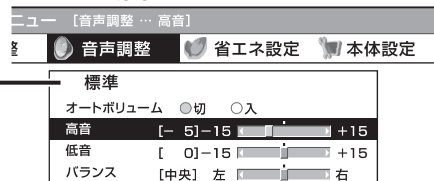
- 手順 **2** で「リセット」を選び、決定ボタンを押します。
  左右カーソルボタンで「する」を選び、決定ボタンを押します。

## 1 音声調整をしたい AV ポジションを選ぶ

AVポジション（画質切換）を押す

## 2 メニューを表示し、「音声調整」の中から調整したい項目を選ぶ

メニューを押し
決定（上下左右）で選ぶ




- 選択中の AV ポジションが表示されます。
  この画面から AV ポジションボタンを押して AV ポジションを切り換えることもできます。

## 3

決定（左右）で選ぶ

◆「オートボリューム」「高音」「低音」「バランス」を設定する場合
左右カーソルキーでお好みの設定にする

決定を押し
決定（上下）で選び
決定を押す

◆「サラウンド」を設定する場合
決定を押したあと「入」または「切」を選ぶ

◆「音質補正」を設定する場合
「モード 1」「モード 2」「モード 3」のいずれかを選ぶ

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

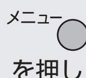
## 音量を自動で調整する（オートボリューム）

- チャンネルを切り換えたときやコマーシャルに切り換わったときなど極端に音量が変わるとき、自動的に音量を調整して不快感を軽減できます。
- 撮影した映像や他の機器で録画した番組の音量が小さすぎるときは、自動的に聞こえやすい音量になります。




- 声の聞きやすさ設定を「モード1」「モード2」「モード3」のいずれかに設定している場合、オートボリュームは自動的に「入」になり、変更できません。
- この機能は、本機のスピーカーから出力される音声に対してのみ働きます。ヘッドホンや外部スピーカーの音声に対しては働きません。
- 放送やDVDなどのコンテンツによっては、本機能の効果が十分に得られない場合があります。

### 1 メニューを表示する

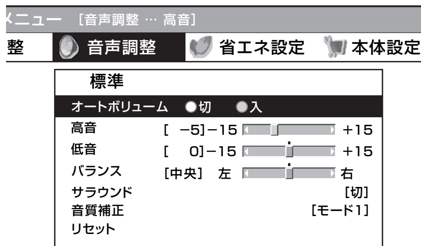

メニュー を押し

### 2 「音声調整」－「オートボリューム」を選ぶ


で選ぶ

### 3 「入」を選ぶ


で選び 決定 を押す




- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

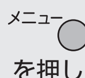
## 会話を聞き取りやすくする（声の聞きやすさ設定）

- ドラマや映画のセリフが聞き取りにくいとき、人の声に関する音域を強調させて聞き取りやすくすることができます。



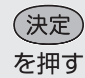

- この機能は、本機のスピーカーから出力される音声に対してのみ働きます。ヘッドホンや外部スピーカーの音声に対しては働きません。
- 放送やDVDなどのコンテンツによっては、本機能の効果が得られにくい場合や、声の一部が聞きづらくなる場合があります。この場合はモードを変えるか「しない」にしてください。

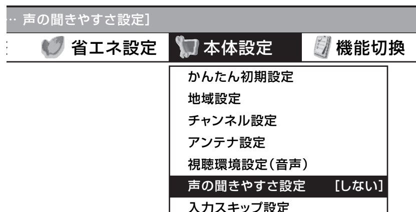
### 1 メニューを表示する


メニュー を押し

### 2 「本体設定」－「声の聞きやすさ設定」を選ぶ

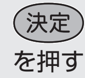

で選び


決定 を押す




### 3 「モード1」「モード2」「モード3」のいずれかを選ぶ


で選び


決定 を押す

- **「モード1」**：音の大きさをそろえた標準的な音質にします。小さい音のセリフを大きく、大きい音のセリフを小さくすることにより、セリフを聞きとりやすくするモードです。
- **「モード2」**：標準よりもマイルドな音質にします。セリフ以外の効果音や雑音を小さくし、セリフを聞きとりやすくするモードです。モード1同様に、小さい音のセリフを大きく、大きい音のセリフを小さくすることにより、セリフを聞きとりやすくもします。
- **「モード3」**：標準よりもくっきりした音質にします。セリフの声質をくっきりさせて、聞きとりやすくするモードです。
  モード1同様に、小さい音のセリフを大きく、大きい音のセリフを小さくすることにより、セリフを聞きとりやすくもします。

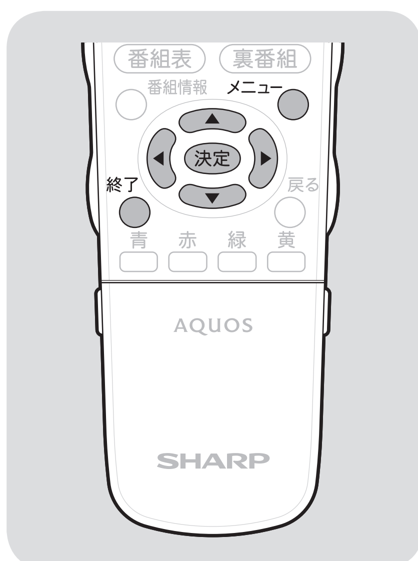
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

# 部屋や置きかたに適した音質を選ぶ

● この機能は、当社が開発した視聴環境に適した音質の設定機能です。


おしらせ

- 視聴環境設定(音声)は、一般的な洋室、寝室、和室を目安に音を設定していますが、部屋によっては効果が分かりにくい場合があります。その場合は、音声調整（▶ **103** ページ）で調整してください。
- 声の聞きやすさ設定を「モード 1」「モード 2」「モード 3」のいずれかに設定している場合は、視聴環境設定（音声）は選べません。
- この機能は、本機のスピーカーから出力される音声に対してのみ働きます。ヘッドホンや外部スピーカーの音声に対しては働きません。

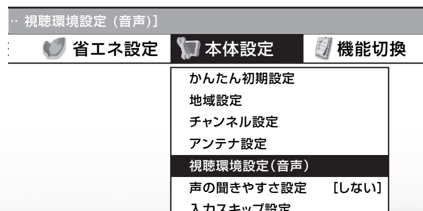



**1** メニューを表示する

メニュー を押し

**2** 「本体設定」－「視聴環境設定（音声）」を選ぶ


で選び 決定 を押す




**3** 「個別設定」を選ぶ


で選び 決定 を押す

個別設定することで、本機を設置した部屋や設置場所に合わせたサウンドに設定します。

［現在の設定］

ユーザー選択 ：個別設定
部屋の種類 ：洋室
設置場所 ：コーナー置き

標準　個別設定

- 「標準」は、設定オフの状態になります。

**4** 視聴している部屋の種類を選ぶ


で選び 決定 を押す

部屋の種類を設定します。

洋室
寝室
和室

| | |
|---|---|
| 洋室 | フローリングの床のように反響の大きい部屋の場合に選びます。 |
| 寝室 | ベッドなどの音声を吸収するものがある部屋の場合に選びます。 |
| 和室 | 畳部屋で音声を吸収する大きな家具がない部屋の場合に選びます。 |

**5** 本機の設置場所を選ぶ


で選び 決定 を押す

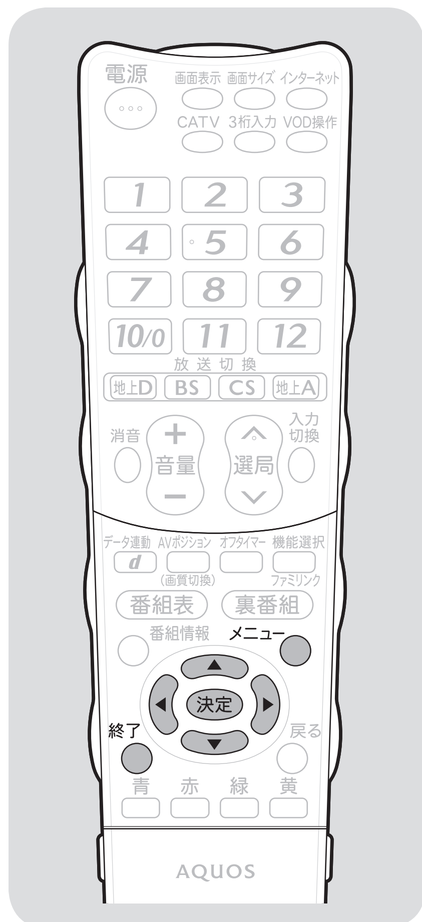
設置場所を設定します。

壁寄せ
コーナー置き
壁掛け

| | |
|---|---|
| 壁寄せ | 部屋の壁面に平行に設置している場合に選びます。 |
| コーナー置き | 部屋の角に設置している場合に選びます。 |
| 壁掛け | 専用の壁掛け金具で、部屋の壁に設置する場合に選びます。（▶**262**ページ） |

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

# 番組表、メニュー表示や映像表示、音声などをお好みに変更する





おしらせ

「大きな文字」にしたときは
- 「番組表設定」－「表示方式設定」（▶ **89** ページ）を「モード１」（工場出荷時設定）「モード２」「モード３」のいずれかでお使いの場合は、番組表の表示が変わります。
  - 「モード１」の場合、番組表に表示されるチャンネルが７チャンネル分になります。
  - 「モード２」の場合、「モード１」に変わります。
  - 「モード３」の場合、「モード４」に変わります。

## メニューなどの文字を大きくする（画面文字サイズ設定）

● メニューや番組表などに表示される文字の大きさを大きくすることができます。

### 1 メニューを表示する

メニュー を押し

### 2 「機能切換」－「画面文字サイズ設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

省エネ設定 本体設定 機能切換 デジタル設定

| | |
|---|---|
| ファミリンク設定 | |
| 入力6端子設定 | [入力] |
| ヘッドホン設定 | [モード1] |
| デジタル固定 | [しない] |
| 字幕表示設定 | [しない] |
| 番組名表示設定 | [しない] |
| 映像オフ | |
| オンタイマー設定 | [切] |
| チャイルドロック | [しない] |
| 画面表示色設定 | [ブルー系] |
| 画面文字サイズ設定 | [標準] |
| IrSS自動切換 | [する] |

### 3 「大きな文字」を選ぶ

で選び 決定 を押す

メニューや番組表などの文字のサイズを設定します。

標準　大きな文字



省エネ設定 本体設定 機能切換 デジタル設定

| | |
|---|---|
| ファミリンク設定 | |
| 入力6端子設定 | [入力] |
| ヘッドホン設定 | [モード1] |
| デジタル固定 | [しない] |
| 字幕表示設定 | [しない] |
| 番組名表示設定 | [しない] |
| 映像オフ | |
| オンタイマー設定 | [切] |
| チャイルドロック | [しない] |
| 画面表示色設定 | [ブルー系] |
| 画面文字サイズ設定 | [大きな文字] |
| IrSS自動切換 | [する] |

- メニュー画面などの文字が大きな文字で表示されます。
- 元へ戻したい場合は、「標準」を選びます。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

## 番組表やメニューなどの配色を変える（画面表示色設定）

- 番組表、裏番組表、番組情報、メニュー画面、チャンネル表示画面、入力切換画面、画面サイズメニュー画面、お好み選局画面などの表示色を、「ブルー系」「グレー系」「レッド系」「グリーン系」の４種類から選ぶことができます。

**1** メニューを表示する

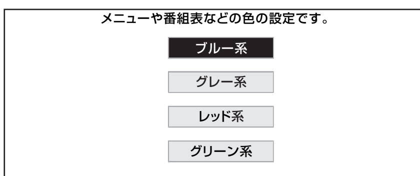
メニュー を押し

**2** 「機能切換」－「画面表示色設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

**3** 「ブルー系」「グレー系」「レッド系」「グリーン系」のいずれかを選ぶ

で選び 決定 を押す




- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

## 映像の向きを変えるには（映像反転）

- 映像を反転して映せます。映像を鏡に映してご覧になるときなどに便利です。
- メニューの「本体設定」－「映像反転」で設定します。
- 決定ボタンを押さなくても、選択しただけで画面が反転します。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| しない | 通常の表示にします。（工場出荷時の設定） ABC |
| 左右反転 | 左右を反転します。 ƆBA |



おしらせ

- メニューも反転表示されます。
- 音声は左右反転しません。

## 映像を消して音声だけを聞く（映像オフ）

- メニューの「機能切換」－「映像オフ」で設定します。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| する | 映像を消して、音声だけを楽しめます。 |
| しない | 映像と音声を楽しむ通常の状態にします。 |



おしらせ

- 映像オフを「する」にしているとき、オフタイマー残り時間などのメッセージが表示されると、映像が復帰します。
- 操作により映像が復帰したり、一度電源を切ったりすると、自動的に設定が「しない」になります。

**映像を復帰させたいときは**

- 選局ボタン（緑）を押すなど、「音量調整」、「消音」、「音声切換」以外の操作をしてください。

# 2台のAQUOSをそれぞれのリモコンで操作する

● 2 台の AQUOS を近くに設置している場合に、リモコンの操作で AQUOS が 2 台とも動作してしまう場合があります。このとき、リモコン番号の設定を行うと他の AQUOS の動作を防ぐことができます。




## リモコン番号について

- リモコン番号には「1」「2」があり、リモコン側のリモコン番号と本体側のリモコン番号を合わせると、リモコンで操作できるようになります。
- 設定されているリモコン番号が本体側とリモコン側とで異なっている場合、リモコンボタンを続けて押すと、画面左下に「リモコン番号の設定が異なります」と表示されます。
- 個人情報を初期化すると、本体側のリモコン番号は「1」に戻ります。

**おしらせ**

- 工場出荷時の設定は、本体側・リモコン側ともリモコン番号「1」です。



## 本体側とリモコン側のリモコン番号を設定する

● 2 台の AQUOS を近くに設置している場合は、本機のリモコン番号を他の AQUOS と異なる番号に設定してお使いください。例えば、他の AQUOS が「1」なら本機は「2」にします。

**重 要**

- リモコン番号は本体側から変更します。先にリモコン側のリモコン番号を変更すると、リモコンで本体側の設定が行えません。

### ◆本体側の切り換え

**1** メニューから「本体設定」－「リモコン番号設定」を選ぶ




**2** 「リモコン番号 1」または「リモコン番号 2」を選ぶ




本機のリモコン番号を切換えます。
本機：リモコン番号1

リモコン番号1　リモコン番号2

## 3 「する」を選ぶ


で選び 決定 を押す

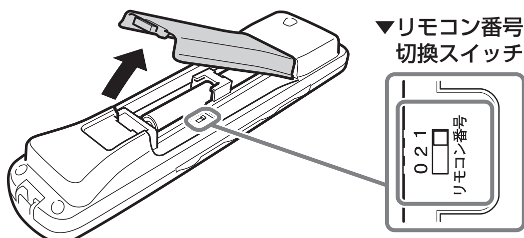
本機のリモコン番号を2に変更します。
リモコン番号を変更しますか？

する　　しない

本機のリモコン番号を変更した後は、
リモコン側のリモコン番号も合わせてください。
（詳しい設定方法は、付属の「取扱説明書」をご覧ください。）

### ◆リモコン側の切り換え

## 4 リモコンの裏側の電池カバーを開ける




※刻印文字方向の異なるものがありますが、切り換え操作は同じです。

## 5 リモコン番号切換スイッチの位置を「1」または「2」に切り換える

- 前ページの手順 **2** で選んだリモコン番号と同じ番号にしてください。

## 6 電池カバーを元どおりに閉める

**おしらせ**

- リモコン側の「1」と「0」は数字ボタン（チャンネルボタン）の働きが異なる※だけですので、本体側が「1」であれば、リモコン側は「1」と「0」のどちらでも操作できます。
  ※リモコン番号が「1」または「2」のとき、数字ボタン（チャンネルボタン）を押すと、最後に押した放送切換ボタンの放送のチャンネルが選局されます。リモコン番号が「0」のときは、現在視聴している放送のチャンネルが選局されます。お好みによってお使いください。

## 本体側のリモコン番号をリモコンに合わせる

● リモコン側と本体側のリモコン番号が異なるとき、本体側をリモコン側のリモコン番号に合わせることができます。

## 1 5 秒以上押す

画面表示 を押す

- 本体側のリモコン番号変更画面が表示されます。
- 画面は表示後、何も操作しないと約 10 秒後に自動的に消えます。表示されている間に次の操作を行ってください。

## 2 ①メッセージを確認し、「する」を選ぶ


で選び 決定 を押す

▼本体側のリモコン番号変更画面

リモコンと本機のリモコン番号が違います。
本機のリモコン番号を変更しますか？

本機　　：リモコン番号1
リモコン：リモコン番号2

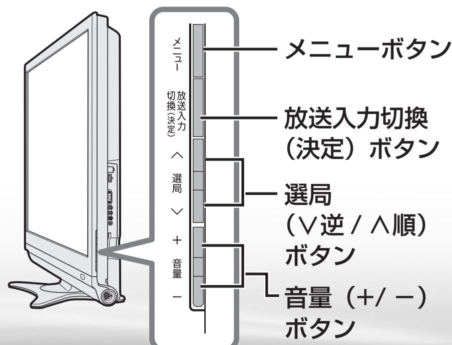
する　　しない

②リモコン番号を選ぶ

**本体のボタンで、本体側のリモコン番号を設定するには**

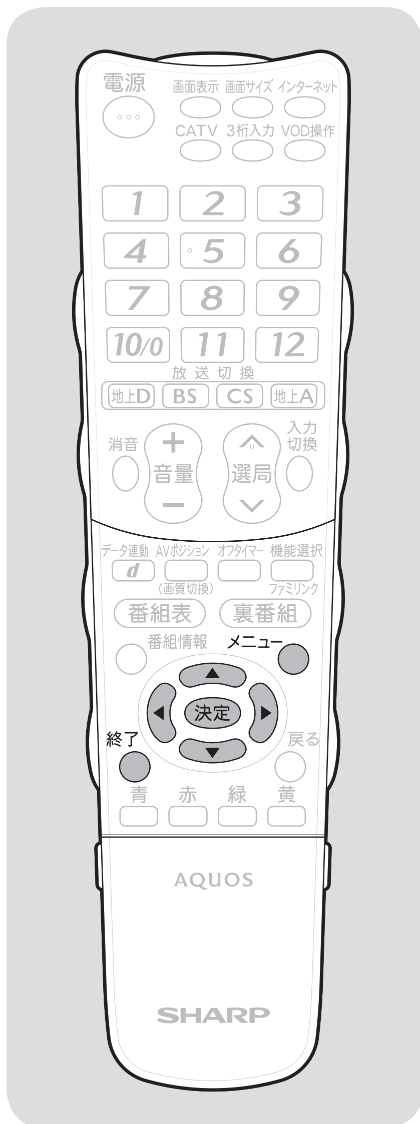
①本体の放送入力切換（決定）ボタンを 5 秒間押すと切換メニューが表示されます。
②本体の音量（+/ −）ボタンで「リモコン番号 1」または「リモコン番号2」を選択します。
③本体の放送入力切換（決定）ボタンを押して決定します。

- メニューボタンを押してメニューを表示し、音量（+/ −）ボタンおよび選局（∨逆 / ∧順）ボタンで「本体設定」−「リモコン番号設定」を選んで設定することもできます。



# ヘッドホンで聞くときの音の出かたを変える

● ヘッドホン使用中に、スピーカーとヘッドホン端子から出る音声を切り換えます。




**1** メニューを表示する

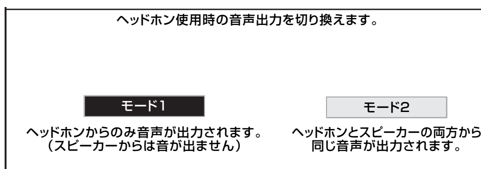
メニュー を押し

**2** 「機能切換」－「ヘッドホン設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

**3** 「モード 1」「モード 2」のいずれかを選ぶ

で選び 決定 を押す




- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

## ヘッドホンを使用しているとき

| 項目 | スピーカー | ヘッドホン |
|---|---|---|
| **モード 1**<br>（スピーカーから音を出さない） | ×<br>（出力されません） | 見ている画面の音声 |
| **モード 2**<br>（スピーカーだけでは聞きづらい方と、スピーカー音量を大きくし過ぎたくない方とが一緒に楽しむ） | 見ている画面の音声 | 見ている画面の音声 |

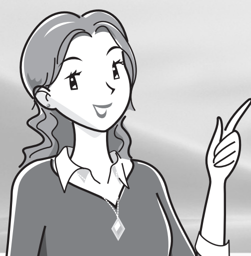
## ヘッドホンを使用しないとき

- 設定に関係なくスピーカーから音が出ます。

おしらせ

**「モード 2」の音量調整について**

- スピーカーの音量調整はリモコンで行います。
- ヘッドホンの音量調整は本体の音量（＋／－）ボタンで行います。
- リモコンの消音ボタンを押してもヘッドホンの音量は「0」になりません。



# レコーダーやプレーヤー、パソコンなどをつなぐ

## ビデオデッキやハードディスク・DVD(HDD/DVD)レコーダーで録画・再生する



## AQUOSレコーダーで録画・再生する(ファミリンク機能を使う)

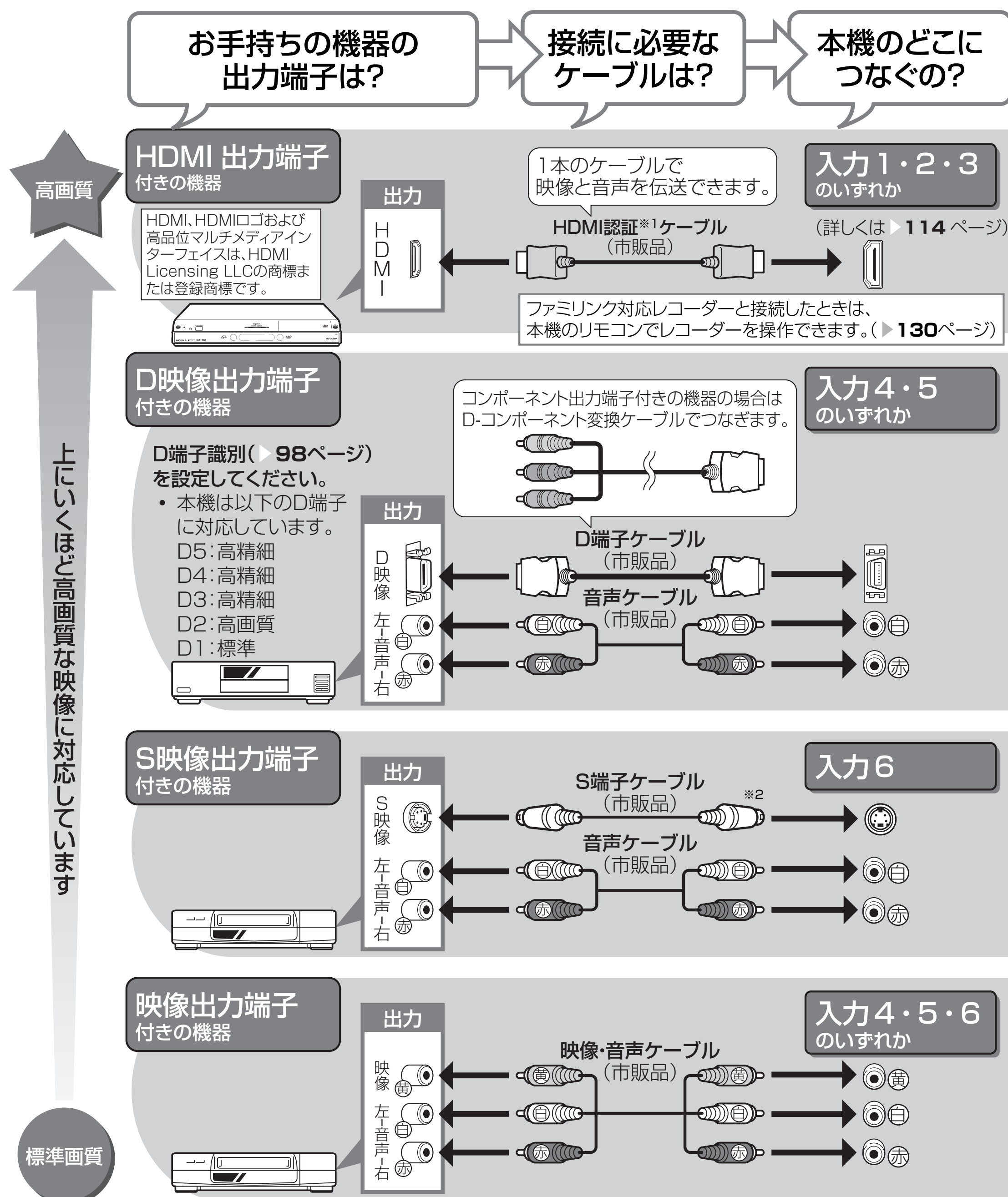


## ゲーム機やオーディオ機器、パソコンをつないで楽しむ

# ビデオデッキやDVDプレーヤーなどを再生する

## ビデオデッキやDVDプレーヤーをつなぐ

- お手持ちの録画・再生機器の出力端子を確認し、高精細・高画質に対応した出力端子とつなぐと、よりきれいな映像が楽しめます。

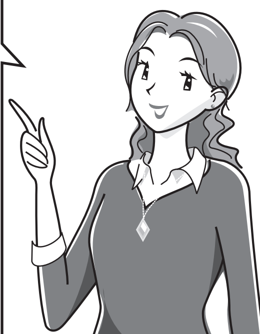



※1 HDMIケーブルは、必ず市販のHDMI規格認証品をご使用ください。規格外のケーブルを使用した場合、映像が映らない、音が聞こえない、ファミリンクが動作しないなど、正常な動作ができません。

※2 入力6のS2映像端子から入力された映像に画面サイズ制御信号が含まれているとき、自動的に最適な画面サイズで映し出すように設定できます。（S2対応▶**98**ページ）

## 接続するときに気をつけること

- 接続の前に、接続する機器と、本機の電源を切ってください。
- 接続ケーブルのプラグは奥までしっかり差し込んでください。
  しっかり差し込めていないと、画像や音声にノイズや雑音が出る原因となります。
- 接続ケーブルを端子から抜くときは、ケーブルを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。
- 複数の機器を接続したときは、お互いの干渉を防ぐため、使わない機器の電源は切ってください。
- 接続した機器の再生映像や音声にノイズや雑音が出るときは、接続した機器と本機を十分に離してください。



**入力 1/2**
(HDMI)

入力6のS2映像は、入力専用の端子です。

**入力 6**
(S2 映像)

入力･出力兼用の端子です。

**入力 6 ／ モニター出力 (録画出力)**
(映像・音声)

**モニター出力(録画出力)として使用するときは**
- 映像端子に接続し、入力6端子設定で「モニター出力」に切り換えます。
(▶**125**ページ)

**入力 4**
(D5 映像・映像・音声)

**入力 3**
(HDMI)

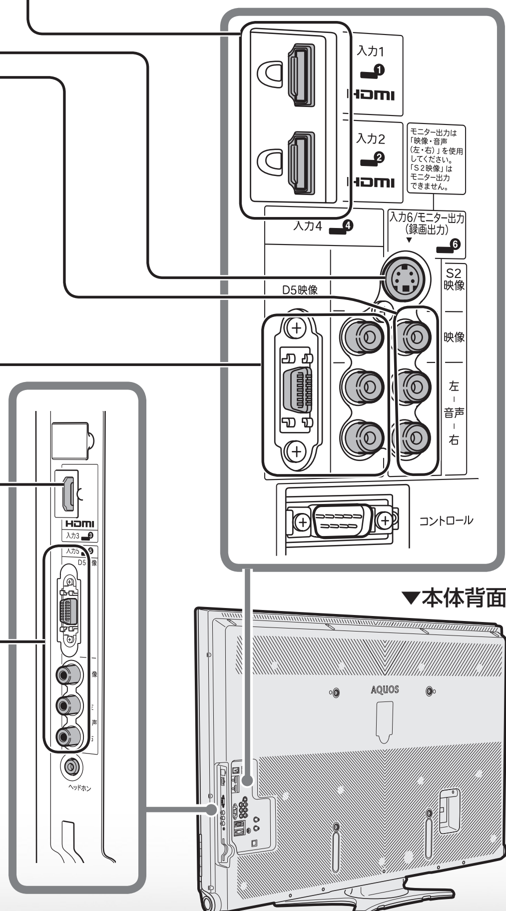
取り付け･取りはずしをよく行う機器をつなぐときに便利な端子です。

**入力 5**
(D5 映像・映像・音声)

### おしらせ

**ビデオ機器側の接続端子について**
- 詳しくは、ビデオ機器や DVD プレーヤーの取扱説明書を併せてお読みください。

**ビデオデッキをお持ちの場合**
- DVD プレーヤーなどの機器を接続するときは、本機に直接接続してください。ビデオデッキを通して本機で映像を見ると、コピーガード機能の働きにより、映像が正常に映らないことがあります。




▼本体背面

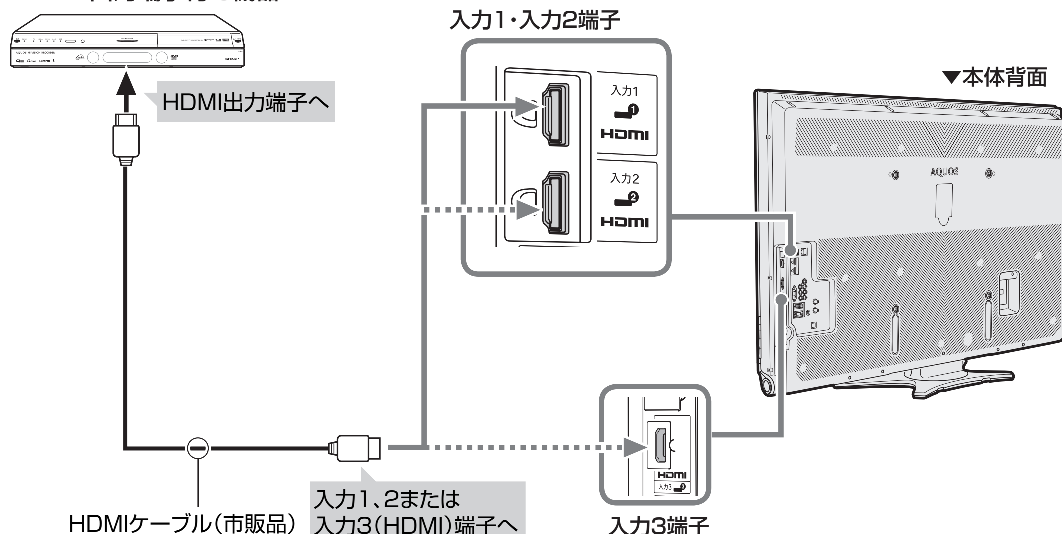
### おしらせ

- 映像・音声ケーブルは先端部と同じ色の端子（㊵と㊵、㊍と㊍、㊌と㊌）につなぎます。
- 映像の種類と画質について▶ **117** · **266** ページ
- 高精細・高画質に対応した端子でも、標準画質で入力された映像は標準画質になります。
- **ゲーム機との接続については、140 ページをご覧ください。**

次のページに続く

## HDMI 出力端子付き機器の接続のしかた

- HDMI 端子は、映像と音声の信号を 1 本の HDMI 認証ケーブル（市販品）でつなぐことができる新しい規格の専用端子です。
- HDMI 出力端子付き機器の映像や音声を楽しむときは、入力切換で「入力 1」、「入力 2」または「入力 3」を選びます。




**おしらせ**

- HDMI 入力では、HDMI ケーブルによっては、映像にノイズが発生する場合があります。HDMI 認証ケーブルを使用してください。
- 入力 2 にレコーダーやオーディオを接続するときは、「機能切換」－「入力音声選択」を「HDMI のみ」にしてください。（工場出荷時は、「HDMI のみ」に設定されています。）



### 対応している映像信号

- 1080p（24Hz/60Hz）、720p、1080i、480p、480i、VGA
- パソコンの接続については▶ **146** ページをご覧ください。

### 対応している音声信号

- 種類：リニア PCM

  サンプリング周波数：48kHz ／ 44.1kHz ／ 32kHz

**HDMI出力端子付き機器がファミリンク対応AQUOSレコーダーやAQUOSオーディオなどの場合は、本機のリモコンで操作できます。**
詳しくは▶**130**ページをご覧ください。

# ビデオデッキや DVD プレーヤーの画面に切り換える（入力切換）







おしらせ

**本体の放送入力切換（決定）ボタンでも入力を切り換えられます**

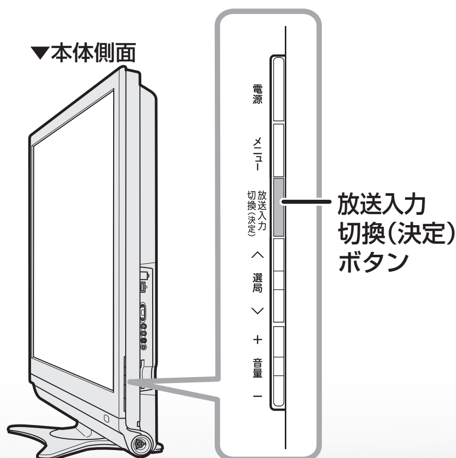
- ボタンを押すたびに次の順で切り換わります。

地上 D → BS → CS → 地上 A → 入力1～7 → IrSS™ → ホームネットワーク

（放送の種類も切り換えられます。）

- このときは、入力切換メニューは表示されません。

▼本体側面




灰色で表示した手順はビデオ機器の操作です。

**1** ビデオ機器を本機に接続し、電源を入れる

**2** 再生したいビデオテープやディスクをセットする

**3** 入力切換メニューを表示する

入力切換 を押す

- 表示中に次の操作を行います。

**4** 繰り返し押し、機器を接続した入力名を選ぶ

入力切換 を押す

- 選択した入力に切り換わります。
- 上下カーソルボタンでも選べます。
- 例えば、本機の入力 1 に接続した機器の映像を見たいときは、「入力 1」を選びます。

選んでしばらくすると入力切換メニューは消えます。
決定ボタンを押して消すこともできます。

入力切換
テレビ
入力1
入力2
入力3
入力4
入力5
入力6
入力7
IrSS
ホームネットワーク

## 選べる入力について

- 入力 4 ～ 6 は、ビデオ機器が接続されているときのみ選択できます。
- 入力 6 は、入力 6 端子設定（▶ **125** ページ）を「入力」にし、入力 6 にビデオ機器が接続されているときのみ選択できます。出力に設定している場合は「モニター出力」または「録画出力」と表示されます。
- ホームネットワークは LAN が接続されているときに選択できます。

**5** ビデオ機器を再生状態にする

- ビデオ機器の再生映像が本機の画面に表示されます。
- ビデオ機器によっては、映像を出力するために設定が必要になる場合もあります。
設定のしかたについては、接続したビデオ機器の取扱説明書をご覧ください。

## 入力４～６の映像が表示されないときは（入力選択）

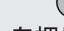
● 入力４～６の映像が表示されない場合、以下の操作を行ってください。

**1** 表示されない入力(入力４～６)を選ぶ

入力切換

を押す

**2** メニューから「機能切換」－「入力選択」を選ぶ

メニュー

を押し

で選び

を押す

**3** 「D 端子」「S 端子」「ビデオ映像」のいずれかを選ぶ

・ 工場出荷時の設定は「自動」です。
・「自動」の場合、D 端子または S 端子が映像端子より優先されます。（D 端子は入力４・５、S 端子は入力６のみです。）

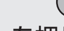

で選び

を押す

## 使用していない入力をスキップするには（入力スキップ設定）

● 入力１～３、入力７、IrSS™、ホームネットワークを使用しないときは、入力切換の際に飛ばすことができます。

**1** メニューから「本体設定」－「入力スキップ設定」を選ぶ

メニュー

を押し

で選び

を押す

**2** ①スキップしたい項目を選ぶ
②「する」を選ぶ


で選び

を押す


おしらせ

・ 同様の操作で、本体の放送入力切換（決定）ボタンで入力／放送を切り換える場合に地上 D、BS、CS、地上 A を飛ばして切り換える（スキップする）設定もできます。

## 入力切換の表示をお好みのなまえに変えるには

● 入力１～７に接続している機器に合わせ、入力切換メニューなどに表示される機器の名称を変更できます。

例えば、入力５にゲーム機をつないだとき、入力切換メニューの「入力５」を「ゲーム」の表示にできます。

入力切換
テレビ
入力1
入力2
入力3
入力4
ゲーム

● お好みの名称を入力できる「ユーザー設定」の「編集」機能もあります。

例）入力5を「ゲーム」の表示にする

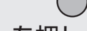
**1** 変更したい入力を選ぶ

・ ここでは「入力５」を選びます。

入力切換

を押す

**2** メニューから「本体設定」－「入力表示選択」を選ぶ

メニュー

を押し

で選び

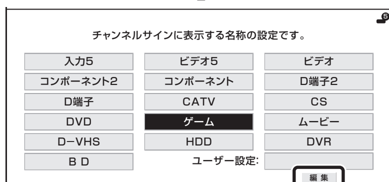
を押す

## 3 表示させたい名称を選ぶ




で選び 決定 を押す

- ここでは「ゲーム」を選びます。




**ユーザー設定について**

- お好みで機器の名称を入力したいときは、「編集」を選んで決定します。
(文字を入力する▶ **158**ページ)
- ここで入力できるのは全角で5文字まで、半角で10文字までです。

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。



おしらせ

## 表示できる名称について

- 入力ごとに設定できる名称は異なります。

### 入力1／入力2／入力3

| | | |
|---|---|---|
| (自動)入力1 ※ | 入力1 ※ | ビデオ1 ※ |
| ビデオ | HDMI | HDMI1 ※ |
| DVD | ゲーム | HDD |
| DVR | BD | |

※「入力2」選択時は、(自動)入力2 入力2 ビデオ2 HDMI2 と表示されます。(入力3も同様)

- HDMI機器を接続し、「(自動)入力1」の表示に設定されている場合、表示の内容が変わることがあります。(「自動(入力2)」「自動(入力3)」も同様)

### 入力4／入力5

| | | |
|---|---|---|
| 入力4 ※ | ビデオ4 ※ | ビデオ |
| コンポーネント1 ※ | コンポーネント | D端子1 ※ |
| D端子 | CATV | CS |
| DVD | ゲーム | ムービー |
| D-VHS | HDD | DVR |
| BD | | |

※「入力5」選択時は、入力5 ビデオ5 コンポーネント2 D端子2 と表示されます。

### 入力6

| | | |
|---|---|---|
| 入力6 | ビデオ6 | ビデオ |
| CATV | CS | DVD |
| ゲーム | ムービー | D-VHS |
| HDD | DVR | BD |

※ 入力6端子設定を「モニター出力(固定)」、「モニター出力(可変1)」、「モニター出力(可変2)」のいずれかに設定しているときは、「モニター出力」または「録画出力」と表示されます。

### 入力7

| | | |
|---|---|---|
| 入力7 | ビデオ7 | ビデオ |
| RGB | DVD | ゲーム |
| PC | | |

# 見られる映像の種類について

## HDMI 端子につないで見られる映像の種類

1080p（24Hz/60Hz)、720p、1080i、480p、480i、VGA

- 対応している音声信号はリニア PCM、サンプリング周波数 48kHz、44.1kHz、32kHz です。

## D端子につないで見られる映像の種類

| D端子の種類 | 映像の種類 |
|---|---|
| D5 | 1080p、720p、1080i、480p、480i |
| D4 | 720p、1080i、480p、480i |
| D3 | 1080i、480p、480i |
| D2 | 480p、480i |
| D1 | 480i |



おしらせ

- 映像の種類について詳しくは、▶ **266** ページをご覧ください。

映像の種類（1080i など）は
放送方式の種類を走査線数で表したものです
数字が大きいほど高精細な映像になります
また D 端子の種類は数字が大きいほど
高画質な映像に対応しています
本機は D5 映像の入力に対応しています



# デジタル放送の録画と予約について

## デジタル放送の録画について

● 録画機器の種類と録画のしかたにより、つなぎかたや操作のしかたが異なります。

| 録画機器の種類 | つなぎかた | すぐに録画する場合 | 録画予約する場合 |
|---|---|---|---|
| ファミリンクに対応したレコーダー | ▶**131**ページ | ▶**134**ページ | ▶**135**ページ<br>▶**136**ページ |
| ビデオデッキや、デジタルチューナーが搭載されていない録画機器 | ▶**124**ページ | ▶**125**ページ<br>▶**126**ページ<br>※ IPTVの番組はこの方法でのみ録画可能です。 | ▶**125**ページ<br>▶**127~129**ページ |

**重 要**

- 本機の入力6 ／モニター出力（録画出力）端子と接続した場合、**標準画質**で出力されます。ハイビジョン画質の映像をハイビジョン画質のまま録画するには、**デジタルチューナー付きハイビジョン対応録画機器**が必要です。
- あなたが録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 有料放送を視聴・予約する場合は、有料放送を行うプラットフォームや放送局とあらかじめ受信契約を済ませてください。契約していない有料放送は、番組表から予約しても予約どおりに視聴や録画ができません。

**おしらせ**

- 番組により、録画・録音が制限されている場合などがあります。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを通してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本機とビデオデッキを直接接続してお楽しみください。
- デジタル放送をビデオデッキやデジタルチューナーが搭載されていない録画機器で録画する場合は、「デジタル固定」または「VHS テープ予約」で録画することをおすすめします。
- 録画予約実行の準備が始まると、デジタル固定やインターネットは解除されます。

## 予約のながれ
## （「視聴予約」と「録画予約」）

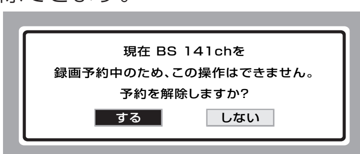


おしらせ

- 有料放送を視聴・予約する場合は、有料放送を行うプラットホームや放送局とあらかじめ受信契約を済ませてください。契約していない有料放送は、番組表から予約しても予約どおりに視聴や録画ができません。
- 最大 16 番組まで予約できます。さらに新たな予約をしたい場合は、予約の取り消し（▶ **122** ページ）が必要です。
- 別の予約と日時が重なっている場合は、先に設定した予約を破棄して新たな予約をするか、しないかを選択します。
- 番組が開始する 2 分前までに予約を完了してください。開始 2 分前になると、予約ができません。
- テレビの電源が切れている場合は、デジタル音声出力（光）端子からは、出力されません。MD へ予約録音する場合は、視聴予約を設定してください。

### 実行中の録画予約を解除するには

- 選局に関するリモコン操作をしてください。そのとき画面に表示される「予約を解除しますか？」の選択項目の「する」を左右カーソルボタンで選び、決定ボタンを押すと予約を解除できます。




### コピー制御信号について

- デジタル放送のほとんどの番組には録画可能回数を制限するコピー制御信号が加えられています。この信号とともに録画された番組は、他のデジタル機器へのダビングができません。詳しくは録画機器の取扱説明書をご覧になるか、下記へお問い合わせください。

**コピー制御お問合せセンター**
電話：0570-000-288
（午前 10 時～午後 8 時）
（2008 年 11 月現在）

### ダビング 10 について

- デジタル放送番組の全てがダビング 10 になるわけではありません。

## 1 デジタル放送を視聴中に電子番組表を表示させる

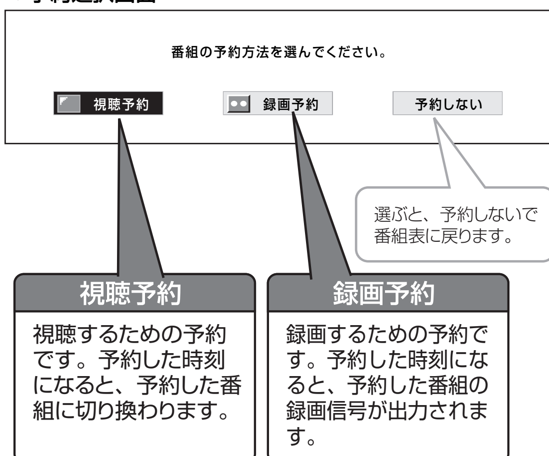
## 2 予約したい番組を選ぶ

- 日時指定やジャンル検索で選ぶこともできます。



## 3 予約の種類を選ぶ

▼予約選択画面




次ページの手順**5**へ　次ページの手順**4**へ

次のページに続く

# 4 録画予約の方法（録画機器）を選ぶ

▼予約選択画面

録画予約の方法を選んでください。

ファミリンク録画予約　VHSテープ予約

**ファミリンク録画予約**
（▶135ページ）

予約した時間に合わせて、ファミリンク対応の録画機器を録画開始／録画終了させます。



ファミリンク対応の録画機器
（ファミリンク対応のAQUOSレコーダーなど）

- 録画機器側のチューナーで放送を受信して録画します。

**VHSテープ予約**
（▶128ページ）

予約した時間に合わせて、番組の映像･音声を出力します。
外部入力に対応しているビデオデッキで録画します。



外部入力対応の
ビデオデッキ

- 予約した番組が開始する 2 分前になると自動的に予約した番組のチャンネルに切り換わります。
録画しながら他のチャンネルには切り換えられません。

- 現在接続されている機器が表示されます。
- ファミリンク録画予約は、機器が接続されていない場合は選択できません。予約する前に機器を接続し（▶**131** ページ）、録画に使用する機器を選択してください。（▶ **132** ページ）

# 5 予約する

## ① 「予約する」を選ぶ

- 無料放送や契約済みの番組を予約します。

▼視聴予約･ファミリンク録画予約の場合

予約する　予約しない

▼VHSテープ予約の場合

予約する　詳細を設定する　予約しない

**「詳細を設定する」を選んだ場合は**

- 複数の映像や音声のある番組を予約したときは、録画する映像や音声を選べます。（▶**129** ページ）

## ② 「戻る」を選び、予約を終了する

- 予約が設定され、オンタイマー／予約ランプが点灯します。

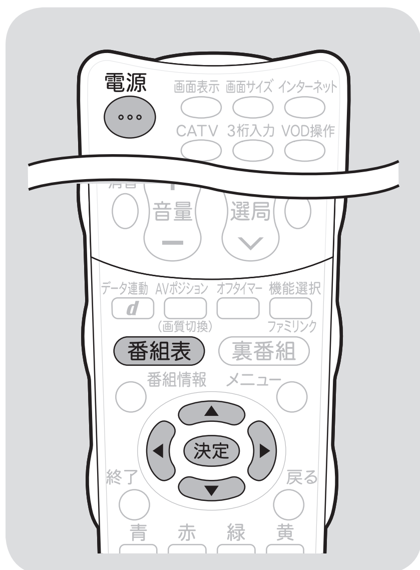
予約を設定した後に電源を切る場合は
リモコンの電源ボタン（赤）でお切りください。
VHS テープ予約を設定した場合は
接続している録画機器でも予約の準備が必要です。



# 見たい番組を予約する（視聴予約）




- 電子番組表で視聴予約すると、設定した時刻に自動的に予約した番組に切り換わります。（電源待機状態のときは、自動的に電源が入ります。）
- 見たい番組の見逃しを防いだり、番組開始までテレビを消しておきたい場合などに便利です。




**おしらせ**

- 録画予約の場合でも、本機の電源が入っている場合は、予約した番組が始まる 2 分前から予約した番組のチャンネルに切り換わります。
- 有料放送を予約する場合は、有料放送のプラットホームや放送局と、あらかじめ契約をしておく必要があります。契約をしていないと、予約どおりの視聴や録画はできません。
- 録画予約と合わせて、16 番組まで予約できます。さらに新たな予約をしたい場合は、予約の取り消し（▶ **122** ページ）が必要です。
- 予約を確認することもできます。（▶ **122** ページ）
- 別の予約と日時が重なっている場合は、先に設定した予約を破棄して新たな予約をするか、しないかを選択します。
- 視聴予約の開始によって本機の電源が入ったときは、番組が終了すると自動的に電源が切れます。ただし、何らかの操作をすると番組が終了しても電源は切れません。

## 1 電子番組表を表示する

番組表 を押す

## 2 予約したい番組（まだ放送されていない番組）を選ぶ

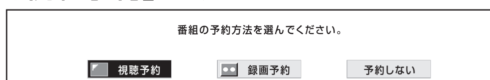
▲▼◀▶ で選び 決定 を押す



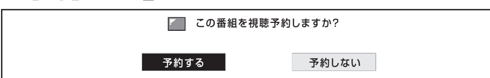
- ジャンルや日時を指定して番組を選ぶこともできます。（▶ **87** ページ）

## 3 ①「視聴予約」を選ぶ

◀▶ で選び 決定 を押す




②「予約する」を選ぶ



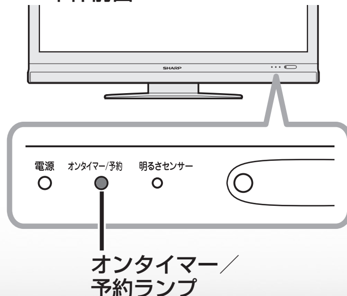

## 4 「戻る」で決定する

決定 を押す




- 視聴予約が設定され、オンタイマー／予約ランプが点灯します。

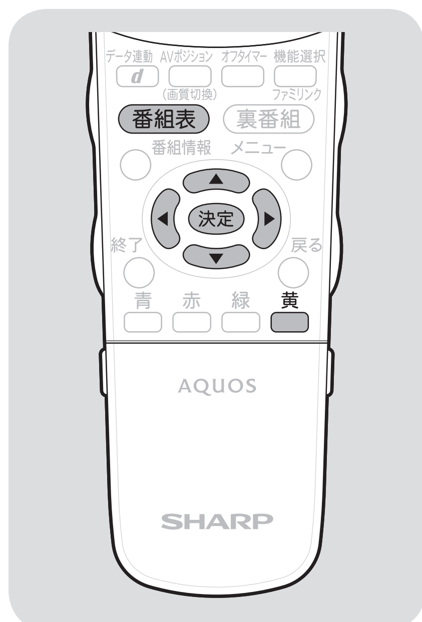
▼本体前面




- 本機の電源を切るときは、リモコンで電源を切って（待機状態）ください。

# 予約の確認・取り消し・変更をするには

● 電子番組表から予約リストを表示させ、予約の確認、取り消しや変更をすることができます。




## 1 電子番組表を表示する

番組表 を押す

## 2 予約リストを表示する

黄 を押す

放送局名･番組名･放送日時

視聴のみの予約

テレビ　番組表　[BS … テレビ]　今日　4[水]　5[木]　6[金]　7[土]　8[日]　9[月]　10[火]　11/

101　NHK BS1　街角ステーション
午前 11:30:00～午前 11:50:00

予約リスト　予約内容の確認･変更･取消ができます。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 視聴予約 | NHK BS1 | 101 | 街角ステーション | 11/ | 3[火]午前11:30:00～午前1 |
| 録画予約 | BS日テレ | 141 | テレビでお買い物 | 11/ | 3[火]午後 0:00:00～午後 |
| 視聴予約 | BS-TBS | 161 | コレクション F | 11/ | 3[火]午後 2:00:00～午後 |
| 視聴予約 | BS日テレ | 141 | 音楽のある街 地球の歌 | 11/ | 3[火]午後 2:30:00～午後 |
| 録画予約 | BS朝日1 | 151 | 痛快!買い物上手 | 11/ | 3[火]午後 3:00:00～午後 |
| 視聴予約 | BSジャパン | 171 | マーケット12 | 11/ | 3[火]午後 4:00:00～午後 |
| 視聴予約 | BS朝日1 | 151 | ヘルスダイエット | 11/ | 3[火]午後 4:45:00～午後 |
| 録画予約 | BS-TBS | 161 | VVショッピング | 11/ | 3[火]午後 5:00:00～午後 |
| 録画予約 | BSジャパン | 171 | J-グルメ | 11/ | 3[火]午後 6:00:00～午後 |
| 視聴予約 | BS日テレ | 141 | NNB14アフタヌーンダッシュ | 11/ | 3[火]午後 7:00:00～午後 |
| 録画予約 | BS朝日1 | 151 | 世界の絶景スペシャル | 11/ | 3[火]午後 9:00:00～午後1 |
| 視聴予約 | BS-TBS | 161 | ニュースパーク | 11/ | 3[火]午後11:00:00～午後1 |

録画予約

## 3 確認・取り消し・変更をしたい予約を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 予約の設定内容が表示され、確認できます。

## 4

で選び 決定 を押す

### ◆予約を取り消したいとき
「取り消す」を選んだあと、「する」を選ぶ

[BSテレビ番組の予約設定]

映像：映像1　1080i　　データ：なし
音声：音声1　ステレオ　　録画：ビデオ録画
字幕：詳細設定なし

予約番組の取り消し、または予約の内容を変更しますか?

取り消す　変更する　変更しない

で選び 決定 を押す

### ◆予約を変更したいとき
「変更する」を選んだあと、予約操作をやり直す

- VHS テープ予約のときは ▶ 128 ページ
- ファミリンク録画予約のときは ▶ 135 ページ




**実行中の録画予約を解除するには**

- 選局に関するリモコン操作をしてください。そのとき画面に表示される「予約を解除しますか？」の選択項目の「する」を左右カーソルボタンで選び、決定ボタンを押すと予約を解除できます。

現在 BS 141chを
録画予約中のため、この操作はできません。
予約を解除しますか?
する　しない

# 録画と予約のこんなときは／録画予約がうまくできないときは

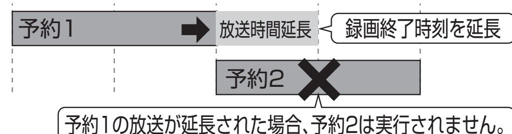
## こんなときは

### 電子番組表から予約した番組の放送時間が変更されたときは

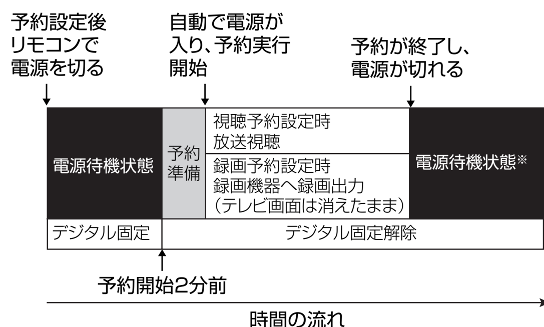
- 変更された放送時間に合わせて、視聴または録画できます。
  （ファミリンク録画予約の場合を除く）
  [ 例 ] **録画予約したスポーツ中継が延長された場合**
  →スポーツ中継が終了するまで録画します。

  **録画予約したドラマの放送時間がスポーツ中継の延長で遅れた場合**
  →遅延した放送時間で録画します。
  ただし、放送局からの情報によっては、番組の時間変更に対応できない場合もあります。

  ※「VHS テープ予約」で外部自動録画に対応していない録画機器の場合、録画機器に手動で予約設定するため放送時間の変更後は録画されません。
  外部自動録画に対応していない録画機器に、放送時間が変更される可能性が高い番組を録画したいときは、録画機器の予約設定をするときに、変更時間を見込んで予約してください。
- 延長した予約と他の予約が重なったときは、他の予約は実行されません。




### 予約設定時から予約終了後までの本機の動作




※ 視聴予約実行中に何らかのボタン操作をすると、視聴予約は終了します。この場合、予約した番組が終了しても電源待機状態にはなりません。

### デジタル固定中のときは

- デジタル固定中に視聴・録画予約開始 2 分前になると、デジタル固定が自動的に解除されます。また、視聴・録画予約が終了してもデジタル固定は解除されたままとなります。

## 録画予約ができないときは

### 録画予約した番組が録画されていなかった場合は

- 受信機レポート（▶ **245** ページ）をご確認ください。
  - 「予約の実行に失敗しました。」というレポートがある場合は、予約の実行に失敗しています。
  - レポートに「前の予約番組が延長されたため、予約の開始ができませんでした。」または「番組放送時間が変更されました。」と書かれている場合は、番組の放送時間の変更により録画ができなかった事例です。
  - レポートに「予約の開始時間に電源が切れていました。」と書かれている場合は、本体の電源スイッチで電源を切ったり、電源コードを抜いたりして、予約開始時刻に電源が入らなかった事例です。録画予約した場合は、必ずリモコンで電源を切ってください。

### VHS テープ予約で録画できないときは

- 録画予約を設定したら、リモコンでビデオデッキの電源を切ってください。電源が入っていたり、ビデオデッキの操作中は、録画されない場合があります。
  （お使いの機器により操作のしかたが異なりますので、機器の取扱説明書をご覧ください。）
- 外部自動録画（シンクロ予約）に対応していないビデオデッキの場合は、本機の入力 6 ／モニター出力（録画出力）端子と接続した外部入力から録画する状態になっていることを確認してください。ビデオデッキの内蔵チューナーから録画する設定になっていると、デジタル放送を録画できません。
- ビデオテープが入っていない場合やテープ残量が足りない場合は、正しく録画できません。

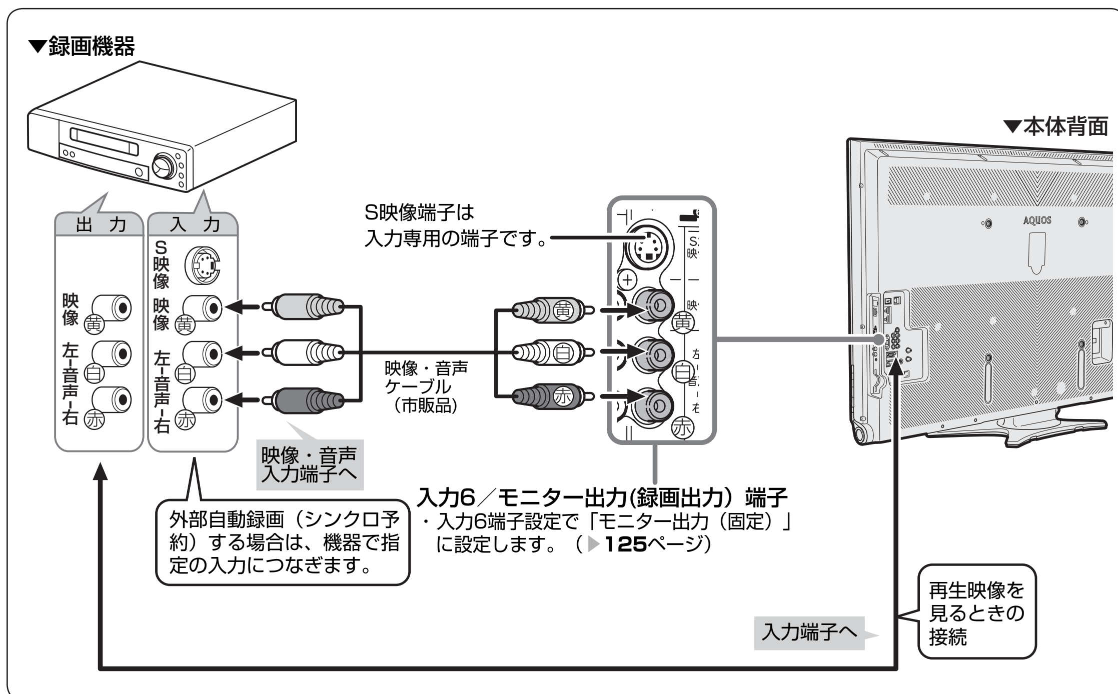
# デジタル放送をデジタルチューナーが搭載されていないレコーダー(録画機器)で録画する

## 録画の準備をする

- お持ちのビデオデッキなどにデジタルチューナーが付いていない場合でも、本機の入力６／モニター出力（録画出力）端子と接続し、本機で受信したデジタル放送を録画できます。

### 録画機器を接続する

- 接続が終わるまで、本機と録画機器の電源を入れないでください。




#### 外部自動録画（シンクロ予約）とは

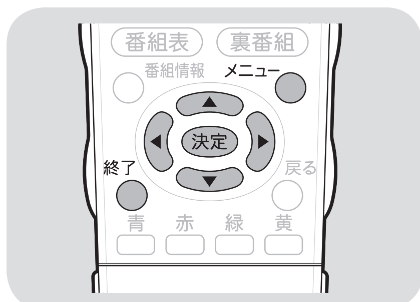
- 外部自動録画（シンクロ予約）とは、録画機器側で録画出力信号を受信すると、これに連動して電源が入り、録画を開始する機能です。（詳しくは録画機器の取扱説明書をご覧ください。）
- お持ちの録画機器に外部自動録画機能（シンクロ予約機能）が付いている場合、録画機器で予約を設定しなくても録画予約できます。
  シンクロ予約機能が付いていない場合は、接続している録画機器側で同じ日、時、チャンネルなどの予約が必要です。（▶ **127** ページ）

#### 入力６／モニター出力（録画出力）端子について

- 背面の入力６／モニター出力（録画出力）端子は、出力用と入力用に使い分けることができます。**録画出力として使用するときは、必ず「モニター出力（固定）」に設定してください。**
- 設定のしかたは、▶ **125** ページをご覧ください。

テレビ（本機）の映像出力を録画するときは、レコーダーを入力６端子につないで、入力６端子設定を「モニター出力（固定）」にしてください。

## 録画するときの設定のしかたは（入力６端子設定）




**おしらせ**

- オンタイマー（▶ **95** ページ）で「オン入力」を「入力６」に設定しているときは、「入力６端子設定」ができません。

**再生するときの設定のしかたは**

- 外部機器の映像を見たいときは、手順 **3** で「入力」を選びます。

**「モニター出力（固定)」、「モニター出力（可変 1)」、「モニター出力（可変 2)」のいずれかに設定したときは**

- 入力切換メニューの「入力６」の表示が「モニター出力」に変わります。また、デジタル固定中や録画予約中は「録画出力」と表示されます。

**モニター出力の設定には以下の制約があります。**

- 録画予約中は、予約番組（デジタル放送）を出力します。
- D5 映像端子、HDMI、アナログ RGB からの入力映像は出力されません。

| TV視聴状況＼出力 | 入力6／モニター出力（録画出力） |
|---|---|
| 地上アナログ | ○ |
| 地上D/BS/CS | ○ |
| ビデオ映像 | ○ |
| D端子映像 | × |
| HDMI信号 | × |
| アナログRGB信号 | × |
| アクトビラ ビデオ／アクトビラ ビデオ･フル | ○ |
| IPTV | ○ |

### 1 メニューを表示する

メニュー を押し

### 2 「機能切換」－「入力６端子設定」を選ぶ

▲▼◀▶で選び 決定 を押す

ﾆネ設定　本体設定　機能切換　デジタル設定

| | |
|---|---|
| ファミリンク設定 | |
| 入力6端子設定 | [入力] |
| ヘッドホン設定 | [モード1] |
| デジタル固定 | [しない] |
| 字幕表示設定 | [しない] |
| 番組名表示設定 | [しない] |

### 3 「モニター出力（固定)」を選ぶ

▲▼で選び 決定 を押す

入力6端子の設定です。

| | |
|---|---|
| モニター出力(固定) | モニター出力端子(音量固定)に設定します。 |
| モニター出力(可変1) | モニター出力端子(音量可変)に設定します。テレビのスピーカーから音が出ません。 |
| モニター出力(可変2) | モニター出力端子(音量可変)に設定します。テレビのスピーカーからも音が出ます。 |
| 入力 | 入力端子に設定します。 |

- 音声出力端子から出力される音量が一定の大きさで固定されます。
- スピーカーの音量を調整しても音声出力端子から出力される音量は変わりません。
- 入力６端子設定の表示が「モニター出力（固定)」に変わります。

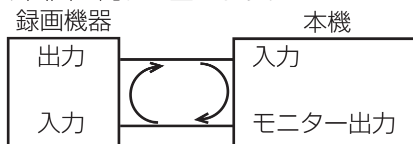
### 4 「する」または「しない」を選ぶ

◀▶で選び 決定 を押す

外部入力の映像／音声も出力しますか？

する　しない

- 本機と録画機器をループ接続（下図）している場合、「する」を選ぶと、ハウリング（ブー音）や画面の乱れが生じます。




- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

# 視聴中の番組を録画する

灰色で表示した手順は録画機器の操作です。

**1** 入力 6 端子を「モニター出力（固定)」に切り換える（▶ **125** ページ）

**2** 録画機器の電源を「入」にし、録画の準備をする
- 録画機器を本機とつないだ外部入力に切り換えます。

**3** 録画するデジタル放送の番組を選局する

NHK ハイビジョンを選局したときの画面表示例）




**4** 録画機器側の録画操作をする
- 録画が始まります。

**重 要**

### 録画される番組について
- 視聴している番組が録画されます。録画中に他の番組を選局するとその番組が録画されてしまいます。
- 録画中に他の番組を選局できないようにするには、右の「デジタル固定」を設定します。

### 録画の途中で電源を切るときは
- 右記の「デジタル固定」を設定し、リモコンで電源を切って（待機状態）ください。

**おしらせ**
- 字幕やデータ放送は録画できません。
- 録画機器の操作については、録画機器の取扱説明書をご覧ください。

デジタル固定（右記）を「する」に設定すると、録画中にリモコンで電源を切っても大丈夫です。

## 録画中に選局できないようにしたり電源を切りたいときは（デジタル固定）

- デジタル放送を予約なしで録画している場合、通常は録画中に本機のチャンネルを変えると、変えたチャンネルで録画が続きます。また本機の電源を切った場合（待機状態）は映像が録画できなくなります。

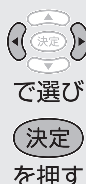
  「デジタル固定」を「する」に設定すると、選局の際にメッセージが表示されるので誤ってチャンネルが変わってしまうことを防げます。また、リモコンで電源を切っても映像や音声が出力されるので、録画を続けることができます。

**1** 録画するチャンネルを選ぶ

**2** メニューから「機能切換」－「デジタル固定」を選ぶ




**3** 「する」を選ぶ




視聴中のチャンネルを固定しますか？

する　しない

- 視聴中のデジタル放送のチャンネルに固定されます。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

**おしらせ**
- デジタル固定を解除するときは、手順 **3** で「しない」を選び、決定します。
  また、選局に関する操作をして表示される「デジタル固定を解除しますか」の確認画面で「する」を選んでも解除できます。
- 録画予約実行中や IPTV 視聴時は、デジタル固定にできません。
- 録画予約の準備が始まると、デジタル固定は自動的に解除されます。（▶ **123** ページ）
- 本体の電源スイッチで電源を切ると、デジタル固定が解除されます。

# デジタル放送をビデオデッキなどで録画予約するながれ（VHS テープ予約）

● 「VHS テープ予約」は、デジタルチューナーのない録画機器（ビデオデッキや HDD レコーダーなど）にデジタル放送を録画するための予約です。

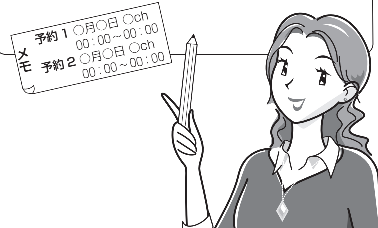
## 録画予約の設定開始



おしらせ

- 録画機器がどの方法に対応しているかは、録画機器の取扱説明書をご覧ください。
- 「外部自動録画に対応しているビデオデッキ」の場合は、番組の延長や放送時間の変更に追従して、録画できます。

外部自動録画に対応していないビデオデッキなどをお使いの場合は、個別の録画機器への予約が必要です。予約したい番組のチャンネル、録画日、開始時刻、終了時刻をメモしておきましょう。




**録画機器と本機の電源を切る**

↓

**録画機器を本機につなぐ** ▶124ページ

↓

**本機の電源を入れる** ▶47ページ

↓

**入力6端子を出力用に切り換える** ▶125ページ

↓

**電子番組表で、録画予約したい番組をVHSテープ予約する** ▶128ページ
- 予約設定後、リモコンで本機の電源を切ります。

↓

### 外部自動録画（シンクロ予約）に対応しているビデオデッキやレコーダーの場合

↓

**録画機器側の設定をする**

① 録画機器の外部自動録画（シンクロ予約）を設定します。

② 録画用ビデオテープやディスクを入れ、録画の準備をします。

③ 録画機器のリモコンで電源を切ります。（予約開始前に本機の電源を入れると、予約前の放送が録画されてしまいます。）

↓

**設定完了**

### 外部自動録画に対応していないビデオデッキやレコーダーなどの場合

予約 1 ○月○日 ○ch
00：00～00：00
メモ
予約 2 ○月○日 ○ch
00：00～00：00

↓

**録画機器側の設定をする**

① 本機で設定した予約と同じ日付・時刻を、録画機器の予約機能で設定します。（上で作成したメモをご覧ください。）

② 予約するチャンネルは、本機を接続した外部入力に設定します。

③ 録画用ビデオテープやディスクを入れ、録画の準備をします。

④ 録画機器のリモコンで電源を切ります。

↓

**設定完了**

● 予約開始時刻になると、録画機器の電源が入り、本機で受信したデジタル放送を録画機器側で録画開始します。

● 予約終了時刻になると、録画機器の電源が切れます。

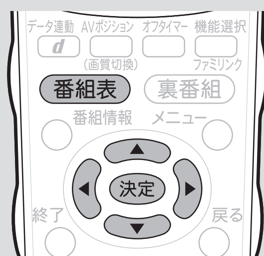
# デジタル放送をビデオデッキなどで録画予約する（VHS テープ予約）




- 録画予約する前に、必ず試し録りをしてください。
- 番組開始の 2 分前から予約準備が始まります。番組が始まる 2 分前までに予約をしてください。開始 2 分前になると、予約できません。
- 録画機器の外部自動録画（シンクロ予約）を設定しているときに本機の電源を入れると、入力 6 ／モニター出力（録画出力）端子から信号が出力されるため、録画機器で録画が始まります。不要な録画を避けるためには、録画予約が終了したあとは、録画機器の外部自動録画（シンクロ予約）を「しない」状態にしてください。
- 録画機器は起動時に選局しているチャンネルの映像を録画するので、他のチャンネルでのタイマー録画が先に実行されると、予約開始時間になっても他のチャンネルを録画し続けます。
- 録画予約した番組が開始する 2 分前から番組が終わるまで選局、番組表などの操作はできません。操作をすると、録画を中止するかどうかの確認メッセージが表示されます。



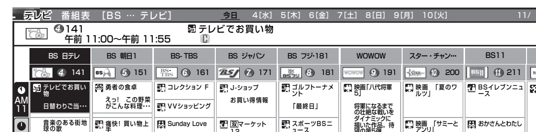

- 字幕やデータ放送は録画できません。
- 有料放送を予約する場合、有料放送のプラットホームや放送局と契約していないと予約どおりに録画できません。
- 最大 16 番組まで予約できます。さらに予約したいときは、既存の予約を取り消してください。（▶ **122** ページ）
- 予約を確認することもできます。（▶ **122** ページ）



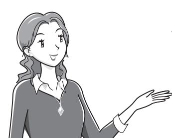

## 1 電子番組表を表示し、予約したい番組を選ぶ



を押し
で選び
決定
を押す



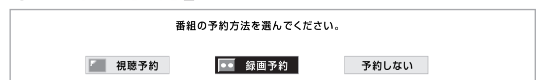
- ジャンルや日時を指定して番組を選ぶこともできます。（▶ **87** ページ）
- 外部自動録画に対応していないビデオデッキなどの場合、番組のチャンネル、録画日、開始時刻、終了時刻をメモしておくと、手順 **3** のあとで録画機器側で同じ予約を設定するときに役立ちます。



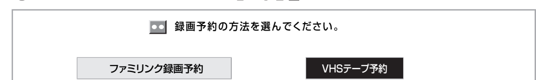

## 2


で選び
決定
を押す

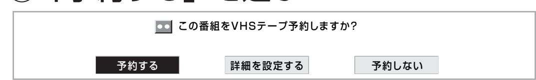
① 「録画予約」を選ぶ




② 「VHS テープ予約」を選ぶ




③ 「予約する」を選ぶ




- 無料放送や契約している有料放送が予約できます。
- 「詳細を設定する」を選び、決定したときは「予約の詳細設定」（▶ **129** ページ）に進みます。

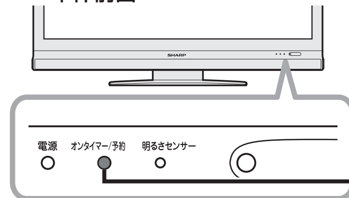
## 3 「戻る」で決定する



を押す

- 予約が設定され、オンタイマー／予約ランプが点灯します。

▼本体前面




### 録画予約設定後に電源を切るときのご注意

- 録画予約した番組の録画が終了するまでに本機の電源を切るときは、リモコンの電源ボタン（赤）で電源を切って（待機状態）ください。本体の電源スイッチで電源を切ると正しく録画されない場合があります。

**• このあと、録画機器側でも同じ予約を設定します。**

## 予約の詳細設定

- 複数の映像や音声が含まれる番組を予約したときに、録画したい映像や音声を選ぶことができます。
- 映像（最大４つ）や音声（最大8つ）の数は、番組によって異なります。

**1** ▶ **128** ページの手順 **1** 〜 **2** の②までを行う

**2** 「詳細を設定する」を選ぶ







で選び 決定 を押す

**3** 「映像」または「音声」を選ぶ

- マルチビュー（いろいろな角度から見た映像）を含む番組を予約したいときは､「マルチビュー」も選べます。







で選び 決定 を押す

**4** 録画したい映像や音声を選ぶ




で選び 決定 を押す

**5** 「設定の確認」を選ぶ




で選び 決定 を押す

**6** 画面に表示された内容を確認して「確認」を選ぶ

決定 を押す

- 番組表に戻ります。番組表ボタンを押すと、番組表が消えます。
- 電源を切るときは、リモコンの電源ボタンで切ります。
- 「予約しない」を選んで決定ボタンを押すと、予約を中止して番組表に戻ります。

- **このあと、録画機器側でも同じ予約を設定します。**

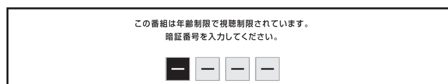


おしらせ

### 「詳細を設定する」時のメッセージについて

以下のようなメッセージが表示されることがあります。

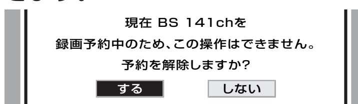
▼視聴制限のある番組を予約したとき




- 数字ボタン（チャンネルボタン）で暗証番号を入力してください。（▶ **152** ページ）

### 実行中の録画予約を解除するには

- 選局に関するリモコン操作をしてください。そのとき画面に表示される「予約を解除しますか？」の選択項目の「する」を左右カーソルボタンで選び、決定ボタンを押すと予約を解除できます。




### デジタル固定の自動解除について

デジタル固定中に視聴・録画予約開始２分前になると、デジタル固定が自動的に解除されます。また、視聴・録画予約が終了してもデジタル固定は解除されたままとなります。

# ファミリンクを使うための準備をする

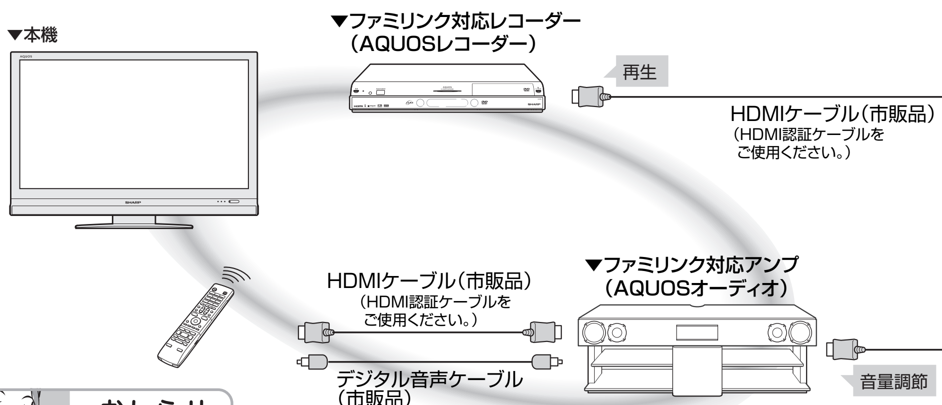
## ファミリンクについて

● HDMI端子は、映像や音声信号だけでなく、HDMIケーブルを介して機器間を制御するコントロール信号もやり取りすることができます。この相互に機器間を制御できる規格一HDMI CEC (Consumer Electronics Control)一を使ってシャープ製の液晶テレビやレコーダー、AVアンプなどを相互に制御しスムーズに連携できるようにしたのが、ファミリンクです。



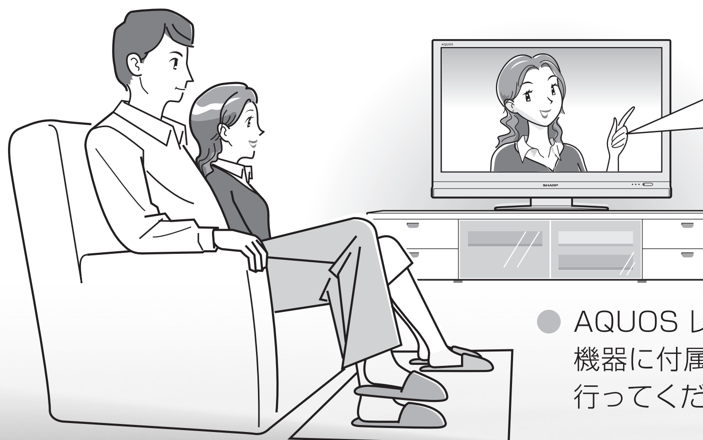

本機に、ファミリンクに対応したレコーダー(AQUOSレコーダー)やAVアンプ(AQUOSオーディオ)をHDMI認証ケーブルで接続すると、本機のリモコンまたはレコーダーに付属のリモコンで、下記の連動操作が楽しめます。

テレビで見ている番組をワンタッチ録画 | テレビの電子番組表で予約録画 | 録画した番組をワンタッチ再生




### おしらせ

- ファミリンクの対応機種についてはSHARP webページ内のAQUOSサポートステーション「他の機器と接続するときは→AQUOSファミリンクについて(対応機種)」をご覧ください。
  **AQUOS サポートステーション**
  http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html
- 本機のリモコンでファミリンクを使う場合には、本機に向けて操作してください。AQUOSレコーダーやAQUOSオーディオは直接リモコン信号を受信しません。
- 本機にはi.LINK端子はありません。そのため、ハイブリッドダブレコ機能搭載のAQUOSレコーダーと接続したときi.LINK録画(2番組同時録画)は働きません。



### ファミリンクを使うには

最初に、
- 接続(▶131ページ)
- 本機の設定(▶132ページ)
- 接続する機器の設定

を行ってください。

● AQUOSレコーダー側の設定も必要です。機器に付属の取扱説明書をご覧の上、設定を行ってください。

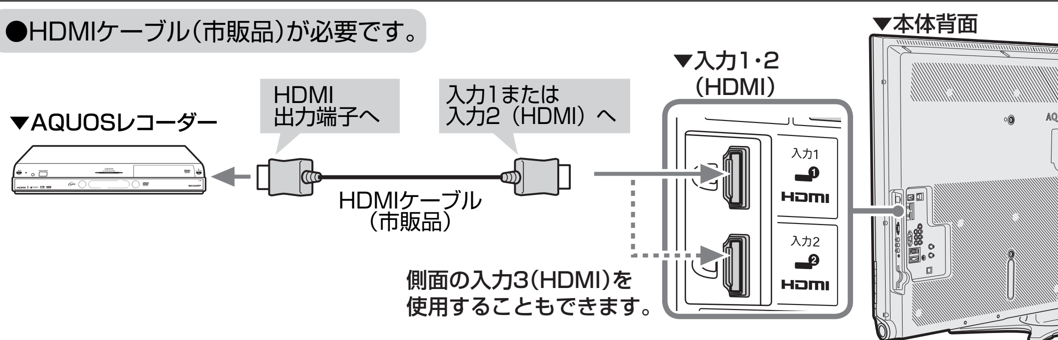
# ファミリンク対応機器のつなぎかた

- 接続する機器の取扱説明書を併せてお読みください。
- ファミリンクで操作できる AQUOS レコーダーは 3 台までです。
- HDMI ケーブルは必ず市販の HDMI 規格認証品をご使用ください。規格外のケーブルを使用した場合、映像が映らない、音が聞こえない、ファミリンクが動作しないなど、正常な動作ができません。
- 下記に示した接続方法以外で接続した場合には、正しく動作しないことがあります。

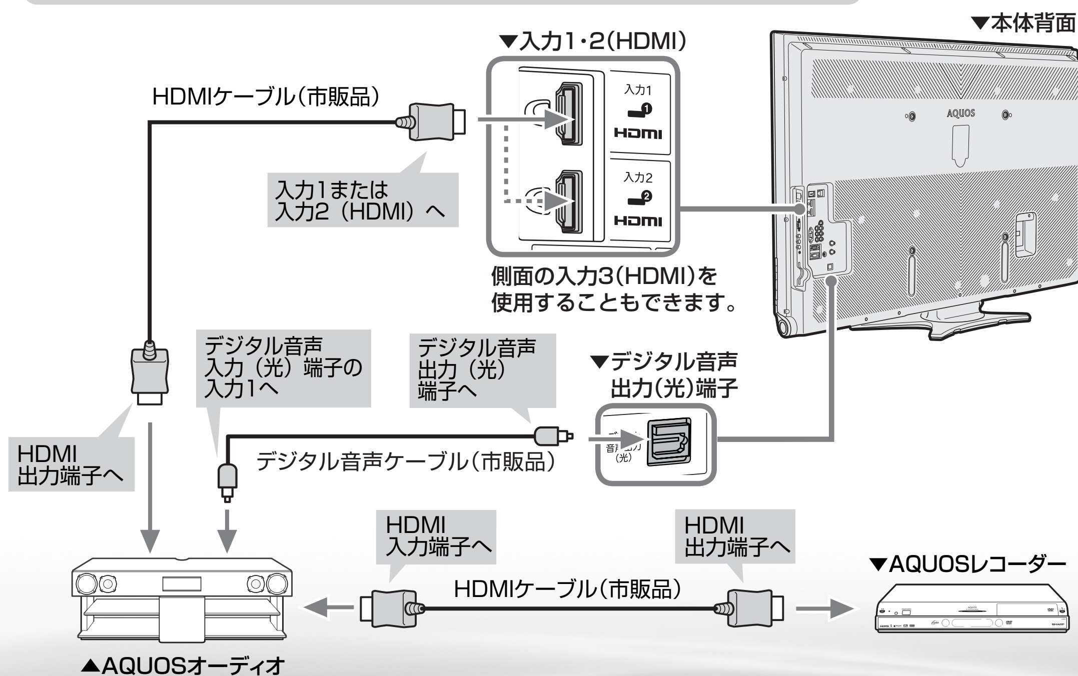
**重 要**

- ケーブルを抜き差ししたり接続方法を変えた場合は、すべての機器の電源を入れた状態で本機の電源を入れ直し、本機の入力を入力 1・2・3 に切り換えて映像と音声が正しいことを確認してください。

## 本機と AQUOS レコーダーをつなぐ

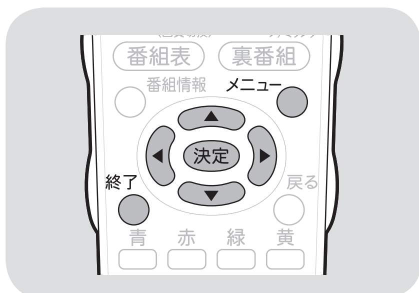



## AQUOS オーディオを同時につなぐとき



# ファミリンク機能を使うための設定をする

● 以下の設定をしないと、ファミリンクの連動機能などが働きません。




## ファミリンク対応機器から本機を自動で起動する

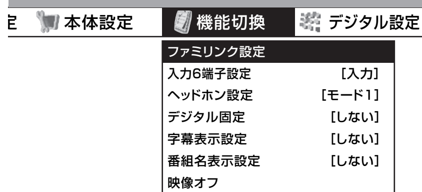
● 「連動起動設定」を「する」に設定すると、ファミリンク対応機器を操作したときに、電源待機状態にある本機を自動的に電源が入ります。

**1** メニューを表示する

メニュー を押し

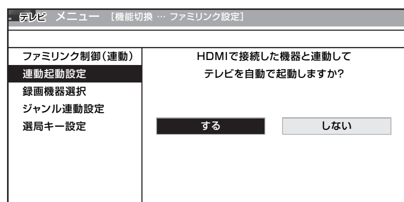
**2** 「機能切換」－「ファミリンク設定」を選ぶ

で選び　決定 を押す




**3** ①「連動起動設定」を選ぶ
②「する」を選ぶ

で選び　決定 を押す




・操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

## レコーダーの接続時に、録画を行う機器を選ぶ

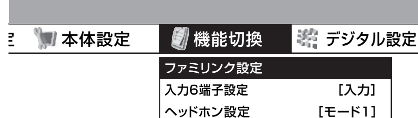
● AQUOS レコーダーを本機に接続している場合は、「録画機器選択」で、リモコンの録画ボタンを押したときに録画を行うファミリンク対応レコーダーを設定します。

**1** メニューを表示する

メニュー を押し

**2** 「機能切換」－「ファミリンク設定」を選ぶ

で選び　決定 を押す




**3** ①「録画機器選択」を選ぶ
②リモコンの録画ボタンを押したときに録画する機器を選ぶ

・操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

で選び　決定 を押す

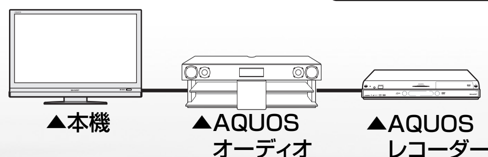
### おしらせ

AQUOS オーディオを接続しているときの設定画面について




下図のように本機とレコーダーの間にAQUOSオーディオなどを接続した場合は、「(サブ)」と表示されます。

接続位置を数字コードで表示



▲本機　▲AQUOS オーディオ　▲AQUOS レコーダー

## 一般の HDMI 機器が誤作動するときは

- ファミリンクに対応していない機器をつないでいるときに、その機器の電源が勝手に入ったりチャンネルが変わってしまう場合は、「しない」に設定してください。

**1** メニューを表示する

メニュー を押し

**2** 「機能切換」－「ファミリンク設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

| | |
|---|---|
| 本体設定 | 機能切換 / デジタル設定 |
| ファミリンク設定 | |
| 入力6端子設定 | ［入力］ |
| ヘッドホン設定 | ［モード1］ |
| デジタル固定 | ［しない］ |
| 字幕表示設定 | ［しない］ |
| 番組名表示設定 | ［しない］ |

**3** ①「ファミリンク制御（連動）」を選ぶ
②「しない」を選ぶ

で選び 決定 を押す

ファミリンク制御（連動）
連動起動設定
録画機器選択
ジャンル連動設定
選局キー設定

ファミリンクの制御の設定をします。
する　しない

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

## 本機のリモコンでAQUOSレコーダーの選局などの操作をできるようにする

- 次の操作が本機のリモコンで行えます。
  - 選局ボタンと数字ボタン（チャンネルボタン）の 1 ～ 12 で選局の操作ができます。
  - 放送切換ボタンで放送を切り換えられます。
  - 番組表ボタンで番組表を表示できます。
  - 番組情報ボタンで番組情報を表示できます。
  - データ連動ボタンで連動データ放送を表示できます。
  - 数字ボタン（チャンネルボタン）の 11 12 、放送切換ボタン、番組表ボタン、番組情報ボタン、データ連動ボタンは、接続している機器によっては操作できない場合があります。
- この設定は、入力端子ごとに設定されます。

**1** メニューを表示する

メニュー を押し

**2** 「機能切換」－「ファミリンク設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

| | |
|---|---|
| 本体設定 | 機能切換 / デジタル設定 |
| ファミリンク設定 | |
| 入力6端子設定 | ［入力］ |
| ヘッドホン設定 | ［モード1］ |
| デジタル固定 | ［しない］ |
| 字幕表示設定 | ［しない］ |
| 番組名表示設定 | ［しない］ |

**3** 「選局キー設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

ファミリンク制御（連動）
連動起動設定
録画機器選択
ジャンル連動設定
選局キー設定

HDMI入力別にファミリンク対応機器へ選局キーの連動設定をします

| | | |
|---|---|---|
| 入力1 | する | しない |
| 入力2 | する | しない |
| 入力3 | する | しない |

**4** 本機のリモコンで操作する機器を接続している入力を選ぶ

で選ぶ

**5** 「する」を選ぶ

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

で選び 決定 を押す

HDMI入力別にファミリンク対応機器へ選局キーの連動設定をします

| | | |
|---|---|---|
| 入力1 | する | しない |
| 入力2 | する | しない |
| 入力3 | する | しない |

# ファミリンクで使う

## 見ている番組をすぐに録画する（ワンタッチ録画）

●録画 を押す

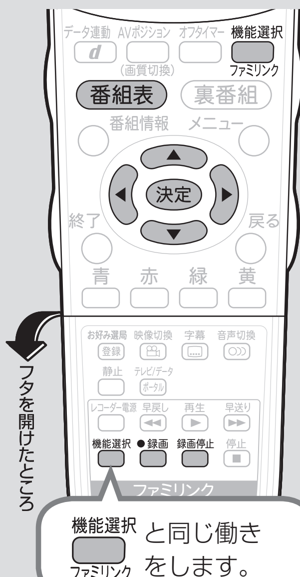
### 録画したい番組の視聴中に録画ボタン（赤）を押す

- 「録画機器選択」（▶ **132** ページ）で選択した AQUOS レコーダーのチャンネルが、本機で視聴中のチャンネルに切り換わり、AQUOS レコーダーに録画を開始します。
- お使いの AQUOS レコーダーによっては、録画終了時刻が表示されます。表示された時刻になると自動的に録画が停止されます。
- **録画終了時刻が表示されない AQUOS レコーダーの場合は**
  手動で録画の停止が必要です。録画したい番組が終わったら 録画停止 で録画を停止してください。



おしらせ

- 「録画機器選択」（▶ **132** ページ）で選択した AQUOS レコーダーで受信した放送を視聴しているときは、視聴している AQUOS レコーダーに録画を開始します。
- 「録画機器選択」（▶ **132** ページ）で選択した AQUOS レコーダー以外で受信した放送を視聴しているときや、他の外部入力を視聴しているときは、録画ボタン（赤）を押しても録画できません。




重 要

**ファミリンクで録画を行う前に AQUOS レコーダー側の録画準備が必要です。**

次のことなどを確認します。

- 本機と AQUOS レコーダーをつないでいますか
- B-CAS カードが挿入されていますか
  有料放送を録画するときは、有料放送の受信契約時に登録した B-CAS カードが、AQUOS レコーダーに挿入されていることを確認してください。
- アンテナが接続されていますか
- 録画メディア（HDD、DVD など）に空き容量がありますか
- 本機のメニューの「機能切換」－「ファミリンク設定」－「録画機器選択」で録画機器をつないでいる入力を選んでいますか。
  （▶ **132** ページ）
  初期設定では入力 1 に接続したレコーダーに録画する設定になっています。

## AQUOSレコーダーの再生・録画するメディア（HDD/DVDなど）を切り換える

**1** 機能選択 ファミリンク を押す

### ファミリンク機能選択メニューを表示する

**2** ▲▼◀▶ で選び 決定 を押す

### 「メディア切換」を選ぶ

テレビ ファミリンク機能選択
AQUOSレコーダーで予約する
録画リスト
メディア切換
AQUOSオーディオで聞く
AQUOSで聞く
サウンドモード切換
スタートメニュー

**3** 決定 を押す

### レコーダーのメディアの種類（「HDD」や「DVD」など）を選ぶ

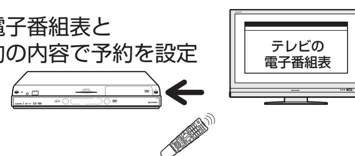
- AQUOS レコーダー側の操作したい録画メディアを選びます。
- 「メディア切換」で 決定 を押すごとに、メディアが順次切り換わります。メディアが正しく切り換わったかどうかは、レコーダー側の表示をご確認ください。

# AQUOS レコーダーに録画予約する

録画エラーのメッセージが出たときは…… ▶241ページ

## 本機の電子番組表で録画予約するには

- 本機の電子番組表から接続している AQUOS レコーダーに録画予約できます。




**1** AQUOS レコーダー側の準備をする（▶前ページ）

**2** 電子番組表を表示し、予約したい番組を選ぶ

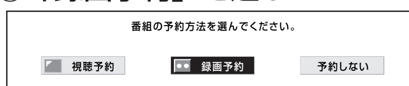
番組表 を押す



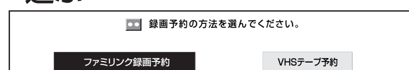
で選び 決定 を押す

- ジャンルや日時を指定して番組を選ぶこともできます。（▶ **87** ページ）

**3** ①「録画予約」を選ぶ




②「ファミリンク録画予約」を選ぶ




で選び 決定 を押す

- 機器が利用できない場合は選択できません。
- 表示されている接続機器と違う機器に録画したい場合は、予約設定後に録画機器選択（▶ **132** ページ）を行ってください。

**4** 「予約する」を選ぶ




で選び 決定 を押す

- AQUOS レコーダー側で設定した予約と日時が重複している場合は、「AQUOS レコーダーで日時の重なる番組が予約されていますので、レコーダーの予約が優先されます。」と表示されます。今選んでいる番組を予約したい場合は、AQUOS レコーダーの予約を取り消してください。

**5** 「戻る」で決定する

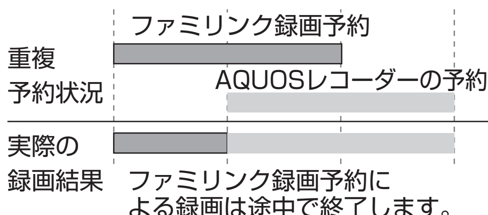
決定 を押す

- 電子番組表画面に戻ります。
- 予約が設定され、オンタイマー／予約ランプが点灯します。

### 重 要

**ファミリンクで録画予約するときのご注意**

- 録画予約した番組の録画が終了するまでに本機の電源を切るときは、リモコンの電源ボタン（赤）で電源を切って（待機状態）ください。本体の電源スイッチで電源を切ると正しく録画されない場合があります。
- 録画予約状態を解除すると、レコーダーの録画が停止して、電源が切れます。
- AQUOS レコーダーで日時の重なる番組が予約されている場合は、レコーダー側の予約が優先されます。




- レコーダー側の予約を取り消すと、本機でファミリンク録画予約した番組が録画されます。
- 番組の放送時間が延長された場合、録画の終了時刻が延長されるかは、お使いの AQUOS レコーダーによって異なります。
  詳しくは、SHARP web ページ内の AQUOS サポートステーション「他の機器と接続するときは→ AQUOS ファミリンクについて（対応機種）」をご覧ください。
  AQUOS サポートステーション
  http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html
- 録画予約した番組が開始する 2 分前から番組が開始する直前まで、選局や番組表などの操作はできません。
  ※番組によっては終了時刻が未定の場合もあります。このときは、番組の終了時刻が決定するまで、選局や番組表などの操作はできません。

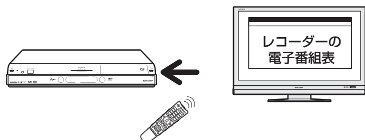
### おしらせ

- 予約の確認・取り消し・変更については ▶ **122** ページをご覧ください。

次のページに続く

## AQUOS レコーダーの電子番組表で録画予約するには

AQUOS レコーダーの電子番組表を呼び出して予約




**1** ファミリンク機能選択メニューを表示する

機能選択／ファミリンク を押す

**2** 「AQUOS レコーダーで予約する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

テレビ ファミリンク機能選択
- AQUOSレコーダーで予約する
- 録画リスト
- メディア切換
- AQUOSオーディオで聞く
- AQUOSで聞く
- サウンドモード切換

・入力が切り換わり、レコーダー側の番組表が表示されます。

**3** 予約したい番組を選び、録画予約の操作をする

・レコーダー側の番組表は本機のリモコンの




で操作します。(詳しくはレコーダーの取扱説明書をご覧ください。)

## AQUOS レコーダーを再生する

### 最後に録画した番組を、AQUOS のリモコンで再生する（ワンタッチプレー）

● 本機のリモコンでHDMI 接続したAQUOS レコーダーを操作できます。

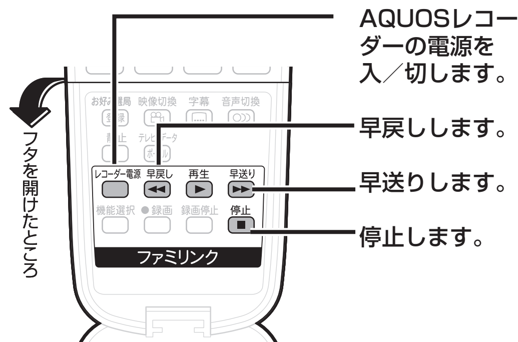
再生 を押す

**録画した番組を再生する**

・最後に再生または録画した番組が再生されます。
・録画した番組の中（録画リスト）から見たい番組を選んで再生したいときは、ファミリンク機能選択メニューから「録画リスト」を選びます。

**再生中の操作について**

・ファミリンクで再生しているときは、リモコンフタ内のファミリンクボタンで次の操作が行えます。




## AQUOS レコーダーのスタートメニューを表示する

・AQUOS レコーダーのセットアップメニューなどを表示することができます。表示される内容は AQUOS レコーダーによって異なります。

**1** ファミリンク機能選択メニューを表示する

機能選択／ファミリンク を押す

テレビ ファミリンク機能選択
- AQUOSレコーダーで予約する
- 録画リスト
- メディア切換
- AQUOSオーディオで聞く
- AQUOSで聞く
- サウンドモード切換
- スタートメニュー
- HDMI機器選択

**2** 「スタートメニュー」を選ぶ

で選び 決定 を押す

・AQUOS レコーダーのスタートメニューが表示されます。
・AQUOS レコーダーの状態（録画中、電源待機中）によっては正しく表示されない場合があります。

・スタートメニューを表示できる AQUOS レコーダーの対応機種については、SHARP web ページ内の AQUOS サポートステーション「他の機器と接続するときは→ AQUOS ファミリンクについて（対応機種）」をご覧ください。
AQUOS サポートステーション
http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html

## 録画リストから再生する

● 本機のリモコンを使って、本機とHDMI接続したAQUOSレコーダーの録画リストから見たい番組を再生します。

**1** ファミリンク機能選択メニューを表示する



を押す

**2** 「録画リスト」を選ぶ

で選び 決定 を押す

| テレビ ファミリンク機能選択 |
|---|
| AQUOSレコーダーで予約する |
| 録画リスト |
| メディア切換 |
| AQUOSオーディオで聞く |
| AQUOSで聞く |

- AQUOSレコーダーの電源が入り、本機の入力が切り換わります。
- AQUOSレコーダーの録画リストが表示されます。

**3** 再生したい番組(タイトル)を選び再生する

で選び



を押す

- 録画リストは本機のリモコンの 決定 戻る 終了 青 赤 緑 黄 で選択などの操作ができます。
- 選んだ番組が再生されます。
- 停止したいときは、停止を押します。
- 停止したときは、切り換わった入力のままです。

**おしらせ**

- AQUOSレコーダーがDVDモードになっていてDVDビデオなどの録画リストがないディスクがセットされている場合、録画リストは表示されません。
  ファミリンク機能選択メニューから「メディア切換」を選んで、AQUOSレコーダーのモードを切り換えてください。

## 視聴するHDMI対応のレコーダー(録画機器)を選ぶ

● 複数のHDMI機器を接続している場合、視聴したいHDMI機器を選ぶことができます。

**1** ファミリンク機能選択メニューを表示する



を押す

**2** 「HDMI機器選択」を選ぶ

で選び 決定 を押す

| テレビ ファミリンク機能選択 |
|---|
| AQUOSレコーダーで予約する |
| 録画リスト |
| メディア切換 |
| AQUOSオーディオで聞く |
| AQUOSで聞く |
| サウンドモード切換 |
| スタートメニュー |
| HDMI機器選択 |

- 「HDMI機器選択」で 決定 を押すたびに、接続されている機器を順次切り換えていきます。(ファミリンクに対応していない機器は、本機に直接接続されていない場合は選択することはできません。)

# AQUOS オーディオで聞く




## AQUOS オーディオで聞く

● AQUOS オーディオからのみ音声を出力できます。

**1** ファミリンク機能選択メニューを表示する

機能選択（ファミリンク）を押す

**2** 「AQUOS オーディオで聞く」を選ぶ

▲▼で選び　決定を押す

テレビ　ファミリンク機能選択
- AQUOSレコーダーで予約する
- 録画リスト
- メディア切換
- AQUOSオーディオで聞く
- AQUOSで聞く
- サウンドモード切換
- スタートメニュー
- HDMI機器選択

・本機の音声が停止し、AQUOS オーディオからのみ音声が出力されます。
・画面中央に「ファミリンク接続された AQUOS オーディオから音声を出力します。」と表示されます。
・本機のリモコンで AQUOS オーディオの音量調整、消音、音声切換の操作ができます。

## 本機からの音声出力に戻したいときは



を押し、上下カーソルボタンで「AQUOS で聞く」を選びます。

### おしらせ

・AQUOS オーディオを接続していないときは、「AQUOS オーディオで聞く」は選べません。

### 「AQUOS オーディオで聞く」に設定中のご注意

・入力 6 端子設定（▶ **144** ページ）を「モニター出力（可変 1）」または「モニター出力（可変 2）」に設定しているときは、モニター出力の音声が停止します。
・本機のメニューの「音声調整」「視聴環境設定（音声）」「声の聞きやすさ設定」の設定はできません。

# 番組内容に適した音に切り換える

## 番組のジャンルに適したサウンドモードに自動切換する

- デジタル放送のジャンル情報に従って、AQUOS オーディオを適切なサウンドモードに切り換えられます。

**1** メニューを表示する

メニュー を押し

**2** 「機能切換」－「ファミリンク設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

| 本体設定 | 機能切換 | デジタル設定 |
|---|---|---|

| ファミリンク設定 | |
|---|---|
| 入力6端子設定 | [入力] |
| ヘッドホン設定 | [モード1] |
| デジタル固定 | [しない] |
| 字幕表示設定 | [しない] |
| 番組名表示設定 | [しない] |

**3** 「ジャンル連動設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

ファミリンク制御(連動)
連動起動設定
録画機器選択
ジャンル連動設定
選局キー設定

AQUOSオーディオのサウンドモ
番組情報に連動させますか
する　し

**4** 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

ク制御(連動)
設定
選択
連動設定
設定

AQUOSオーディオのサウンドモードを
番組情報に連動させますか?
する　しない

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

おしらせ

- 地上アナログ放送やDVD映像はジャンル情報がないので、「サウンドモード切換」で手動で切り換えます。
- サウンドモードについて詳しくは AQUOS オーディオの取扱説明書をご覧ください。

## 手動でサウンドモードを切り換える

- AQUOS オーディオのサウンドモードを手動で切り換えます。

**1** ファミリンク機能選択メニューを表示する

機能選択 ファミリンク

**2** 「サウンドモード切換」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 「サウンドモード切換」で決定ボタンを押すごとに、サウンドモードが順次切り換わります。

テレビ　ファミリンク機能選択
AQUOSレコーダーで予約する
録画リスト
メディア切換
AQUOSオーディオで聞く
AQUOSで聞く
サウンドモード切換
スタートメニュー
HDMI機器選択

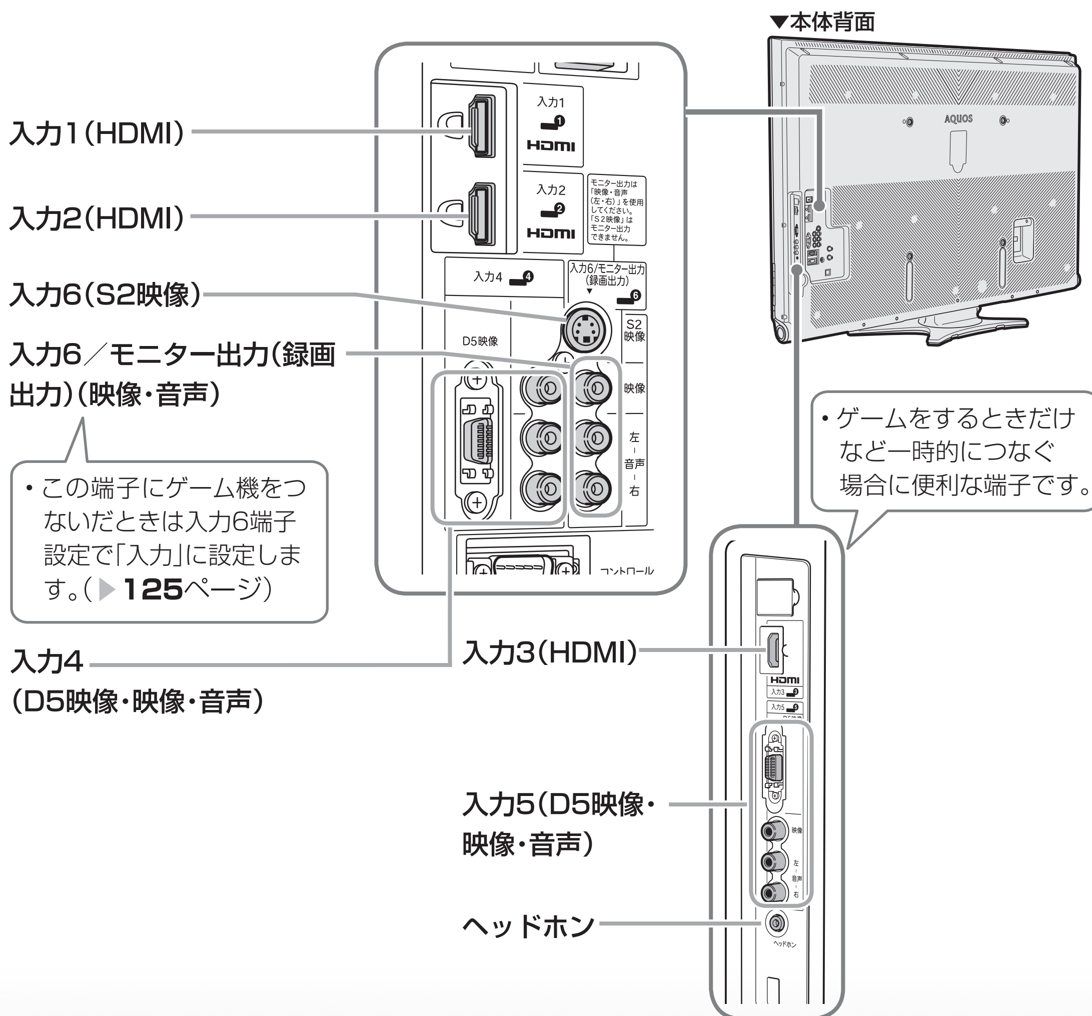
# ゲームを楽しむ

## 接続のしかた

- 接続について詳しくは、ゲーム機の取扱説明書をご覧ください。
  ゲーム機の種類により、本機と接続する端子や接続するケーブルが異なります。
- 本機の入力端子のうち、ゲーム機で対応している端子と接続してください。

**接続するときに気をつけること**

- 接続の前に、接続する機器と本機の電源を切ってください。
- 接続ケーブルのプラグは奥までしっかり差し込んでください。しっかり差し込めていないと、画像や音声にノイズや雑音が出る原因となります。
- 接続ケーブルを端子から抜くときは、ケーブルを引っぱらずにプラグを持って抜いてください。
- 複数の機器を接続したときは、お互いの干渉を防ぐため、使わない機器の電源は切ってください。
- 接続した機器の再生映像や音声にノイズや雑音が出るときは、接続した機器と本機を十分に離してください。



# ゲームを楽しむときは

## ゲームの画面に切り換える

- ゲーム機をつないだら、ゲーム機の画面を表示しましょう。

**1** ゲーム機と本機の電源を入れる

**2** 入力切換メニューを表示する

入力切換



を押す

- 表示中に次の操作を行います。

**3** 繰り返し押して、ゲーム機を接続した入力を選ぶ

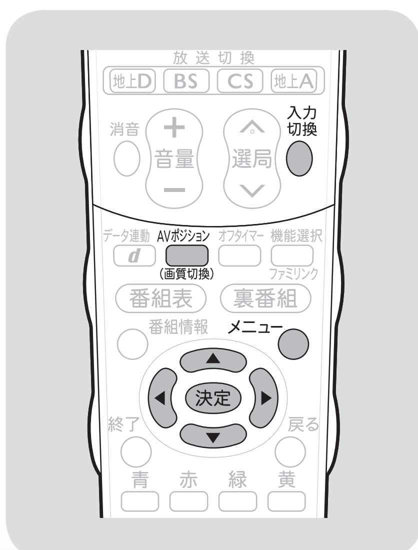
入力切換

を押す

- 選択した入力に切り換わり、ゲーム機の画面が表示されます。
- 例えば、本機の入力 1 にゲーム機を接続した場合は、「入力 1」を選びます。

上下カーソルボタンでも選べます。入力切換について詳しくは、**115**ページをご覧ください。

入力切換
テレビ
入力1
入力2
入力3
入力4
入力5
入力6
入力7
IrSS
ホームネットワーク



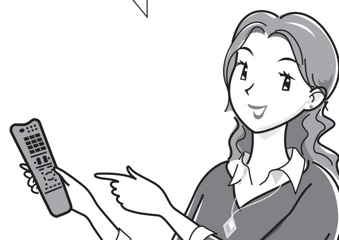

## 本機でテレビゲームをお楽しみになる前に

- テレビゲームをお楽しみになるときは、画面の明るさを抑えて目にやさしい映像にし、ゲームに最適の AV ポジションの「ゲーム」にして、お使いいただくことをお奨めします。
- 光線銃などを使って画面を標的にするようなゲームは使用できません。

### ゲームの反応が遅いときは

- ゲームによっては、映像の動きの速いシーンにおいて、反応が遅くなる場合があります。反応が遅くなるときは、AV ポジションを「ゲーム」にしてください。

ゲームをするときは、AV ポジション（▶**99** ページ）を「ゲーム」にすることをお勧めします。



## ゲームのプレイ時間を 30 分ごとに表示する（ゲーム時間表示設定）

- ゲームに夢中で時間を忘れてしまうことのないように、経過時間を知らせてくれる機能です。
- メニューの「機能切換」－「ゲーム時間表示設定」で設定します。
  （入力 1 ～ 7 を選んでいるときに表示されます。）

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| **する** | 外部入力でゲームモードに設定されているときに、ゲームを始めてから 30 分経過するたびに画面左下にメッセージが表示されます。 |
| **しない** | 何も表示しません。 |



**重 要**

- 経過時間を表示させたいときは、ゲームを始める前に、ゲーム機をつないだ入力の AV ポジション（▶ **99** ページ）を「ゲーム」にしてください。

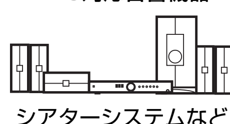
# オーディオ機器で音声を楽しむ

## デジタル音声（光）端子付きのオーディオ機器で聞く

- 本機のデジタル音声出力（光）端子は、MPEG2 AAC 音声フォーマットを出力できます。AAC 対応の音響機器を接続すると、サラウンド放送の番組を迫力ある音声で楽しめます。

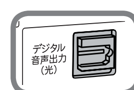
・接続の前に、本機と音響機器の電源を切ってください。

▼AAC対応音響機器



シアターシステムなど

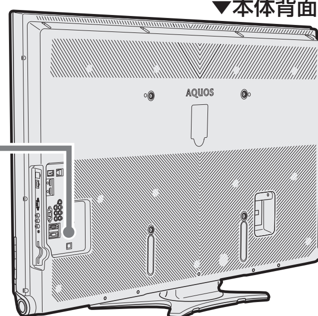
デジタル音声入力（光）端子へ




デジタル音声出力(光)端子

角形プラグ

▼本体背面




デジタル音声ケーブル（市販品）
・接続する音響機器の端子に合ったものをお選びください。

- ファミリンク対応の AV アンプ（AQUOS オーディオ）を市販の HDMI 認証ケーブルとデジタル音声ケーブルでつなぐと、ファミリンク機能で操作できます。（▶ **130** ページ）

### デジタル音声出力（光）端子から出力される音声の種類について

| | |
|---|---|
| HDMI 端子からの入力音声信号※ | 2ch のリニア PCM |
| 視聴中のデジタル放送音声 | AAC |

※ HDMI 端子で接続したレコーダーからの音声信号は、本機のデジタル音声出力（光）端子から、2ch のリニア PCM で出力されます。レコーダーからの音声をサラウンドで楽しみたい場合は、直接レコーダーから AV アンプへ音声信号を入力してください。詳しくは、お手持ちのレコーダーおよび AV アンプの取扱説明書をご確認ください。本機で受信したデジタル放送（サラウンド対応番組）の場合は、デジタル音声出力（光）端子からサラウンドの AAC で出力できます。

## 出力される音声信号の設定（デジタル音声設定）




**1** メニューから、「デジタル設定」－「デジタル音声設定」を選ぶ

メニュー を押し
で選び
決定 を押す

**2** 「PCM」または「AAC」を選ぶ

で選び
決定 を押す

デジタル音声光出力端子の信号形式を選択できます。

PCM …標準の設定です。
デジタル音声出力端子からはＰＣＭで出力されます。

ＡＡＣ …デジタル放送のサラウンド番組を迫力ある音声で再生します。
デジタル音声出力端子からはＡＡＣで出力されます。
…音声ＡＡＣ対応の機器

- **「AAC」**：AAC 対応の AV アンプなどをつなぐときは、「AAC」に設定します。主と副の両方の音声が同時に出力されます。
  - 字幕放送や一部のデータ放送の音声は出力されません。
  - 地上アナログ放送や CATV 放送、ビデオ入力の音声、ホームネットワークで再生される音声は、「AAC」に設定しても「PCM」で出力されます。
  - IPTV ／アクトビラ ビデオ／アクトビラ ビデオ・フルの音声は「AAC」に設定しても、「PCM」で出力されることがあります。
- **「PCM」**：AAC に対応していない機器につなぐときは、「PCM」に設定します。視聴している番組の音声と同じ音声（主、副、主／副）が出力されます。

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

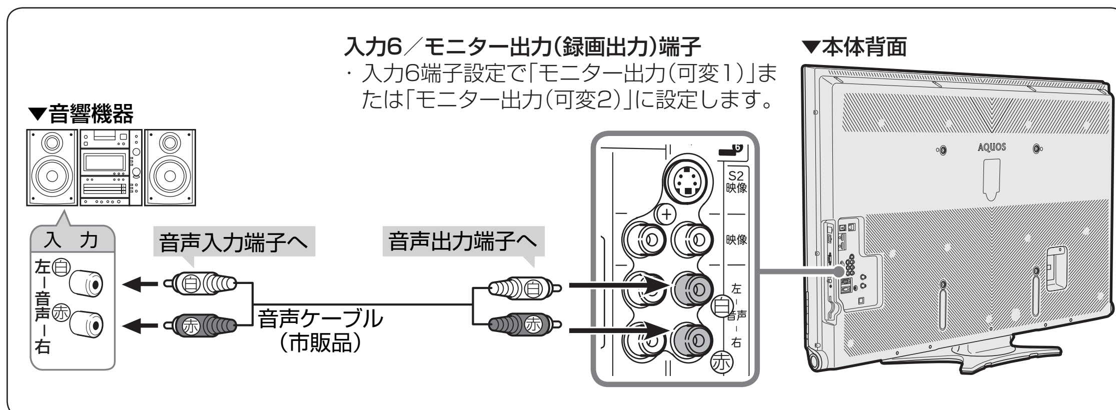

おしらせ

- 接続する機器が AAC/PCM の自動切換に対応していない場合は、機器側の設定を切り換えてください。
  詳しくは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。
- 本機の電源を切ると、デジタル音声出力（光）端子からは出力されません。
- 本機では通常、デジタル音声出力の内容はスピーカー音声出力の内容と同じです。（視聴しているときの音声が出力されます。）
- 再生する機器、ソフトによってはデジタル音声出力されない場合があります。

# アナログ音声端子付きのオーディオ機器で聞く

・接続の前に、本機と音響機器の電源を切ってください。

● 本機の入力６／モニター出力（録画出力）端子に音響機器などをつなぐとアナログ音声を楽しめます。




## モニター出力端子から音を出したいときは（入力６端子設定）




### 1 メニューから、「機能切換」－「入力６端子設定」を選ぶ

メニューを押し
▲▼◀▶で選び
決定を押す

省エネ設定　本体設定　**機能切換**　デジタル設定

| 項目 | 設定 |
|---|---|
| ファミリンク設定 | |
| 入力6端子設定 | [入力] |
| ヘッドホン設定 | [モード1] |
| デジタル固定 | [しない] |
| 字幕表示設定 | [しない] |
| 番組名表示設定 | [しない] |
| 映像オフ | |
| オンタイマー設定 | [切] |

### 2 「モニター出力（可変 1）」または「モニター出力（可変 2）」を選ぶ

▲▼で選び
決定を押す

- **モニター出力（可変 1）**：本機のスピーカーの代わりに、接続した音響機器で音声を聞くときに選びます。本機のスピーカーからの音声が停止します。
- **モニター出力（可変 2）**：本機のスピーカーと接続した音響機器の両方で音声を聞くときに選びます。ウーハーをつないで、低音を強調したいときなどの設定です。

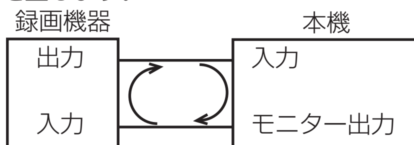
入力6端子の設定です。

| | |
|---|---|
| モニター出力(固定) | モニター出力端子(音量固定)に設定します。 |
| モニター出力(可変1) | モニター出力端子(音量可変)に設定します。テレビのスピーカーから音が出ません。 |
| モニター出力(可変2) | モニター出力端子(音量可変)に設定します。テレビのスピーカーからも音が出ます。 |
| 入力 | 入力端子に設定します。 |

- 出力される音量は音量ボタン（青）で調整できます。
- 「外部入力の映像／音声も出力しますか？」と表示されます。

## 3 「する」を選ぶ


で選び
決定
を押す




- 本機と音響機器をループ接続（下図）しないでください。ハウリング（ブー音）や画面の乱れを生じます。

録画機器 | 本機
出力 → 入力
入力 ← モニター出力

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。



### おしらせ

- 接続する機器の取扱説明書を併せてお読みください。
- 「モニター出力（固定)」、「モニター出力（可変 1)」、「モニター出力（可変 2)」のいずれかに設定したときは、入力切換メニューの「入力 6」の表示が「モニター出力」または「録画出力」に変わります。

# パソコンのモニターとして使う

## パソコンと接続する

- 本機をパソコン（PC）のモニターとしても使用できます。




- 省エネの設定をすることができます。（▶ **154** ページ）

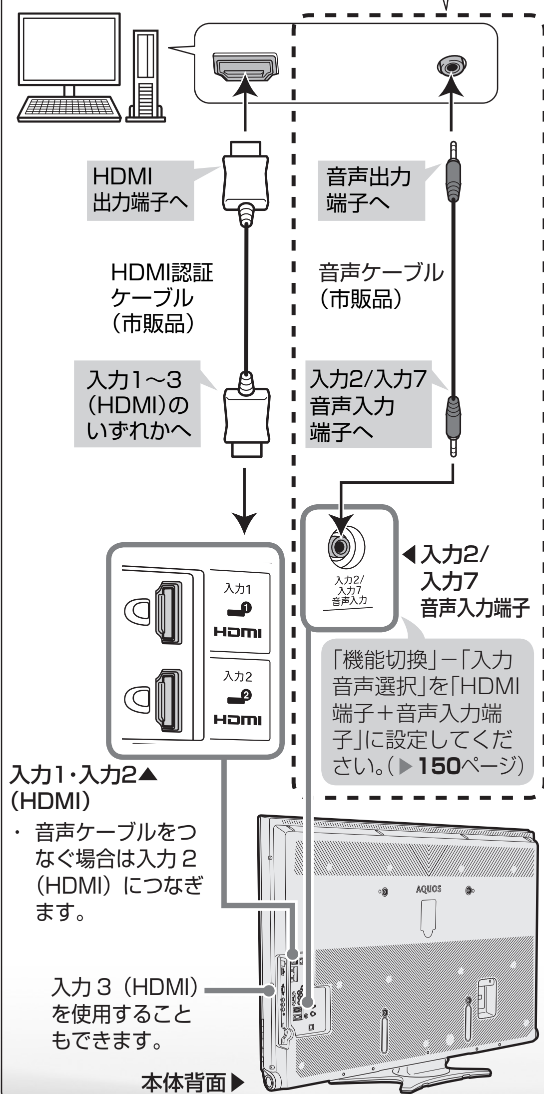
・接続の前に、本機とパソコンの電源を切ってください。

パソコンの出力端子を確認して適合するケーブルをご用意ください。

### HDMI 出力端子付きパソコンと接続する（デジタル接続）

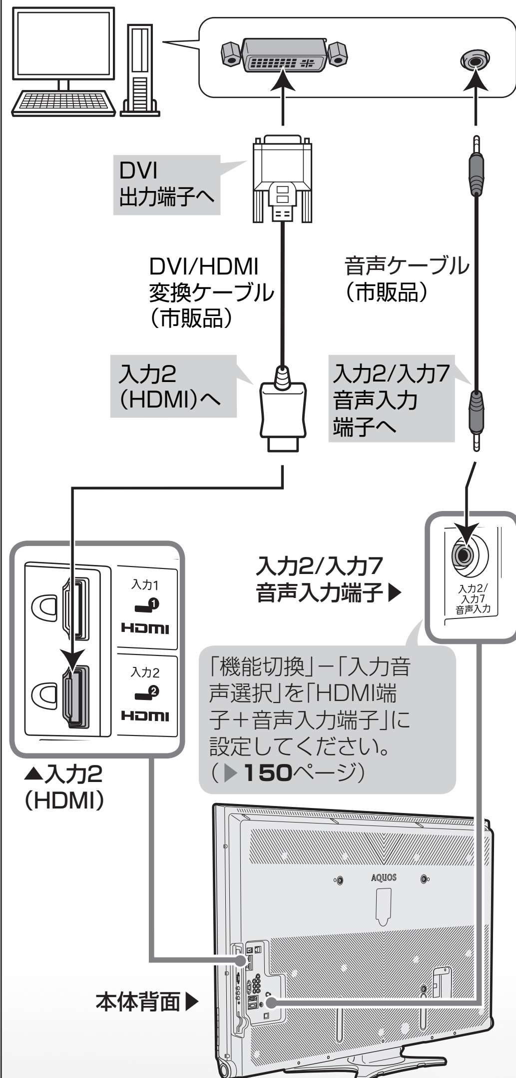
・市販のHDMI認証ケーブルが必要です。

・パソコンのHDMI出力端子から音声が出力されない場合は音声ケーブルもつなぎます。パソコンの端子に合うものをご使用ください。

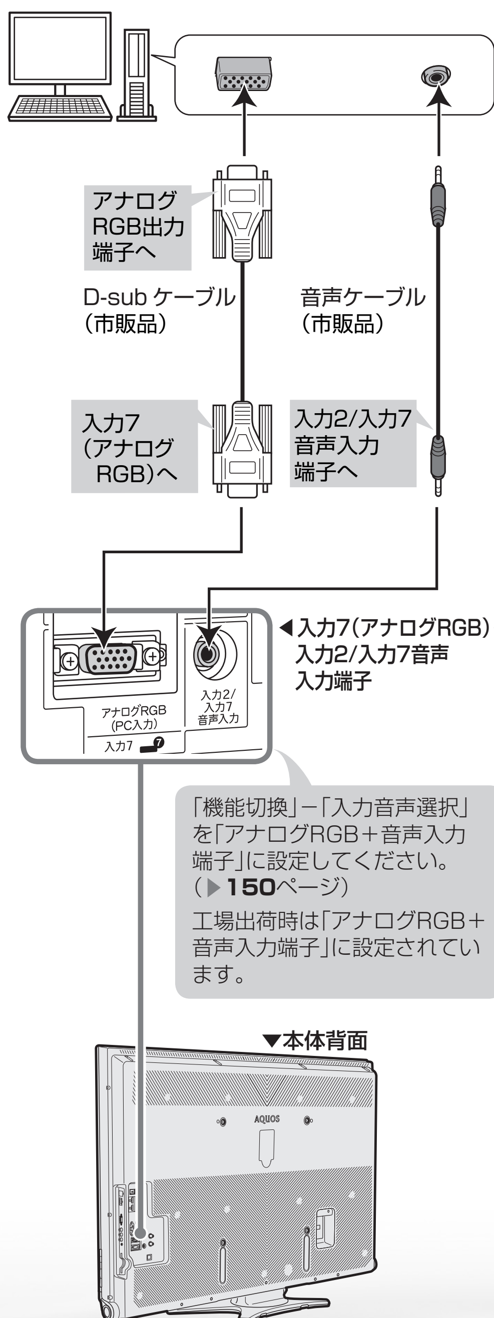



### DVI 出力端子付きパソコンと接続する（デジタル接続）

・市販のDVI/HDMI変換ケーブルと音声ケーブルが必要です。
音声ケーブルはパソコンの端子に合うものをご使用ください。



## アナログ RGB 出力端子付きパソコンと接続する（アナログ接続）




## パソコンの解像度について

- パソコン（PC）の DVI 出力／ RGB 出力の解像度を確認してください。
- 次の表は、本機が対応している解像度です。

| 解像度 ( 画素） | | 水平周波数 (kHz) | 垂直周波数 (Hz) | VESA規格 |
|---|---|---|---|---|
| VGA | 720 × 400 | 31.5 | 70 | |
| | 640 × 480 | 31.5 | 60 | ○ |
| | | 37.9 | 72 | ○ |
| | | 37.5 | 75 | ○ |
| SVGA | 800 × 600 | 35.1 | 56 | ○ |
| | | 37.9 | 60 | ○ |
| | | 48.1 | 72 | ○ |
| | | 46.9 | 75 | ○ |
| XGA | 1024 × 768 | 48.4 | 60 | ○ |
| | | 56.5 | 70 | ○ |
| | | 60.0 | 75 | ○ |
| WXGA | 1360 × 768 | 47.7 | 60 | ○ |
| SXGA | 1280 × 1024 | 64.0 | 60 | ○ |
| SXGA+ | 1400 × 1050 | 65.3 | 60 | ○ |
| ※ 480p | 720 × 480 | 31.5 | 60 | |
| ※ 1080i | 1920 × 1080 | 33.8 | 60 | |
| ※ 720p | 1280 × 720 | 45.0 | 60 | |
| ※ 1080p | 1920 × 1080 | 67.5 | 60 | |

※の入力信号の画面サイズについては、▶ **97** ページをご覧ください。


**おしらせ**

- 接続するパソコンによっては、本機で対応している信号であっても正しく表示できなかったり、まったく表示されない場合があります。
- 本機で対応していない信号が入力されたときは、「この入力信号には対応しておりません。」と表示されます。その場合、お使いのパソコンの取扱説明書などをご覧になり、本機で対応している信号に設定してください。
- アナログ接続時の表示設定は、自動同期調整で最良に近い状態に設定されます。（自動で画面を調整する▶ **149** ページ）
- PC 入力信号により、選べる画面サイズが異なる場合があります。画面サイズの種類については、「パソコンの画面を表示する」（▶ **148** ページ）をご覧ください。
- 特定の入力信号時、特定の条件下で画面の文字などににじみが出ることがあります。

# パソコンの画面を表示する

## 画面サイズの選びかた

● 以下の画面サイズを選べます。（入力信号により、選べる画面サイズが異なる場合があります。）

| 入力信号 | ノーマル | シネマ | フル | Dot by Dot |
|---|---|---|---|---|
| 4:3映像<br>640×480、800×600<br>1024×768<br>1280×1024など | 入力信号の縦横比をくずさずに、図のように映します。 | 入力信号の縦横比をくずさずに、画面の左右いっぱいまで拡大して映します。映像の上下が切れます。 | 画面いっぱいに映します。 | 入力信号の解像度どおりのパネル画素数で映します。 |
| 16:9映像<br>1360×768など | 入力信号の縦横比をくずさずに、図のように映します。 | | 画面いっぱいに映します。 | 入力信号の解像度どおりのパネル画素数で映します。 |




### 1 パソコン（PC）の電源を入れる

### 2 パソコンを接続した入力を選ぶ

入力切換 を押す

・ パソコンの画面が表示されます。

### 3 ①画面サイズ切換メニューを表示する

画面サイズ を押す

・ 表示中に次の操作を行います。

**②お好みの画面サイズを選ぶ**

・ 上下カーソルボタンでも選べます。

画面サイズ切換
- ノーマル
- シネマ
- フル
- Dot by Dot

### 4 画面サイズ切換メニューを消す

決定 を押す

・ 画面の調整が必要なときは次のページをご覧ください。
・ 画面が正しく映らないときは、▶ **150** ページをご覧ください。

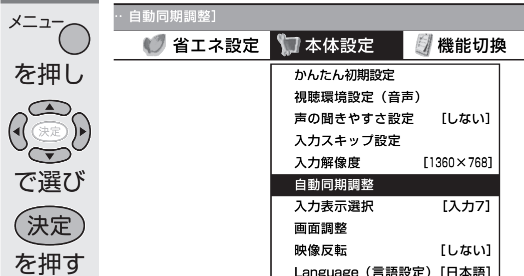
## アナログ接続したパソコンの画面を調整する

### 自動で画面を調整する

- 入力 7 にパソコン（PC）を接続している場合に、最良に近い画面に自動的に調整されます。クロック周波数、クロック位相などが調整されます。
- 動きのある映像や色のメリハリの少ない映像などの映像信号や PC によっては、自動調整だけでは、最適な画面にならないことがあります。その場合は、手動で調整してください。（▶**右記**）

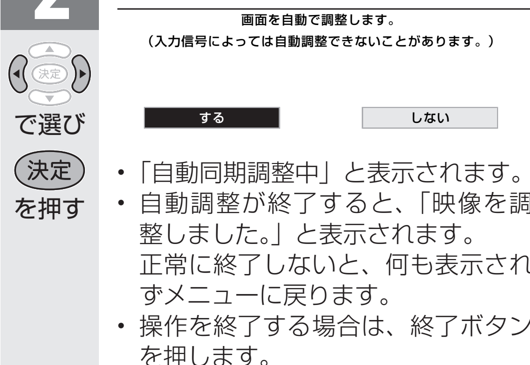
**1** メニューから、「本体設定」ー「自動同期調整」を選ぶ

メニューを押し
で選び
決定を押す




**2** 「する」を選ぶ

で選び
決定を押す




- 「自動同期調整中」と表示されます。
- 自動調整が終了すると、「映像を調整しました。」と表示されます。
  正常に終了しないと、何も表示されずメニューに戻ります。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

#### おしらせ

- 画面が正しく映らないときは、▶ **150** ページをご覧ください。
- お使いのパソコンによっては、外部出力を有効にしないと映像が表示されない場合があります。シャープ製のノート型パソコンの場合では、Fn キーと F5 キーを同時に押すと、外部出力が有効になります。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

### 手動で画面を調整する

- 以下の項目が調整できます。（調整範囲は入力、信号、画面サイズによって変わります。）

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| **水平位置** | 画像が右寄り、または左寄りの状態にあるときに調整します。 |
| **垂直位置** | 画像が上がり過ぎ、または下がり過ぎの状態にあるときに調整します。 |
| **クロック周波数** | 縦じま状のチラツキがあるときに調整します。 |
| **クロック位相** | 文字などを表示したときに、映像のチラツキが出たり、コントラストがつかないときに調整します。 |
| **リセット** | 工場出荷時の設定に戻します。 |

（例）　画面の垂直位置を調整する

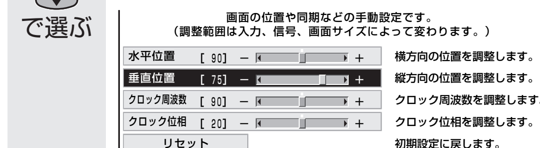
**1** メニューから、「本体設定」ー「画面調整」を選ぶ




メニューを押し
で選び
決定を押す

**2** ①上下カーソルキーで「垂直位置」を選ぶ
②左右カーソルキーで適切な位置に調整する

で選ぶ




- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

## 画面が正しく映らないときは

### 入力解像度の設定

- アナログ接続の場合は、一部の入力解像度（768 ライン）において自動判別できない信号があるため、手動での入力解像度の選択設定が必要な場合があります。
- パソコン（PC）の解像度が「1024 × 768」または「1360 × 768」の場合に必要な設定です。

**1** メニューを押し　で選び　決定を押す

**メニューから､｢本体設定｣ー｢入力解像度」を選ぶ**

- 入力解像度の設定画面が表示されます。

入力映像信号の解像度の手動設定です。
自　動
1024×768
1360×768

**2** で選び　決定を押す

**入力解像度を選ぶ**

- 「自動」に設定しているときは、自動的に｢1024x768｣と｢1360x768｣の解像度を判別します。
- 垂直ライン数（非表示期間を含む）が特殊な一部の信号の場合は、解像度を正しく判別できないことがあります。
- 映像表示させた状態で正しい解像度を設定してください。設定後に映像表示させると、位置が大きくずれてしまうことがあります。この場合は、一度他の設定を選んだ後、再度正しい設定を選んでみてください。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

## 入力 1 ～ 3 に接続したパソコンの画面を調整する

- メニューの「本体設定」－「位置調整」で設定します。
詳しくは、「画面の位置がずれているときは」（▶ **96** ページ）をご覧ください。


おしらせ

- 画面の明るさや色の調整などについては「映像調整」（▶ **100** ページ）をご覧ください。

## パソコンの音声入力端子を設定する（入力音声選択）

- 入力 2（HDMI）にパソコンを接続してアナログ音声入力端子を使用する場合や、入力 7（アナログ RGB）にパソコンを接続してアナログ音声入力使用する場合の設定です。

**1** メニューを押し　で選び　決定を押す

**メニューから､｢機能切換｣ー｢入力音声選択」を選ぶ**

本体設定　機能切換　デジタル設定
ファミリンク設定
入力音声選択　［HDMIのみ］
入力6端子設定　［入力］
ヘッドホン設定　［モード1］
ゲーム時間表示設定　［しない］

**2** で選び　決定を押す

**現在視聴している機器との接続方法を選ぶ**

現在視聴している機器との接続方法を選択してください。
音声が聞こえることを確認してください。
HDMIのみ　HDMI入力2の音声を使用します。
HDMI+音声入力端子　音声入力端子の音声を使用し HDMI入力2の音声を使用しません。

### 入力 2 選択時

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| HDMI のみ | HDMI ケーブルを使って入力 2（HDMI）に接続し、HDMI から音声が入力される場合 |
| HDMI ＋ 音声入力端子 | HDMI ケーブルまたは DVI/HDMI 変換ケーブルを使って入力 2（HDMI）に接続し、ミニプラグからアナログ音声を入力する場合 |

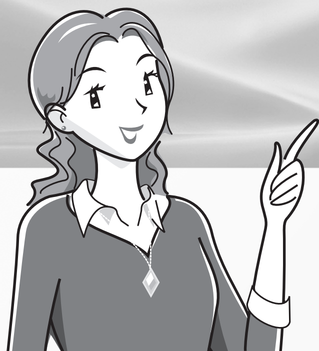
### 入力 7 選択時

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| アナログ RGB のみ | アナログ RGB ケーブルを使って入力 7（PC）に接続し、音声を使用しない場合 |
| アナログ RGB+ 音声入力端子 | アナログ RGB ケーブルを使って入力 7（PC）に接続し、ミニプラグからアナログ音声を入力する場合 |

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

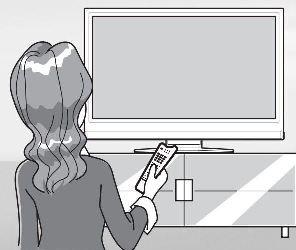

おしらせ

- 「入力音声選択」で「HDMI ＋音声入力端子」を選択した場合は、通常の HDMI 対応機器をアナログ音声を接続せずに HDMI ケーブルで接続しても音は出ません。（アナログ音声用の接続が必要です）
通常の HDMI 対応機器を HDMI ケーブルのみで接続する場合は「入力音声選択」を「HDMI のみ」に戻してください。

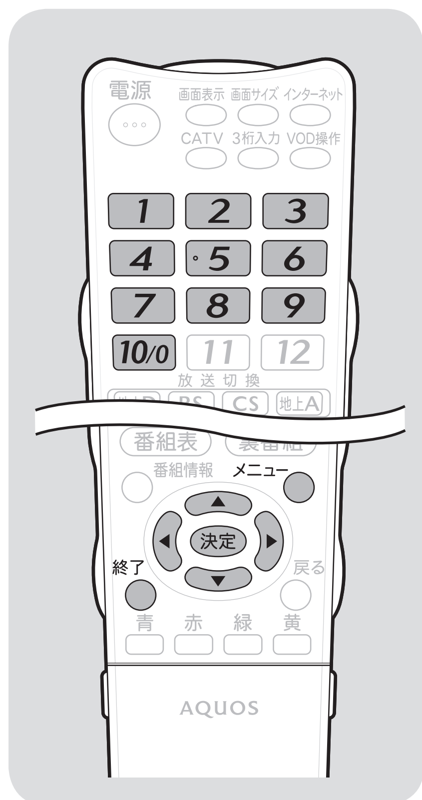


# 本機をさらに活用する





# 視聴できる番組や操作を制限する




おしらせ

**暗証番号を忘れたときは**

- 受信契約されている、有料放送の放送局（WOWOW やスターチャンネルなど）までご連絡ください。放送局で暗証番号を消去します。
  暗証番号の消去には手数料がかかります。（2009 年 4 月現在）

**暗証番号を変更するときは**

①メニューから「デジタル設定」ー「暗証番号設定」を選ぶ
- 暗証番号入力画面が表示されます。

②数字ボタン（チャンネルボタン）で、暗証番号を入力する
- 暗証番号を入力すると、暗証番号を設定するときの画面になります。暗証番号を設定するときと同じ要領で設定し直してください。

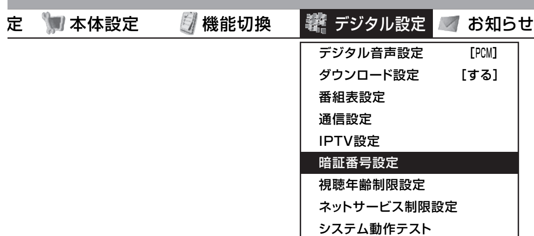
## 暗証番号を設定し、視聴を制限する

- 視聴する人の年齢制限など、各種の制限を設定できます。これらの制限を設定するときや変更するときに、暗証番号を使います。

### 暗証番号設定

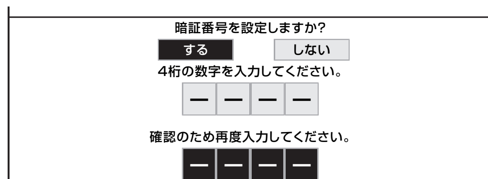
**1** メニューから「デジタル設定」ー「暗証番号設定」を選ぶ

メニューを押し　で選び　決定を押す




**2** 「する」を選ぶ

で選び　決定を押す




- 暗証番号を設定している状態で、「しない」を選んだ場合、確認の画面が表示されます。
  「する」を選ぶと、暗証番号が消去され「視聴年齢制限設定」および「ネットサービス制限設定」が初期化されます。

**3** 4 桁の暗証番号を入力する

1～10/0で入力

- 「0」を入力したい場合は10/0を押します。
- 暗証番号は必ずメモしてください。



**4** 確認のため、再度同じ暗証番号を入力する

1～10/0で入力

- 間違った番号を入力した場合は、手順 3 からやり直してください。

**5** 「確認」で決定する

決定を押す

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

## 視聴年齢制限設定

● 年齢制限のある番組の視聴を 4 ～ 20 歳の範囲で制限します。
● この設定をするには、前のページの暗証番号設定が必要です。



おしらせ

・ IPTV の成人向けチャンネルやコンテンツを視聴するためには、視聴年齢制限設定が必要です。視聴年齢制限を「20 歳」または「無制限」に設定すると、電子番組表などに成人向けチャンネルが表示されます。

**1** メニューから「デジタル設定」－「視聴年齢制限設定」を選ぶ




**2** 暗証番号を入力する

1 ～ 10/0 で入力

暗証番号を入力してください。



**3** 年齢の入力欄を選ぶ

・ 制限しない場合は「無制限」を選び、決定ボタンを押します。

で選ぶ

視聴制限年齢を04～20歳の範囲で入力してください。


歳

または

無制限

番組の視聴制限年齢が、設定した年齢よりも高い場合、その番組の視聴には暗証番号の入力が必要となります。

**4** 制限する年齢の上限を入力する

・ 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

1 ～ 10/0 で入力し 決定 を押す

## リモコンまたは本体の操作をロックする（チャイルドロック）

● リモコンまたは本体の操作をロックするよう設定できます。

### チャイルドロックの設定項目

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| しない | リモコンでも本体ボタンでも操作できます。 |
| リモコン操作ロック | リモコンでの操作ができない状態にします。 |
| 本体操作ロック | 本体ボタンでの操作ができない状態にします。（本体の電源スイッチはロックされません。） |

**1** メニューから「機能切換」－「チャイルドロック」を選ぶ




**2** 「しない」「リモコン操作ロック」「本体操作ロック」のいずれかを選ぶ






を押す

おしらせ

・ 誤ってリモコン操作をロックしてしまった場合は、本体の操作ボタンで上記の操作をし、ロックを解除してください。（▶ **48** ページ）

お子様などが誤って操作しても変わらないようにできます。



# 省エネの設定をする

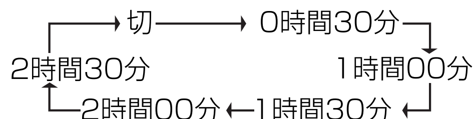
## 指定した時間後に電源を切る（オフタイマー）

● テレビを見ながらお休みになるときなどに便利です。

オフタイマー を押す

**繰り返し押してオフタイマーを設定する**

・押すごとに次のように画面の表示が変わります。




・オフタイマーの残り時間が 5 分になると、残り時間が画面左下に表示されます。

● メニューの「省エネ設定」ー「オフタイマー」を選び、時間を設定することもできます。

・オフタイマーを解除するには、「切」を選びます。
・操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。




## オフタイマーの残り時間を確認するには

オフタイマー を押す

**オフタイマーの残り時間を確認する**

・オフタイマーがすでに設定されている場合は、オフタイマーの残り時間が表示されます。
・しばらくすると表示が消えます。
・残り時間が表示されている間は、オフタイマーボタンを押さないでください。残り時間が変わってしまいます。

## 放送終了後に電源を切る（無信号オフ）

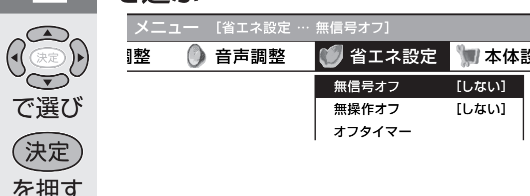
● 放送終了後など、番組が映らない状態になると、約 15 分後に電源が切れるように設定できます。

**1** メニューを表示する

メニュー を押し

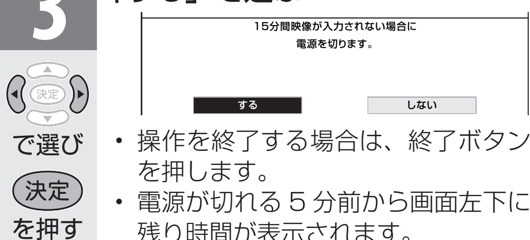
**2** 「省エネ設定」ー「無信号オフ」を選ぶ

で選び 決定 を押す




**3** 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す




- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。
- 電源が切れる 5 分前から画面左下に残り時間が表示されます。

おしらせ

**無信号オフ機能について**

- 工場出荷時は「しない」に設定されています。
- 放送が終了しても、他局の放送やその他の電波が混入するときや、ブルーバックなどのビデオ信号が入力されているときは、正しく動作しない場合があります。
- 放送電波の状態などにより、番組を見ているときに無信号オフ機能が働いて電源が切れる場合は、設定を「しない」にしてください。

## 操作しない状態のときに電源を切る（無操作オフ）

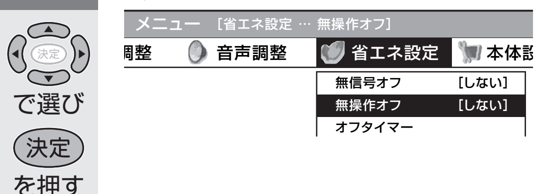
● 本機を操作しない状態が続くと、自動的に電源が切れるように設定できます。

**1** メニューを表示する

メニュー を押し

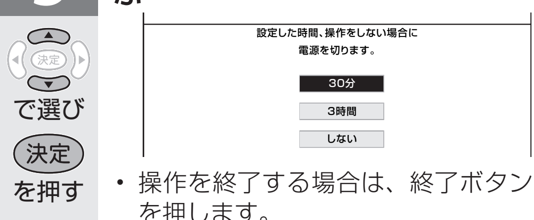
**2** 「省エネ設定」ー「無操作オフ」を選ぶ

で選び 決定 を押す




**3** 「30 分」または「3 時間」を選ぶ

で選び 決定 を押す




- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

おしらせ

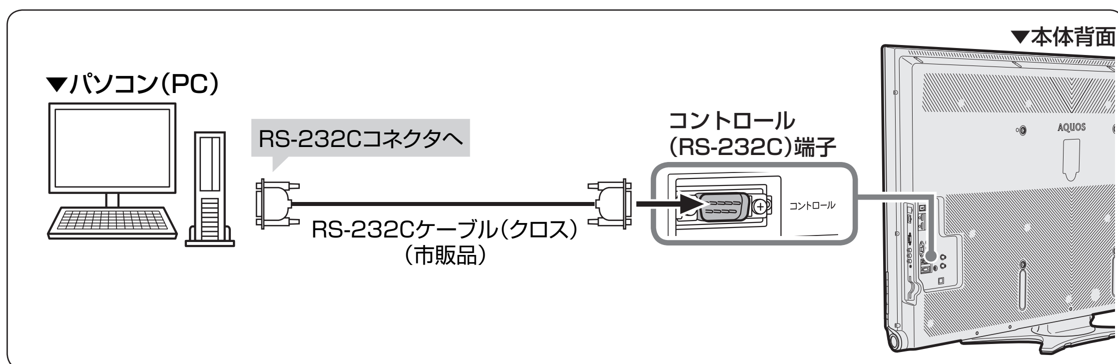
- 工場出荷時は「しない」に設定されています。

# パソコンで本機を操作する

パソコン（PC）を使い慣れたかたのご利用をお願いします。

## 接続のしかた

- ターミナルソフトなどを使って、チャンネル切換、音量調整、入力切換などの本機の操作ができます。




- パソコン側の RS-232C 通信仕様を、本機の通信仕様に合わせてください。
- 本機の仕様は、右のとおりです。

| | |
|---|---|
| ボーレート | 9600bps |
| データ長 | 8ビット |
| パリティ | なし |
| ストップビット | 1ビット |
| フロー制御 | なし |

## 通信のしかた

- パソコンから RS-232C コネクタを通じて、制御コマンドを送信します。本機は、送られたコマンドに応じて動作し、レスポンスメッセージをパソコン側に送ります。
- 複数のコマンドを同時に送信しないでください。正常時の戻り値(OK)を受け取ってから、次のコマンドを送信するようにしてください。

**コマンド(パソコンから本機へ)**

| C1 | C2 | C3 | C4 | P1 | P2 | P3 | P4 | ⏎ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| コマンド種類（4桁） | | | | パラメータ（4桁） | | | | リターンコード（0DH） |

**レスポンス(本機からパソコンへ)**

・正常時

| O | K | ⏎ |
|---|---|---|

リターンコード(0DH)

・異常発生時(通信エラーまたはコマンドに誤りがあったとき)

| E | R | R | ⏎ |
|---|---|---|---|

リターンコード(0DH)

## 戻り値について

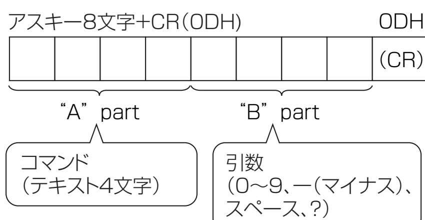
- コマンドの実行が終了したら、次の戻り値を返します。

O K (CR)

- コマンドが実行できなかったり、コマンド表になかったりした場合は、次の戻り値を返します。

E R R (CR)

## コマンドと引数について




- "B" part は左詰めで入力し、残りはスペースで埋めます。（必ず 4 文字にしてください。）設定可能範囲外の場合、「ERR」が返ります。

引数の例

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 0を入力 → | 0 | スペース | スペース | スペース |
| マイナス30を入力 → | ー | 3 | 0 | スペース |
| 100を入力 → | 1 | 0 | 0 | スペース |
| 55を入力 → | 0 | 0 | 5 | 5 |

- 次ページのコマンド一覧で引数が「ー」になっているものは、「0」〜「9」、「ー」(マイナス)、スペース、「?」であれば何を書いてもかまいません。
- いくつかのコマンドは、引数に「?」を与えることにより、現在の設定値を返します。

引数の例

| | | | |
|---|---|---|---|
| ? | スペース | スペース | スペース |
| ? | ? | ? | ? |

# RS-232C コマンド一覧

●下の表に掲載されている以外のコマンドについては動作保証範囲外です。

| 機　能 | | “A”part | “B”part | Part動作説明 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 電源 | | POWR | 0 | | スタンバイへ移行 |
| 入力切換 | トグル | ITGD | –※1 | （トグル） | トグルで入力切換（入力切換ボタンと同じ） |
| | テレビ | ITVD | – | | テレビに入力切換（チャンネルはそのまま[ラストメモリー]） |
| | 入力1～7 | IAVD | 1～7※1 | （入力端子番号） | 入力1～入力7に入力切換 |
| | 放送切換（デジタル） | IDEG | – | （トグル） | デジタル放送のネットワーク切換 |
| チャンネル切換 | 地上アナログ | CAIR | 1～20 | テレビのチャンネル番号 | UV表示でなかったら入力切換含む（リモコン番号選択） |
| | CATV | CATV | 13～63 | CATVのチャンネル番号 | CATV表示でなかったら入力切換含む |
| | BSデジタル3桁入力 | CBSD | 0～999 | BSデジタルチャンネル番号 | デジタル放送表示でなかったら入力切換含む |
| | CSデジタル3桁入力 | CCSD | 0～999 | CSデジタルチャンネル番号 | デジタル放送表示でなかったら入力切換含む |
| | 地上デジタル | CTBD | 0～999 | 地上デジタルチャンネル番号 | 枝番入力が必要な場合にはラスト枝番、同一チャンネル選択時は順に枝番を選択 |
| | 選局順 | CHUP | – | テレビのチャンネル番号＋1 | リモコン選局順と同じ動作（入力切換含む） |
| | 選局逆 | CHDW | – | テレビのチャンネル番号－1 | リモコン選局逆と同じ動作（入力切換含む） |
| 入力選択 | 入力4<br>入力5<br>入力6 | INP4<br>INP5<br>INP6※1 | 0 | 自動 | 入力切換含む。入力4～6で有効 |
| | | | 1 | D端子 | 入力4･5のみ有効 |
| | | | 3 | S端子 | 入力6のみ有効 |
| | | | 4 | ビデオ映像端子 | 入力4～6のみ有効 |
| AVポジション | | AVMD | 0 | （トグル） | 現在選択できるものの中でトグル動作 |
| | | | 1 | 標準 | |
| | | | 2 | 映画 | |
| | | | 3 | ゲーム | |
| | | | 4 | AVメモリー | |
| | | | 5 | ダイナミック（固定） | |
| | | | 6 | ダイナミック | |
| | | | 7 | PC | 入力1～3･7選択時 |
| | | | 10 | 映画（リビング） | |
| | | | 11 | フォト | |
| 音量 | | VOLM | 0～60 | 音量値 | |
| 位置調整･画面調整 | 水平位置 | HPOS | ※2 | 移動値 | |
| | 垂直位置 | VPOS | ※2 | 移動値 | |
| | クロック周波数 | CLCK | ※2 | 移動値 | 入力7にPC信号が入力されているときのみ有効 |
| | クロック位相 | PHSE | ※2 | 移動値 | 入力7にPC信号が入力されているときのみ有効 |
| 画面サイズ | | WIDE | 0 | （トグル） | |
| | | | 1 | ノーマル | （AV系／PC系） |
| | | | 2 | スマートズーム | （AV系） |
| | | | 3 | ワイド | （AV系） |
| | | | 4 | シネマ | （AV系／PC系） |
| | | | 5 | フル | （AV系／PC系） |
| | | | 6 | フル1 | （AV系1080i） |
| | | | 7 | フル2 | （AV系1080i） |
| | | | 8 | アンダースキャン | （AV系720p） |
| | | | 9 | Dot by Dot | （AV系1080i、1080p/PC系） |
| 消音 | | MUTE | 0 | （トグル） | 消音オン、オフのトグル |
| | | | 1 | 消音 | |
| | | | 2 | 消音解除 | |
| サラウンド | | ACSU | 0 | （トグル） | トグル動作 |
| | | | 1 | 入 | |
| | | | 2 | 切 | |
| 音声切換 | | ACHA | – | （トグル） | |
| オフタイマー | | OFTM | 0 | 解除 | |
| | | | 1 | オフタイマー30分 | |
| | | | 2 | オフタイマー1時間 | |
| | | | 3 | オフタイマー1時間30分 | |
| | | | 4 | オフタイマー2時間 | |
| | | | 5 | オフタイマー2時間30分 | |

※ 1 入力 6 は、入力 6 端子設定が「入力」に設定されているときのみ有効。
※ 2 入力、信号、画面サイズによって範囲が変わります。

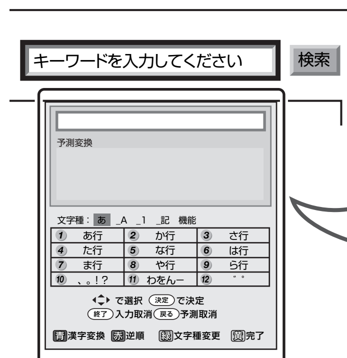

おしらせ

- “B”part欄の「－」は、「0」～「9」、「ー」（マイナス）、スペース、「？」であれば何を入力してもかまいません。

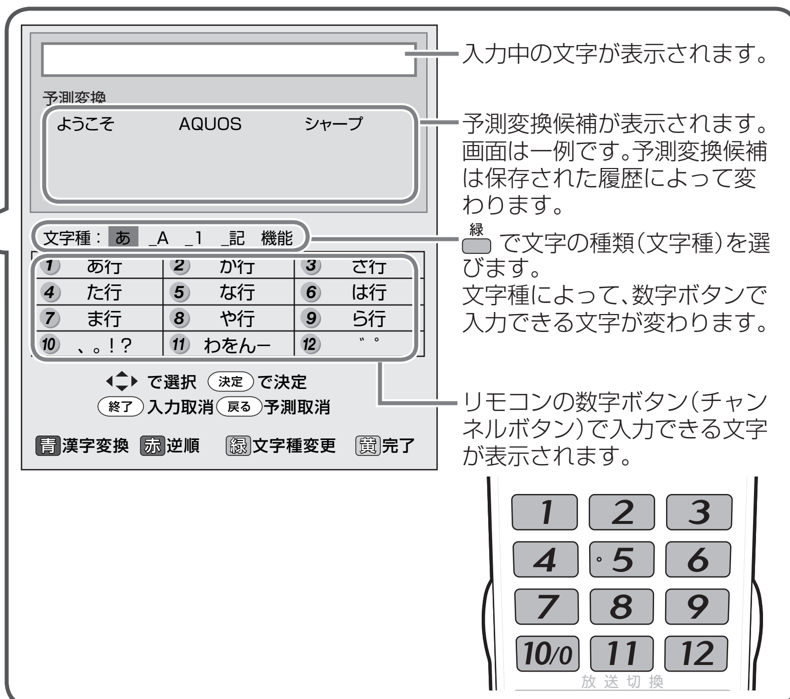
# 文字を入力する（ソフトウェアキーボード）

- インターネットで検索するときや入力表示の編集、LAN 設定をするときは、ソフトウェアキーボードで文字を入力します。
- ソフトウェアキーボードは、文字入力できる欄を選んで決定ボタンを押すと、表示されます。

（画面例）



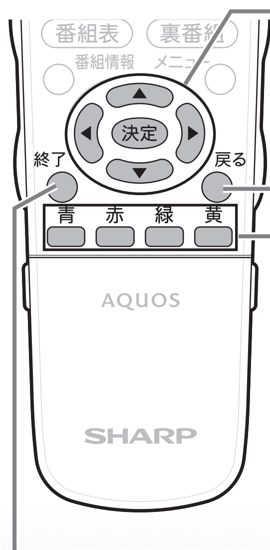

ソフトウェアキーボード




**おしらせ**

- メニューからソフトウェアキーボードを呼び出したときは、予測変換の表示欄や「青 漢字変換」は表示されません。

## 文字の入力に使うリモコンのボタン




- 入力欄のカーソルを移動します。
- 予測変換しているときは変換候補を選びます。
- 漢字変換しているときは、左右で変換する範囲を指定し上下で変換候補を選びます。

- 文字を消去します。
- 予測変換や漢字変換しているときは、変換を取り消します。

- 青：ひらがなを漢字に変換します。（漢字を入力できる欄のみ）
- 赤：予測変換や漢字変換の候補を逆順で選びます。
- 緑：文字の種類（文字種）を選びます。
- 黄：文字入力を完了します。ソフトウェアキーボードが消えます。

- 現在の入力をすべて取り消します。ソフトウェアキーボードも消えます。

## 文字を入力する

● ここでは、例として「お早うございます」と入力する手順を説明します。




**おしらせ**

- 予測変換候補に入力したい文字が表示されている場合は、次の手順で語を入力します。
  ①下ボタンを押す
  ②上下左右ボタンで入力したい語を選び、決定ボタンを押す
- 入力中に文字を消去する場合は、左右カーソルボタンでカーソルを移動し、戻るボタンを押します。

### 文字入力の制限について

- 「本体設定」メニューの「入力表示選択」で「編集」を選んだときや「デジタル設定」メニューの「通信設定」の LAN 設定の文字入力では、予測変換されません。
- 1 つの入力欄に入力できる文字数は全角で 128 文字まで、半角で 256 文字までです。
- 文字が入力されている欄を選んだときは、入力済みの文字が入力欄に表示されます。
  このとき、全角で 128 文字（半角の場合は 256 文字）を超える文字は削除されます。

**1** 文字を入力できる欄を選ぶ




で選び 決定 を押す

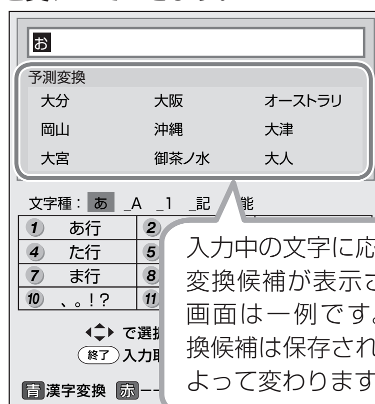
- ソフトウェアキーボードが表示されます。

### 文字を選ぶ

**2** 「お」を入力する

1 を押す

- 1 を 5 回押します。
  押すたびに、文字が「あ」「い」「う」「え」「お」と変わっていきます。




**3** 「は」を入力する

6 を押す

- 6 を 1 回押します。

**4** 同じようにして「よ」、「う」を入力する

**「゛」（濁点）や「゜」（半濁点）を入力するときは**

- 12 を押します。押すたびに「゛」と「゜」が切り換わります。

**「っ」などの小さい文字を入力するときは**

- 4 を 6 回押すと「っ」が入力されます。
  「ぉ」の場合は、1 を 10 回押します。

**スペースを入力するときは**

- 11 を 6 回押します。

**入力できる文字は**

- 「入力できる文字の一覧」（▶ **161** ページ）をご覧ください。

次のページに続く

## 漢字やカタカナに変換する

**5** 青を押す

### 入力欄の文字を変換する
- 変換候補が表示されます。
- 左右カーソルボタンで変換する範囲を選べます。

おはよう
おはよう
お早う
オハヨウ

文字種：あ _A _1 _記 機能

| | | |
|---|---|---|
| 1 あ行 | 2 か行 | 3 さ行 |
| 4 た行 | 5 な行 | 6 は行 |
| 7 ま行 | 8 や行 | 9 ら行 |
| 10 、。!? | 11 わをんー | 12 ゛゜ |

⇕で次候補 ⇔で変換範囲 決定で決定
終了 入力取消 戻る 変換取消
青 漢字変換 赤 ––– 緑 文字種変更 黄 完了

**6** で選び 決定を押す

### 入力したい文字を選ぶ
- ここでは「お早う」を選びます。
- 次に続く文字の予測変換候補が表示されます。

お早う
おはよう
お早う
オハヨウ

文字種：あ _A _1 _記 機能

| | | |
|---|---|---|
| 1 あ行 | 2 か行 | 3 さ行 |
| 4 た行 | 5 な行 | 6 は行 |
| 7 ま行 | 8 や行 | 9 ら行 |
| 10 、。!? | 11 わをんー | 12 ゛゜ |

⇕で次候補 ⇔で変換範囲 決定で決定
終了 入力取消 戻る 変換取消
青 漢字変換 赤 ––– 緑 文字種変更 黄 完了

**7** 1～12で入力

### 続けて文字を入力する
- ここでは「ございます」と入力します。

お早うございます
予測変換

文字種：あ _A _1 _記 機能

- 変換せずに続けて文字を入力する場合は、決定を押します。

**8** 黄を押す

### 入力中の文字を確定する
- 1 で選んだ入力欄に文字が入力されます。

## 改行するとき

**1**

### 改行したい箇所を選ぶ

**2** 緑を押す

### 繰り返し押し文字種から「機能」を選ぶ

文字種：あ _A _1 _記 機能

| | | |
|---|---|---|
| 1 全文クリア | 2 改行 | 3 履歴削除 |
| 4 予測OFF | 5 | 6 |
| 7 | 8 | 9 |
| 10 | 11 | 12 |

⇕で予測 決定でカーソル移動
終了 入力取消 戻る 文字消去
青 漢字変換 赤 逆順 緑 文字種変更 黄 完了

**3** 2を押す

### 「改行」を選ぶ
- 「↵」が入力されます。黄を押して文字を確定すると、「↵」の部分で改行されます。



おしらせ

- 入力欄によっては、改行できない場合があります。また、改行以降の文字が消去される場合があります。
- 改行マークは、全角 1 文字として数えられます。

## 入力中の文字を全て消去するとき

● 入力欄に表示されている文字をまとめて消去することができます。

**1** 緑を押す

### 繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ

文字種：あ _A _1 _記 機能

| | | |
|---|---|---|
| 1 全文クリア | 2 改行 | 3 履歴削除 |
| 4 予測OFF | 5 | 6 |
| 7 | 8 | 9 |
| 10 | 11 | 12 |

⇕で予測 決定でカーソル移動
終了 入力取消 戻る 文字消去
青 漢字変換 赤 逆順 緑 文字種変更 黄 完了

**2** 1を押す

### 「全文クリア」を選ぶ
- 入力中の文字が全て消えます。
- 続けて文字を入力するときは、緑を押して、文字種を選んでください。

**おしらせ**

**予測変換候補を工場出荷時状態に戻すには**

①緑ボタンを繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ。
②数字ボタン（チャンネルボタン）の「3」を押して「履歴削除」を選ぶ
- 予測変換候補が工場出荷時状態に戻ります。

**予測変換機能を停止するには**

①緑ボタンを繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ
②数字ボタン（チャンネルボタン）の「4」を押して「予測 OFF」を選ぶ
- 予測変換機能が停止し予測候補の表示欄が消えます。予測変換機能を使用するときは上記と同じ手順で「予測 ON」を選んでください。

## 入力できる文字の一覧

● 文字種によって入力できる文字が変わります。

### ひらがな（全角）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ① | あいうえお ぁぃぅぇぉ | ② | かきくけこ | ③ | さしすせそ |
| ④ | たちつてと っ | ⑤ | なにぬねの | ⑥ | はひふへほ |
| ⑦ | まみむめも | ⑧ | やゆよ ゃゅょ | ⑨ | らりるれろ |
| ⑩ | 、。！？ ・「 」 | ⑪ | わをんーゎ（スペース） | ⑫ | ゛ ゜ |

### カタカナ（全角）

- 文字種から「カタカナ」は選べません。カタカナ専用の入力欄を選んだときに入力できます。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ① | アイウエオ ァィゥェォ | ② | カキクケコ | ③ | サシスセソ |
| ④ | タチツテト ッ | ⑤ | ナニヌネノ | ⑥ | ハヒフヘホ |
| ⑦ | マミムメモ | ⑧ | ヤユヨ ャュョ | ⑨ | ラリルレロ |
| ⑩ | 、。！？ ・「 」 | ⑪ | ワヲンーヮ（スペース） | ⑫ | ゛ ゜ |

### 半角英字／全角英字

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ① | . / @ : - | ② | abcABC | ③ | defDEF |
| ④ | ghiGHI | ⑤ | jklJKL | ⑥ | mnoMNO |
| ⑦ | pqrsPQRS | ⑧ | tuvTUV | ⑨ | wxyzWXYZ |
| ⑩ | ? ! ( ) _ | ⑪ | （スペース） | ⑫ | 全角／半角切換 |

### 半角数字／全角数字

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ① | 1 | ② | 2 | ③ | 3 |
| ④ | 4 | ⑤ | 5 | ⑥ | 6 |
| ⑦ | 7 | ⑧ | 8 | ⑨ | 9 |
| ⑩ | 0 | | | ⑫ | 全角／半角切換 |

### 半角記号／全角記号

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ① | . / @ | ② | , : ; | ③ | _ - ¥ |
| ④ | $ % & | ⑤ | # + * | ⑥ | = | ~※ |
| ⑦ | " ‘ ^ ’ | ⑧ | ( ) < > | ⑨ | [ ] { } |
| ⑩ | ! ? | ⑪ | （スペース） | ⑫ | 全角／半角切換 |

※全角の場合は「￣」になります。

### 16 進数

- 文字種から「16 進数」は選べません。16 進数専用の入力欄を選んだときに入力できます。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ① | 1 | ② | 2 | ③ | 3 |
| ④ | 4 | ⑤ | 5 | ⑥ | 6 |
| ⑦ | 7 | ⑧ | 8 | ⑨ | 9 |
| ⑩ | 0 | ⑪ | abc | ⑫ | def : |



**おしらせ**

- 入力欄によっては、英字、数字、記号の全角と半角の切り換えができない場合があります。

# 双方向通信／インターネット／ホームネットワークの準備をする

● 双方向通信・インターネット・ホームネットワークをお楽しみになるには、次の環境が必要です。

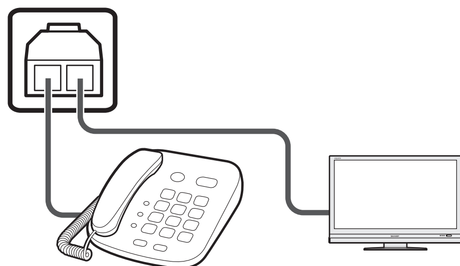
## 双方向通信を利用するとき

- 電話回線の用意が必要です。
- 電話回線設定が必要です。



おしらせ

- 一部の双方向番組は LAN 接続でも利用できます。この場合、ブロードバンド環境が必要です。



接続と設定のしかたについて

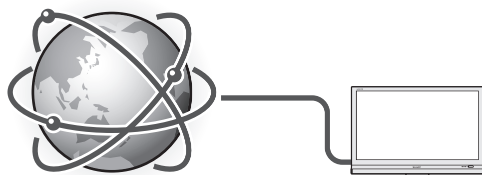
電話回線の接続と設定（▶下記）

## インターネット・ホームネットワークを利用するとき

- インターネットとホームネットワークを利用するには、ブロードバンド環境の用意と LAN 設定が必要です。※

※アクトビラ ビデオなどの映像配信サービス（動画）をご利用いただくには、光回線（FTTH）が必要です。

- ホームネットワークを利用するには、インターネットプロバイダーとの契約は不要です。



接続と設定のしかたについて

ブロードバンド環境への
接続と設定（インターネットの準備）
▶169ページ

## 電話回線の接続と設定

### 電話回線の接続と設定のながれ

電話回線の接続（▶ 163 ～ 164 ページ）

▼

電話回線の設定（▶ 165 ～ 166 ページ）
電話会社の設定（▶ 166 ページ）

▼

システム動作テスト（▶ 167 ページ）

▼

双方向サービスの利用の制限（▶ 168 ページ）

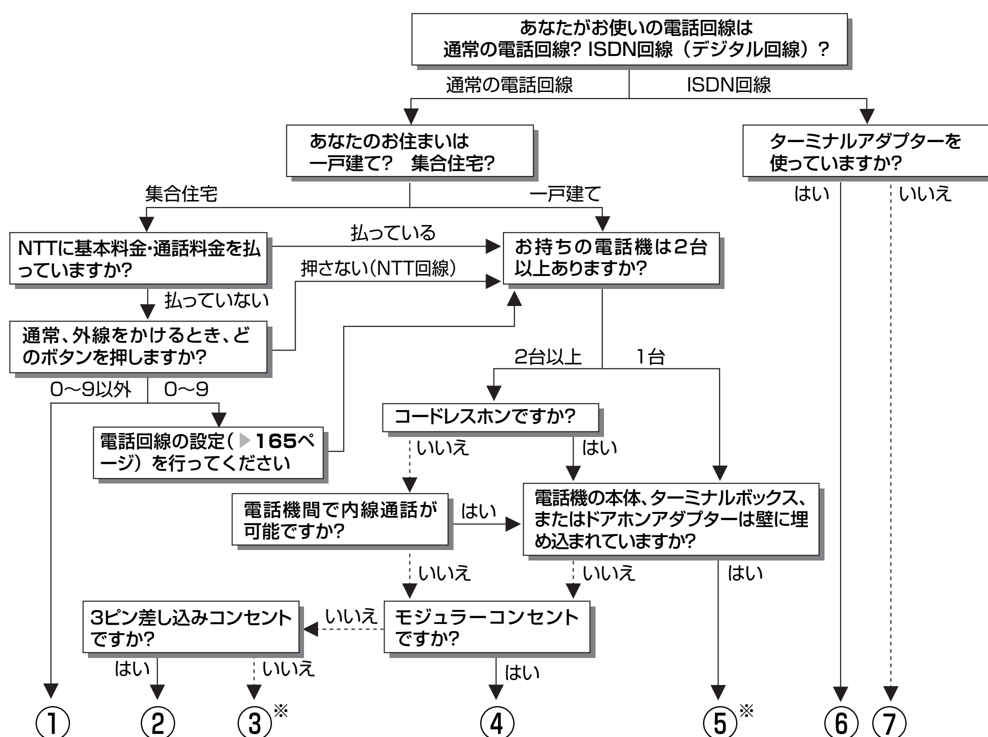
▼

完了

## 電話回線の接続

### 電話回線の状態を確認する

- 右の図で電話回線の状態を確認した後、接続してください。
- 詳細は NTT へお問い合わせください。



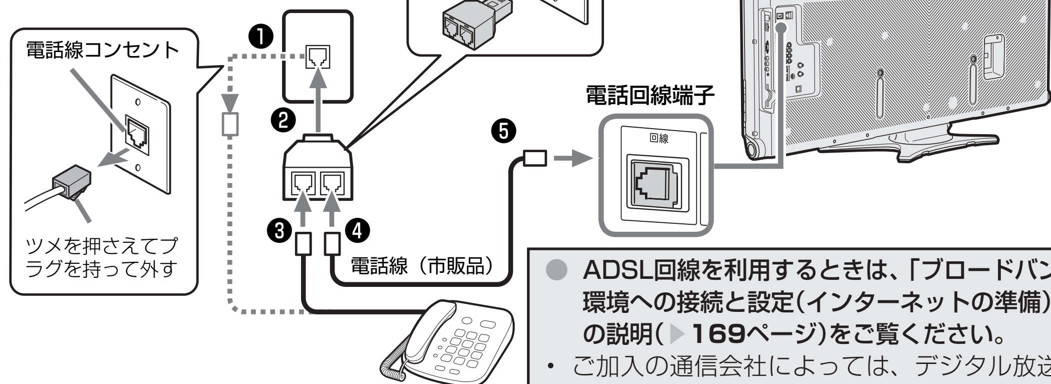

① マンション交換機（PBX）を使用している可能性が大きいので、交換機を通さない電話回線につないでください。
② 市販の 3 ピンプラグからモジュラージャックへの変換アダプターをお求めください。
③ 専門業者によるモジュラーコンセントへの変換工事が必要です。
④ 市販の電話線とモジュラー分配器のみで接続可能です。（▶**164** ページ）
⑤ 専門業者による分岐工事が必要です。
⑥ 本機をターミナルアダプターに直接つないでください。
⑦ ターミナルアダプター（市販品）を使用し、本機をターミナルアダプターに直接つないでください。
詳しくは、お使いのターミナルアダプターの取扱説明書をご覧ください。

※ ③、⑤についての詳細は、お近くの NTT 営業窓口、もしくは 116（局番なし）でご相談ください。



次のページに続く

## 電話回線に接続する




- ADSL回線を利用するときは、「ブロードバンド環境への接続と設定(インターネットの準備)」の説明(▶169ページ)をご覧ください。
- ご加入の通信会社によっては、デジタル放送の双方向サービスを受けられない場合があります。詳しくは、ご加入の通信会社へご確認ください。

### おしらせ

- 電話回線接続時には電話料金がかかります。（クイズ番組の答えを送信するときなど）
- 本機が放送局と通信しているとき、接続している電話機やFAXが鳴る場合がありますが、異常ではありません。

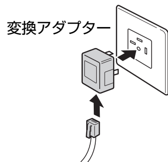
## 次の電話回線では注意が必要です。

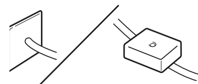
### 光回線やADSLを使用する、インターネットを介したIP電話などの電話回線の場合

- ご加入の通信会社によっては、デジタル放送の双方向サービスが受けられない場合があります。詳しくは、ご加入の通信会社へご確認ください。

### 電話回線がモジュラージャックでない場合の接続

- 3ピンプラグの場合は、市販の3ピンプラグからモジュラージャックへの変換アダプターをお求めください。
- 直結配線方式の場合は、簡単な工事が必要です。詳細はお近くのNTT営業窓口、もしくは116（局番なし）にお問い合わせください。



### キャッチホンの場合

- 通信の途中でキャッチホンが入ると通信が切断されます。これを防ぐため、キャッチホンⅡへのご加入をおすすめします。
詳細はお近くのNTT営業窓口、もしくは116（局番なし）にお問い合わせください。

### FAXを使っている場合

- FAXの「電話機へ」と書かれたモジュラージャック端子に接続している電話機の電話線をはずし、代わりにモジュラー分配器を差し込み、分配器の一方に電話機の電話線を、もう一方に市販の電話線を接続してください。分配器でFAXと本機に分配すると、FAXが誤動作する場合があります。

### 本機が電話回線を使って通信している間は、電話機を使用しないでください。

- 通信中に電話をかけると、通信が切断されることがあります。通信中はデータ通信音（ピーヒョロヒョロ ....）が聞こえます。その間は電話をしないでください。

### 構内電話(ビジネスホン／ホームテレホン)の場合

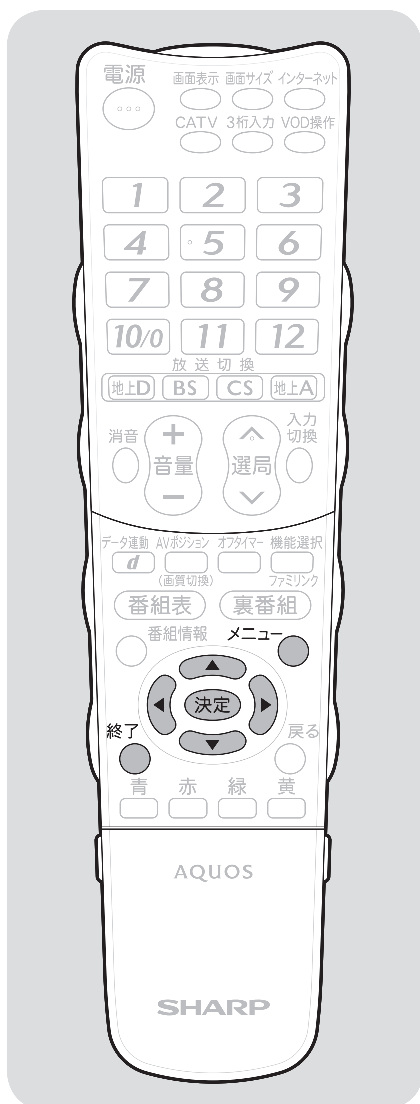
- そのままでご利用になれないこともあります。その場合は単独の回線でのご利用をおすすめします。詳細は電話設置会社にご相談ください。

### 直接デジタル回線に接続することはできません。

- 会社やホテルなどでご使用になる場合は、電話回線が一般回線（アナログ）であることをご確認の上、ご利用ください。ISDNなどのデジタル回線に接続する場合は、ターミナルアダプター（TA）等の端末器を介して接続してください。

## 電話回線の設定

● 接続した電話回線の設定をします。




おしらせ

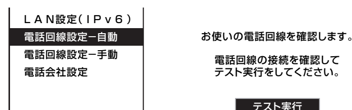
- 電話回線のテスト実行には、回線接続料がかかります。
- 電話回線のテスト実行には、回線の種類により最長７分程度かかる場合があります。
- 「電話回線設定－手動」で設定した内容を確認したい場合は、「電話回線設定－自動」で「テスト実行」を行ってください。

**1** メニュー を押し ▲▼◀▶ で選び 決定 を押す

### メニューから「デジタル設定」－「通信設定」を選ぶ

**2** ▲▼ で選び 決定 を押す

### ①「電話回線設定－自動」を選ぶ ②「テスト実行」で決定する



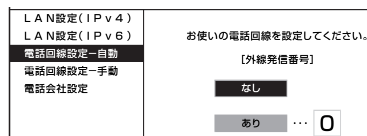

- 「テスト実行中」→「テスト終了」と表示が変われば、電話回線の設定は完了です。
- 連続して電話回線の設定確認ができなかった場合は、自動的に外線発信番号の設定画面に切り換わります。

## ◆外線発信番号の設定

**3** ▲▼ で選び 決定 を押す

### 「なし」または「あり」を選ぶ

- 外線交換機を使用しない場合は、「なし」を選びます。（通常はこちらを選びます。）
- 電話交換機などをご使用の場合は、「あり」を選びます。数字ボタン（チャンネルボタン）（1～10/0）で、外線発信番号（0～9）を右のボックスに入力し、決定ボタンを押します。




**4** 決定 を押す

### 「テスト実行」で決定する

- 「テスト実行中」→「テスト終了」と表示が変われば、電話回線の設定は完了です。
- 自動で電話回線の設定ができない場合は、以降（▶**次**ページ）の手順を行います。

次のページに続く





### ◆手動による電話回線設定

**5**

「電話回線設定－手動」を選ぶ


で選び
決定
を押す

**6**

「現在の設定」を確認し、「次へ」で決定する

決定
を押す

| | |
|---|---|
| ＬＡＮ設定（ＩＰｖ４）<br>ＬＡＮ設定（ＩＰｖ６）<br>電話回線設定－自動<br>電話回線設定－手動<br>電話会社設定 | お使いの電話回線を設定してください。<br>［現在の設定］<br>電話回線種別　：20pps<br>外線発信番号　：なし<br>ダイヤルトーン検出　：する<br>次へ |

**7**


で選び
決定
を押す

① 電話回線種別を選ぶ

- 契約している電話回線種別（ダイヤル方式）が分からない場合は、お近くのNTT営業窓口にお問い合わせください。

| | |
|---|---|
| ＬＡＮ設定（ＩＰｖ４）<br>ＬＡＮ設定（ＩＰｖ６）<br>電話回線設定－自動<br>電話回線設定－手動<br>電話会社設定 | お使いの電話回線を設定してください。<br>［電話回線種別］<br>20pps<br>10pps<br>トーン |

② 外線発信番号「なし」または「あり」を選ぶ

- 「あり」を選んだ場合は、数字ボタン（チャンネルボタン）（1～10/0）で、外線発信番号（0～9）を右のボックスに入力し、決定ボタンを押します。

③ ダイヤルトーン検出「する」または「しない」を選ぶ

- NTT回線に直結している場合は「する」を選び、交換機を中継する場合は、交換機の機種により、「する」または「しない」を選んでください。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

## 電話会社の設定
（通常は設定する必要はありません。）

- 各放送局など、電話回線を使って通信する際に利用する電話会社に関する設定です。

### 発信者番号通知設定

- 通信後、放送局などの相手先に電話番号を通知するかしないかの設定です。

① メニューボタンを押し、メニューを表示する
② カーソルボタンで「デジタル設定」－「通信設定」を選び、決定ボタンを押す
③ 上下カーソルボタンで「電話会社設定」を選び、決定ボタンを押す
④「現在の設定」を確認し、「次へ」で決定ボタンを押す

| | |
|---|---|
| ＬＡＮ設定（ＩＰｖ４）<br>ＬＡＮ設定（ＩＰｖ６）<br>電話回線設定－自動<br>電話回線設定－手動<br>電話会社設定 | 電話会社の設定を行います。<br>（通常は設定する必要はありません。）<br>［現在の設定］<br>発信者番号通知　:設定しない<br>事業者番号　:なし<br>解除番号設定　:しない<br>次へ |

⑤ 上下カーソルボタンで「設定しない」「186」（電話番号を通知する）「184」（電話番号を通知しない）のいずれかを選び、決定ボタンを押す

| | |
|---|---|
| ＬＡＮ設定（ＩＰｖ４）<br>ＬＡＮ設定（ＩＰｖ６）<br>電話回線設定－自動<br>電話回線設定－手動<br>電話会社設定 | 発信者番号通知を設定してください。<br>［発信者番号通知］<br>設定しない<br>186<br>184 |

### 事業者番号設定

- 電話回線での通信に利用する電話会社の事業者番号を登録します。

⑥ カーソルボタンで利用している電話会社の事業者番号を選び、決定ボタンを押す

ＬＡＮ設定（ＩＰｖ４）／ＬＡＮ設定（ＩＰｖ６）／電話回線設定－自動／電話回線設定－手動／電話会社設定

電話会社の事業者番号を設定してください。
［事業者番号］

| | | | |
|---|---|---|---|
| なし | 0033 | 0071 | 0086 |
| 0077 | 0061 | 0080 | 0081 |
| 0088 | 0038 | 0083 | 0060 |
| 0036 | 0039 | | |

### 解除番号設定

- マイラインプラスの登録をしている場合、登録している電話会社を使わずに発信するように設定できます。

⑦ 左右カーソルボタンで「する」（マイラインプラスを解除するための番号「122」を付けて発信する）または「しない」（マイラインプラスを解除しないで発信する）を選び、決定ボタンを押す

| | |
|---|---|
| ＬＡＮ設定（ＩＰｖ４）<br>ＬＡＮ設定（ＩＰｖ６）<br>電話回線設定－自動<br>電話回線設定－手動<br>電話会社設定 | マイラインプラスにご登録の場合は<br>解除番号の設定が必要な場合があります。<br>解除番号を設定しますか?<br>［解除番号設定］<br>する　しない |

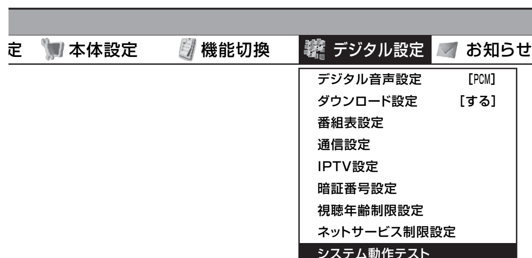
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

# システム動作テスト

● 本機は、電話回線の接続や B-CAS カードの挿入が正しく行われているかなどをテストできます。

## 1 メニューから「デジタル設定」－「システム動作テスト」を選ぶ

メニュー を押し
で選び
決定 を押す




## 2 「テスト実行」で決定する

決定 を押す

バージョン番号 : 00000000 0000000
システム状態 :
B−CASカード :
DRM番号 :
電話線接続 :
テスト実行

・ 表示が「テスト実行中」に変わります。テストが終了すると「テスト終了」になります。

## 3 結果を確認し、「テスト終了」で決定する

決定 を押す

バージョン番号 : 00000000 0000000
システム状態 : 0000−0000−0000−0000−0000
B−CASカード : 0000−0000−0000−0000−0000
DRM番号 : 0000−0000−0000−0000
電話線接続 : 接続無し
テスト終了

・ 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

おしらせ

### システム動作テストに失敗したときは

・ 電話回線の接続と設定を確認してください。（▶ **163**～**166** ページ）
・ B-CAS カードが正しく挿入されているか確認してください。（▶ **34**ページ）

## 双方向サービスやインターネット接続の利用を制限する

● 双方向サービスを行うと回線の利用料金がかかる場合がありますので、デジタル放送やインターネットでの接続を禁止したいときに便利な設定です。



おしらせ

・この設定には暗証番号の入力が必要です。暗証番号の設定（▶ **152** ページ）をしていない場合は、先に暗証番号を設定してください。

**1** メニュー を押し で選び 決定 を押す

### メニューから「デジタル設定」－「ネットサービス制限設定」を選ぶ

定　本体設定　機能切換　デジタル設定　お知らせ
デジタル音声設定　［PCM］
ダウンロード設定　［する］
番組表設定
通信設定
IPTV設定
暗証番号設定
視聴年齢制限設定
ネットサービス制限設定
システム動作テスト

**2** で選び 決定 を押す

### 「デジタル放送接続制限」または「インターネット接続制限」を選ぶ

・**デジタル放送接続制限**：デジタル放送の双方向通信を禁止します。
・**インターネット接続制限**：インターネットの接続を禁止します。禁止すると、インターネットの表示や IPTV の視聴ができなくなります。

**3** 決定 を押す

### 「変更する」を選ぶ

・暗証番号入力画面が表示されます。

**4** 1 〜 10/0 で入力

### 暗証番号を入力する

**5** で選び 決定 を押す

### 「する」を選ぶ

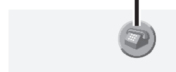
・操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。



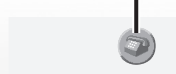
おしらせ

・「デジタル放送接続制限」を「禁止しない」に設定した場合はデータ送信時に以下のアイコンを表示します。

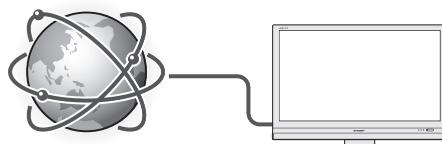
**灰色**のときは**回線コール中**



**青色**のときは**回線使用中**



# ブロードバンド環境への接続と設定（インターネットの準備）



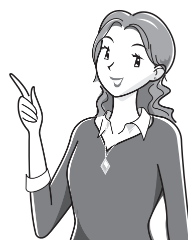
● 本機をご家庭にあるブロードバンド環境に接続すると、次のことをお楽しみになれます。
- ・オーナーズラウンジ AQUOS.jp やインターネットの表示
- ・アクトビラ ビデオの視聴
- ・デジタル放送の双方向通信（LAN 接続に対応している番組のみ）
- ・ホームネットワーク上の写真データの表示・印刷／音楽データの再生
- ・IPTV の視聴

## 「AQUOS.jp」とは

- AQUOS のお客様のためのサイトとして、「AQUOS.jp」を公開しています。




本機の活用のしかたやよくあるお問い合わせなど、お客様にとってお役に立つ情報を提供していますのでご活用ください。



**おしらせ**

- IPTV を視聴するためには、IPTV サービス事業者との契約などが必要です。
- **ホームネットワーク（▶ 214 ページ）を利用するときは、インターネットプロバイダーへの契約は不要ですが、ブロードバンドルーターの設置と家庭内 LAN への本機の接続が必要です。**
- アナログ回線ではインターネットに接続できません。
- **LAN 接続しても電話回線で通信が行われることがありますので、電話回線にもつないでください。**（▶ **164** ページ）

## ブロードバンド環境への接続と設定のながれ

**本機が接続できるブロードバンド環境を確認する（▷ 170 ～ 173 ページ）**

- 本機をインターネットに接続するには、ブロードバンド環境が必要です。

▼

**ブロードバンドルーターと本機を接続する（▷174ページ）**

- LAN ケーブル（市販品）を使って、ブロードバンドルーター（市販品）と本機をつなぎます。

**AQUOS.jpを表示してみる（▶175ページ）**

- AQUOS.jp が表示されないときは、「インターネットに接続できない場合は」（▶ **176** ページ）をご覧ください。

▼

**インターネットへの接続を制限する（▷168ページ）**

- プロキシ形式のフィルタリングサービス ( インターネットでの有害情報が含まれる特定ページへのアクセスを禁止する機能 ) を利用する場合や、プロバイダーなどから指定がある場合は、プロキシサーバー設定で入力してください。（▶ **177** ページ）

▼

**完了**

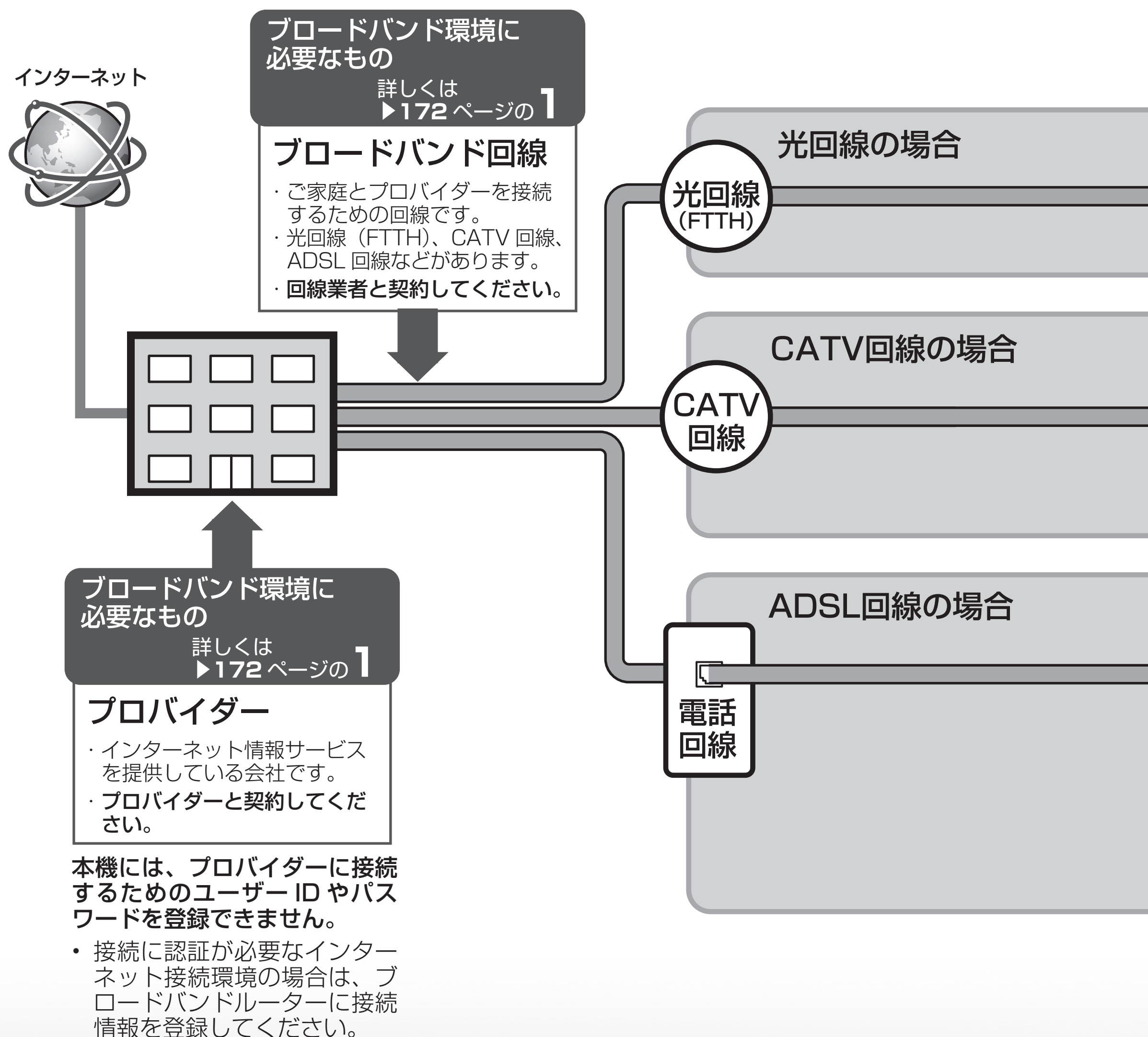
次のページに続く

## 本機が接続できるブロードバンド環境を確認する

- 本機をインターネットに接続するためには、次の環境（ブロードバンド環境）が必要です。
- すでにブロードバンド環境がある場合は、本機をブロードバンドルーターに接続してください。（▶ **174** ページ）
- **IPTV やアクトビラ ビデオなどの映像配信サービス（動画）をご利用いただくには、光回線（FTTH）が必要です。**
- **映像配信サービス（動画）をご利用いただく場合、本機と回線終端装置は LAN ケーブルで接続してください。**

  **LAN ケーブル接続以外では諸条件（ノイズなど）によって通信速度が一時的に低下し、画像の乱れや停止などが発生することがあります。**
  - IPTV のご利用には、実効速度（常時）20Mbps 以上の光回線（FTTH）が必要です。
  - アクトビラ ビデオ・フルのご利用では、実効速度（常時）12Mbps 以上の光回線（FTTH）が必要です。

### 本機をインターネットに接続するためのブロードバンド環境




**本機には、プロバイダーに接続するためのユーザー ID やパスワードを登録できません。**
- 接続に認証が必要なインターネット接続環境の場合は、ブロードバンドルーターに接続情報を登録してください。

ブロードバンド環境に必要なもの
詳しくは▶172 ページの 1

### 信号変換機器

**回線終端装置／ケーブルモデム／ADSL モデム**

・ブロードバンド回線と接続するための機器です。
・レンタルまたは購入してください。

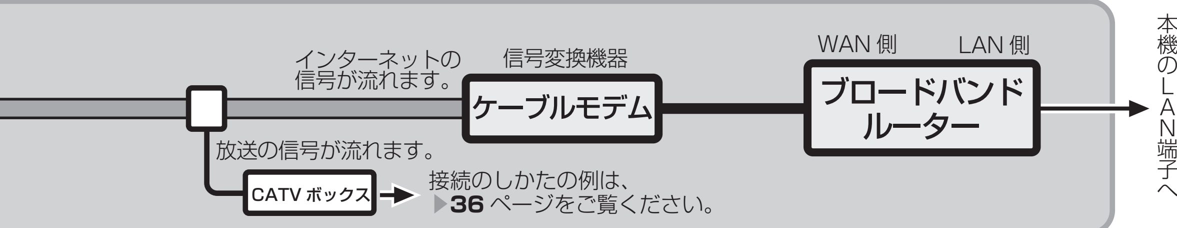
ブロードバンド環境に必要なもの
詳しくは▶172 ページの 2

### ブロードバンドルーター

・複数の機器を同時にインターネットにつなぐための機器です。
・必要に応じて購入してください。




本機の LAN 端子へ




本機の LAN 端子へ




双方向通信を行う場合にスプリッターに取り付け、電話線（市販品）で▶174 ページの❷に接続します。

本機の LAN 端子へ

ブロードバンド環境に必要なもの
詳しくは▶173 ページの 3

### LAN ケーブル

・ブロードバンドルーターを接続するためのケーブルです。
・購入してください。

## ブロードバンド環境がないときは

- インターネットの接続サービスを行っている「プロバイダー」や、光回線（FTTH）・CATV 回線・ADSL 回線などを提供している「回線事業者」と契約する必要があります。詳しくはお買いあげの販売店やプロバイダー、回線事業者などにご相談ください。
  次のような手順が必要です。

### 1 サービスを提供するプロバイダーや回線事業者と契約する

- パソコン売り場などにあるパンフレットなどをご覧になり、申し込むプロバイダーや回線事業者を選びます。
- お申し込みになる前に、次の内容をプロバイダーや回線事業者に確認してください。
  - 申し込むサービスがお住まいの地域で提供されているか。
  - ブロードバンドルーターの機種に指定や制限がないか。
  - インターネットに接続する機器の台数やサポートなどに指定や制限がないか。
  - ADSL モデムやケーブルモデムなどの信号変換機器を、お客様自身で購入する必要があるか。
    購入する場合は、信号変換機器の種類も確認してください。
- 申し込み手続きが完了すると、プロバイダーからインターネットの接続に必要な設定情報が発行されます。


おしらせ

- プロバイダーによっては、ブロードバンド回線とセットでサービスを提供している会社もあります。
- プロバイダーの料金や回線使用料金はさまざまです。また、同じプロバイダーであっても、コースによって価格が異なります。
- 申し込みをされてから回線を使用できるようになるまでに、工事が必要になったり、手続きに時間がかかったりする場合があります。

### 2 必要に応じてブロードバンドルーターを購入する

- ブロードバンドルーターは、一般的にパソコン周辺機器売り場やパソコンショップで販売されています。


おしらせ

- 信号変換機器には、ブロードバンドルーター機能が内蔵されているものもあります。この場合、ブロードバンドルーターは必要ありません。ただし、LAN ケーブルを接続するための端子が 1 つしかない場合、ハブ（市販品）が必要です。信号変換機器にブロードバンドルーター機能が内蔵されているかどうかは、販売店やプロバイダー、回線事業者にご確認ください。

## 3 LAN ケーブルを購入する

- LAN ケーブルは、一般的にパソコン周辺機器売り場やパソコンショップで販売されています。
- LAN ケーブルは、10BASE-T/100 BASE-TX タイプのものをご使用ください。
- LAN ケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの 2 種類があり、モデムやルーターなどの種類によって、使用するものが異なります。詳しくは、モデムやルーターの取扱説明書をご覧ください。
- LAN ケーブルをお買い求めになる前に、本機とブロードバンドルーターを設置する場所を決めて、必要なケーブルの長さを測っておいてください。

## 4 ブロードバンド回線と信号変換機器、信号変換機器とブロードバンドルーターを接続する

- **170** ～ **171** ページのように接続します。接続について詳しくは、お申し込みになったプロバイダーや回線事業者にご確認ください。接続の際は、それぞれの取扱説明書も併せてお読みください。



**おしらせ**

- IPTV サービスが IPv6 サービスの場合には、IPv6 に対応したブロードバンドルーターが必要になります。
- ADSL モデムやケーブルモデムにルーター機能がある場合は、ブロードバンドルーターは不要です。モデムの取扱説明書に従ってルーター機能をオンにしてください。なお、ご自身で別途ブロードバンドルーターを用意して接続する場合はモデムのルーター機能を無効にしないと正しく通信できない場合があります。詳しくは、モデムやブロードバンドルーターの取扱説明書をご覧ください。

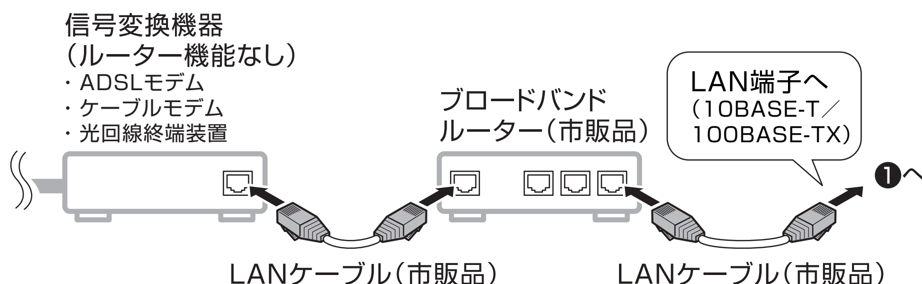
## 5 ブロードバンドルーターの設定をする

- プロバイダーから提供された設定情報（接続のためのユーザー ID やパスワード、IP アドレス、DNS など）をブロードバンドルーターに設定します。
- 設定の操作については、ブロードバンドルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 設定にはパソコンが必要になる場合があります。パソコンをお持ちでない方は、お買いあげの販売店や、お申し込みになったプロバイダーや回線事業者にご相談ください。

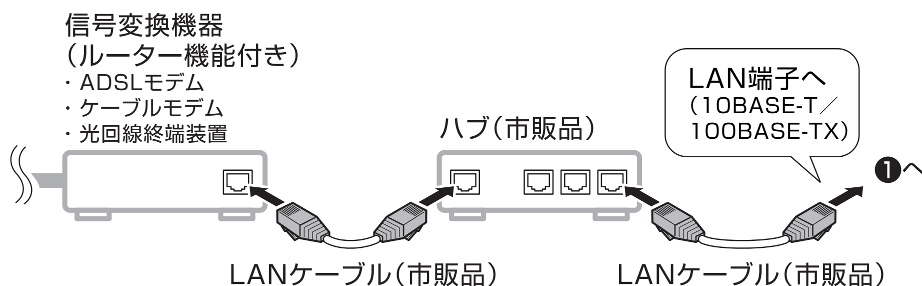
## ブロードバンドルーターと本機を接続する

- 本機のLAN端子とブロードバンドルーターのLAN側の端子をLANケーブルで接続します。
- ブロードバンド回線からブロードバンドルーターまでの環境（接続）については、▶**170～171**ページをご覧ください。

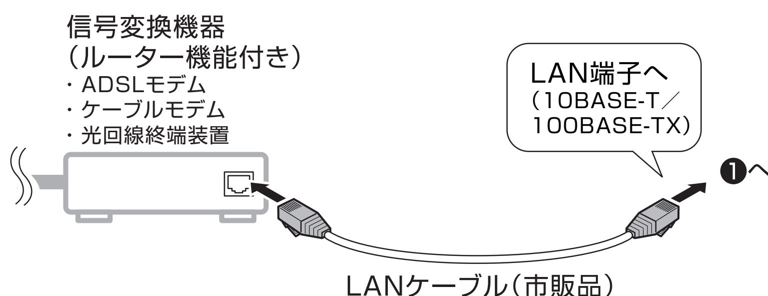
### 接続例 A　ADSL モデム／ケーブルモデム／光回線終端装置などに、ルーター機能が付いていない場合



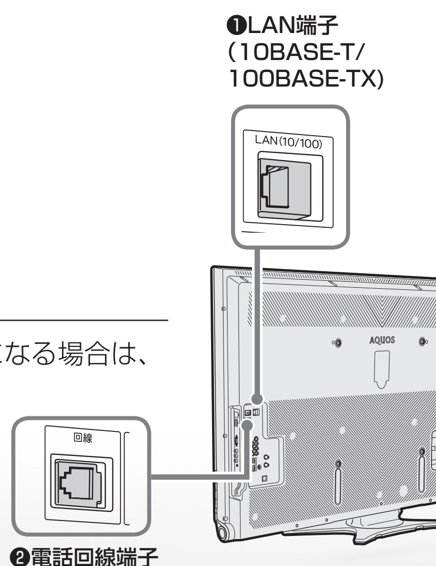

### 接続例 B　ルーター機能付き ADSL モデム／ケーブルモデム／光回線終端装置などに、LAN 端子の空きがない場合




### 接続例 C　ルーター機能付き ADSL モデム／ケーブルモデム／光回線終端装置などに、LAN 端子の空きがある場合




- IPTVやアクトビラ ビデオなどの映像配信サービスをご利用になる場合は、上記LANケーブルでの接続をおすすめします。



## AQUOS.jp を表示してみる




**1** インターネット を押す

### AQUOS.jp メニューを表示する

- 表示中に次の操作を行います。

**2** インターネット を押す 決定 を押す

### 繰り返し押し、「インターネット」を選ぶ

- 上下カーソルボタンでも選べます。

| AQUOS.jp |
| --- |
| テレビ |
| テレビ+インターネット |
| インターネット |
| IPTV |

テレビも同時に見たい場合に選びます。

- AQUOS.jp が表示されましたか？

▼ AQUOS.jp の画面（例）




- AQUOS.jp の表示内容は一例です。
- テレビの画面に戻すときは、終了ボタンを押します。インターネットの画面だけを表示しているときは、選局ボタン（緑）や放送切換ボタンでも戻せます。

## AQUOS.jp が表示されたら

- インターネットへの接続は完了です。本機でインターネットをお楽しみください。
  インターネットについての操作は「インターネットを楽しむ（AQUOS.jp）」（▶ **180** ページ）をご覧ください。

## AQUOS.jp が表示されないときは

- 「LAN 接続していません」または、エラーメッセージが表示されます。終了ボタンを押して、テレビの画面に戻してから「インターネットに接続できない場合は」（▶ **176** ページ）をご覧になって、インターネットに接続してください。

# インターネットに接続できない場合は

## 本機のネットワークの設定を確認する

**1** メニューから「デジタル設定」－「通信設定」を選ぶ

メニュー を押し



で選び 決定 を押す

**2** 「LAN 設定（IPv4）」を選ぶ

・ 各項目に数値が表示されているか確認します。



で選び 決定 を押す

LANの情報を設定します。

| | [現在の設定] | |
|---|---|---|
| IPアドレス | ：自動設定 | 192.168.100.5 |
| ネットマスク | ：自動設定 | 255.255.255.0 |
| ゲートウェイ | ：自動設定 | 192.168.100.1 |
| DNS | ：自動設定 | 192.168.100.1 |
| MACアドレス | ：00:00:00:00:00:00 | |

・ この画面に表示されている数値は一例です。お客様のネットワーク環境によって表示される数値は異なります。

### 各項目が空欄の場合

● 次のことを確認してください。

・ ブロードバンドルーターの電源が入っていますか。ブロードバンドルーターによっては、電源を入れてから使用できるようになるまで少し時間のかかるものもあります。
・ 本機の LAN 端子とブロードバンドルーターの LAN 端子が、正しく接続されていますか。
・ ブロードバンドルーターの DHCP 機能（IP アドレスなどを自動で割り当てる機能）が有効になっていますか。
DHCP 機能を使用しない場合は、LAN 設定で IP アドレスなどを入力してください。（▶ **178** ページ）

### 各項目に数値が表示されている場合

● 右記の「**その他の原因について**」をご覧ください。

### その他の原因について

● LAN 設定を確認しても原因が分からないときは、次のことを確認してください。

・ 接続する機器の電源は入っていますか。
・ ブロードバンドルーターと、回線終端装置やケーブルモデム、ADSL モデムなどとが正しく接続されていますか。
・ ブロードバンド回線と、回線終端装置やケーブルモデム、ADSL モデムなどとが正しく接続されていますか。
・ ブロードバンドルーターのインターネット接続に関する設定は正しく設定されていますか。
・ ブロードバンド環境を使ってインターネットを活用しているかたは、パソコンなどがインターネットに接続できるか確認してみてください。
・ メニューの「デジタル設定」－「ネットサービス制限設定」－「インターネット接続制限」を「禁止しない」に設定してください。
（▶ **168** ページ）

● ここに記載している項目をすべて確認しても原因が分からないときは、プロバイダーや回線事業者にお問い合わせください。

## プロキシ設定機能を利用する（プロキシサーバー設定）

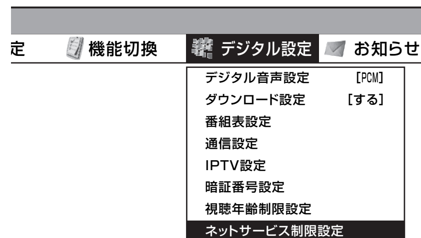
● プロキシ形式のフィルタリングサービス（インターネットでの有害情報が含まれる特定ページへのアクセスを禁止する機能）を利用する場合や、プロバイダーなどから指定がある場合は、プロキシサーバー設定で入力してください。

おしらせ

・この設定には暗証番号の入力が必要です。暗証番号の設定（▶ **152** ページ）をしていない場合は、先に暗証番号を設定してください。

**1** メニューを押し　▲▼◀▶で選び　決定を押す

### メニューから「デジタル設定」－「ネットサービス制限設定」を選ぶ




**2** ▲▼◀▶で選び　決定を押す

### 「プロキシサーバー設定」を選ぶ

**3** 決定を押す

### 「変更する」を選ぶ

**4** 1～10/0で入力

### 暗証番号を入力する

**5** ▲▼◀▶で選び　決定を押す

### 「する」を選ぶ

**6** ▲▼◀▶で選び　決定を押す

### プロキシサーバーのアドレスとポート番号を入力する

・各欄を選ぶとソフトウェアキーボードが表示されます。
1～12で文字を入力し 黄 で確定します。
詳しくは文字を入力する（▶ **158** ページ）をご覧ください。

**7** 決定を押す

### 「完了」で決定する

・操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

## 本機の LAN 設定を変更する



● IP アドレスなどを手動で設定する場合は、LAN 設定を変更します。

**1** メニューから「デジタル設定」－「通信設定」を選ぶ


メニューを押し
で選び
決定を押す

**2** ① 「LAN 設定（IPv4)」を選ぶ
・IPv6 を設定するときは「LAN 設定（IPv6)」選びます。

② 「変更する」を選ぶ


で選び
決定を押す

**3** IP アドレスなどを入力する場合、「しない」を選ぶ

- 「IP アドレスなどの入力のしかた」（▶ 179 ページ）をご覧になり、ブロードバンドルーターの設定に合わせて、IP アドレス、ネットマスク、ゲートウェイを入力し、「次へ」で決定ボタンを押します。

**入力する必要がない場合**
- 「する」を選び、決定ボタンを押したあと、「次へ」で決定ボタンを押します。


で選び
決定を押す

**4** DNS の IP アドレスなどを入力する場合、「しない」を選ぶ

- 「IP アドレスなどの入力のしかた」（▶ 179 ページ）をご覧になり、プロバイダーから発行された資料をもとに、DNS の IP アドレスを入力し、「次へ」で決定ボタンを押します。
- セカンダリの指定がない場合は、空欄のまま入力を完了してください。

**入力する必要がない場合**
- 「する」を選び、決定ボタンを押したあと「次へ」で決定ボタンを押します。


で選び
決定を押す

### 「IPv6」を設定している場合
- このあと手順 6 へ進みます。

### おしらせ

**プロバイダーから発行された資料で、DNS のアドレスが見つからないとき**
- DNS は、ドメインネームサーバーやネームサーバーと記載される場合もあります。

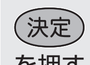
## 5 「しない」を選ぶ



で選び 決定 を押す

- 設定した内容が表示されます。
- より詳細な設定では、LAN 接続スピードを設定できます。
  通常は、工場出荷状態（自動検出）のままで使用できます。

## 6 「完了」で決定する



決定 を押す

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。




**IP アドレスについて**
- TCP/IP ネットワークに接続されたネットワーク機器に個別に割り振られた識別番号です。

**ネットマスクについて**
- TCP/IP ネットワークを複数の小さなネットワークに分割して識別管理する識別番号です。

**ゲートウェイについて**
- 異なるネットワークを相互に通信可能にする機器の識別番号です。

# IP アドレスなどの入力のしかた

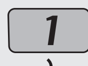
## 1 入力欄を選ぶ



で選び 決定 を押す

- ソフトウェアキーボードが表示されます。

## 2 文字を入力する



1 ～ 12 で入力

- 「0」を入力する場合は 10/0 を押します。
- IPv6 の場合 11 で「ABC」、12 で「DEF:」を入力できます。

## 3 入力した文字を確定する



黄 を押す

- ソフトウェアキーボード上の文字が入力欄に入力されます。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| IPアドレス | 192 | --- | --- | --- |

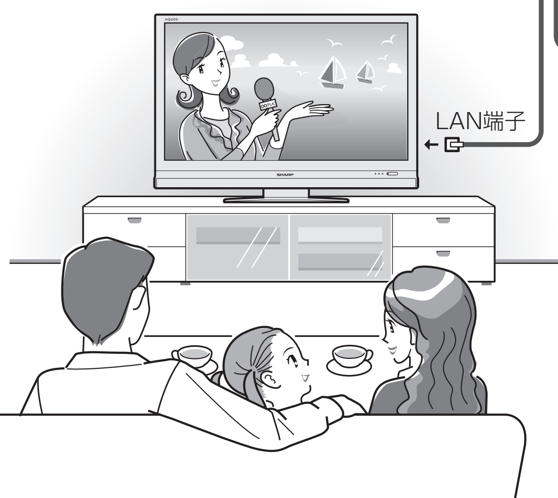
# インターネットを楽しむ（AQUOS.jp）

## インターネット（AQUOS.jp）の準備

インターネット

ブロードバンド回線
接続機器

PC




● AQUOSのお客様のためのサイトとして、「AQUOS.jp」を公開しています。本機の活用のしかたやよくあるお問い合わせなど、お客様にとってお役に立つ情報を提供していますのでご活用ください。

### 接続について

● インターネットに接続するには、ブロードバンド環境が必要です。「ブロードバンド環境への接続と設定のながれ」（▶ **169** ページ）に従い、接続と設定を行ってください。



## AQUOS.jpを表示する

**1** インターネット を押す

### AQUOS.jpメニューを表示する

・ 表示中に次の操作を行います。

**2** インターネット を押す　決定 を押す

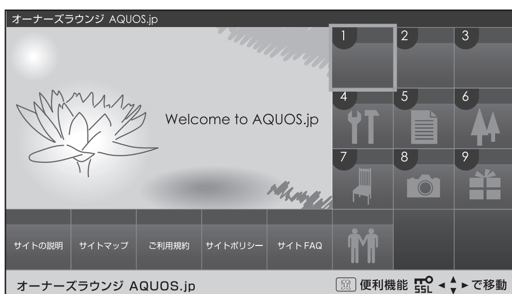
### 繰り返し押し、「インターネット」を選ぶ

・ 上下カーソルボタンでも選べます。

AQUOS.jp
テレビ
テレビ+インターネット
インターネット
IPTV

テレビも同時に見たい場合に選びます。

・ ブラウザが起動し、AQUOS.jpが表示されます。




- AQUOS.jp の表示内容は一例です。
- テレビの画面に戻すときは、終了ボタンを押します。インターネットの画面だけを表示しているときは、選局ボタン（緑）や放送切換ボタンでも戻せます。

**パソコンでインターネットを活用されているお客様へ**

- 本機でインターネットを活用するときは、パソコンの一般的なブラウザと比べて動作の異なる場合があります。ご了承ください。
  - ファイルのダウンロードはできません。
  - 表示したページの履歴は表示できません。
  - インターネットボタンを押したあと最初に表示されるページは変更できません。
  - ポップアップウインドウは、別のタブで表示されます。
  - ページによっては、動画や音声が再生されなかったり、文字や画像が正しく表示されなかったりする場合があります。
  - PDF（電子文書）を読み込む機能はありません。
  - メールの送受信機能はありません。




### AQUOS.jp が表示されないときは

- 「インターネットに接続できない場合は」（▶ **176** ページ）をご覧ください。
- 録画予約実行中、デジタル固定中は、インターネットを表示できません。

### テレビと同時に表示したときは

- テレビの音声が聞こえます。インターネットのページの音声は聞けません。
- テレビのチャンネルは選局ボタン（緑）で切り換えてください。数字ボタン（チャンネルボタン）では、選局できません。
- テレビとインターネットの画面の位置は変更できません。
- テレビとインターネットを同時に使用しているときは、ファミリンクでの外部接続の操作はできません。

### 視聴予約しているときは

- 視聴予約した時間になると、予約した番組が 1 画面で表示されます。

# インターネットを見る画面（ブラウザ※）の使いかた

※インターネットのページを表示するためのソフトウェアのことです。



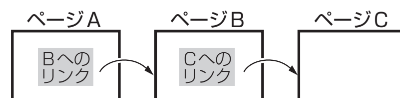

タブ

ページ
（AQUOS.jpの表示内容は一例です。）

セキュリティで保護されているページの場合、明るく表示されます。

### リンクについて

- インターネットのページには、他のページ（サイト）に移動できる「リンク」があります。
- 「リンク」の見た目は文章や画像などさまざまですが、選ぶとリンク先へ移動できる働きは同じです。
- 選んでいる項目（リンクや文字入力欄など）が黄色の枠で囲まれます。




「リンク」からリンク先へ移動できます。

ページに続きがある場合は、その方向が明るく表示されます。


でそのページの続きが見られます。

- 押した方向にリンクのある文字や画像があるときは、先に文字や画像が選ばれます。この場合は数回同じ方向のボタンを押してください。

インターネットのページに番号が割り当てられている場合は、数字ボタン（チャンネルボタン）を押すと、リンク先のページを呼び出せます。







- インターネットの画面を表示しているときに電源プラグが抜けたり、停電などによって電源が切れたりすると、ブックマークやCookieなどの情報が正しく保存されない場合があります。また、ブラウザ動作による不具合があった場合、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。




### セキュリティの通知画面が表示されたとき

- 決定ボタンを押すと、画面が消えます。
- この画面は、セキュリティで保護されているページを表示するときや、保護されているページから保護されていないページに切り換わるときに表示されます。
- この画面を表示させるかどうかは、「セキュリティ設定」で設定できます。（▶ **192** ページ）

### Cookieの確認画面が表示されたとき

- Cookie（▶ **267** ページ）を受信するかどうかを選び、決定ボタンを押してください。
- この画面を表示させるかどうかは、「Cookie設定」で設定できます。また、Cookieはまとめて削除することもできます。（▶ **193** ページ）

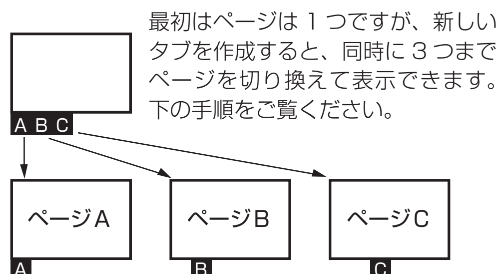
### ページの中に ☒ が表示されたとき

- ページの読み込みに失敗したか、本機で表示できない形式の画像などに表示されます。ツールバーの（再読み込み）（▶ **183** ページ）を選んで、ページを表示し直してみてください。

## タブの使いかた

- インターネットのページを、同時に３つまで切り換えて表示できます。それぞれのページに「タブ」が付き、「タブ」でページを切り換えます。

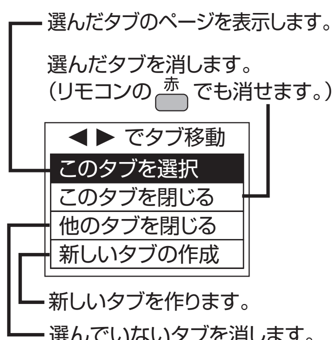
最初はページは１つですが、新しいタブを作成すると、同時に３つまでページを切り換えて表示できます。下の手順をご覧ください。




### 1 タブ操作メニューを表示する

緑 を押す

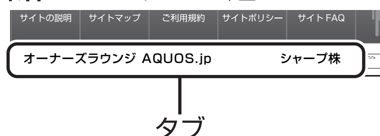
- ツールバーから表示することもできます。




- リモコンの 青 で、選択しているリンク先のページを新しいタブで表示します。
- すでにタブを３つ表示しているときは、一番右のタブに表示されているページが書き換わります。

### 2 操作したいタブを選ぶ

で選ぶ




### 3 「このタブを選択」を選ぶ

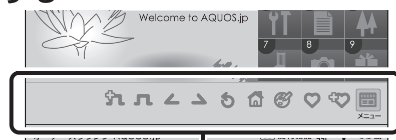
で選び 決定 を押す

## ツールバー（便利機能）の使いかた

- ツールバーを使って、ブラウザの操作や設定が行えます。

### ツールバー（便利機能）を表示する

黄 を押す




ツールバー
（便利機能）

- でボタンを選び 決定 を押すとその機能が実行されます。（▶下記）
- ツールバー（便利機能）を消したいときは、もう一度黄ボタンを押します。

### ツールバー（便利機能）について

| ボタン | はたらき |
|---|---|
| | リンク先のページを新しいタブで表示します。 |
| | タブ操作メニューを表示します。 |
| | １つ前のページに戻ります。 |
| | 前のページを見たあとに元のページに再び進みます。 |
| | ページを再表示します。ページを読み込んでいるときは、読み込みを中止します。 |
| | AQUOS.jp を表示します。 |
| | URL を入力するときに選びます。（▶**184** ページ） |
| | ブックマークを開くときに選びます。（▶**186** ページ） |
| | 表示中のページをブックマークに登録します。（▶**186** ページ） |
| | ブラウザメニューを表示します。（▶**190** ページ） |



**おしらせ**

- ツールバー（便利機能）を表示中に、インターネットボタンを押して画面を切り換えると、ツールバー（便利機能）が消えます。

## URL（アドレス）を入力してページを表示する

- URL（アドレス）は、インターネットの個々のページを家に例えたときの、住所（アドレス）のようなものです。雑誌や広告などで URL を知っているときは、URL を入力してページを表示できます。
- URL は、一般的に「http://」から始まります。


おしらせ

・「ブラウザ制限」を「する」にしている場合（▶ **185** ページ）、アドレスの入力は選べません。




### 1 ツールバー（便利機能）を表示する

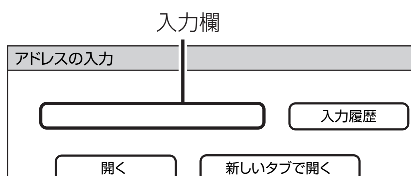
黄 を押す

### 2 ツールバー（便利機能）の（アドレスの入力）を選ぶ

で選び 決定 を押す

### 3 入力欄を選ぶ

で選び 決定 を押す




・ソフトウェアキーボードが表示されます。

### 4 表示したいページの URL を入力する

・文字入力の方法については▶ **158** ページをご覧ください。

### 5 「開く」を選ぶ

で選び 決定 を押す

## アドレス入力機能を禁止する（ブラウザ制限）

### ◆ URL を入力して表示したページを、入力履歴の一覧から選ぶ

**1** ツールバー（便利機能）を表示する

黄 を押す

**2** ツールバー（便利機能）の（アドレスの入力）を選ぶ


で選び 決定 を押す

**3** 「入力履歴」を選ぶ

- 入力履歴の一覧が表示されます。


で選び 決定 を押す

**4** URL を選ぶ




- アドレスの入力画面に戻ります。
  入力欄には、選んだ URL が入力されています。


で選び 決定 を押す


おしらせ

**入力履歴を削除するときは**

①入力履歴の一覧で、削除したい URL を選び、青ボタンを押す
- 入力履歴メニューが表示されます。

②上下カーソルボタンで「削除」を選び、決定ボタンを押す
- 入力履歴をすべて削除したいときは「すべて削除」を選びます。

③左右カーソルボタンで「する」を選び、決定ボタンを押す

● 有害サイトへのアクセスを防ぐために、URL を入力してページを表示させる機能を禁止することができます。

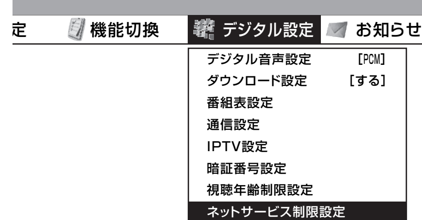

おしらせ

- 「ブラウザ制限」を「する」にすると、アドレスの入力およびブックマークの編集は選べません。

**1** メニューから「デジタル設定」－「ネットサービス制限設定」を選ぶ

メニュー を押し


で選び 決定 を押す




**2** 「ブラウザ制限」を選ぶ

- 暗証番号の設定をしていない場合は、先に暗証番号の設定をしてください。（▶ **152** ページ）


で選び 決定 を押す

**3** 「変更する」を選ぶ

決定 を押す

**4** 暗証番号を入力する

1 ～ 10/0 で入力

**5** 「する」を選ぶ


で選び 決定 を押す

## 表示しているページの URL を保存する（ブックマーク登録）

- ページをブックマーク（▶269 ページ）に登録しておくと、次に表示するときはブックマーク一覧から選んで、表示できます。

**1** ブックマークに登録したいページを表示する

**2** ツールバー（便利機能）を表示する

黄 を押す

**3** ツールバー（便利機能）の（ブックマークに登録）を選ぶ

で選び 決定 を押す

**4** 「する」を選ぶ

- ブックマークに登録されます。

で選び 決定 を押す



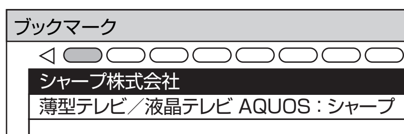

## ブックマークに登録したページを開く

**1** ツールバー（便利機能）を表示する

黄 を押す

**2** ツールバー（便利機能）の（ブックマークを開く）を選ぶ

- ブックマーク一覧が表示されます。（画面例）




で選び 決定 を押す

**3** 表示したいブックマークを選ぶ

- ブックマークを 11 以上登録しているときは、左右カーソルボタンでブックマーク一覧の表示を切り換えます。

で選ぶ

**4** 決定する

- 選んだページが表示されます。

決定 を押す

### ブックマークを新しいタブで開くときは

- 決定ボタンの代わりに青ボタンを押し、「新しいタブで開く」を選んで決定ボタンを押します。

## ブックマークのタイトルや URL を編集する

● ブックマークのタイトルや URL を編集（書き換え）できます。


おしらせ

- 「ブラウザ制限」を「する」にしている場合（▶ **185** ページ）、ブックマークの編集は選べません。

**1** 黄 を押す

### ツールバー（便利機能）を表示する

**2**


で選び 決定 を押す

### ツールバー（便利機能）の ♡（ブックマークを開く）を選ぶ

- ブックマーク一覧が表示されます。

**3**

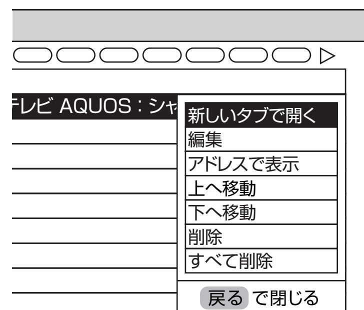

で選び

### ブックマーク一覧から、編集したいブックマークを選ぶ

**4** 青 を押す

### ブックマークメニューを表示する

（画面例）




**5**


で選び 決定 を押す

### 「編集」を選ぶ

- ブックマークの編集画面が表示されます。

**6**


で選び 決定 を押す

### タイトル欄またはアドレス欄（URL）を選ぶ

- ソフトウェアキーボードが表示されます。

**7**

### タイトルや URL を入力する

- 文字入力の方法については ▶ **158** ページをご覧ください。

**8**


で選び 決定 を押す

### 編集が終わったら「する」を選ぶ

- 入力した文字が保存されます。

## ブックマーク一覧の表示を変更する

● ブックマーク一覧をページのタイトルで表示するか URL で表示するか選べます。

**1** 黄 を押す

### ツールバー（便利機能）を表示する

**2** で選び 決定 を押す

### ツールバー（便利機能）の ♡（ブックマークを開く）を選ぶ

• ブックマーク一覧が表示されます。

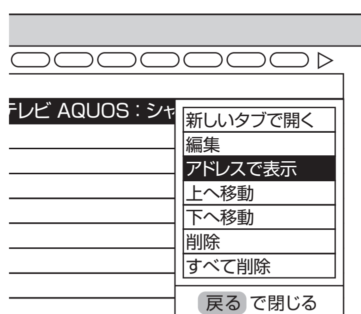
**3** 青 を押す

### ブックマークメニューを表示する

**4** で選び 決定 を押す

### ブックマークメニューの「アドレスで表示」または「タイトルで表示」を選ぶ

（画面例）




• ブックマークの表示が変更されます。

## ブックマーク一覧の表示順序を入れ換える

**1** 黄 を押す

### ツールバー（便利機能）を表示する

**2** で選び 決定 を押す

### ツールバー（便利機能）の ♡（ブックマークを開く）を選ぶ

• ブックマーク一覧が表示されます。

**3** で選び

### 表示順序を変更したいタイトルを選ぶ

**4** 青 を押す

### ブックマークメニューを表示する

**5** で選び 決定 を押す

### 「上へ移動」または「下へ移動」を選ぶ

• 表示順序が入れ換わります。

## ブックマークを削除する

**1** ツールバー（便利機能）を表示する

黄

を押す

**2** ツールバー（便利機能）の ♡（ブックマークを開く）を選ぶ

・ブックマーク一覧が表示されます。


で選び
決定
を押す

**3** 削除したいタイトルを選ぶ

で選び

**4** ブックマークメニューを表示する

青

を押す

**5** 「削除」を選ぶ

・ブックマークをすべて削除したいときは「すべて削除」を選びます。

で選び
決定
を押す

**6** 「する」を選ぶ


で選び
決定
を押す

## 携帯電話を使ってページを表示する

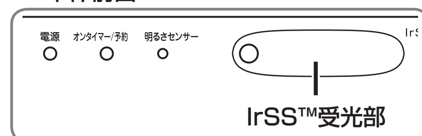
- 携帯電話から IrSS™ で URL（アドレス）を含むフォトリモ ™ 画像を本機に送信することでインターネットのページを表示させることができます。
- フォトリモ ™ 画像を送信するにはフォトリモ ™ 機能対応の携帯電話が必要です。フォトリモ ™ 画像の入手にあたってはユーザ登録などの手続きが必要な場合があります。フォトリモ ™ 機能対応の携帯電話については AQUOS サポートステーション「Q&A 情報」をご覧ください。http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html

**1** 携帯電話を操作してフォトリモ ™ 画像の送信準備をする

・携帯電話の操作については携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

**2** 携帯電話から本機の IrSS™ 受光部に向かってフォトリモ ™ 画像を送信する

▼本体前面




・確認画面が表示された後、自動的にフォトリモ ™ 画像で指定されたページに移動します。


おしらせ

- 「ブラウザ制限」を「する」にしている場合（▶ **185** ページ）、フォトリモ ™ 機能は利用できません。
- ホームネットワークモードやインターネット経由のビデオ再生中など一部のモードではフォトリモ ™ 画像を受信することができません。この場合は入力切換ボタンまたはインターネットボタンを押して「テレビ」を選んでから、再度送信してください。
- 移動先のサーバやインターネット回線に問題がある場合は確認画面が表示されたままになったり、エラーが表示されたりすることがあります。
- フォトリモ ™ 画像が壊れている場合はエラーが表示されたり、確認画面で「移動」を選択する必要があったりすることがあります。
- フォトリモ ™ 機能は写真や絵に URL を埋め込むための IrDA® 規格、EMAP 仕様に準拠しています。

# インターネットを見るための設定を確認・変更するには

- ブラウザの設定はブラウザメニューで確認・変更できます。
- ブラウザメニューには表示設定メニューとセキュリティ設定メニューがあります。

## ブラウザメニューの基本操作



### 1 ツールバー（便利機能）を表示し、（メニュー）を選ぶ

黄を押し　で選び　決定を押す

- ブラウザメニューが表示されます。

| 表示設定 | セキュリティ設定 |
|---|---|
| 拡大・縮小表示 | ページの拡大・縮小の表示設定を選択してください。 ○拡大 ◎標準 |
| 文字コード | |
| ページ情報 | |
| リセット | |

### 2 「表示設定」または「セキュリティ設定」を選ぶ

で選ぶ

| 表示設定 | セキュリティ設定 |
|---|---|
| セキュリティ | セキュリティに関する設定を行います。 |
| Cookie設定 | |
| サーバー証明書 | |
| ブラウザ情報 | |

### 3 変更する項目を選ぶ

で選び　決定を押す

### 4 設定の変更や内容の確認をする

- 各項目の詳しい操作については、表示設定メニュー（▶ **191** ページ）およびセキュリティ設定メニュー(▶ **192** ページ)をご覧ください。

### 5 変更や確認が終わったら、ブラウザメニューを消す

黄を押す



おしらせ

- ブラウザメニュー表示中に、インターネットボタンを押して画面を切り換えると、ブラウザメニューが消えます。

## 表示内容の設定（表示設定メニュー）

・ブラウザメニューの基本操作については、▶ **190** ページをご覧ください。

### 表示サイズを変更する（拡大・縮小表示）

● ページの表示サイズを変更できます。

表示設定 | セキュリティ設定

| | |
|---|---|
| 拡大・縮小表示 | ページの拡大・縮小の表示設定を選択してください。<br>○ 拡大<br>◉ 標準<br>○ 縮小<br>決定キーを押すと設定が反映されます。 |
| 文字コード | |
| ページ情報 | |
| リセット | |

・上下カーソルボタンで表示したいサイズを選び、決定ボタンを押します。
・操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

**おしらせ**

・文字のサイズだけを大きくすることはできません。

### ページの文字が正しく表示されないときは（文字コード）

● ページ上の文字が正しく表示されないときは、文字コードを変更すると正しく表示される場合があります。

表示設定 | セキュリティ設定

| | |
|---|---|
| 拡大・縮小表示 | 現在表示中のページを選択した文字コードで表示します。<br>◉ 日本語(Shift_JIS)<br>○ 日本語(ISO-2022-JP)<br>○ 日本語(EUC-JP)<br>○ 西ヨーロッパ言語(ISO-8859-1)<br>○ Unicode(UTF-8)<br>決定キーを押すと設定が反映されます。 |
| 文字コード | |
| ページ情報 | |
| リセット | |

・上下カーソルボタンで文字コードの種類を選び、決定ボタンを押します。
・操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

**おしらせ**

・「リセット」を行っても、各証明書の有効 / 無効（▶ **192** ページ）および文字コードの設定は戻りません。

### ページの情報を確認する

● 表示しているページの情報を確認できます。

表示設定 … ページ情報

<タイトル>
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
<アドレス>
http:// XXXXXXXXXXXX
<種類>
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
<取得日時>
XXXXXXXXXX
<サイズ（バイト）>
XXXXXX

決定キーを押してからカーソル上下で情報の続きを確認します。

・情報が途中で切れている場合は、決定ボタンを押すと、上下カーソルボタンで続きを確認できます。
・操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

### ブラウザの設定を工場出荷時の状態に戻す（リセット）

● ブラウザメニューで設定できる項目を、工場出荷時の状態に戻せます。

**1** ブラウザメニューで「表示設定」を選ぶ


で選び
決定 を押す

**2** 「リセット」を選ぶ

・確認の画面が表示されます。


で選び
決定 を押す

**3** 「する」を選ぶ

・操作を終了するときは、黄ボタンを押します。


で選び
決定 を押す

## セキュリティに関する設定（セキュリティ設定メニュー）

・ブラウザメニューの基本操作については、▶ **190** ページをご覧ください。

## セキュリティの設定をする／本機のルート証明書・CA 証明書を確認する（セキュリティ）

● この画面では次のことができます。

- セキュリティで保護されたページ（サイト）とされていないページ（サイト）の間を移動するときに、メッセージを表示するかどうかの設定
- 本機に保存されている証明書※の確認と、証明書の有効・無効の切り換え

※ページを表示しても安全であることを証明するものです。

セキュリティ設定 … セキュリティ

□ 保護あり/なしのページ間の移動時に通知する

設定保存

ルート証明書　CA証明書

チェックをつけると、セキュリティで保護されたページとされていないページを移動するときにメッセージが表示されます。
変更するときは、チェックの付けはずしをし、「設定保存」を選び、決定ボタンを押してください。

各証明書の一覧を表示します。

### 証明書を確認するとき

**1 上記の画面で確認したい証明書の種類を選ぶ**



で選び 決定 を押す

・証明書の一覧画面が表示されます。

**2 確認したい証明書を選ぶ**



で選び 決定 を押す

- 選んだ証明書の内容が表示されます。
- 情報が途中で切れている場合は、決定ボタンを押すと、上下カーソルボタンで続きを確認できます。
- 操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

### 証明書を無効にするとき

**1 上記の画面で無効にしたい証明書の種類を選ぶ**



で選び 決定 を押す

・証明書の一覧画面が表示されます。

**2 無効にしたい証明書を選びサブメニューを表示する**



で選び 青 を押す

**3 「無効にする」を選ぶ**



で選び 決定 を押す

- 無効にした証明書は証明書の一覧画面でチェックがはずれます。
- 操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

## Cookie（クッキー）の設定を変更する

● Cookie（▶ **267** ページ）の受信方法の設定と、受信した Cookie の削除ができます。

セキュリティ設定 … Cookie設定

Cookie受信設定

フォーカスを合わせて決定キーを押すと
設定が反映されます

○ 受信する
○ 受信しない
◉ 受信前に確認する

Cookie削除

Cookieをすべて削除

● 上下カーソルボタンで選びたい設定を選び､決定ボタンを押します。

●「受信前に確認する」にしておくと、Cookie を使用するページを表示するときに確認のメッセージが表示されます。Cookie を受信するかどうかを選び、決定ボタンを押してください。

● 操作を終了するときは､黄ボタンを押します。

## Cookie をすべて削除するときは



おしらせ

・Cookie を削除すると、入力した情報を再度入力する必要があります。

**1** 上記の画面で「Cookie をすべて削除」を選ぶ




で選び
決定
を押す

**2**「する」を選ぶ

・ 操作を終了するときは、黄ボタンを押します。




で選び
決定
を押す

## サーバー証明書を確認する

● セキュリティで保護されているページのサーバー証明書を確認できます。

セキュリティ設定 … サーバー証明書

［発行元］
<一般名（CN)>
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
<組織単位名（OU)>
XXXXXXXXXXXXXXXX
<組織名（O)>
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXX
<国名（C)>
US

決定キーを押してからカーソル上下で情報の続きを確認します。

● 情報が途中で切れている場合は､決定ボタンを押すと､上下カーソルボタンで続きを確認できます。

● 操作を終了するときは､黄ボタンを押します。



重 要

**ブラウザの閲覧制限機能について**

・ 本機には、インターネットのページ閲覧を禁止、もしくは、制限するための機能が複数組み込まれています。お子様などが本機を使ってインターネットをご覧になる場合には、この機能の利用をお勧めします。
・ 利用にあたって以下の機能を搭載しています。必要な機能を選び設定を行ってください。なお、全ての設定に暗証番号の入力 ( パスワードロック機能 ) が必要です。
  ・ インターネット接続を禁止する ▶ **168** ページ
  ・ アドレス入力機能を禁止する ( ブラウザ制限 ) ▶ **185** ページ
  ・ プロキシ設定機能を利用する ( プロキシサーバー設定 ) ▶ **177** ページ



ACCESS™

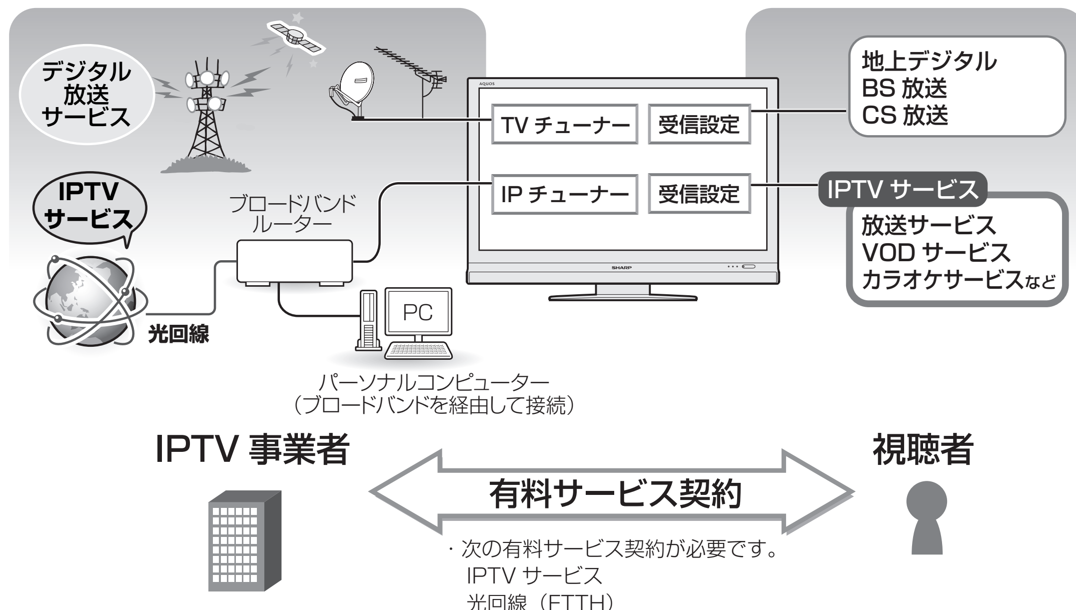
NetFront®

# IPTV を視聴するための準備

## IPTV を視聴するために

### IPTV とは

- IPTV とはブロードバンド回線を使って受信するテレビ放送などのサービスです。従来のテレビ放送は壁のアンテナ端子につないで受信しますが、IPTV はご家庭に設置しているブロードバンドルーターなどとつないで受信します。
- IPTV のサービスには、テレビ放送サービスやビデオオンデマンドサービスなどがあります。




### IPTV を視聴するための準備の流れ

**IPTVサービスの契約をする**
- IPTVサービス事業者のホームページやパンフレットなどをご覧ください。
- 本機はIPTVのチューナーを内蔵しているため、**IPTVを受信するためのセットトップボックス(STB)は不要**です。

▼

**光回線(FTTH)に接続する▶195ページ**

▼

**IPTVの基本登録をする▶196ページ**
- IPTVサービスを利用するための登録をします。

▼

**IPTVのチャンネルを設定する**
- IPTVの放送サービスをご利用になる場合に必要です。


おしらせ

- IPTV サービスによっては、IPTV を見るためのサービスとビデオを見るためのサービスでコースが分かれているものもあります。
- IPTV のご利用には、実効速度（常時）20Mbps 以上の光回線（FTTH）が必要です。
- 引っ越した場合、IPTV が視聴できなくなる場合があります。その場合は、かんたん初期設定を行った後、ポータルの案内に従って操作してください。

# 光回線（FTTH）に接続する

● ご契約の IPTV サービスによって必要になるブロードバンド環境が異なります。詳しくは IPTV サービス申込書や接続に関する案内などをご覧ください。ただし、**本機は IPTV のチューナーを内蔵しているため、IPTV を受信するためのセットトップボックス（STB）は不要**です。

## IPv6 環境の接続のしかた

● IPTV サービスが、IPv6 方式の場合に必要な接続です。



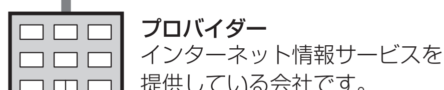

**本機の IPv6 接続は IPTV の受信にのみ使用します**

・インターネットやホームネットワーク機能をお使いになるときは、IPv4 環境も必要です。

インターネット



**プロバイダー**
インターネット情報サービスを提供している会社です。





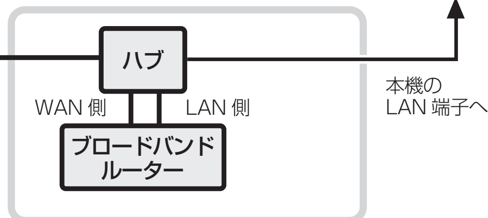

信号変換機器

**IPv6に対応したブロードバンドルーターの場合**




本機の LAN 端子へ

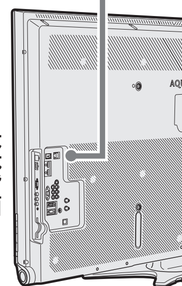
**従来のブロードバンドルーター（IPv6非対応）の場合**




本機の LAN 端子へ

※詳細なセキュリティの設定が必要です。通常は、IPv6 対応のブロードバンドルーターと接続してください。

LAN(10/100)



▶本体背面

### IPv6 とは

・インターネットでの通信に関する規約のことです。インターネットに接続された機器は IP を利用して通信していて、機器ごとに IP アドレス（住所のようなもの）が割り振られています。近年インターネットの普及により、従来の IP（IPv4）では数が足りなくなってきたため、新しく IPv6 方式が定められました。

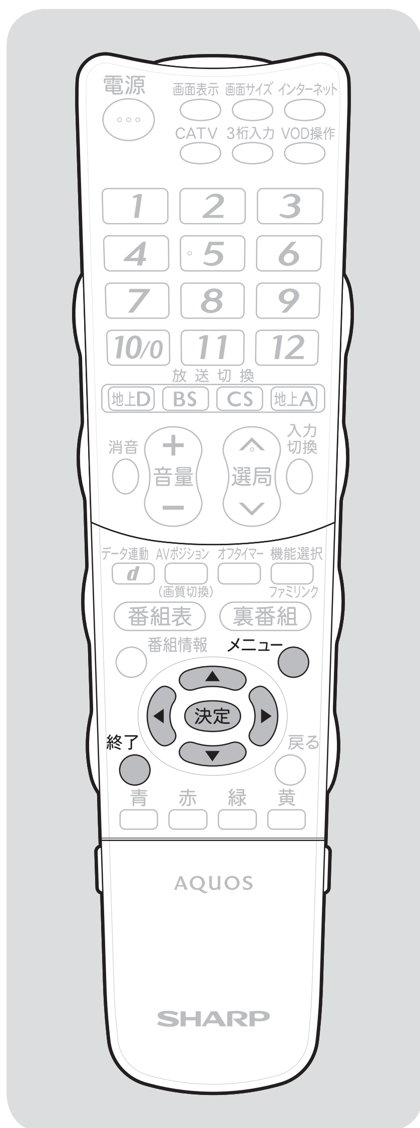
## IPv4 環境の接続のしかた

● ブロードバンド環境への接続と設定（インターネットの準備）（▶ **169** ページ）をご覧になり、ブロードバンドルーターと本機を接続してください。

次のページに続く

# IPTV の基本登録をする

- IPTVを視聴するためには、ポータル画面で基本登録をする必要があります。
- 基本登録を完了してから放送を受信できる状態になるまで、しばらく時間がかかる場合があります。



**1** メニューから「デジタル設定」－「IPTV 設定」を選ぶ

メニューを押し　で選び　決定を押す

◆ IPTV サービスの設定をする

**2** 「サービス設定」を選ぶ

で選び　決定を押す

**3** 「する」を選ぶ

で選び　決定を押す

サービス設定
基本登録
チャンネル設定
デジタル登録
受信状態

IPTVサービスの設定をしますか?
（IPTVサービスを提供する
光ファイバー回線の契約が必要です。）

［現在の設定］
IPTV設定　：　利用不可

する　しない

**4** 「終了」で決定する

決定を押す

おしらせ

**「IPTV 設定」－「サービス設定」について**

- かんたん初期設定の「IPTV 設定」を「する」にした場合、IPTV のサービス設定は「する」に設定されていますので、改めて設定する必要はありません。新たに IPTV の契約をした場合は、IPTV のサービス設定を「する」に設定してください。

## ◆基本登録をする

**5** 「基本登録」を選ぶ


で選び
決定
を押す

**6** 基本登録をする IPTV 事業者名を選ぶ


で選び
決定
を押す

サービス設定
基本登録
チャンネル設定
デジタル登録
受信状態

基本登録を行う事業者を選択してください。
事業者の登録ページに移動します。

| 事業者ID | 事業者名 |
|---|---|
| 00 | ○○○ |
| 01 | ××× |

- IPTV 事業者の基本登録画面が表示されます。（例）




**7** 基本登録をする


で選び
決定
を押す

- 以降の操作は画面の表示に従って行ってください。

IPTV のチャンネル設定は、**198** ページをご覧ください。
ただし、基本登録を完了してから受信できるまで、しばらく時間がかかる場合があります。


おしらせ

### IPTV の基本登録画面が表示されないときは

- IPTV サービス事業者が IPv6 でサービスを行っている場合は、「デジタル設定」－「通信設定」－「LAN 設定 (IPv6)」を選び、各項目に数値が入っているか確認します。
  各項目が空欄の場合は次のことを確認してください。
  - ブロードバンドルーターの電源が入っていますか。ブロードバンドルーターによっては、電源を入れてから使用できるまで少し時間のかかるものがあります。
  - ブロードバンドルーターが IPv6 に対応したものになっていますか。また、IPv6 を使用できる設定になっていますか。
  - 本機とブロードバンドルーターの間に無線 LAN を接続していませんか。無線 LAN では、IPv6 の通信が出来ない場合があります。
  - 本機の LAN 端子とブロードバンドルーターの LAN 端子が正しく接続されていますか。
  - 光回線の終端装置 (ONU) や途中の機器の電源が入っていますか。また、必要なケーブルは正しく接続されていますか。

  これらの確認を行っても原因が分からないときは、回線事業者や IPTV サービスへお問い合わせください。
- IPTV サービス事業者が IPv4 でサービスを行っている場合は、「インターネットに接続できない場合は」（▶ **176** ページ）をご覧ください。

# IPTV のチャンネルを設定する

● IPTV の放送サービスを受信するときはチャンネル設定が必要です。
**IPTV のチャンネル設定の前に、IPTV の基本登録が必要です。**



**1** 地上D／BS／CS のいずれかを押す

## デジタル放送を選ぶ

- インターネットボタンを押して「AQUOS.jp」メニューから「IPTV」を選んで設定することもできます。

**2** メニュー を押し

## メニューを表示する

**3** ▲▼◀▶ で選び 決定 を押す

## 「デジタル設定」－「IPTV 設定」を選ぶ

**4** ▲▼ で選び 決定 を押す

## 「チャンネル設定」を選ぶ

| | |
|---|---|
| サービス設定 | IPTVの受信チャンネルの設定です。（チャンネル設定をする前に、必ずLAN設定を設定しておいてください。 |
| 基本登録 | |
| チャンネル設定 | |
| デジタル登録 | |
| 受信状態 | |

**5** ▲▼ で選び 決定 を押す

## 「IPTV －自動」を選ぶ

重 要

### チャンネルを追加するときは

- 「IPTV －自動」を行った後で、新しくサービスに加入するなど開始された放送チャンネルを追加する場合、手順 5 で「IPTV －追加」を選びます。すでに登録されているチャンネルはそのまま残り、新しく確認されたチャンネルが追加されます。追加が終わったら、「終了」で決定ボタンを押します。

## 6 「する」を選ぶ


で選び

決定

を押す

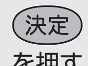
| IPTV－自動 | チャンネルサーチを行い、受信できるIPTVのチャンネルを自動登録します。あらかじめポータルでの登録が必要な場合があります。また、契約内容によっては放送サービスが提供されない場合もあります。チャンネルサーチを実行しますか? |
|---|---|
| －追加 | |
| －個別 | |
| | する　しない |

- 自動設定が始まります。

| IPTV－自動 | 視聴可能な放送局を確認しています。しばらくお待ちください。 |
|---|---|
| －追加 | |
| －個別 | ○○○○○のチャンネル情報を取得中 |
| | 中止 |

- 自動設定が終わるまでしばらくお待ちください。

## 7 「終了」を選ぶ


決定

を押す

| IPTV－自動 | IPTVのチャンネルを登録しました。 |
|---|---|
| －追加 | |
| －個別 | |

| 放送局名 | 3桁 | 設定値 数字 |
|---|---|---|
| ○○○　△△△△ | 001 | ❶ |
| ○○○　××× | 002 | ❷ |
| ○○○　□□□□ | 003 | ❸ |
| ○○○　△△△ | 004 | ❹ |
| ○○○　×× | 005 | ❺ |

終了

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

### おしらせ

**IPTV のチャンネルが見つからなかったときは**

- 次の画面が表示されます。

| IPTV－自動 | IPTVのチャンネルが見つかりませんでした。あらかじめポータルでの登録が必要な場合があります。また、契約内容によっては放送サービスが提供されない場合もあります。チャンネルサーチを実行しますか?または再度実行しますか? |
|---|---|
| －追加 | |
| －個別 | |
| | 終了　実行 |

- IPTV の放送サービスに加入していて、この画面が表示された場合は基本登録を行ってください。(▶ 196 ページ)
- 基本登録がお済みでこの画面が表示された場合は、ポータル画面で、受信できる状態になっているか確認してください。
- IPTV の放送サービスに加入していない場合、チャンネルは登録されません。

### おしらせ

- 「しない」を選んだ場合は、チャンネルの登録を行いません。次に表示される画面で「終了」を選びます。

### 選局ボタンで選べる不要なチャンネルを飛ばす／スキップしたチャンネルを電子番組表や裏番組表で非表示にするには

1. 前ページ手順 5 で「IPTV －個別」を選び、決定する
2. スキップするチャンネルを選び、決定する
3. 「スキップ」を選び、決定する
4. 「選局順逆時にこのチャンネルをスキップして選局しますか？」の表示で「する」を選び、決定する
5. 「番組表、裏番組の表示時にも、このチャンネルをスキップしますか？」の表示で「する」または「しない」を選び、決定する
   - 手順 **5** で「する」を選ぶとスキップ設定したチャンネルが、番組表や裏番組表に表示されなくなります。
     ただし、スキップ設定したチャンネルでも視聴中の場合は、番組表や裏番組表に表示されます。

# IPTV を見る

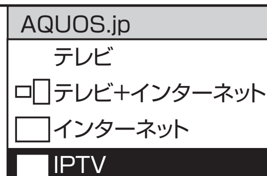
## IPTV のチャンネルを選ぶ

※ IPTV の放送サービスを視聴するための手順です。

- IPTV を見るための準備については、「IPTV を視聴するための準備の流れ」（▶ **194** ページ）をご覧ください。

## 1 IPTVに切り換える

**インターネットボタンを数回押して「IPTV」を選びます。**




## 2 チャンネルを選ぶ

**次の方法があります。**

### 選局ボタンで選ぶ



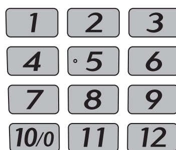

- 登録されたチャンネル順に選局できます。

### 3桁のチャンネル番号を入力する




- 3 桁のチャンネル番号を入力して選局できます。受信できるチャンネルが多数ある場合に便利です。
- 複数の IPTV サービスに加入していて、3 桁チャンネル番号が重複する場合は、4 桁目（枝番）の選択画面が表示されます。数字ボタン（チャンネルボタン）で枝番を入力してください。

### 数字ボタン(チャンネルボタン)で選ぶ




- IPTV のチャンネル設定した直後は、各放送局のプロモーションチャンネルが設定されます。
- 各ボタンによく見るチャンネルを登録することができます。(▶**204**ページ)

**裏番組表や電子番組表でも番組を選べます。**
(▶**202**·**203**ページ)

## 3 音量を調節する




- 「+」で音が大きく、「−」で音が小さくなります。




- 一時的に音を消せます。

## 視聴中の操作について




### IPTVサービスのポータル画面に切り換えるには

詳しくは「IPTVのポータル画面を活用する」（▶**206**ページ）




前回表示したポータル画面に、切り換えます。




見ているIPTVの放送サービスに連動したポータルがある場合に、そのポータル画面に切り換えます。

- ビデオオンデマンドなどのタイトルを選ぶには、ポータル画面から項目を選んで操作します。
- IPTVサービスによっては、IPTVを受信する前にポータル画面で受信の手続きが必要になる場合があります。このときは、ポータル画面に切り換えてください。

### 視聴中の番組の詳細を知りたいときは

番組情報

- 視聴中の番組情報が画面左上に表示されます。詳しくは「見ているデジタル放送の番組の詳細を表示する」（▶**93**ページ）をご覧ください。

### 字幕や音声を切り換えるときは




- 複数の音声がある番組の場合は、押すたびに音声が切り換わります。




- 字幕がある番組の場合は、押すたびに字幕の表示・種類が切り換わります。

### デジタル放送や地上アナログ放送に戻すときは





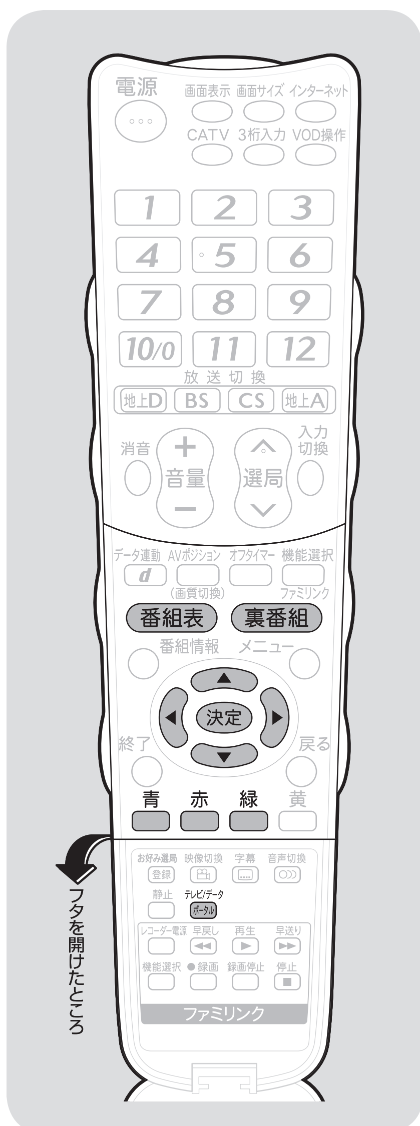

- 放送切換ボタンの中から見たい放送の種類のボタンを押してください。

### IPTV の視聴について

- IPTV は光回線（FTTH）を使って受信するため、通信回線の使用状況によっては、映像が粗くなったり、一時的に停止したりする場合があります。
  IPTV の受信状態については「デジタル設定」－「IPTV 設定」－「受信状態」で確認できます。
- 番組やコンテンツによっては標準画質のものもあります。この場合は、ハイビジョン放送に比べ画質は粗くなります。
- 放送サービスやビデオオンデマンドサービスをご利用になる場合は、次のことにもご注意ください。
  - 映像コンテンツの中には、有料のものもあります。映像コンテンツを再生する前に画面上でよく確認してください。
  - ほとんどの有料コンテンツには、視聴期間が設定されています。視聴期間が切れると新たに料金がかかります。
  - 有料コンテンツを購入後、ビデオが視聴できないなどの不具合があった場合、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

# IPTV の番組を調べる

● テレビ放送の視聴中と同じように、IPTV を視聴しているときも裏番組表や番組表を使って放送中の番組や今後の番組を調べることができます。




## 放送中の番組を調べる

**1** IPTV を視聴中に裏番組表を表示する

裏番組 を押す

・ 裏番組の一覧が表示されます。

テレビ　裏番組表　[IPTV … ○○○]　11/ 3 [火] 午前11:30

101　xxx AB1　午前11:25〜午前11:55
街角ステーション

| | | |
|---|---|---|
| 1 | 101 XXX AB1 | 街角ステーション |
| 2 | 102 ▲●■▲ | 純愛ドラマ総集編 |
| 3 | 103 xx●x | ニッポン温泉巡り |
| 4 | 141 ●●●● | テレビでお買い物 |
| 5 | 151 xxxx | 勇者の食卓 |
| 6 | 161 ■■■■ | コレクション F |
| 7 | 171 ▲▲▲▲ | J-ショップ |
| 8 | 181 ■▲■▲ | らくらくショッピング |
| 9 | 191 ●■●▲ | シネマアイ |
| 10 | 200 ▲▲●● | ラスト・サプライズ |

・ 複数のプラットホームを受信している場合は、「テレビ / データ / ポータル」ボタンでプラットホームを切り換えられます。

**2** 見たい番組を選ぶ

▲▼◀▶ で選び 決定 を押す

・ 選んだ番組に切り換わります。



おしらせ

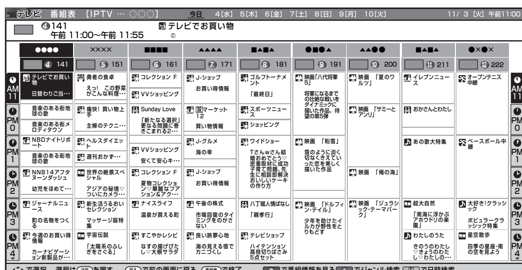
・ プラットホームとは、IPTV サービス事業者がサービスを提供する際に使用している環境のことです。1 種類の IPTV サービスに加入しているときでも、IPTV サービスによっては複数のプラットホームを使用している場合があります。また、複数の IPTV サービスに加入していても使用しているプラットホームは 1 つだけの場合もあります。

## 番組の放送予定を調べる

### 1 電子番組表を表示する

番組表 を押す

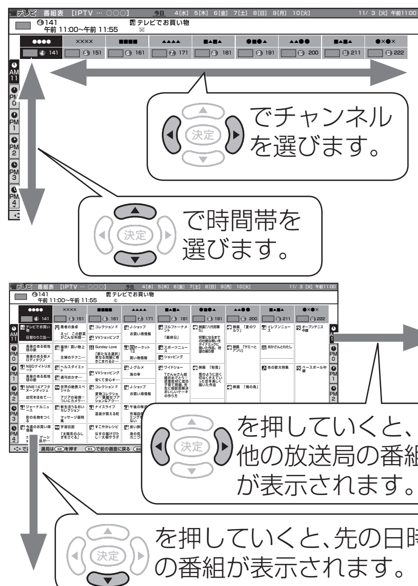
- 一時的に音声が停止します。



### 2 チャンネルや時間帯の表示範囲を切り換えて放送予定を調べる

で選び 決定 を押す

（時間帯を縦に表示した場合）




- 複数のプラットホームを受信している場合は、「テレビ / データ / ポータル」ボタンでプラットホームを切り換えられます。
- 本機では、IPTV の番組は予約できません。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

## テレビ放送の番組表と同じように次の操作ができます




青 番組の情報を表示します。

赤 ジャンルで検索します。

緑 指定した日時の番組表を表示します。

詳しい操作は ▶ **86 ～ 87** ページをご覧ください。



**おしらせ**

- 現在の時間帯より前の番組表は表示できません。
- IPTV の番組表に表示される情報の期間は最大 8 日分です。
- 電子番組表の表示方式を切り換えることができます。（▶ **89** ページ）
- 放送切換ボタンを押しても、他のデジタル放送の番組表には切り換わりません。
- IPTV の成人向けチャンネルやコンテンツを視聴するためには、視聴年齢制限設定が必要です。視聴年齢制限を「20 歳」または「無制限」に設定すると、電子番組表などに成人向けチャンネルが表示されます。

# 数字ボタン(チャンネルボタン)で選べる IPTV のチャンネルを変更する

- よく見る IPTV のチャンネルは数字ボタン(チャンネルボタン)に登録しておくと便利です。



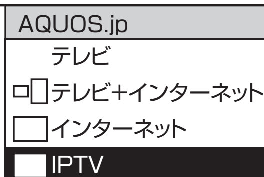
**1** インターネット を押す

AQUOS.jp メニューを表示する

**2** インターネット を押す 決定 を押す

「IPTV」を選ぶ

- 上下カーソルボタンでも選べます。




**3**

登録したいチャンネルを選局する

**4** メニュー を押し

メニューを表示する

**5** で選び 決定 を押す

「デジタル設定」ー「IPTV 設定」を選ぶ

**6** で選び 決定 を押す

「デジタル登録」を選ぶ

## 7 「する」を選ぶ


で選び 決定 を押す

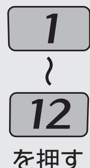
・ チャンネルの一覧が表示されます。

## 8 「登録」を選ぶ


で選び 決定 を押す




## 9 登録したいチャンネルボタンを押す


1 ～ 12 を押す

・ 終了する場合は、終了ボタンを押します。

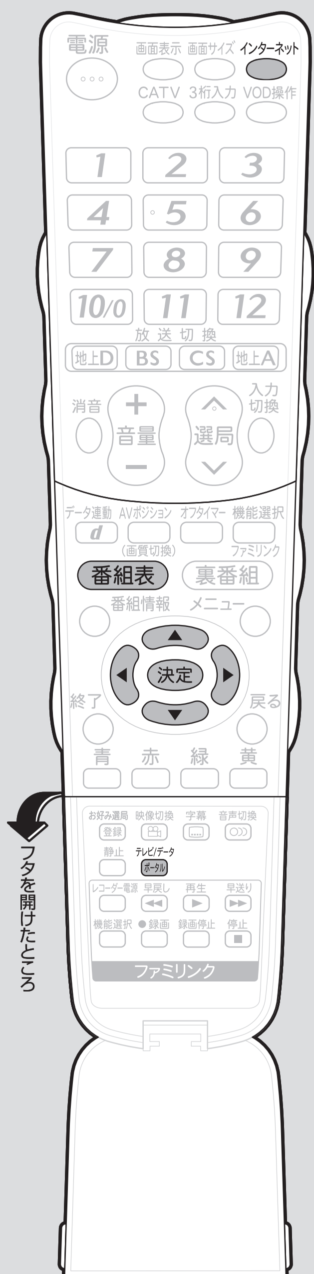



・ 登録できるのは、12 局までです。
・ 設定を工場出荷時の状態に戻したいときは､手順 8 で「初期化」を選び、決定ボタンを押します。

# IPTV のポータル画面を活用する

- ポータル画面とは IPTV サービスの窓口となる画面のことです。
- ポータル画面では、次のようなことができます。
  - IPTV サービスの基本登録をする
  - ビデオオンデマンドサービスのタイトルを選ぶ
  - IPTV サービス事業者からのお知らせを確認する
  - IPTV サービスのサービスプランを変える

※できることは IPTV サービスによって異なります。詳しくは IPTV サービス事業者にお問い合わせください。




## ポータル画面を操作する

### 1 AQUOS.jp メニューを表示する

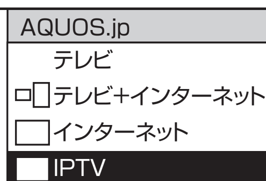
インターネット を押す

### 2 「IPTV」を選ぶ

- 上下カーソルボタンでも選べます。

インターネット を押す

決定 を押す



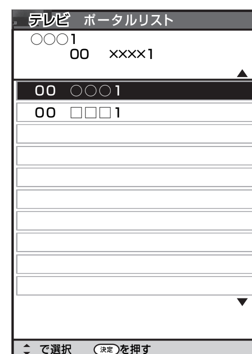

### 3 ポータル画面に切り換える

- 前回表示したポータル画面が表示されます。

テレビ/データ ポータル

### 4 ポータルリストを表示する

番組表 を押す



## 5 表示したいポータル画面を選ぶ

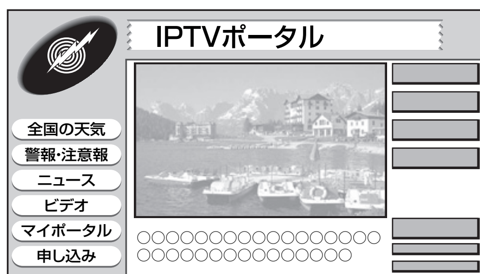


で選び

（決定）を押す

・選んだポータル画面が表示されます。

（例）




## 6 画面の中から目的の項目を選ぶ



で選び

（決定）を押す

・選んだ項目によっては、新しい画面が表示され、その中からさらに項目を選ぶものもあります。

### ポータル画面から、IPTV のテレビ放送に切り換えるには

・再度ポータルボタンを押してください。



おしらせ

・次の場合、ポータルボタンを押すと IPTV のテレビ放送が表示されます。
  ・ポータル画面に映像が表示されているとき
  ・IPTV のビデオオンデマンドを全画面で再生しているとき

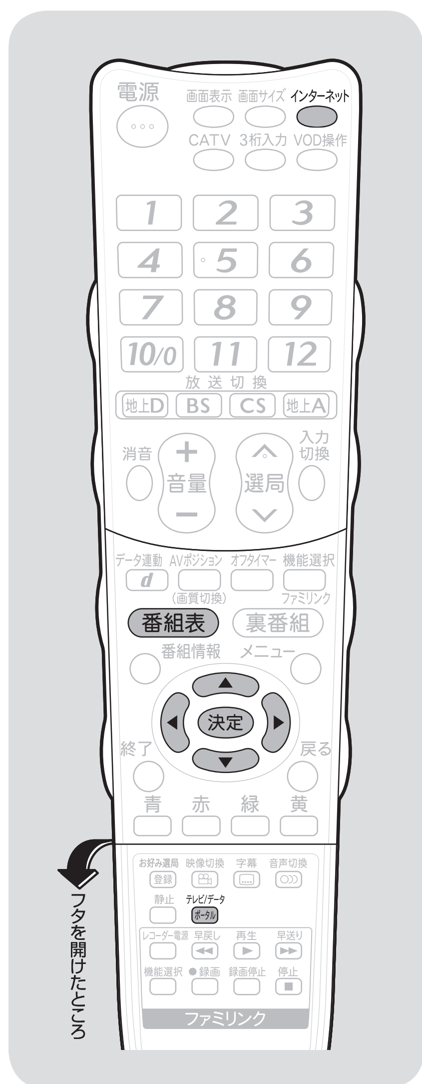
# IPTV のビデオオンデマンド（VOD）を楽しむ

● ビデオオンデマンドとは映画などのタイトルを見たいときに、見ることができるレンタルビデオのようなサービスです。
※「VOD」とは、Video on Demand のことです。




**ビデオオンデマンドを利用するためには**

- IPTV サービスの中でも、ビデオオンデマンドを利用できるサービスに加入しておく必要があります。







- ビデオオンデマンドは、「ビデオサービス」や「ビデオレンタル」などと呼ばれる場合もあります。

## ビデオオンデマンドのタイトルを再生する

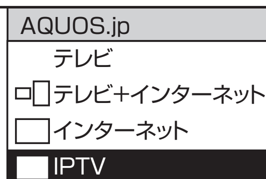
● タイトルの検索や再生の手続きなどは、主にポータル画面（▶ **206** ページ）で行います。

### ◆ポータル画面を表示する

**1** インターネット を押す　決定 を押す

**AQUOS.jp メニューを表示し「IPTV」を選ぶ**

- 上下カーソルボタンでも選べます。




**2** テレビ/データ ポータル

**ポータル画面に切り換える**

- 前回表示したポータル画面が表示されます。

**3** 番組表 を押す

**ポータルリストを表示する**

**4** 決定 を押す

**表示したいポータル画面を選ぶ**

### ◆ビデオオンデマンドのタイトルを探す

**5** で選び　決定 を押す

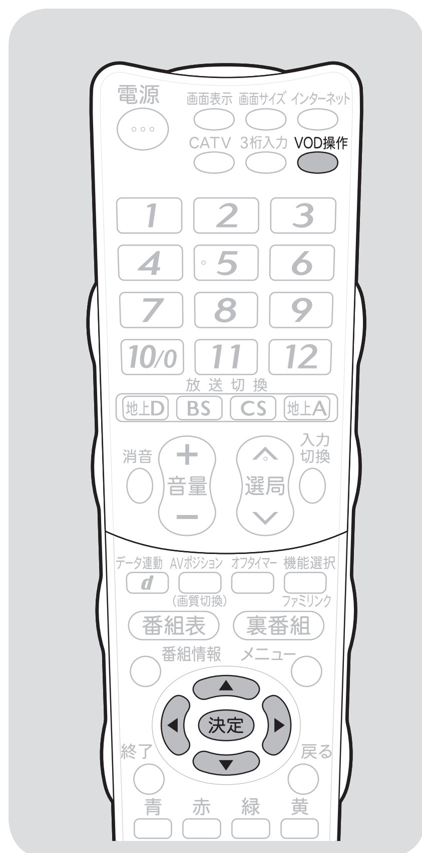
① **画面の項目からビデオオンデマンドに関する項目を選ぶ**

② **再生したいタイトルを選ぶ**

- 以降の操作は画面の表示に従ってください。タイトルによっては再生する前に視聴に関する注意事項や制限事項などが表示される場合がありますので、よく読んでから再生してください。

## 再生中の操作のしかた

● ビデオオンデマンドのタイトルを再生しているときは、VOD 操作パネルで、一時停止や再生などの操作ができます。




### 1 VOD 操作パネルを表示する

VOD操作 を押す

- 画面の一部に映像が表示されているようなコンテンツの場合は、VOD 操作パネルが表示されない場合があります。

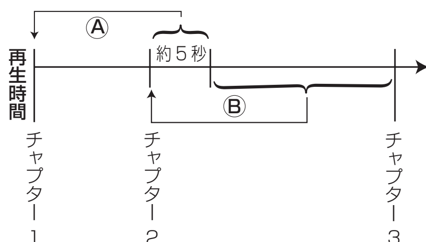
### 2 操作したい機能のボタンを選ぶ

で選び 決定 を押す

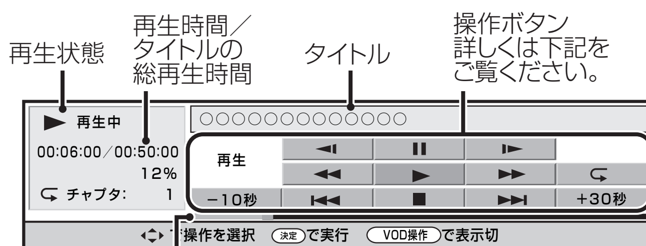
- VOD 操作パネルの表示を消すときは、もう一度 VOD 操作ボタンを押します。

### 逆頭出しボタン（⏮）は再生位置によってはたらきがかわります。

- 再生位置がチャプターから約5秒以内の場合は、そのひとつ前のチャプターに(下図Ⓐ)、5秒を超えている場合は、直前のチャプター(下図Ⓑ)に戻ります。




## VOD 操作パネルの見かた




- VOD 操作パネルの表示とコンテンツの操作情報が一致しないことがあります。

## 操作ボタンの機能について

| ボタン | 機能 |
| --- | --- |
| ◀❙ | スロー巻戻し再生 |
| ❚❚ | 一時停止 |
| ❙▶ | スロー再生 |
| ◀◀ | 巻戻し再生 |
| ▶ | 再生 |
| ▶▶ | 早送り再生 |
| ⏮ | 前のチャプター※に戻って頭出し（逆頭出し） |
| ■ | 停止 |
| ⏭ | 1つ先のチャプター※に進んで頭出し（順頭出し） |

※チャプターとは、サービスであらかじめ設定された、再生区切り位置です。

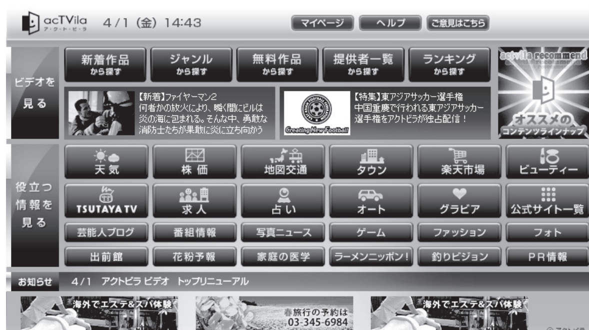
| ボタン | 機能 |
| --- | --- |
| −10秒 | 10秒後戻し |
| +30秒 | 30秒先送り |
| ⟲ | リピート 1つのタイトルを繰り返し再生します |

- 視聴するコンテンツによっては、操作できない機能があります。

# アクトビラ ビデオを見る

## アクトビラ ビデオとは

● テレビ向けインターネットサイト「アクトビラ」が提供している映像配信サービスです。




• 画面に表示される内容は変更になる場合があります。

おしらせ

**アクトビラを利用するときは**

- サービスへの入会などは不要です。ただし、アクトビラ ビデオのコンテンツによっては有料のものもあります。
- リモコンの基本操作は、「インターネットを見る画面（ブラウザ）の使いかた」（▶ **182** ページ）と同様です。

● アクトビラ ビデオには「アクトビラ ビデオ」と「アクトビラ ビデオ・フル」があります。

**・アクトビラ ビデオ**
インターネットのページ上で再生する映像コンテンツです。文字や写真と同時に映像も楽しめます。ページ上の項目や本機の VOD 操作パネルを使って操作します。

**・アクトビラ ビデオ・フル**
全画面で再生する映像コンテンツです。大画面で迫力ある映像を楽しめます。本機の VOD 操作パネルを使って操作します。

おしらせ

**必要な回線速度について**

- アクトビラ ビデオをお楽しみになる場合は、実効速度6Mbps程度必要です。
  アクトビラ ビデオ・フルの場合は、実効速度12Mbps程度必要です。
- 光回線（FTTH）においても、お客様のご利用環境（ハブやルーターの性能など）や回線の混雑状況などにより、時間帯によっては実効速度が低下する場合があります。

おしらせ

**プロキシサーバーについて**

- プロキシサーバーを設定せずにアクトビラ ビデオを視聴してください。プロキシサーバーを通じてインターネットに接続する環境の場合は、アクトビラ ビデオを視聴できなかったり、一部動作に制限があることがあります。

## 必要な準備について

● インターネットに接続するためのブロードバンド環境のうち、光回線（FTTH）が必要です。本機を光回線（FTTH）に接続してください。詳しくは「ブロードバンド環境への接続と設定（インターネットの準備）」（▶ **169** ページ）をご覧ください。

## アクトビラ ビデオについて

● 映像コンテンツの中には、有料のものもあります。映像コンテンツを再生する前に画面上でよく確認してください。

● ほとんどの有料コンテンツには、視聴期間が設定されています。視聴期間が切れると新たに料金がかかります。

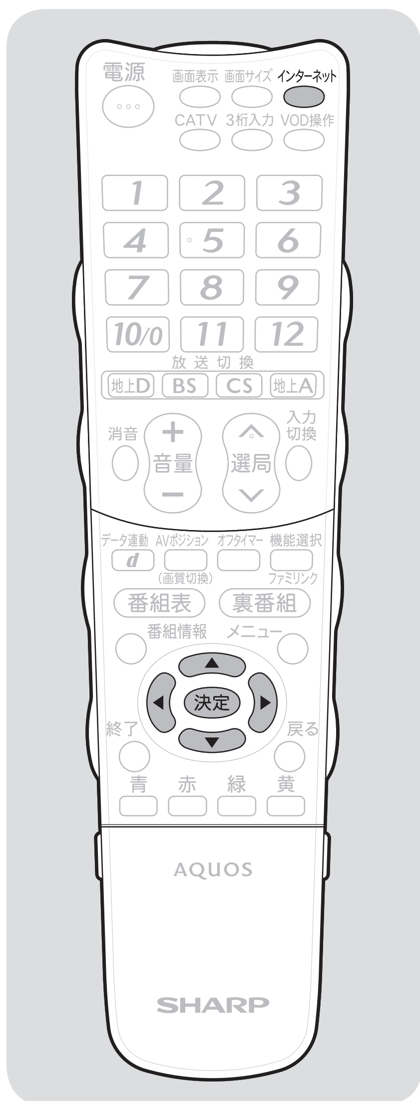
● 回線の使用状況によっては、映像が粗くなったり、一時的に停止したりする場合があります。

● コンテンツによっては標準画質のものもあります。この場合は、ハイビジョン放送に比べ映像が粗くなります。

● 有料コンテンツを購入後、ビデオが視聴できないなどの不具合があった場合、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

# アクトビラ ビデオを見る

● アクトビラ ビデオをお楽しみになるためには、回線の実効速度が6Mbps程度必要です。実効速度は、お手持ちのパソコンを用いて、アクトビラのホームページ(http://actvila.jp)の「スピードテスト」で確認することができます。(2009年4月現在)



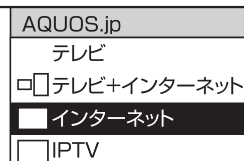

## 1 AQUOS.jp メニューを表示する

インターネット を押す

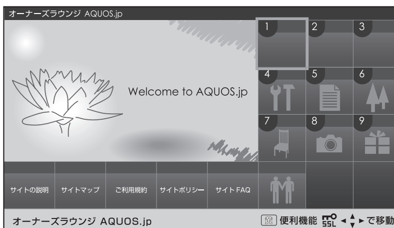
## 2 「インターネット」を選ぶ

インターネット を押す
決定 を押す

- 上下カーソルボタンでも選べます。




- ブラウザが起動し、AQUOS.jp が表示されます。




- AQUOS.jp の表示内容は一例です。

## 3 「アクトビラ」を選ぶ

で選び
決定 を押す

- アクトビラのポータル画面が表示されます。

## 4 視聴したいアクトビラ ビデオのコンテンツを選ぶ

で選び
決定 を押す

- 以降の操作は画面の表示に従って操作してください。例えば、カーソルボタン(上・下・左・右)で「再生」などの項目を選びます。
- 早送りや早戻しの操作は、画面に表示されているボタンを使います。(映像コンテンツによっては早送りや早戻しができないものもあります。)
- VOD 操作パネルで操作することもできます。(▶ **213** ページ)
- アクトビラ ビデオ・フルを再生した場合は、全画面で表示されます。このときは「アクトビラ ビデオ/アクトビラ ビデオ・フルを再生しているときの操作のしかた」(▶ **213** ページ)をご覧ください。

**テレビの画面に戻すときは**

- 終了ボタンを押します。選局ボタン(緑)や放送切換ボタンでも戻せます。

**おしらせ**

- 「テレビ+インターネット」の状態でアクトビラ ビデオを再生すると、自動的にインターネットの1画面表示になります。
- アクトビラ ビデオ再生時には画面サイズボタンは使えません。
- アクトビラ ビデオを再生しているとき、一部ブラウザ操作に制限があります。(タブ操作やブラウザメニューの「拡大·縮小表示」、文字入力など)

# アクトビラ ビデオ・フルを見る

- アクトビラ ビデオ･フルをお楽しみになるためには、回線の実効速度が12Mbps程度必要です。実効速度は、お手持ちのパソコンを用いて、アクトビラのホームページ(http://actvila.jp)の「スピードテスト」で確認することができます。(2009年4月現在)



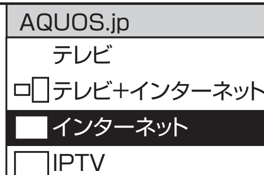

## 1 AQUOS.jp メニューを表示する

インターネット を押す

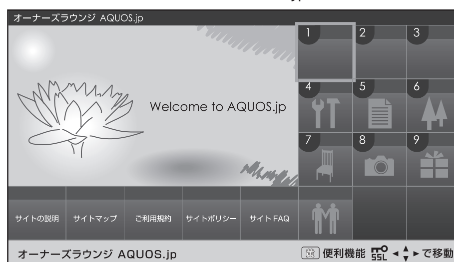
## 2 「インターネット」を選ぶ

インターネット を押す
決定 を押す

- 上下カーソルボタンでも選べます。




- ブラウザが起動し、AQUOS.jp が表示されます。




- AQUOS.jp の表示内容は一例です。

## 3 「アクトビラ」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- アクトビラのポータル画面が表示されます。

## 4 視聴したいアクトビラ ビデオ・フルのコンテンツを選ぶ

で選び 決定 を押す

- 再生を開始すると、全画面の表示に切り換わります。再生中の早送りや早戻しの操作については、「アクトビラ ビデオ／アクトビラ ビデオ・フルを再生しているときの操作のしかた」(▶ **213** ページ)をご覧ください。

**テレビの画面に戻すときは**

- 終了ボタンを押します。選局ボタン(緑)や放送切換ボタンでも戻せます。

**コンテンツの再生を停止するときは**

- VOD 操作パネルで停止ボタンを選びます。

### おしらせ

- 「テレビ+インターネット」の状態でアクトビラ ビデオ･フルを再生すると、自動的に映像の1画面表示になります。

## アクトビラ ビデオ／アクトビラ ビデオ・フルを再生しているときの操作のしかた

● アクトビラ ビデオ／アクトビラ ビデオ・フルを再生しているときは、VOD 操作パネルで、早送りや巻戻しの操作ができます。



### 1 VOD 操作パネルを表示する

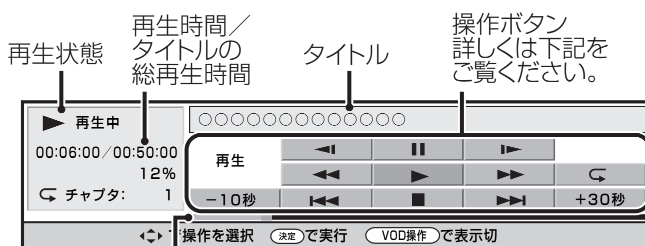
VOD操作を押す

### 2 操作したい機能のボタンを選ぶ

で選び 決定を押す

- VOD 操作パネルの表示を消すときは、VOD 操作ボタンを押します。

### VOD 操作パネルの見かた




- VOD 操作パネルの表示とコンテンツの操作情報が一致しないことがあります。

### 操作ボタンの機能について

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ◄I | スロー巻戻し再生 | II | 一時停止 | I► | スロー再生 |
| ◄◄ | 巻戻し再生 | ► | 再生 | ►► | 早送り再生 |
| I◄◄ | 前のチャプター※に戻って頭出し（逆頭出し） | ■ | 停止 | ►►I | 1つ先のチャプター※に進んで頭出し（順頭出し） |

※チャプターとは、サービスであらかじめ設定された、再生区切り位置です。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| −10秒 | 10秒後戻し | +30秒 | 30秒先送り | リピート | リピート 1つのタイトルを繰り返し再生します |

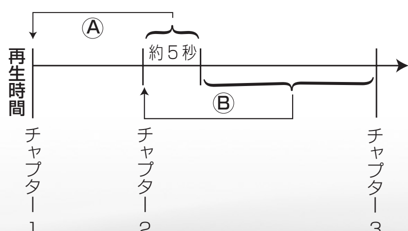
- 視聴するコンテンツによっては、操作できない機能があります。
- アクトビラ ビデオ・フルを VOD 操作パネルを表示しないで視聴しているときに、戻るボタンを押すと再生が終了します。

#### おしらせ

- VOD操作パネルでアクトビラ ビデオを操作した場合、ブラウザからのVOD操作が正しく動作しないことがあります。

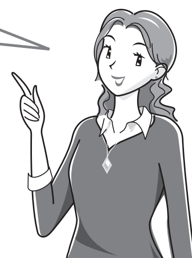
**逆頭出しボタン（I◄◄）は再生位置によってはたらきがかわります。**

- 再生位置がチャプターから約5秒以内の場合は、そのひとつ前のチャプターに（下図Ⓐ）、5秒を超えている場合は、直前のチャプター（下図Ⓑ）に戻ります。



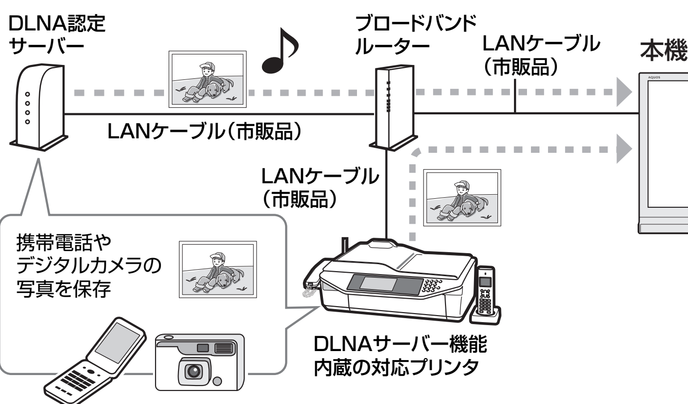
# 写真を見る・音楽を聴く

● サーバーや携帯電話に保存されている写真を表示できます。
● サーバーに保存されている音楽を再生できます。
● 表示した写真は本機対応プリンタで印刷することができます。



## サーバー内の写真を表示する／音楽を再生する

▶ホームネットワークで写真を楽しむ（▶**215**ページ）
▶ホームネットワークで音楽を楽しむ（▶**220**ページ）




## 携帯電話の写真を表示する

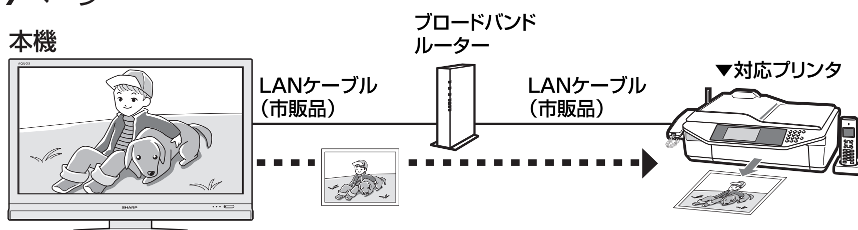
▶IrSS™通信で携帯電話の写真を楽しむ（▶**223**ページ）




・ IrSS™ とは、片方向赤外線受信機能です。

## 表示した写真を印刷する

▶**227**ページ




### 使用可能なサーバー／プリンター／携帯電話について

SHARP web ページ内の AQUOS サポートステーション「Q&A 情報」をご覧ください。
AQUOS サポートステーション
http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html

# ホームネットワークで写真を楽しむ

### 本機で表示できる写真データの形式

- 対応データ形式:DCF2.0規格対応JPEG静止画※1※2
- 最大ファイルサイズ:6MB ※3
- 最大解像度(画像サイズ):4096 x 4096　画素※3※4

※1 以下の形式に対応しています。
色情報:YUV420、YUV422、ベースライン DCT
JPEG ヘッダーの回転タグは 4 方向(上、下、右 90 度、左 90 度)に対応しています。

※2 以下の形式は表示できません。
プログレッシブＪＰＥＧ、ロスレス回転ＪＰＥＧ(パソコンで回転させた場合に多い)、グレースケールＪＰＥＧ、ＹＵＶ４４４(パソコンで加工した画像に多い)形式の JPEG など
なお、サーバーによってはデータ形式変更やファイルサイズの縮小、画像サイズの変更を行うため、上記制限のあるファイルでも表示されることがあります。

※3 約 1000 万画素以上のデジタルカメラや携帯電話では解像度(画像サイズ)や画質設定により、この制限を超えるため本機で高品位に表示できないことがあります。デジタルカメラや携帯電話の解像度(画像サイズ)や画質設定を小さめに変えて撮影するようにしてください。撮影後はデジタルカメラや携帯電話のリサイズ機能でサイズを小さくすることができる場合があります。またプリンタの扱えるファイルサイズ上限により印刷できないことがあります。詳しくはプリンタの取扱説明書をご覧ください。

※4 上記制限を超える写真はサーバーにより 160 × 120 画素のサムネイル画像が全画面に表示されます。このため、解像度が大幅に低下することがあります。

### 使用可能なサーバーやプリンタについて

- サーバーおよび本機対応プリンタの動作確認機種の最新情報については、SHARP web ページ内の AQUOS サポートステーション「Q&A 情報」をご覧ください。
  AQUOS サポートステーション
  http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html
- サーバーやプリンタの操作については、それぞれの取扱説明書またはサポートホームページをご覧ください。



おしらせ

- 本機は DLNA 認定フォトプレーヤー (DLNA CERTIFIED™ Photo Player) です。
- DLNA 認定機器とは DLNA ガイドラインに適合した、デジタルメディアプレーヤーまたはサーバーです。
- JPEG 静止画は DCF2.0 規格のデジタルカメラまたはカメラ付携帯電話で撮影されたものが対象です。
- サーバーや静止画によっては、再生できないことがあります。パソコンソフトで加工した静止画は表示できないことがあります。
- 本機には静止画を保存することはできません。
- 印刷中にチャンネル切換や入力切換を行うと印刷が正しく完了しないことがあります。また シャープ製ファクシミリ複合機(DLNA サーバー機能、およびプリント機能内蔵)では印刷中のエラーはプリンタには表示されますが、本機の画面に表示されないことがあります。
- サーバー機器は 10 台まで選択できます。
- サーバー機器の設定についてはサーバー機器の取扱説明書またはサポートホームページなどをご覧ください。
- サーバーから取得したリストをそのまま表示するため、写真の無いフォルダが表示される場合があります。
- 録画予約実行中、デジタル固定中は、ホームネットワーク機能を使用できません。

### DLNA 認定サーバー内の写真の表示/印刷について

- 本機の「ホームネットワーク」で表示できるのは、ホームネットワークに接続された DLNA 認定サーバーの JPEG 静止画の写真だけです。
- 現在動作を確認しているサーバーおよび本機対応プリンタについては、左記の SHARP web ページ内の AQUOS サポートステーションをご覧ください。
- SD カードスロットをもつサーバーではスロットに SD カードが入っているときだけサーバー機能が動作する場合があります。また、サーバーに JPEG ファイルを書き込んでから、サーバーのデータとしてホームネットワーク側に提供されるまで数分かかる、または更新設定をしないと反映されない場合があります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご覧ください。
- JPEG 静止画のファイルサイズが大きいとスライドショーでの写真表示に時間がかかることがあります。
- DLNA とは、デジタル時代の相互接続性を実現させるために標準化活動を推進している団体です。
  DLNA®、DLNA ロゴ および DLNA CERTIFIED™ は、Digital Living Network Alliance の商標です。
  DLNA®, the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED™ are trademarks, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.

次のページに続く

## ホームネットワークのサーバーにある写真を表示する

### 1 入力切換メニューを表示する

入力切換 を押す

### 2 入力切換ボタンを繰り返し押し、「ホームネットワーク」を選ぶ

入力切換 を押す

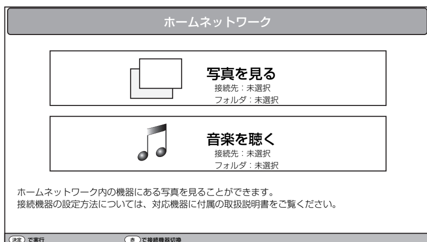
- 上下カーソルボタンでも選べます。

入力切換
テレビ
入力1
入力2
入力3
入力4
入力5
入力6
入力7
IrSS
ホームネットワーク

- ホームネットワークの初期画面が表示されます。
- フォトフレームモードを「オン」にしているときは、スライドショーが始まります。
- ホームネットワークはLAN接続されているときに選択できます。

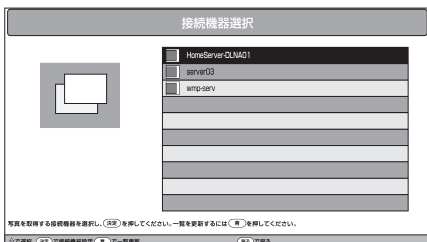
### 3 「写真を見る」を選ぶ

で選び 決定 を押す




### 4 サーバー機器を選ぶ

で選び 決定 を押す

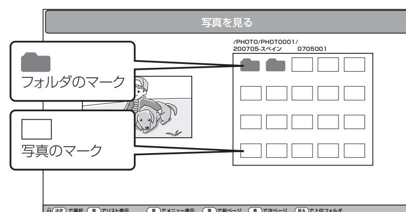



- 一度スライドショーが表示されれば、次回は「写真を見る」を選ぶと最後にスライドショーを表示した写真フォルダリストが表示されます。

### 5 フォルダを選ぶ

で選び 決定 を押す

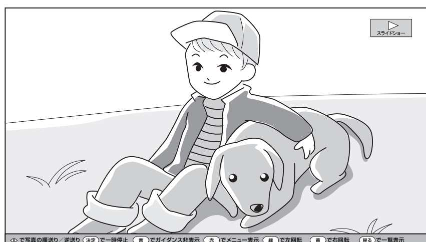
- フォルダと写真が混在している場合は両方が表示されます。




- 青ボタンを押すと、一覧の表示のしかたを変えられます。（▶ **218** ページ）
- フォルダ内の写真が一覧表示されます。

### 6 写真を選ぶ

で選び 決定 を押す



- 写真が全画面表示になり、スライドショーになります。
- スライドショーを停止するには、もう一度決定ボタンを押します。
- 「BGM再生」（▶ **217** ページ）を「する」に設定しているときは、音楽が流れます。

#### おしらせ

- シャープ製ファクシミリ複合機では、動作中にSDカードを抜くと写真を取得できません。また電話やFAXの使用中や操作パネルに操作中のメッセージなど（ダイアログと呼ばれています）が表示されている間はDLNAサーバー機能が停止します。
  詳しくはファクシミリ複合機の取扱説明書またはサポートホームページなどをご覧ください。

#### 写真が表示されず、エラーメッセージが表示されたときは

- 「ホームネットワーク利用時のエラーメッセージ」（▶ **243～244** ページ）をご覧ください。
- 本機で表示できる写真データの形式については▶ **215** ページをご覧ください。
- スライドショーの途中で「次の写真を取得できません」と表示されたときは、接続やサーバーの設定を確認してください。

## 写真表示のしかたを変える

● スライドショーの間隔や BGM のオン／オフなど、写真表示の設定を変更できます。

**1** 赤 を押す

### 写真表示中に、写真メニューを表示する

**2** で選び 決定 を押す



### 設定したい項目を選ぶ

■写真メニュー
- 写真の印刷
- 写真一覧表示
- 表示モード切換 [ノーマル]
- リピート再生 [しない]
- スライドショーの間隔 [約10秒]
- BGM再生 [する]
- フォトフレームモード [オン]
- 接続機器変更
- 初期画面へ戻る

設定のための項目（表示モード切換～フォトフレームモード）
働きについては、右記をご覧ください。

**3** で選び 決定 を押す



### 好みの設定を選ぶ

・下の画面は「表示モード切換」の例です。

- ノーマル
- シネマ

**おしらせ**

- 表示モードが「ノーマル」のときは、左右に黒い帯が出ることがあります。
- 表示モードが「シネマ」のときは、拡大により、写真の一部がはみ出すことがあります。

**設定のための項目**

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| 表示モード切換※1 | 「ノーマル」（縦横比を変えずに画面内に最大で収める）と「シネマ」（縦横比を変えずに、黒帯をなくすように画面内に最大で収める）を切り換えます。 |
| リピート再生 | 「する」と「しない」（スライドショーで最後の写真のあとに最初の写真に戻るか、一覧表示に戻るか）を切り換えます。 |
| スライドショーの間隔※2 | スライドショーで、次の写真に行くまでの時間を設定します。「約 5 秒」「約 10 秒」「約 30 秒」「約 60 秒」から選びます。 |
| BGM 再生 | 「する」にすると、サーバーの最後に再生したフォルダの音楽が流れます。サーバーに音楽がないときや再生できないときは、内蔵 BGM（弦楽セレナーデ・ホ短調）が流れます。 |
| フォトフレームモード※3 | •「オン」にすると次にホームネットワークを選んだとき、自動でスライドショーを開始します。スライドショーされるのは最後に表示したフォルダです。 |

※1 写真の縦横比が16:9 の横画像では、表示モード切換しても、表示が見かけ上変わらない場合があります。

※2 サーバーや写真によってはスライドショーの間隔が設定値通りにならない場合があります。

※3 サーバーによってはスライドショーを開始することができないものや、サーバーの起動から十分に時間が経過していないとスライドショーを開始できない場合があります。

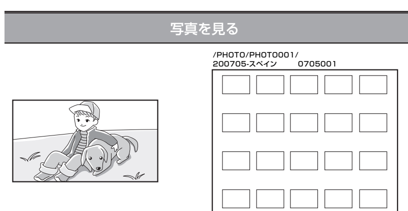
## 一覧表示のしかたを変える（リストとサムネイル）

● フォルダの一覧表示中または写真の一覧表示中に、リスト表示とサムネイル表示を切り換えることができます。

青 を押す

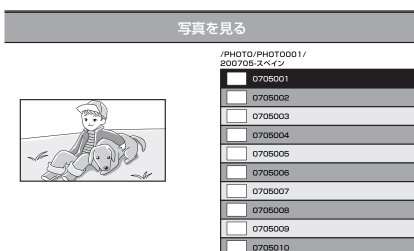
### 「写真を見る」の画面で一覧表示のしかたを変える

▼サムネイル表示の例




青

▼リスト表示の例




・写真フォルダ一覧メニュー（▶**右記**）から「サムネイル表示へ切換」または「リスト表示へ切換」を選んでも切り換えられます。


おしらせ

・サーバー機器や写真データによってはサムネイルが表示されないことがあります。
・縦位置で撮影した写真でもサムネイルは横位置で表示されることがあります。（サーバーの仕様により異なります。）

## 写真やフォルダの一覧表示中の便利な機能（写真フォルダ一覧メニュー）

● 写真やフォルダの一覧表示中に、写真フォルダ一覧メニューを呼び出して便利な機能を使うことができます。

**1** 写真一覧表示中に、写真フォルダ一覧メニューを表示する

赤 を押す

**2** 設定したい項目を選ぶ

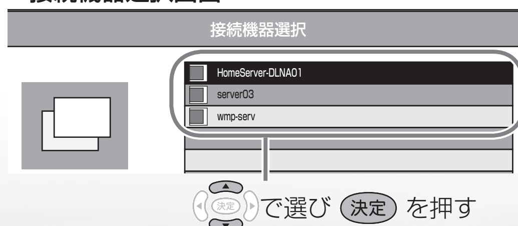
で選び 決定 を押す

■写真フォルダ一覧メニュー
リスト表示へ切換
BGM再生　[する]
接続機器変更
トップフォルダへ移動
初期画面へ戻る

### 利用できる項目

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| リスト表示へ切換／サムネイル表示へ切換 | 写真やフォルダが一覧表示されているとき、リスト表示とサムネイル表示を切り換えます。 |
| BGM 再生 | 「する」にすると、サーバーの最後に再生したフォルダの音楽が流れます。サーバーに音楽がないときや再生できないときは、内蔵 BGM（弦楽セレナーデ・ホ短調）が流れます。 |
| 接続機器変更 | ホームネットワークに複数のサーバーを接続しているとき、写真を見るためのサーバーを変更します。接続機器選択画面では、上下カーソルボタンでサーバーを選び、決定ボタンを押します。 |
| トップフォルダへ移動 | 操作中のサーバーの一番上のフォルダを表示します。 |
| 初期画面へ戻る | 初期画面を表示します。 |

▼接続機器選択画面

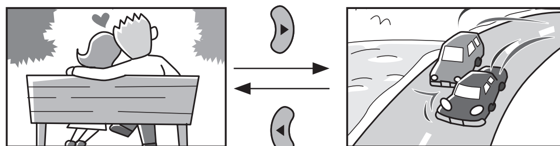


## 写真表示中の操作について

- 写真表示中に、次の写真に切り換えたり写真を回転させたりすることができます。
- 画面の下部に、操作方法を示すガイダンス（操作案内）が表示されます。ガイダンスの表示に従って、ボタンを押して操作してください。




- 右カーソルボタンで次の写真を表示します。
- 左カーソルボタンで 1 つ前の写真を表示します。

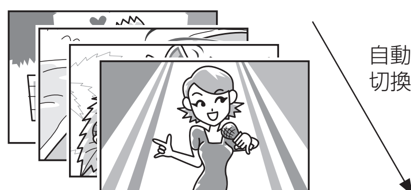


- リピート再生時は、最後の写真で右カーソルボタンを押すと最初の画面に戻ります。リピートしない場合は、一覧表示（サムネイル表示またはリスト表示）に戻ります。

---

決定

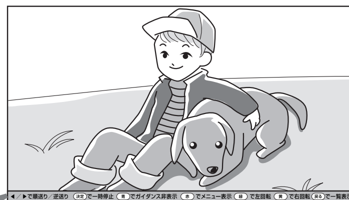
- スライドショーを開始します。
- もう一度決定ボタンを押すとスライドショーを停止します。




---

青

- ガイダンス（操作案内）の表示・非表示を切り換えます。



**ガイダンス（操作案内）**

◀ ▶で順送り／逆送り （決定）で一時停止 （青）でガイダンス非表示 （赤）でメニュー表示 （緑）で左回転 （黄）で右回転

---

赤

- 写真メニューを表示します。

■写真メニュー
- 写真の印刷
- 写真一覧表示
- 表示モード切換 [ノーマル]
- リピート再生 [しない]
- スライドショーの間隔 [約10秒]
- BGM再生 [する]
- フォトフレームモード [オン]
- 接続機器変更
- 初期画面へ戻る

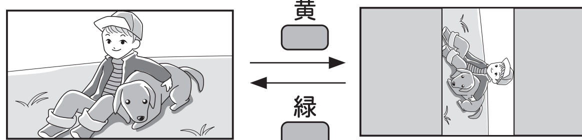
---

黄

- 写真を右に 90 度回転します。

緑

- 写真を左に 90 度回転します。



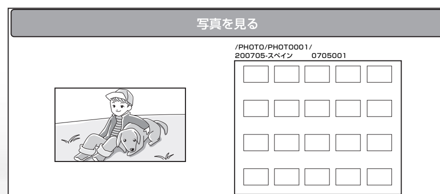

---

戻る

- 一覧表示（サムネイル表示またはリスト表示）に戻ります。

終了

- 初期画面に戻ります。



# ホームネットワークで音楽を楽しむ



おしらせ

- 本機は DLNA 認定音楽プレーヤー（DLNA CERTIFIED Audio Player）です。
- DLNA 認定機器とは DLNA ガイドラインに適合した、デジタルメディアプレーヤーまたはサーバーです。
- サーバーや音楽ファイルによっては再生できないことがあります。パソコンでは再生できても、本機で再生できない場合があります。
- サーバーから取得したリストをそのまま表示するため、音楽の無いフォルダが表示される場合があります。
- 録画予約実行中、デジタル固定中は、ホームネットワーク機能を使用できません。

### 本機で再生できる音楽データの形式

- LPCM：
  サンプリング周波数 44.1/48KHz、stereo/mono
- MP3 形式で作成されたファイル：
  サンプリング周波数 32/44.1/48kHz　32kbps から 320kbps、stereo/mono

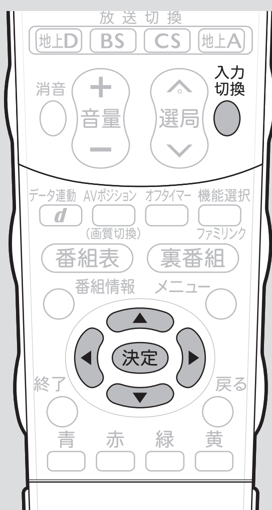
### 使用可能なサーバーについて

- サーバーの動作確認機種の最新情報については、SHARP web ページ内の AQUOS サポートステーション「Q&A 情報」をご覧ください。
  **AQUOS サポートステーション**
  http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html
- サーバーの操作については、それぞれの取扱説明書またはサポートホームページをご覧ください。

### DLNA 認定サーバー内の音楽ファイルの再生について

- 本機の「ホームネットワーク」で再生できるのはホームネットワークに接続された DLNA 認定サーバーの対応ファイル形式のものだけです。
- 音楽ファイルをサーバーに書き込んでもサーバーのデータとしてホームネットワークに反映されるのに非常にかかる、または更新設定をしないと反映されない場合があります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご覧ください。
- DLNA とは、デジタル時代の相互接続性を実現させるために標準化活動を推進している団体です。
  DLNA®、DLNA ロゴおよび DLNA CERTIFIED™ は、Digital Living Network Alliance の商標です。
  DLNA®, the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED™ are trademarks, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.

## ホームネットワークのサーバーにある音楽を再生する




**1** 入力切換メニューを表示する

入力切換 を押す

## 2 入力切換ボタンを繰り返し押し、「ホームネットワーク」を選ぶ

入力切換 ボタン を押す

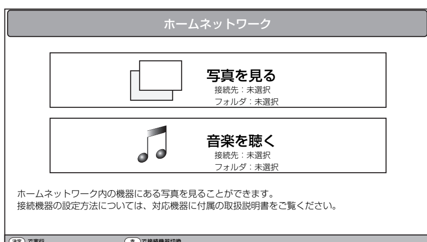
- 上下カーソルボタンでも選べます。




- ホームネットワークの初期画面が表示されます。
- フォトフレームモードを「オン」にしているときは、スライドショーが始まります。このときは終了ボタンを押すとホームネットワークの初期画面が表示されます。
- ホームネットワークはLAN接続されているときに選択できます。

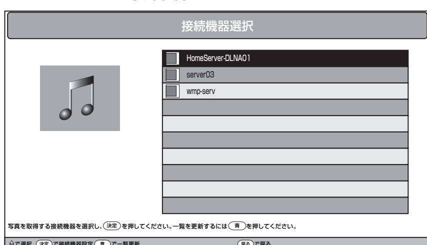
## 3 「音楽を聴く」を選ぶ

で選び 決定 を押す




## 4 サーバー機器を選ぶ

で選び 決定 を押す

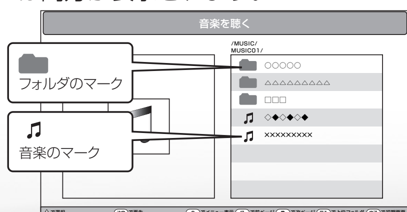



- 一度音楽が再生されれば、次回は「音楽を聴く」を選ぶと最後に再生した音楽フォルダリストが表示されます。

## 5 フォルダを選ぶ

で選び 決定 を押す

- フォルダと曲名が混在している場合は両方が表示されます。




- フォルダ内の曲名が一覧表示されます。

## 6 曲名を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 音楽が再生されます。

画面の左半分は再生している曲に関する情報が表示されます。




画面の右半分は再生する曲を変えるときに使います。

で曲名を選び 決定 を押すと、その曲が再生されます。

戻る で、1つ上のフォルダを表示できます。

赤 で表示されるメニューからトップフォルダや、再生中の曲が保存されているフォルダを表示することもできます。(▶**222**ページ)

- 再生中の音楽ファイルと同じフォルダに複数の音楽ファイルがあるときは、フォルダ内の音楽ファイルが順番に再生されます。

### 再生中の操作

- 曲の最初から再生するとき
  ◀を押す
- 前の曲を再生するとき
  ◀を続けて2回押す（約3秒以内に押してください）
- 次の曲を再生するとき
  ▶を押す
- 音楽を停止するとき
  青 を押す

## スライドショーのBGMをお好みの音楽にするには

① BGMにしたい曲を再生する

②終了ボタンを押す
　ホームネットワークの初期画面が表示されます。

③上下カーソルボタンで「写真を見る」を選ぶ

④写真を選び決定ボタンを押してスライドショーを開始する
　スライドショーが始まります。BGMには①で再生したフォルダ内の曲が流れます。



おしらせ

- スライドショー等の「写真を見る」機能を、お好みのBGMでご利用いただいている場合、音楽サーバーから切断される等の理由によりBGMが停止する場合がありますが、その場合も「写真を見る」機能はそのまま続行されます。再度BGMを再生するには、初期画面より「音楽を聴く」を選び、音楽を再生し直してください。

## 音楽の一覧表示中や再生中の便利な機能

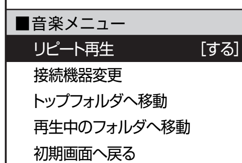
● 繰り返し再生の設定や音楽を聴くためのサーバーの変更などができます。

**1** 音楽一覧表示中または再生中に、音楽メニューを表示する

赤を押す

**2** 設定したい項目を選ぶ


で選び　決定を押す




**3** 好みの設定を選ぶ


で選び　決定を押す

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| リピート再生 | フォルダ内の音楽をすべて再生したときに、もう一度最初から再生するかどうかを設定します。<br>（1 曲のみのリピートはできません。） |
| 接続機器変更 | ホームネットワークに複数のサーバーを接続しているとき、音楽を聴くためのサーバーを変更します。接続機器選択画面では、上下カーソルボタンでサーバーを選び、決定ボタンを押します。 |
| トップフォルダへ移動 | 操作中のサーバーのトップフォルダを表示します。 |
| 再生中のフォルダへ移動 | 現在再生している曲のフォルダへ移動します。<br>停止中の場合は「停止中のフォルダへ移動」と表示されます。 |
| 初期画面へ戻る | 初期画面を表示します。 |

# IrSS™通信で携帯電話の写真を楽しむ

● IrSS™ 対応の携帯電話に記録されている静止画を本機で受信し、表示できます。






**おしらせ**

- 本機で受信できるのは、静止画だけです。
- 携帯電話からの出力が禁止されている静止画は、携帯電話から送信できません。
- IrSS™ 通信の送受信は片方向通信です。そのため、本機が受信できない場合でも、携帯電話の送信は正常に終了します。
- 本機からは静止画を送信できません。
- 携帯電話の機種によっては、携帯電話本体に挿入して使うメモリーカード（SD、mini SD、micro SD カードなど）に記録された静止画を送信できないことがあります。この場合は、携帯電話の本体メモリーにいったんコピーまたは移動してから送信してください。なお、画像のサイズ制限でコピーや移動ができなかったり、携帯電話側でデータ管理情報の更新をしないと携帯電話から送信できないことがあります。詳しくは携帯電話に付属の取扱説明書をご覧ください。
- IrSS™ 通信とは、IrSimple 通信 1.10 準拠の片方向通信機能 Home Appliance Profile を表します。
- IrSS™ または IrSimpleShot™ は、Infrared Data Association® の商標です。
- 他の機器に対して IrSS™ 送信する場合、高速赤外線の届く範囲に本機が設置されていると本機の入力が IrSS™ モードに切り換わることがあります。IrSS™ モードへの自動切換を禁止したい場合には「機能切換」メニューの「IrSS 自動切換」を「しない」に設定してください。
- 本機には静止画を保存することはできません。チャンネル切換や入力切換をしたり、新たな静止画を表示すると、前に表示していた静止画のデータは本機から消去されます。

**本機が対応している仕様**

- 対応データ形式：JPEG ※1 ※2
- 最大ファイルサイズ：約 3MB
- 最大解像度：4096 × 2160 画素

※1　以下の形式に対応しています。
色情報：YUV420、YUV422、ベースラインDCT
（JPEGヘッダーの回転タグは4方向（上、下、右90度、左90度）に対応しています。）

※2　以下の形式は表示できません。
プログレッシブJPEG、ロスレス回転JPEG（パソコンで回転させた場合に多い）、グレースケールJPEG、YUV444（パソコンで加工した画像に多い）形式のJPEGなど

- これらの制限がありますので、本機に IrSS™ 通信で静止画を送信する場合、IrSS™ 送信をサポートしている動作確認機種自体で撮影（作成）された静止画を送信してください。

## ファミリンク設定時の静止画受信

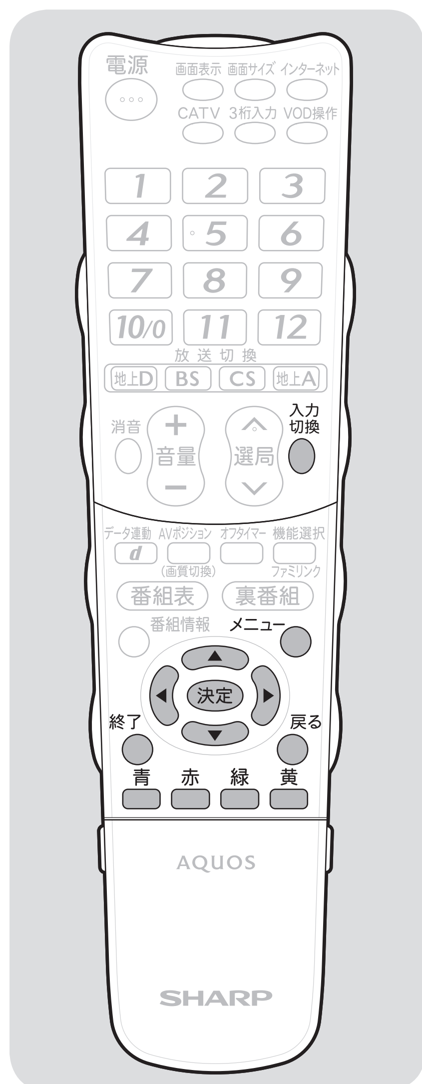
- IrSS™ 対応の AQUOS レコーダーを本機と HDMI ケーブルで接続している場合に、携帯電話から送信したデータを IrSS™ 対応の AQUOS レコーダーが受信すると、その画像がファミリンクを経由して本機で表示されます。



次のページに続く

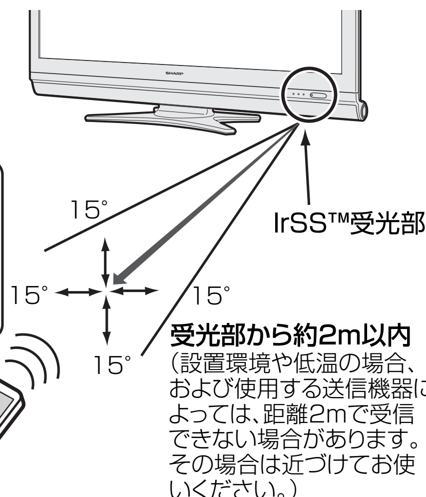
## 携帯電話※から静止画を受信する

※ IrSS™ 対応の携帯電話




### 1 携帯電話を操作して、送信したい静止画を選択し、送信する

- 下図で示す範囲から送信してください。




携帯電話の赤外線発光部の位置や送信操作については、携帯電話の取扱説明書でご確認ください。

**メニューから「送信」を選ぶ機種の送信のしかた**

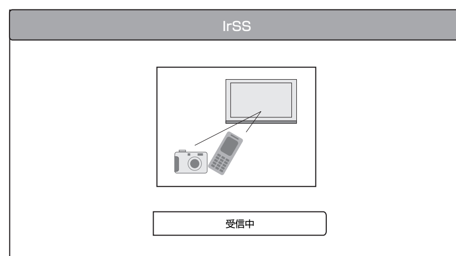
- 送信したい静止画を選んだ後に、メニュー項目から「送信」を選んで送信します。

**IrSS™ボタンで送信する機種の送信のしかた**

- 送信したい静止画を選んだ後に、IrSS™ボタンを押して送信します。(しばらく押しつづけると送信する機種もあります。)

### 2 本機で静止画を受信する

- 本機が受信を始めると、次の画面が表示されます。




- 受信中に戻るボタンまたは終了ボタンを押すと、受信スタンバイ画面になります。
- 数秒後に静止画が表示されます。
- 携帯電話から続けて静止画を送信すると、受信の完了とともに静止画が切り換わります。前の静止画に戻したいときは、手順 1 からやり直してください。
- 本機には静止画を保存できません。

**おしらせ**

- 「機能切換」メニューの「IrSS 自動切換」を「しない」に設定しているときは、手順 1 の前に入力切換ボタンを繰り返し押して「IrSS」を選び IrSS™ モードのスタンバイ画面が表示されるまでお待ちください。
  工場出荷時は「機能切換」メニューの「IrSS 自動切換」が「する」になっています。
- 録画予約実行中、デジタル固定中は、IrSS™ 機能を使用できません。

### 受信に失敗したときは

- 受信に失敗したときは、画面にエラーメッセージが表示されます。(IrSS™ に関するエラーメッセージ ▶ **242** ページ)
- 次のような場合は、赤外線受信に失敗します。
  - 通信規格が IrSS™ の規格以外の場合 ( 高速赤外線あるいは IrSS™ と表記されていない携帯電話や PC の赤外線通信など )
  - 距離が遠すぎるなど、受信データをとりこぼした場合
  - 受信が途切れた場合
  - 本機が対応している仕様以外のデータの場合
  - 写真データが大きすぎる場合
  - 写真データが壊れている場合
  - 通信中に直射日光などの強い光が当たったり、リモコン操作による赤外線が当たったりした場合
    (一部のノート PC やゲーム機などでは赤外線を利用するものがあります。本機の IrSS™ も赤外線を使用するため、その影響により写真の受信に失敗する場合があります。そのようなときは、ノート PC やゲーム機本体や赤外線センサー部を本機と離して設置するか、ノート PC やゲーム機の使用を終えてから再度写真を送信してください。)

## IrSS™ モードに自動で切り換わらないようにするには（IrSS 自動切換）

● 工場出荷時の設定では、他の機器に対して IrSS™ 送信する場合、高速赤外線の届く範囲に本機が設置されていると本機の入力が IrSS™ モードに切り換わることがことがあります。IrSS™ モードに自動で切り換わらないようにするには、次の手順で「IrSS 自動切換」を「しない」に設定してください。

① IrSS™ モードの場合は入力切換ボタンを押して「テレビ」を選ぶ

②メニューボタンを押してメニューを表示する

③カーソルボタンで「機能切換」－「IrSS 自動切換」を選び、決定ボタンを押す

④左右カーソルボタンで「しない」を選び、決定ボタンを押す

• 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

上記の設定をしたあと IrSS™ モードに切り換えるには、入力切換ボタンを繰り返し押して「IrSS」を選んでください。

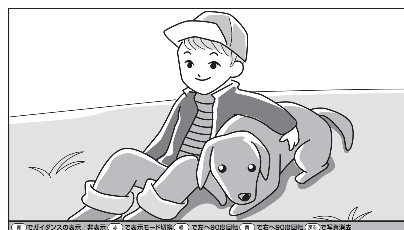
## 写真表示中の操作について

● 本機のリモコンで、受信した静止画を回転するなどの操作ができます。

● 画面の下部に、操作方法を示すガイダンス（操作案内）が表示されます。ガイダンスの表示に従って、ボタンを押して操作してください。

青

- ガイダンス（操作案内）の表示・非表示を切り換えます。
- ガイダンスを非表示にした場合、続けて受信･表示される写真データにもガイダンスは表示されません。

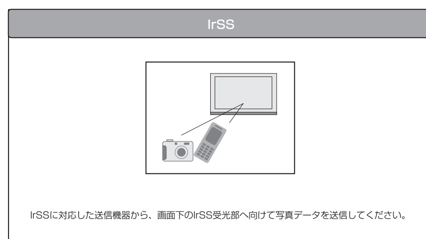


ガイダンス（操作案内）

(決定)で写真の印刷 (青)でガイダンスの表示／非表示 (赤)で表示モード切換 (緑)で左へ90度回転 (黄)で右へ90度回転 (戻る)で写真消去



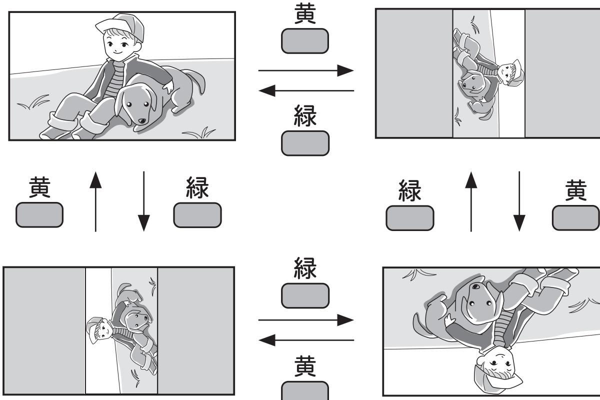

- 表示している画像を消して、受信スタンバイ（待機）画面を表示します。







- 黄ボタンで写真を右に 90 度回転します。
- 緑ボタンで写真を左に 90 度回転します。
- 画像を回転させていても、続けて受信されるデータは回転しない状態（正位置）で表示されます。







- 「表示モード切換」メニューが表示されます。
- 何回か押して表示モードを選びます。
- 上下カーソルボタンでも選べます。
- 選べる表示モードは右のとおりです。

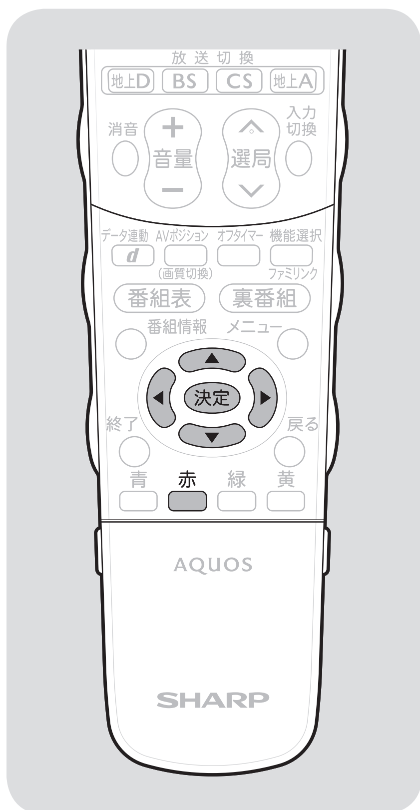
■ 表示モード切換
- ノーマル
- Dot by Dot
- シネマ
- フル

| ノーマル | Dot by Dot |
|---|---|
| 元の写真<br>表示<br>• 縦横比を変えずに画面内に最大で収めます。 | 元の写真<br>表示<br>元の写真の縦横いずれかの画素サイズが本機の解像度（1920 ×1080 画素）より大きい（はみ出す）場合は「Dot by Dot」メニューは表示しません。また回転すると画面からはみ出す場合は回転できません。<br>• 画素の数や縦横比を変えずに元のまま表示します。 |
| **シネマ** | **フル** |
| 元の写真<br>表示<br>• 縦横比を変えずに、黒帯を無くすように画面内に最大で収めます。<br>• 拡大により、写真の一部がはみ出す場合があります。 | 元の写真<br>表示<br>• 縦横比と写真の画素サイズを無視して、画面内いっぱいに表示します。 |

- 写真の縦横比が16:9 の横画像では、表示モード切換しても、表示が見かけ上変わらない場合があります。

# 表示した写真を印刷する

● 表示した写真は、ホームネットワークの対応プリンタで印刷することができます。




## ◆印刷設定画面を表示する

**1**

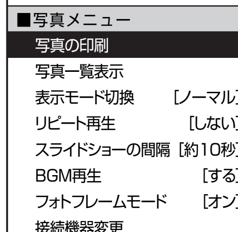
赤 を押す

で選び

決定 を押す

**ホームネットワークで写真を表示した場合**

**写真メニューを表示し、「写真の印刷」を選ぶ**




- 印刷設定メニューが表示されます。手順 **2** へ進んでください。

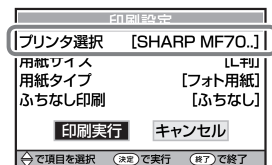
決定 を押す

**IrSS™ で静止画を受信して表示した場合**

**印刷設定メニューを表示する**

**2**

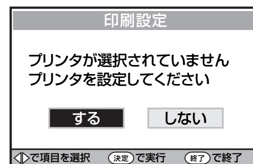
**プリンタ名を確認する**




- ホームネットワークに接続された対応プリンタ名が表示されていれば印刷することができます。
- 用紙の設定をするときは、次のページへ進みます。
- 印刷をするときは「印刷実行」を選びます。

### プリンタが選択されていない場合は

- 「プリンタを設定してください。」と表示されます。「する」を選んで決定すると、プリンタ選択メニューが表示されます。




▼




使用するプリンタを選んで決定すると、印刷設定画面に戻ります。

**おしらせ**

- 対応プリンタにはホームネットワーク接続するための設定が必要です。詳しくはプリンタの取扱説明書またはサポートホームページなどをご覧ください。
- 本機対応プリンタの動作確認機種の最新情報については、SHARP webページ内のAQUOS サポートステーションをご覧ください。
  AQUOS サポートステーション
  http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html
- 印刷に使うプリンタを指定する場合や印刷に使うプリンタを変更する場合は、印刷設定画面で「プリンタ選択」を選んで決定します。プリンタ選択画面で、プリンタを選んで決定します。

### 対応プリンタ名が表示されないときは

- 対応プリンタの電源が入っているか、対応プリンタにIP アドレスが設定されているかを確認してください。

次のページに続く

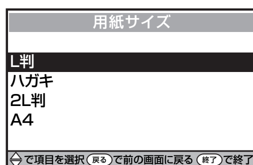
### ◆用紙の設定をする

**3**


で選び 決定 を押す

## 「用紙サイズ」を選ぶ

- 用紙サイズ画面が表示されます。



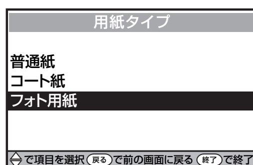

- 「L判」「ハガキ」「2L判」「A4」の中で、プリンタが対応しているものの中から選んで決定します。

**4**


で選び 決定 を押す

## 「用紙タイプ」を選ぶ

- 用紙タイプ画面が表示されます。



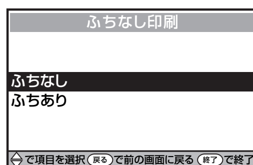

- 「普通紙」「コート紙」「フォト用紙」の中で、プリンタが対応しているものの中から選んで決定します。

**5**


で選び 決定 を押す

## 「ふちなし印刷」を選ぶ

- ふちなし印刷画面が表示されます。



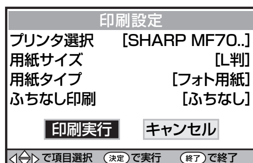

- 「ふちなし」「ふちあり」のどちらかを選んで決定します。
- ふちなし印刷が不可能な場合は、「ふちなし」は選べません。

### ◆印刷する

**6**


で選び 決定 を押す

## 「印刷実行」を選ぶ




- 「この写真の印刷を受け付けました」という表示が出て、印刷が実行されます。
- 印刷中に選局や入力切換をすると印刷が完了しないことがありますので、「この写真の印刷を受け付けました」の表示が消えるまでお待ちください。

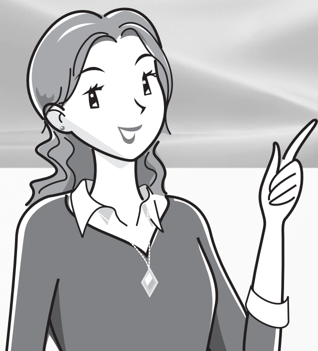



- 用紙タイプ、用紙サイズはプリンタにより呼び方が本機と異なる場合があります。
  「普通紙」はコピー用紙などに相当します。
  「コート紙」はつや消しのある写真用用紙に相当します。
  「フォト用紙」は写真印画紙のような光沢のある写真用用紙に相当します。
- プリンタにセットされた用紙と、印刷設定画面での用紙設定が一致していないと用紙の一部にのみ印刷されたり、写真の一部のみ印刷される場合があります。




- 印刷に失敗したときは、画面にエラーメッセージが表示されます。（ホームネットワーク利用時のエラーメッセージ ▶ **243 ～ 244** ページ）

# 故障かな？と思ったら／こんなときは



## 故障かな？と思ったら

ページ



## こんなときは

ページ

# 故障かな？と思ったら／エラーメッセージが出たら

● 次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。
なお、アフターサービスについては「保証とアフターサービス」（▶ **254** ページ）をご覧ください。



## 全般について

### 故障かな？と思ったら

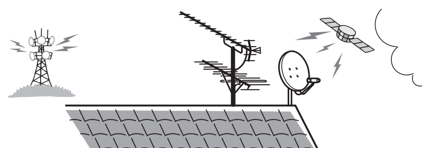
| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|---|---|---|
| 映像も音声も出ない | ・電源プラグがコンセントから抜けていませんか。<br>・電源が切れていませんか。<br>・テレビ（地上アナログ放送、CATV）やデジタル放送を見たいのに、ビデオ入力などに切り換えられていませんか。<br>・接続ケーブルが抜けていないか確認してください。 | **41**<br>**47**<br>**115**<br><br>– |
| リモコンが動作しない | ・乾電池の極性（⊕、⊖）が逆になっていませんか。<br>・リモコンの乾電池が消耗していませんか。<br>・リモコンはリモコン受光部に向けてお使いください。<br>・リモコン番号が本体と一致しているか確認してください。画面左下に「リモコン番号の設定が異なります。」と表示されているときは、リモコン番号の設定が必要です。<br>以下の場合は、リモコンで動作しにくくなります。<br>・リモコンと本体のリモコン受光部との間に障害物があると、操作できないことがあります。<br>・乾電池が消耗すると、操作できる距離が徐々に短くなりますので、早めに新しい乾電池に交換してください。<br>・リモコン受光部に直接日光や強い照明が当たっていると、リモコンが動作しにくくなります。<br>照明の向きを変えるなどしてみてください。<br>・蛍光灯などが近くにある場合には、動作しにくいことがあります。<br>・受信設備の消耗減衰のために（映り等に影響する場合もあります）操作切換が遅くなることがあります。（天候等の環境で受信強度の数値が変動するとノイズの影響を受けます。）<br>・電池の端子が酸化（薄黒く）、消耗、室温低下で不活発になり、動作しにくいことがあります。 | **46**<br>**46**<br>**46**<br>**108~109**<br><br>– |
| 映像は出るが<br>音声が出ない | ・音量調整が最小になっていませんか。<br>・「消音」状態になっていませんか。<br>・ヘッドホン端子にヘッドホンのプラグが差し込まれたままになっていませんか。<br>・入力6端子設定が「モニター出力（可変1）」に設定されていませんか。<br>・D映像・S映像端子は映像用です。これらを使用するときは、音声端子も接続してください。<br>・入力2の場合「入力音声選択」が「HDMI＋音声入力端子」になっていませんか。<br>・入力7の場合「入力音声選択」が「アナログRGBのみ」になっていませんか。 | **77**<br>**77**<br>**20**<br>**144**<br>**112**<br>**150**<br>**150** |

| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|---|---|---|
| ビデオが映らない、<br>ビデオが映らなくなった | • ビデオ機器の電源プラグがコンセントから抜けていませんか。<br>• ビデオ機器の電源は入っていますか。<br>• ビデオ機器を接続している入力を選んでいますか。<br>• ビデオ機器からアンテナケーブルがはずれていませんか。 | –<br>–<br>115<br>– |
| 音声は出るが映像が出ない | • 映像オフが「する」になっていませんか。<br>• 映像ケーブルが抜けていませんか。 | 107<br>112 |
| 色が薄い<br>色あいが悪い | • 「色の濃さ」、「色あい」は正しく調整されていますか。 | 100 |
| 画面が暗い<br>黒色が潰れる | • 「AVポジション」をご確認ください。「標準」でも暗いと感じる場合は、「AVメモリー」を試してください。 | 99 |
| 特定のチャンネルだけ映らない | • チャンネルの受信微調整がずれていませんか。 | 68 |
| 画面が大きくなったり、小さくなったりする | • オートワイド機能が「する」になっていませんか。設定を「しない」に変更してください。 | 98 |
| テレビの上部が熱い | • 内部の回路から発生する熱で温まった空気が自然な対流により、上部を通って抜ける構造になっているため、上部が温かくなります。本体の温度が異常に上昇したときは画面右下に「温度」または「モニター温度」の文字が点滅し、その後、自動的に電源が切れます。 | – |
| 画面右下に「温度」または「モニター温度」の文字が点滅し、その後、自動的に電源が切れる | • 本機の温度が上昇したためです。温度が上昇した原因を取り除いてください。<br>• 本機の設置状態や場所が、温度が上がりやすい状態にないかご確認ください。本機背面の通風孔がふさがらないように設置してください。<br>• 本機の内部や通風孔にたまっているホコリで、外部から取り除けるものはこまめに取り除いてください。内部のホコリの除去については、お買いあげの販売店にご相談ください。 | –<br>–<br>– |
| リモコンや本体のボタンの操作ができない | • 外部からの雑音や妨害ノイズが原因かもしれません。本体の電源スイッチで電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて約1分放置した後、再度差し込んで電源を入れてみてください。<br>• チャイルドロックが設定されていませんか。<br>• 本体とリモコンのリモコン番号を同じ番号に設定していますか。画面左下に「リモコン番号の設定が異なります。」と表示されているときは、リモコン番号の設定が必要です。 | –<br>153<br>108~109 |
| ときどき「ピシッ」と音がする | • 温度の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。 | – |
| リモコンで電源を切った後に、ときどき「カチ」と音がする（数回鳴る場合があります。） | • 本機の電源が待機状態のときでも、次の場合は動作している音が鳴ることがあります。<br>　• デジタル放送の録画予約を実行している場合<br>　• ダウンロードをしている場合<br>　• 有料放送の契約情報を取得している場合<br>　• 地上デジタル放送の電子番組表の情報を取得している場合 | 118<br>246<br>–<br>88 |



次のページに続く

## アンテナについて
故障かな？と思ったら



| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|---|---|---|
| 映像が出ず雑音のみ出る | • アンテナ線がはずれたり、ショートしたりしていませんか。<br>• アンテナ線は正しく接続されていますか。 | 36~39 |
| 画像にはん点が出る | • 自動車、電車、ネオンなどからの雑音電波を受けていませんか。アンテナをできるだけ道路やネオンなどから離れた場所に立ててください。 | 16 |
| 映像が二重になる（ゴースト） | • 近くに山や大きな建物･樹木がある場合、それらの反射電波の影響も考えられます。<br>アンテナの向きや高さを変えてみてください。 | – |
| 色じま模様が出る | • 近所のテレビからの妨害電波を受けていませんか。アンテナの向きや高さを調整すれば、妨害をある程度少なくすることができます。<br>• 古いアンテナケーブルは使わないでください。 | –<br>36~39 |
| 雪が降っているような画面になる | • アンテナ線は正しく接続されていますか。<br>• 屋外アンテナ線が切れたり、はずれたりしていませんか。<br>• アンテナの向きが変わったり、アンテナが壊れたりしていませんか。<br>• 平行フィーダー線の場合、本機から線をできるだけ離してみてください。 | 36~39<br>–<br>–<br>36 |

## デジタル放送関係について
故障かな？と思ったら



| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|---|---|---|
| ?<br>映像も音声も出ない | • 個人でBS･110度CSデジタル放送用アンテナを設置しているのに、アンテナ電源が「切」になっていませんか。<br>• 個人で BS･110 度 CS デジタル放送用アンテナを設置し、そのアンテナに複数の機器を接続している場合で、本機以外の機器の中にも必要に応じてアンテナへ電源を供給する設定がある場合、電源供給のタイミングによってはどちらからも電源供給されない状態になり、映像も音声も出なくなる場合があります。このときは、本機のアンテナ電源を「入」にしてください。<br>• その局が放送していない時間帯ではありませんか。<br>• ビデオ入力などに切り換えられていませんか。<br>• B-CASカードは正しく挿入されていますか。 | 54<br>54<br>–<br>115<br>34 |

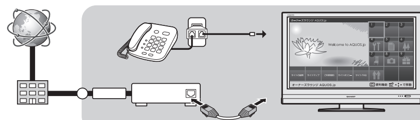
| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|---|---|---|
| 画面に四角のノイズ（モザイク）が出る | ・アンテナの向きがずれていませんか。<br>・受信強度を確認してください。<br>・アンテナの前方に障害物はありませんか。<br>・アンテナおよびアンテナケーブルは専用のものを使用していますか。 | –<br>54~55<br>–<br>36~39 |
| WOWOWやスターチャンネルなどの有料放送が視聴できない | ・B-CASカードは正しく挿入されていますか。<br>・有料放送を視聴するための契約はしていますか。 | 34<br>35 |
| 110度CSデジタル放送が受信できない | ・アンテナおよびアンテナケーブルは専用のものを使用していますか。<br>・ブースターや分配器などをご使用になっている場合は、110度CS帯域（2150MHz）まで対応した機器に交換する必要があります。 | 37~39<br>37•39 |
| BSデジタル・110度CSデジタル放送に雑音が出たり、まったく受信できなくなる | ・強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着していませんか。これは気象条件によるもので、アンテナや本機の故障ではありません。<br>・春分や秋分の前後 20 日程度は人工衛星が地球の陰（食）になるため、深夜一時的に電波が止まる場合があります。これは故障ではありません。 | –<br>– |
| 地上デジタル放送が受信できない | ・お住まいの地域で地上デジタル放送は開始されていますか。<br>・地上デジタル放送の受信に必要なUHFアンテナが正しく設置されていますか。<br>・アンテナ線は正しく接続されていますか。<br>・お住まいの地域を地域選択で正しく設定していますか。<br>・チャンネル設定は正しくされていますか。 | –<br>–<br>36~39<br>56~57<br>58~60 |
| 画面にノイズが出る | ・VHF/UHFのアンテナケーブルがBS・110度CSデジタルアンテナケーブルと接近していませんか。 | – |
| 特定のチャンネルだけ映らない | ・契約していない有料放送ではありませんか。<br>・受信強度を確認してください。 | 35<br>54~55 |
| 電子番組表が表示されない<br><br>電子番組表に表示されない番組がある | ・地上デジタル放送の場合、視聴していないチャンネルは、電子番組表に情報が表示されません。番組表取得設定を「する」に設定すると、リモコンで電源を切った（待機状態）ときに各放送チャンネルの番組表情報を取得します。<br>・電源を入れた後、最初に番組表を表示するときは、番組表データの受信に時間がかかります。しばらくお待ちください。<br>・スキップを「する」に設定していませんか。 | 88<br>–<br>59~60•199 |
| 番組の予約をしても受信できない | ・契約していない有料放送、視聴年齢が制限されている番組などを予約していませんか。 | – |
| デジタル放送が受信できない | ・外部からの雑音や妨害ノイズが原因かもしれません。本体の電源スイッチで電源を切って、電源プラグをコンセントから抜いて約1分放置した後、再度差し込んで電源を入れてみてください。 | – |



次のページに続く

## インターネット関係について

故障かな？と思ったら



| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|---|---|---|
| AQUOS.jpのページが表示されなくなった | ・ブロードバンドルーターや信号変換機器の電源が切れていませんか。<br>・LANケーブルがはずれていませんか。<br>・「ネットサービス制限設定」－「インターネット接続制限」を「禁止しない」に設定してください。<br>・ブロードバンド回線やプロバイダーのメンテナンスなどにより、接続できない期間ではありませんか。しばらく、時間をおいてからもう一度接続してください。 | ー<br>174<br>168<br>ー |
| 文字が読めない文字になった | ・ブラウザメニューの文字コードを変更してください。 | 191 |
| カーソルボタンでページの続きを表示できない | ・ページの読み込みが終わるまでお待ちください。 | ー |
| インターネットに接続できない | ・「ブロードバンド環境への接続と設定」をご覧いただき、接続・設定状況をご確認ください。<br>・【パソコンをお持ちの場合】<br>本機に差し込まれているLANケーブル(CAT5以上)をパソコンに差し込み、パソコンでインターネットに接続できるかどうか試してください。<br>できる場合は、ブロードバンドルーターからLAN側（本機側）の接続・設定を確認してください。できない場合は、ブロードバンドルーターからWAN側（プロバイダー側）の接続・設定を確認してください。<br>・【停電などにより、モデムやケーブルモデム、ブロードバンドルーターの電源をいったん切った場合など】<br>電源が再投入されてから数分程度インターネットが復旧するまで時間がかかる場合があります。<br>・外部からのノイズなどにより、通信機能に障害が発生した可能性があります。本体の電源ボタン（赤）で電源を切り、1分間放置した後、再度電源を入れてください。 | 169～174<br>ー<br>ー<br>ー |
| 電話線をつないだのにインターネットに接続できない | ・電話回線ではインターネットを利用できません。<br>「ブロードバンド環境への接続と設定」をご覧いただき、LAN回線に接続してください。 | 169～174 |
| ホームページの音声が聞こえない<br><br>ホームページの動画が再生できない | ・本機では、一部の形式の音声ファイル(WAVやAAC形式の一部)については再生可能ですが、一般のWebページで配信されている動画や音声はパソコン向けに作られており、特に本機の機種名が対応機種としてそのWebページに明記されていない限りは、基本的に再生できないとお考えください。 | ー |
| パソコンのインターネット機能でできることが、本機ではできない | ・本機でインターネットを活用するときは、パソコンの一般的なブラウザと比べて以下のような点などが異なりますので、ご了承ください。<br>・ファイルのダウンロードはできません。<br>・PDF(電子文書)を読み込む機能はついておりません。<br>・メールの送受信機能はありません。 | ー |
| フォトリモ™通信に反応しない | ・携帯電話の赤外線発光部の位置を携帯電話の取扱説明書で再度ご確認ください。<br>・携帯電話をIrSS™の受光部に近づけて再度送信してみてください。 | ー<br>223 |



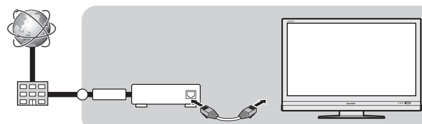
| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|---|---|---|
| 映像や音声がときどき停止する | • お使いのブロードバンド回線は光回線（FTTH）ですか。アクトビラ ビデオやアクトビラ ビデオ･フルをお楽しみになる場合は、光回線（FTTH）が必要です。 | 170 |
| | • ご家庭のブロードバンド環境に接続しているパソコンで、大容量のファイルをダウンロードしたり、動画をストリーミング再生したり、別のテレビでもアクトビラ ビデオの再生をしたりしていませんか。回線の使用状況によっては、映像や音声が停止します。他の機器の使用を中断したあと、もう一度アクトビラ ビデオ･フルを再生してみてください。 | − |
| | • 本機とブロードバンドルーターをLANケーブルで接続していますか。無線LANなどLANケーブル以外の通信機器を使用している場合は、通信機器の性能により一時的に停止する場合があります。本機とブロードバンドルーターをLANケーブルで接続してください。 | 174 |
| | • ブロードバンドルーターなどの機器の性能によっては、通信速度が足りない場合があります。回線事業者やプロバイダーから機器をレンタルしている場合は、ご加入の回線事業者やプロバイダーに確認してみてください。 | − |
| | • 光回線（FTTH）をご利用の場合でも、ご加入のプランによってはアクトビラ ビデオを再生するために十分な通信速度でない場合があります。ご加入の回線事業者やプロバイダーに確認してみてください。 | − |
| アクトビラの画質が悪い | • デジタル放送とは異なる方式で映像を配信しているため、デジタル放送のハイビジョン放送と画質が異なります。 | − |
| | • 映像の圧縮率が高いコンテンツの場合は、低画質になります。 | − |



次のページに続く

## IPTV 関係について

故障かな？と思ったら



| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|---|---|---|
| **ポータル情報が取得できない** | • お使いのブロードバンドルーターはIPv6に対応していますか。本機とブロードバンドルーター間に、無線LANを使っていませんか。無線LANを使用していると、IPv6での接続が出来ない場合があります。LANケーブルで接続してください。 | − |
| **チャンネル登録で失敗する** | • IPTVのマルチキャスト開通処理が完了していない可能性があります。ポータル画面で回線番号の登録をしてください。 | − |
| **テレビ放送やVODの映像が乱れる** | • 使用している光回線をIPv4のインターネット接続と共用している場合は、家庭内の別の機器がインターネットに接続しているとテレビ放送やVODの映像が乱れることがあります。 | − |
| **ライセンスが無いと表示される** | • 追加契約が必要なチャンネルです。契約状況についてポータルで確認するか、サービス事業者にご確認ください。 | − |



## IrSS™ について

故障かな？と思ったら

| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|---|---|---|
| IrSS™通信に反応しない | • 送信機器の赤外線発光部の位置を取扱説明書で再確認してください。<br>• 送信機器をIrSS™の受光部に近づけて再度送信してください。<br>• 送信機器の赤外線通信がIrSS™通信に対応しているかどうか確認してください。 | −<br>**223**<br>− |

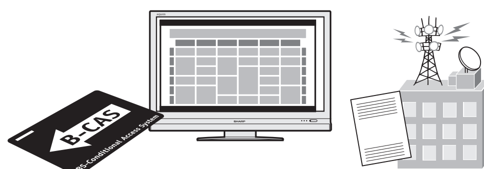


**おしらせ　停電時に設定が保持されている項目と設定が解除される項目**

- テレビにおける設定内容（メニュー内設定項目、音量など）は保持されます。
- 番組予約（視聴予約／録画予約）が、予約動作開始時刻を経過しているときは消去されます。
- 時刻設定は消去されます。時刻の自動設定がされないときは、メニューの「本体設定」－「時計設定」－「時刻設定」で設定してください。（時計を合わせる（時刻設定）▶ **95** ページ）
- 停電前が下記の状態のものは解除されます。
  ・静止画　・オフタイマー　・消音（消音ボタンによる）　・デジタル固定　・映像オフ

# B-CAS カードや放送の受信・視聴

## に関するエラーメッセージ




| 画面に表示されるエラーメッセージ例 | エラーコード | 対処のしかた | ページ |
|---|---|---|---|
| B-CASカードを正しく挿入してください。<br>B-CASカードを挿入していてもこのメッセージが表示される場合は、カードを差し直してください。 | **** | • B-CASカードを正しく挿入してください。挿入してある場合は、挿入し直してください。 | 34 |
| このB-CASカードは使用できません。<br>ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。 | **** | • B-CASカスタマーセンターおよびご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 | 35 |
| このカードは使用できません。<br>正しいB-CASカードを装着してください。 | **** | • 本機に付属のB-CASカードを挿入してください。 | 34 |
| このチャンネルは契約されていません。<br>ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。 | **** | • ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 | – |
| このB-CASカードには必要な情報が有りません。<br>ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。 | **** | • ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 | – |
| 放送チャンネルではないため、視聴できません。 | E200 | • このチャンネル(番組)は視聴できません。 | – |
| 受信状態が悪くなっています。<br>この番組は降雨対応画面に切り換えることができます。 | E201 | • 降雨対応画面に切り換えて視聴していただくか、天気の回復をお待ちください。 | 29 |
| アンテナ信号レベルが強すぎて放送が受信できません。信号レベルを調整してください。 | **** | • アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の挿入が必要です。販売店などにご相談ください。 | – |
| 放送が受信できません。アンテナの接続状況や調整をご確認ください。<br>雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。 | E202 | • アンテナ線を確認してください。<br>• アンテナの設定が合っているか確かめてください。<br>• 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。 | 36～39<br>54～55<br>– |
| 現在放送されていません。番組表などで放送時間を確認してください。<br>雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。 | E203 | • 番組表などで放送時間を確かめてください。<br>• 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。 | –<br>– |

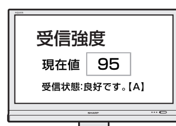


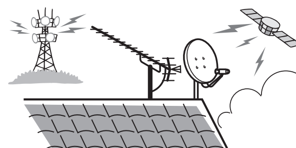
次のページに続く

| 画面に表示されるエラーメッセージ例 | エラーコード | 対処のしかた | ページ |
|---|---|---|---|
| ○○○チャンネルが見つかりません。番組表などでチャンネルを確認してください。 | E204 | • 番組表などでチャンネルを確かめてください。 | – |
| アンテナ線の接続や設定に不具合がありますのでアンテナ電源を「切」にしました。<br>受信できない場合は、本体の電源を切ってから、アンテナとの接続を確認してください。 | ＊＊＊＊ | • 電源を入れ直してください。<br>• BSデジタル放送や110度CSデジタル放送が受信できない場合は、本体の電源を切り、アンテナとの接続を確認してから電源を入れ直してください。 | –<br>37～39<br>54～55 |
| ○○○チャンネルのサービスは、この受信機では受信できません。 | E210 | • 選局されたチャンネルとは別のチャンネルを選局してください。 | – |
| 契約期限が切れています。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。 | ＊＊＊＊ | • ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 | – |
| このチャンネルは視聴条件により、ご覧いただけません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。 | ＊＊＊＊ | • ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 | – |
| 受け付け時間を過ぎていますので購入できません。 | ＊＊＊＊ | • 番組の冒頭の限られた時間しか購入できない番組もあります。 | – |
| 電話回線を接続の上、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。 | ＊＊＊＊ | • 電話回線の接続を確認の上、電源を切ってからB-CASカードを一度抜き、挿入し直してください。<br>• ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 | 34•164<br>– |
| データの通信に失敗しました。 | E301 | • 電話回線の接続を確認して、メニューの「通信設定」を正しく行ってください。 | 164～166 |
| データが受信できません。 | E400 | • 現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。 | – |
| 対象地域外のため、データを表示できません。 | E401 | • 現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。 | – |
| この受信機では、データを表示できません。 | E401 | • 現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。 | – |
| データの表示に失敗しました。 | E402 | • 現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。 | – |

# アンテナ受信強度

## に関するエラーメッセージ



| 画面に表示されるエラーメッセージ例 | 対処のしかた | ページ |
|---|---|---|
| **受信強度が60以下です。【B】** | ・受信強度が60以上になるようにアンテナの向きや接続を調整してください。 | **54～55** |
| **アンテナ信号が強すぎます。【C】** | ・アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の取り付けが必要です。<br>販売店などにご相談ください。 | ー |
| **アンテナ信号が不足しています。【C】** | ・ブースターの調整や取り付けが必要です。<br>販売店などにご相談ください。 | ー |
| **アンテナ信号が良くありません。【D】** | ・アンテナ線を確認してください。<br>・アンテナの設定が合っているか確かめてください。 | **36～39**<br>**54～55** |
| **受信できません。【E】** | ・アンテナが正しく設置されているか確認してください。<br>・アンテナ線を確認してください。<br>・アンテナの設定が合っているか確かめてください。 | ー<br>**36～39**<br>**54～55** |

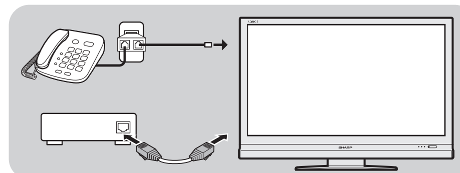




次のページに続く

# 双方向通信

## に関するエラーメッセージ



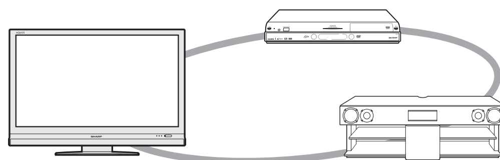
| 画面に表示されるエラーメッセージ例 | エラーコード | 対処のしかた | ページ |
|---|---|---|---|
| 番組で指定されたプロバイダへの接続に失敗しました。[C104] | C104 | • 電話回線の接続を確認の上、「電話回線設定」の内容をご確認ください。 | 164〜166 |
| 番組で指定されたプロバイダへの接続に失敗しました。[C105] | C105 | • 電話回線の接続を確認の上、「電話回線設定」の内容をご確認ください。 | 164〜166 |
| 番組で指定された情報センター※1への接続に失敗しました。[C006] | C006 | • 電話回線の接続を確認の上、「電話回線設定」の内容をご確認ください。 | 164〜166 |
| アクセスできませんでした。[C204] | C204 | • ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 | − |
| サーバー証明書※2が不正のため、アクセスを中断します。[C208] | C208 | • ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 | − |
| サーバー証明書※2に問題があり、アクセスを中断します。[C209] | C209 | • ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 | − |
| 双方向サービスを利用するには、デジタル放送接続制限を「禁止しない」に設定してください。 | ＊＊＊＊ | • 「ネットサービス制限設定」−「デジタル放送接続制限」で「しない」を選択してください。 | 168 |
| 登録してあるプロバイダへの接続に失敗しました。電話回線設定を確認してください。 | ＊＊＊＊ | • 電話回線設定を確認してください。 | 165〜166 |
| まだルート証明書※3を受信していません。<br>セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？ | ＊＊＊＊ | • アクセスしないことをお勧めします。 | − |
| サーバー証明書※2の信頼性が確認できません。<br>セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？ | ＊＊＊＊ | • アクセスしないことをお勧めします。 | − |
| まだ新しいルート証明※3を受信していません。<br>セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？ | ＊＊＊＊ | • アクセスしないことをお勧めします。 | − |

※1 情報センター……双方向通信において、お客様からのデータを受け取るセンター。

※2 サーバー証明書…暗号化通信に使われる暗号鍵。Webサーバーに保存される。
有効期限が記述されており、この期間を過ぎると使用できない。

※3 ルート証明書……暗号化通信に使われる復号鍵。放送波で伝送され、受信機に保存される。
有効期限が記述されており、この期間を過ぎると使用できない。

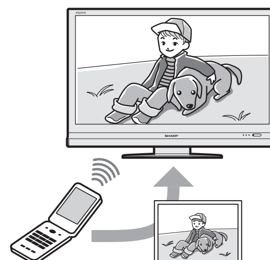
# ファミリンク録画時のエラーメッセージ



| 画面に表示されるエラーメッセージ例 | エラーコード | 対処のしかた |
|---|---|---|
| **録画に失敗しました。<br>この放送は録画することができません。** | **S05** | • 録画ができないコンテンツ(放送や番組)、または録画ができない記録メディア(HDD･DVDなどの録画媒体)です。コンテンツまたは録画メディアを確認してください。 |
| **録画に失敗しました。<br>この放送は録画することができません。<br>録画に失敗しました。<br>この放送は録画することができません。** | **S06<br><br>S07** | • このネットワークは録画することができません。<br>• ファミリンク録画機能を使用せず、録画機器の録画機能をご利用ください。 |
| **録画に失敗しました。<br>録画に失敗しました。<br>録画に失敗しました。<br>録画に失敗しました。** | **S09<br>S10<br>S11<br>S12** | • ファミリンク録画機能を使用せず、録画機器の録画機能をご利用ください。 |
| **録画に失敗しました。<br>この放送は録画することができません。<br>録画に失敗しました。<br>この放送は録画することができません。** | **S13<br><br>S14** | • このコンテンツ(放送や番組)は録画することができません。<br>• コンテンツを確認してください。 |
| **録画に失敗しました。<br>記録可能なメディアがありません。** | **S16** | • 録画メディアを確認してください。 |
| **録画に失敗しました。<br>現在、再生中のため録画できません。** | **S17** | • 再生を停止した後、再度録画を設定してください。 |
| **録画に失敗しました。<br>別の録画を実行中のため、録画できません。** | **S18** | • 現在録画中のため、新たに録画できません。 |
| **録画に失敗しました。<br>記録可能なメディアがありません。** | **S19** | • 録画メディアが書き込み禁止のため録画できません。<br>• 録画メディアを確認してください。 |
| **録画に失敗しました。<br>放送を受信できないため、録画できません。** | **S20** | • 放送が受信できません。設定が正しく行われているか、確認してください。 |
| **録画に失敗しました。<br>記録可能なメディアがありません。** | **S21** | • 録画メディアに録画できません。<br>• 録画メディアを確かめてください。 |
| **録画に失敗しました。<br>記録可能な容量がありません。** | **S22** | • 録画メディアの容量を確認してください。 |
| **録画に失敗しました。<br>視聴制限がかかっています。** | **S23** | • 視聴制限を解除して再度録画を設定してください。 |
| **録画に失敗しました。<br>レコーダーが録画できない状態になっています。** | **S31** | • 録画機器を確認してください。 |

次のページに続く

# IrSS™ に関するエラーメッセージ



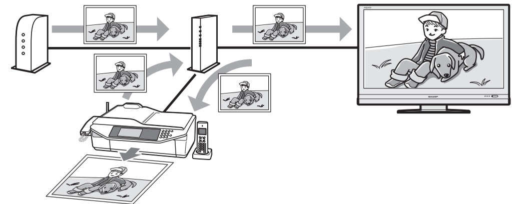
| 画面に表示されるエラーメッセージ例 | 対処のしかた |
|---|---|
| **この形式の写真データは表示できません。** | • 規格外の写真は表示できません。 |
| **データの容量が大きすぎます。** | • データの容量が約3MB以下のデータを送信してください。 |
| **写真のサイズが大きすぎます。** | • 画素サイズ4096×2160以下のデータを送信してください。 |
| **このデータは表示できません。** | • JPEG以外のデータや、壊れたデータは表示できません。なお、パソコンでは表示可能な場合があります。 |
| **送信機器を本機の受光部に近づけて、再度送信してください。(他の機器からは離してご使用ください)** | • 送信機器を本機右下のIrSS™受光部の正面から上下左右15度以内、2m以内に近づけて、再度送信してみてください。<br>また、データ容量の大きな画像の送信には数秒かかる場合がありますので、送信が完了するまで送信機器をIrSS™受光部から離さないようにご注意ください。 |
| **ホームネットワークモードのときはIrSS受信できません。**<br><br>**IPTVのときはIrSS受信できません。**<br><br>**このデータは処理できません。** | • ホームネットワークモードやインターネット、IPTV視聴中はIrSS™自動切換機能が働きません。IrSS™モードに切り換えてからIrSS™送信してください。また、IrSS™モードが入力スキップ設定されている場合、録画予約実行中、デジタル固定中もIrSS™自動切換機能が働きません。これらを解除してからIrSS™送信してください。<br>• 「機能切換」メニューの「IrSS自動切換」を「しない」に設定している場合は、IrSS™モードに切り換えてからIrSS™送信してください。 |
| **IrSS受信準備中です。しばらく待ってから、再度IrSS送信してください** | • 電源を入れてすぐにIrSS™送信した場合に表示されます。数秒待ってから再度IrSS™送信してください。 |

# フォトリモ™ に関するエラーメッセージ

| 画面に表示されるエラーメッセージ例 | 対処のしかた |
|---|---|
| **期限切れのデータは処理できません。** | • フォトリモ™データが期限切れになっています。<br>サービスが提供中にもかかわらずこのメッセージが表示される場合にはフォトリモ™データを再度入手していただくか、サービス事業者に確認してください。 |

| 画面に表示されるエラーメッセージ例 | 対処のしかた |
|---|---|
| **期限前のデータは処理できません。** | • フォトリモ™データがまだ有効になっていません。<br>サービスが提供中にもかかわらずこのメッセージが表示される場合には、サービス事業者に確認してください。 |
| **このデータは無効化されました。** | • フォトリモ™データのセキュリティが保証できなくなったため、データが使えなくなりました。<br>フォトリモ™データを再度入手していただくか、サービス事業者に確認してください。 |
| **このデータは処理できません。** | • フォトリモ™データではない画像データは処理できません。<br>フォトリモ™データが壊れている場合にもこのメッセージが表示されます。この場合にはフォトリモ™データを再度入手してください。 |
| **IrSS受信できません。IrSS自動切換えで[する]を設定してください。** | • 「機能切換」−「IrSS自動切換」で「する」を設定し、再度送信してください。 |
| **IrSS受信できません。ブラウザ制限で「しない」を設定してください。** | • 「デジタル設定」−「ネットサービス制限設定」−「ブラウザ制限」で「しない」を設定し、再度送信してください。 |

# ホームネットワーク利用時のエラーメッセージ



| 画面に表示されるエラーメッセージ例 | 対処のしかた |
|---|---|
| **この形式の写真データは表示できません。** | • 規格外の写真は表示できません。<br>なお、パソコンで写真を編集すると、本機で表示できない規格のデータ形式に変更される場合があります。 |
| **データの容量が大きすぎます。** | • データの容量が6MB以下のデータとしてください。<br>• デジタルカメラや携帯電話の撮影時の設定で画素サイズを小さくすると、6MB以下のデータで撮影できる場合があります。<br>例） 4300×3225 ⇒ 2048×1536<br>また撮影済みのデータではデジタルカメラや携帯電話のリサイズ機能を使うと変更できる場合があります。 |
| **写真のサイズが大きすぎます。** | • 画素サイズ4096×4096以下の写真にしてください。<br>• デジタルカメラや携帯電話の撮影時の設定で画素サイズは変更できる場合があります。<br>例） 4300×3225 ⇒ 2048×1536<br>また撮影済みの写真ではデジタルカメラや携帯電話のリサイズ機能を使うと変更できる場合があります。 |
| **このデータは表示できません。** | • 本機で表示可能な仕様のJPEG以外のデータや、壊れたデータは表示できません。 |



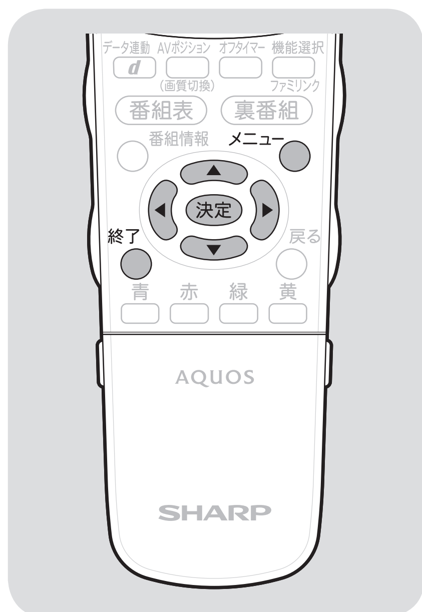
次のページに続く

| 画面に表示されるエラーメッセージ例 | 対処のしかた |
|---|---|
| **次の写真を取得できません。<br>接続機器の接続や設定を確認してください。** | • 写真取得時サーバー機器に接続できなくなっています。<br>ホームネットワーク機器の接続設定を確認してください。<br>またSDカードを持つサーバー機器ではSDカード挿入後ホームネットワークに公開するまで時間がかかる場合がありますので、しばらくお待ちください。 |
| **接続できません。<br>接続機器の接続や設定を確認してください。** | • サーバー機器の電源が入っているか、ホームネットワーク機器の接続設定を確認してください。<br>またSDカードを持つサーバー機器ではSDカード挿入後SDカードの内容をホームネットワークに公開するまで時間がかかる場合がありますので、しばらくお待ちください。 |
| **印刷設定<br>機器が見つかりません。<br>対応プリンタの電源、接続を確認ください。** | • プリンタの電源が入っていないか、プリンタがホームネットワークに接続されていないか、ホームネットワーク接続設定が正しくされていない可能性があります。<br>プリンタの電源、接続、設定を確認してください。 |
| **写真の印刷<br>印刷の準備をしています。** | • プリンタに印刷指示を行っていますので、しばらくお待ちください。 |
| **写真の印刷<br>この写真の印刷を受け付けました。** | • プリンタへの印刷指示を完了しました。<br>写真を表示することができます。 |
| **写真を表示できません。<br>フォルダが削除されたか、機器が再起動された可能性があります。** | • サーバー機器によっては、サーバー起動直後やデータの追加削除を行うと本メッセージが表示される場合があります。故障ではありません。 |
| **印刷できません。<br>プリンタが使用中の可能性があります。** | • プリンタが印刷実行中か使用中の場合にさらに印刷しようとすると、このメッセージが表示される場合があります。<br>印刷完了または使用できるようになるまでお待ちください。 |
| **印刷を中断しました。<br>プリンタとの接続を確認してください。** | • プリンタが何らかの原因で印刷を中断しました。<br>プリンタの状態または正常に接続できているか確認してください。 |
| **印刷できません。<br>プリンタを確認してください。** | • プリンタが何らかの原因で印刷できなくなりました。<br>プリンタのインクや用紙が無くなっていないか、用紙が詰まっていないか、カバーが開いていないか、などを確認してください。 |
| **機器に接続できません。<br>接続機器選択へ移動します。** | • 前回接続したサーバー機器の電源が入っているか、ホームネットワーク機器の接続設定を確認してください。 |
| **フォルダにアクセスできません。<br>トップフォルダへ移動します。** | • サーバー機器によっては、サーバー起動直後やデータの追加削除を行うと本メッセージが表示される場合があります。故障ではありません。 |

# お知らせを見る

● 受信契約した放送局から視聴者に向けて発信されるメッセージを見たり、B-CAS カード番号などが確認できます。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| 受信メッセージ一覧 | 受信契約した放送局から発信されるメッセージを見ることができます。 |
| ボード | 送られている、CS各ネットワークの掲示板(ボード情報)のタイトル一覧を表示して、ご覧になりたいタイトルを選び、メッセージを表示することができます。<br>ボード情報は、そのとき放送で送られているものを表示しますので、消去はできません。<br>※地上アナログ放送視聴中、録画予約実行中は選べません。 |
| 受信機レポート | 予約の失敗や変更に関するレポートやB-CASカードに関する情報など、受信機に関係したレポートを表示します。 |
| B-CASカード番号表示 | 受信機レポートで報告された不具合に関して、放送事業者のカスタマーセンターに連絡されるときに、お客様の契約確認のためB-CASカードの番号を表示するものです。<br>カード識別…メーカー識別用のアルファベット1文字と3桁の数字からなります。<br>カードID……カード固有の番号です。 |







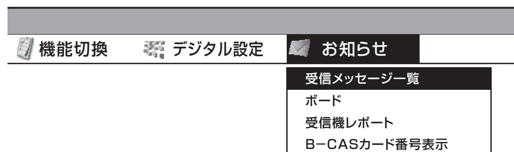
- 未読の受信メッセージがある場合は、画面右上のチャンネルサインに「お知らせ」と表示されます。未読の受信メッセージをすべて表示すると、「お知らせ」の表示が消えます。
- 受信機レポートの表示中、左右カーソルボタンで「消す」を選んで決定ボタンを押すと、その受信機レポートが消去されます。

**1** メニューを表示する

メニュー を押し

**2** ①「お知らせ」を選ぶ
②見たい項目を選ぶ

で選び 決定 を押す




- 項目によっては、このあとネットワーク（放送の種類）を選ぶ手順になります。

**3** 見たい情報を選ぶ

(例)「ダウンロード成功のお知らせ」を見る

で選び 決定 を押す

| | 受信日時 | |
|---|---|---|
| 未読 | 2/26［月］ | ダウンロード成功のお知らせ |
| 未読 | 2/26［月］ | ●●●●●●● |
| 未読 | 2/26［月］ | ●●●●●●● |
| 未読 | 2/26［月］ | ●●●●●●● |
| 未読 | 2/26［月］ | ●●●●●●● |
| 未読 | 2/26［月］ | ●●●●●●● |
| 未読 | 2/26［月］ | ●●●●●●● |

**4** 情報の内容を確認する

で選び 決定 を押す

- ページを切り換えるときは「一覧へ」「前へ」「次へ」などを選び、決定ボタンを押します。
- 画面に従って操作してください。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

# 本機のソフトウェアを更新するときは（ダウンロード設定）

- ソフトウェアの更新とは、本機内のソフトウェアを書き換えて、機能アップや機能改善などを行うためのものです。
- 本機のソフトウェア更新はダウンロードで行います。自動的に行う方法とお客様が必要に応じ、手動で行う方法があります。お買いあげ時は利便性を考えて「する」（自動）に設定されています。




**ダウンロードの可能な環境について**

- ダウンロードは BS デジタル放送および地上デジタル放送で実施されます。ケーブルテレビのセットトップボックスを利用してデジタル放送を受信している場合など、デジタル放送を直接受信できない環境ではダウンロードできません。

**ダウンロードについて**

- ソフトウェアの受信（ダウンロード）には、数分程度の時間がかかります。その間は、リセットの操作、電源プラグの抜き差しを行わないでください。ダウンロードが失敗する場合があります。
- ダウンロードによって、設定内容が工場出荷時の状態に戻ったり、予約設定がなくなる場合があります。その場合は、設定し直してください。
- **ダウンロードは、本機の電源が待機状態（電源ランプが赤色点灯）のときに実行されます。リモコンの電源ボタン（赤）で、待機状態にしてください。**
  **本体の電源スイッチで電源を切っている場合や電源コードをコンセントから抜いている場合、ダウンロードは実行されません。**

## 自動ダウンロードを「しない」に設定する

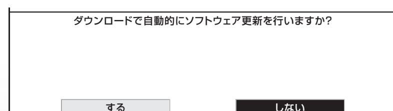
- 自動的にダウンロードを行いたくない場合は、「しない」に設定します。

### 1 メニューを表示し、「デジタル設定」－「ダウンロード設定」を選ぶ




### 2 「しない」を選ぶ




操作を終了する場合には、終了ボタンを押します。

## 手動でダウンロードを行う

- 自動ダウンロードを「しない」に設定した場合、受信メッセージに「ダウンロードのお知らせ」が届いているときに、手動でダウンロードを行えます。

### 1 メニューを表示し、「お知らせ」－「受信メッセージ一覧」を選ぶ

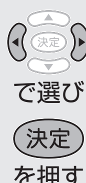


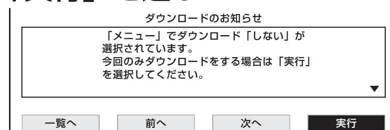

### 2 「ダウンロードのお知らせ」を選ぶ



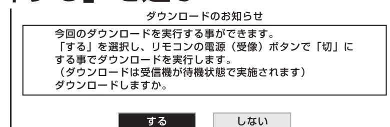

| 受信日時 | | |
|---|---|---|
| 未読 | 2/26［月］ | ダウンロードのお知らせ |
| 未読 | 2/26［月］ | ●●●●●●● |
| 未読 | 2/26［月］ | ●●●●●●● |

### 3 ①画面の表示内容を確認し、「実行」を選ぶ




**②画面の表示内容を確認し、「する」を選ぶ**



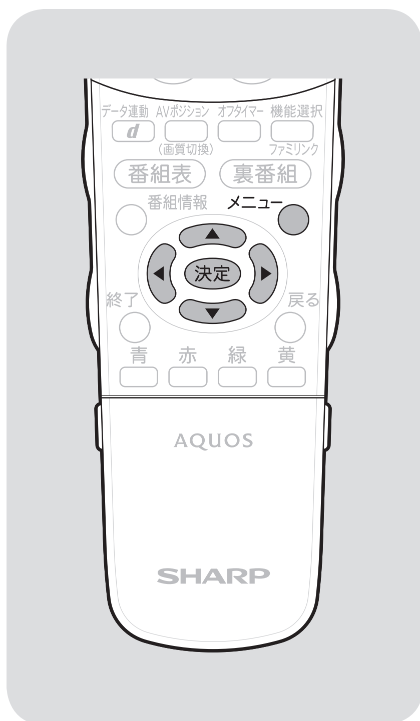

- ダウンロードが成功すると、「お知らせ」の「受信メッセージ一覧」の中に、ダウンロードが成功した旨のメッセージが書き込まれます。
  （お知らせを見る▶ **245** ページ）

# 本機から個人情報をすべて消すには（本機を廃棄するときなど）

● 本機には、放送局とデータの送受信を行うために入力した個人情報と操作情報が記録されています。本機を譲渡したり廃棄したりする際には、個人情報の初期化を行いこれらの情報を消去してください。

**重 要**

- お客様が設定した情報内容（チャンネル設定、予約、各調整値、LAN設定、暗証番号、IPTVの基本登録情報やアクトビラの購入情報、インターネット関連のデータなど）がすべて初期化されます。
- **この操作は元に戻せません。必要のない場合は、操作を行わないでください。**
  データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

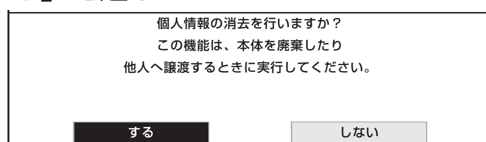



## 1 メニューを表示し、「本体設定」－「個人情報初期化」を選ぶ

メニュー を押し
で選び
決定 を押す

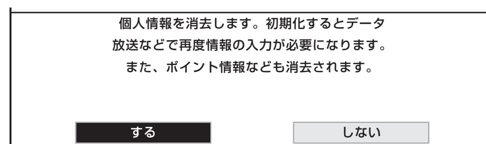
## 2 「する」を選ぶ

で選び
決定 を押す

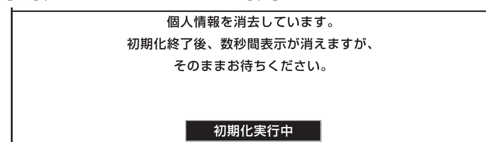



## 3 「する」を選ぶ

で選び
決定 を押す




- 表示が「初期化実行中」（点滅）に変わります。初期化には、しばらく時間がかかります。




- 初期化が終了すると、画面が数秒間消え、かんたん初期設定画面が表示されます。電源を切るときは、本体の電源スイッチを押してください。

**おしらせ**

**初期化すると**

- 本体のリモコン番号は1になります。リモコン番号を変更してお使いになっていた場合は、リモコンのリモコン番号を「1」にしてください。

# メニュー項目の一覧

## テレビ、入力4～6、インターネット、ホームネットワーク、IrSS選択時

（入力1～3、入力7選択時については、▶250～251ページをご覧ください。）

### 映像調整※1※2 （▶100～102ページ）

| | |
|---|---|
| アクティブ設定※29 | 切、入 |
| 明るさセンサー | 切、入、入:表示あり |
| 明るさ | −16～標準～+16 |
| 映像 | 0～+40 |
| 黒レベル | −30～0～+30 |
| 色の濃さ | −30～0～+30 |
| 色あい ※3 | −30～0～+30 |
| 画質※29 | −10～0～+10 |
| 肌色補正 | → 色相／彩度／明度／リセット |
| プロ設定 | → 下記 |
| リセット | する、しない |

肌色補正

| | |
|---|---|
| 色相 | −30～0～+30 |
| 彩度 | −30～0～+30 |
| 明度 | −30～0～+30 |
| リセット | |

プロ設定

| | |
|---|---|
| カラーマネージメント−色相 | → R／Y／G／C／B／M／リセット |
| カラーマネージメント−彩度 | → R／Y／G／C／B／M／リセット |
| カラーマネージメント−明度 | → R／Y／G／C／B／M／リセット |
| 色温度 | → 低／中−低／中／高−中／高 |
| QS駆動（120Hz）※29 | アドバンス(強)、アドバンス(標準)、スタンダード、しない |
| アクティブコントラスト※29※35 | する、しない |
| ガンマ設定 | −2～0～+2 |
| I／P設定※4※29 | 動画より、静止画より |
| フィルムモード※4※5※29 | アドバンス(強)、アドバンス(標準)、標準、しない |
| デジタルNR※29※34※35 | しない、強、中、弱、アクティブ |
| 3次元設定※6 | 標準、動画より、静止画より |
| モノクロ | する、しない |
| 明るさセンサー設定 | 最大値設定:−16～0～+16、最小値設定:−16～0～+16 |

カラーマネージメント

| | |
|---|---|
| R | −30～0～+30 |
| Y | −30～0～+30 |
| G | −30～0～+30 |
| C | −30～0～+30 |
| B | −30～0～+30 |
| M | −30～0～+30 |
| リセット | |

色温度（低／中−低／中／高−中／高）

| | |
|---|---|
| Rゲイン | −30～0～+30 |
| Gゲイン | −30～0～+30 |
| Bゲイン | −30～0～+30 |
| リセット | |

### 音声調整※1※2※7※36 （▶103～104ページ）

| | |
|---|---|
| オートボリューム※32 | 切、入 |
| 高音 | −15～0～+15 |
| 低音 | −15～0～+15 |
| バランス | 左30～中央～右30 |
| サラウンド | 切、入 |
| 音質補正 | モード1、モード2、モード3 |
| リセット | する、しない |

### 省エネ設定 （▶154～155ページ）

| | |
|---|---|
| 無信号オフ※30 | する、しない |
| 無操作オフ | 30分、3時間、しない |
| オフタイマー | 残り××時間××分、0時間30分、1時間00分、1時間30分、2時間00分、2時間30分、切 |

### 本体設定

かんたん初期設定※8※30 （▶50、52ページ）
地域設定※31 （▶56ページ）

| | |
|---|---|
| 地域選択 | → 地域／都道府県選択画面 |
| 郵便番号設定 | → 郵便番号設定画面 |

チャンネル設定 ※8※9 （▶58～69ページ）

| | |
|---|---|
| 地上デジタル※10 | → 自動／追加／個別／選局順 |
| BSデジタル※10 | |
| CSデジタル※10 | |
| 地上アナログ | → 自動／追加／地域番号／個別 |
| デジタル登録※10 | する、しない |

地上デジタル

| | |
|---|---|
| 自動 | する、しない |
| 追加 | する、しない |
| 個別 | |
| 選局順 | モード1、モード2 |

地上アナログ

| | |
|---|---|
| 自動 | する、しない |
| 追加 | する、しない |
| 地域番号 | する、しない |
| 個別 | する、しない |

アンテナ設定 ※8※9※10 （▶54～55ページ）

| | |
|---|---|
| 電源・受信強度表示 | オート、入、切 |
| 周波数設定 | 周波数設定画面 |
| 信号テスト−地上D | 地上D信号テスト画面 |
| 信号テスト−BS | BS衛星信号テスト画面 |
| 信号テスト−CS | CS衛星信号テスト画面 |

視聴環境設定（音声）※32 （▶105ページ）

| | |
|---|---|
| 標準 | |
| 個別設定 | → 部屋の種類／設置場所 |

| | |
|---|---|
| 部屋の種類 | 洋室、寝室、和室 |
| 設置場所 | 壁寄せ、コーナー置き、壁掛け |

声の聞きやすさ設定※7　モード1、モード2、モード3、しない （▶104ページ）

入力スキップ設定 （▶116ページ）

| | |
|---|---|
| 入力1（HDMI） | する、しない |
| 入力2（HDMI） | する、しない |
| 入力3（HDMI） | する、しない |
| 入力7（PC） | する、しない |
| IrSS | する、しない |
| ホームネットワーク | する、しない |
| 地上デジタル（本体） | する、しない |
| BSデジタル（本体） | する、しない |
| CSデジタル（本体） | する、しない |
| 地上アナログ（本体） | する、しない |

入力表示選択 ※11※12 （▶116ページ）
→ 入力4、入力5、入力6、ビデオ4、ビデオ5、ビデオ6、ビデオ、コンポーネント1、コンポーネント2、コンポーネント、D端子1、D端子2、D端子、CATV、CS、DVD、ゲーム、ムービー、D-VHS、HDD、DVR、BD、ユーザー設定

位置調整※30 （▶96ページ）

| | |
|---|---|
| 水平位置 | ※13 |
| 垂直位置 | ※13 |
| リセット | |

## 本体設定（つづき）

- オートワイド※14※30※34（▶98ページ）
  - 映像判別：する、しない
  - S2対応 ※15：する、しない
  - D端子識別 ※16：する、しない
- 映像反転（▶107ページ）→ しない、左右反転
- クイック起動設定（▶94ページ）→ しない、する（常に有効）、する（2時間のみ有効）
- Language（言語設定）（▶275ページ）→ 日本語、English
- 時計設定（▶94、95ページ）
  - 時刻設定※17：時刻　時　分
  - 時刻表示：する、する（30分ごと）、しない
- リモコン番号設定（▶108ページ）→ リモコン番号1、リモコン番号2
- 個人情報初期化※8（▶247ページ）→ する、しない

## 機能切換

- ファミリンク設定（▶132～133、139ページ）
  - ファミリンク制御（連動）：する、しない
  - 連動起動設定：する、しない
  - 録画機器選択：入力1、入力1（サブ）、入力2、入力2（サブ）、入力3、入力3（サブ）
  - ジャンル連動設定 ※20：する、しない
  - 選局キー設定：入力1、入力2、入力3
- 入力選択 ※11※18：自動、D端子、ビデオ映像、S端子（▶116ページ）
- 入力6端子設定※19：モニター出力（固定）、モニター出力（可変1）、モニター出力（可変2）、入力（▶125、144ページ）
- ヘッドホン設定：モード1、モード2（▶110ページ）
- デジタル固定※9：する、しない（▶126ページ）
- 字幕表示設定 ※8※31：する、しない（▶91ページ）
- 番組名表示設定 ※31：する、しない（▶93ページ）
- ゲーム時間表示設定 ※21：する、しない（▶141ページ）
- 映像オフ：する、しない（▶107ページ）
- オンタイマー設定 ※22（▶95ページ）
  - オンタイマー：切、入
  - 曜日
  - オン時刻（時）
  - オン時刻（分）
  - オン入力 ※23
  - オンCH
  - 音量：0～60
- チャイルドロック：しない、リモコン操作ロック、本体操作ロック（▶153ページ）
- 画面表示色設定：ブルー系、グレー系、レッド系、グリーン系（▶107ページ）
- 画面文字サイズ設定：標準、大きな文字（▶106ページ）
- IrSS自動切換※30：する、しない（▶225ページ）

## デジタル設定

- デジタル音声設定 ※8※9※29：PCM、AAC（▶143ページ）
- ダウンロード設定：する、しない（▶246ページ）
- 番組表設定 ※31（▶88～89ページ）
  - 番組表取得設定：する、しない
  - 表示方式設定：モード1、モード2、モード3、モード4
  - ジャンルアイコン設定：標準、薄く、注目
- 通信設定（▶165～166、178ページ）
  - LAN設定（IPv4）
    - 現在の設定（設定の確認）
    - IPアドレス設定
    - DNS設定
    - 詳細設定開始確認
    - ネットワーク接続スピード
    - ネットワーク設定確認（テスト実行、完了）
  - LAN設定（IPv6）
    - 現在の設定（設定の確認）
    - IPアドレス設定
    - DNS設定
    - ネットワーク設定確認（テスト実行、完了）
  - 電話回線設定ー自動
  - 電話回線設定ー手動
    - 電話回線種別：20pps、10pps、トーン
    - 外線発信番号：なし、あり
    - ダイヤルトーン検出：する、しない
  - 電話会社設定
    - 発信者番号通知：設定しない、186、184
    - 事業者番号
    - 解除番号設定：する、しない
- IPTV設定 ※31（▶196、198、204ページ）
  - サービス設定：する、しない
  - 基本登録：する、しない
  - チャンネル設定※10
    - 自動：する、しない
    - 追加：する、しない
    - 個別
  - デジタル登録※33：する、しない
  - 受信状態
- 暗証番号設定 ※9：暗証番号設定画面（▶152ページ）
- 視聴年齢制限設定 ※9：無制限、XX歳（▶153ページ）
- ネットサービス制限設定（▶168、177、185ページ）
  - デジタル放送接続制限：禁止する、禁止しない
  - インターネット接続制限：禁止する、禁止しない
  - プロキシサーバー設定
    - 利用する：アドレス、ポート
    - 利用しない
  - ブラウザ制限：禁止する、禁止しない
- システム動作テスト：テスト実行（▶167ページ）

## お知らせ（▶245ページ）

- 受信メッセージ一覧 → 受信メッセージ一覧画面
- ボード※8※10※30※34 → ボード画面
- 受信機レポート → 受信機レポート画面
- B-CASカード番号表示 → B-CASカード番号表示画面



**おしらせ**

- 表中の※については▶251ページのおしらせをご覧ください。

次のページに続く

## 入力1～3、入力7選択時（記載以外の参照ページについては、▶248～249ページをご覧ください。）

### 映像調整※1※2

- アクティブ設定：切、入
- 明るさセンサー：切、入、入:表示あり
- 明るさ：−16～標準～+16
- 映像：0～+40
- 黒レベル：−30～0～+30
- 色の濃さ：−30～0～+30
- 色あい ※3：−30～0～+30
- 画質：−10～0～+10
- 肌色補正
  - 色相：−30～0～+30
  - 彩度：−30～0～+30
  - 明度：−30～0～+30
  - リセット
- プロ設定
  - カラーマネージメント一色相 / カラーマネージメント一彩度 / カラーマネージメント一明度
    - R：−30～0～+30
    - Y：−30～0～+30
    - G：−30～0～+30
    - C：−30～0～+30
    - B：−30～0～+30
    - M：−30～0～+30
    - リセット
  - 色温度
    - 低 / 中一低 / 中 / 高一中 / 高
      - Rゲイン：−30～0～+30
      - Gゲイン：−30～0～+30
      - Bゲイン：−30～0～+30
      - リセット
  - QS駆動（120Hz）：アドバンス(強)、アドバンス(標準)、スタンダード、しない
  - アクティブコントラスト※35：する、しない
  - ガンマ設定：−2～0～+2
  - I／P設定 ※4※24：動画より、静止画より
  - フィルムモード ※4※5：アドバンス(強)、アドバンス(標準)、標準、しない
  - デジタルNR※35：しない、強、中、弱、アクティブ
  - モノクロ：する、しない
  - 明るさセンサー設定：最大値設定:−16～0～+16、最小値設定:−16～0～+16
- リセット：する、しない

### 音声調整※1※2※7 ▶248ページと同じ

### 省エネ設定 ▶248ページと同じ

### 本体設定

- かんたん初期設定
- 視聴環境設定(音声)
  - ユーザー選択：標準、個別設定
  - 部屋の種類：洋室、寝室、和室
  - 設置場所：壁寄せ、コーナー置き、壁掛け
- 声の聞きやすさ設定 ※7：モード1、モード2、モード3、しない
- 入力スキップ設定
  - 入力1（HDMI）：する、しない
  - 入力2（HDMI）：する、しない
  - 入力3（HDMI）：する、しない
  - 入力7（PC）：する、しない
  - IrSS：する、しない
  - ホームネットワーク：する、しない
  - 地上デジタル(本体)：する、しない
  - BSデジタル(本体)：する、しない
  - CSデジタル(本体)：する、しない
  - 地上アナログ(本体)：する、しない
- 入力解像度 ※25：自動、1024×768、1360×768（▶150ページ）
- 自動同期調整 ※26：する、しない（▶149ページ）
- 入力表示選択 ※11※12：（自動）入力1、（自動）入力2、（自動）入力3、入力1、入力2、入力3、入力7、ビデオ1、ビデオ2、ビデオ3、ビデオ7、ビデオ、HDMI、HDMI1、HDMI2、HDMI3、RGB、DVD、ゲーム、HDD、DVR、BD、PC、ユーザー設定
- 位置調整 ※27
  - 水平位置 ※13
  - 垂直位置 ※13
  - リセット
- 画面調整 ※26（▶149ページ）
  - 水平位置 ※13
  - 垂直位置 ※13
  - クロック周波数 ※13
  - クロック位相 ※13
  - リセット
- オートワイド ※27
  - 映像判別：する、しない
  - HDMI識別：する、しない（▶98ページ）
- 映像反転：しない、左右反転
- クィック起動設定：しない、する(常に有効)、する(2時間のみ有効)
- Language（言語設定）：日本語、English
- 時計設定
  - 時刻設定 ※17：時刻　時　分
  - 時刻表示：する、する(30分ごと)、しない
- リモコン番号設定：リモコン番号1、リモコン番号2
- 個人情報初期化：する、しない

## 機能切換

| 項目 | 設定内容 |
| --- | --- |
| ファミリンク設定 | → ファミリンク制御(連動)、連動起動設定、録画機器選択、ジャンル連動設定 ※20、選局キー設定 |
| 入力音声選択※11※28 | HDMIのみ、HDMI+音声入力端子、アナログRGBのみ、アナログRGB+音声入力端子(▶150ページ) |
| 入力6端子設定 ※19 | モニター出力(固定)、モニター出力(可変1)、モニター出力(可変2)、入力 |
| ヘッドホン設定 | モード1、モード2 |
| ゲーム時間表示設定 ※21 | する、しない |
| 映像オフ | する、しない |
| オンタイマー設定 ※22 | → オンタイマー、曜日、オン時刻(時)、オン時刻(分)、オン入力 ※23、オンCH、音量 |
| チャイルドロック | しない、リモコン操作ロック、本体操作ロック |
| 画面表示色設定 | ブルー系、グレー系、レッド系、グリーン系 |
| 画面文字サイズ設定 | 標準、大きな文字 |
| IrSS自動切換 | する、しない |

| ファミリンク設定 | 設定内容 |
| --- | --- |
| ファミリンク制御(連動) | する、しない |
| 連動起動設定 | する、しない |
| 録画機器選択 | 入力1、入力1(サブ)、入力2、入力2(サブ)、入力3、入力3(サブ) |
| ジャンル連動設定 ※20 | する、しない |
| 選局キー設定 | 入力1、入力2、入力3 |

| オンタイマー設定 | 設定内容 |
| --- | --- |
| オンタイマー | 切、入 |
| 曜日 | |
| オン時刻(時) | |
| オン時刻(分) | |
| オン入力 ※23 | |
| オンCH | |
| 音量 | 0～60 |

## デジタル設定

| 項目 | 設定内容 |
| --- | --- |
| ダウンロード設定 | する、しない |
| ネットサービス制限設定 | → デジタル放送接続制限、インターネット接続制限、プロキシサーバー設定、ブラウザ制限 |
| システム動作テスト | テスト実行 |

| ネットサービス制限設定 | 設定内容 |
| --- | --- |
| デジタル放送接続制限 | 禁止する、禁止しない |
| インターネット接続制限 | 禁止する、禁止しない |
| プロキシサーバー設定 | 利用する → アドレス、ポート / 利用しない |
| ブラウザ制限 | 禁止する、禁止しない |

**お知らせ** ▶**249**ページと同じ



### おしらせ

※1　AVポジションごとに設定できます。また、AVポジションごとに工場出荷時の設定が異なります。
※2　AVポジションが「ダイナミック（固定）」になっているときは設定できません。
※3　「プロ設定」の「モノクロ」が「する」に設定されているときは選択できません。
※4　プログレッシブ信号入力時には選択できません。またPC信号入力時も選択できません。
※5　AVポジションが「ゲーム」のときは選択できません。
※6　アナログ放送視聴時またはビデオ映像端子から入力された映像を表示しているときに選択できます。
※7　「ヘッドホン設定」が「モード1」でヘッドホンが挿入されているとき、または「入力6端子設定」が「モニター出力(可変1)」に設定されているとき、または「AQUOSオーディオで聞く」に設定されているときは選択できません。
※8　録画予約実行中およびデジタル固定中は選択できません。
※9　テレビ視聴時のみ表示されます。
※10　アナログ放送視聴時は選択できません。
※11　現在選択されている入力により、表示項目が異なります。
※12　入力1～7選択時のみ表示され、それぞれで設定できます。
※13　設定の範囲は、入力、信号、画面サイズによって異なります。
※14　デジタル放送視聴時には選択できません。
※15　入力6選択時のみ表示されます。
※16　入力4・5選択時のみ表示されます。
※17　時刻が自動設定されている場合は選択できません。
※18　入力4～6選択時のみ表示されます。
※19　オンタイマーの「オン入力」が「入力6」に設定されているときは選択できません。
※20　ファミリンク対応のAQUOSオーディオが接続されていないときは選択できません。
※21　入力1～7のときのみ選択できます。
※22　時刻が設定されている必要があります。
※23　「入力6端子設定」が「入力」以外のとき、「入力6」はスキップされます。
※24　入力7選択時は選べません。
※25　入力7選択時で入力信号の解像度が1024×768または1360×768のときに選択できます。
※26　入力7選択時のみ表示されます。
※27　入力1～3選択時のみ表示されます。
※28　入力2または入力7選択時に表示されます。
※29　ホームネットワーク、IrSS選択時は表示されません。または選択できません。
※30　インターネット、ホームネットワーク、IrSS選択時は表示されません。または選択できません。
※31　テレビ視聴時またはIPTV視聴時に表示されます。
※32　「声の聴きやすさ設定」が「しない」のときのみ選択できます。
※33　IPTV視聴時のみ選択できます。
※34　IPTV視聴時は選択できません。
※35　アクティブ設定が「入」のときは選択できません。
※36　IrSS選択時は表示されません。または、選択できません。

- 条件によりメニュー項目に⃠マークがつき、灰色で表示される場合がありますが、その項目は選択することができません。
- テレビ、入力4～6選択時のメニュー項目一覧については、▶**248～249**ページをご覧ください。

# おもな仕様について

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 品名 | | 液晶カラーテレビ | | | | | |
| 形名 | | LC-60DS6 | LC-52DS6 | LC-46DS6 | LC-42DS6 | LC-40DS6 | LC-32DS6 |
| 液晶パネル | 画面サイズ | 60V型（横1329mm×縦748mm／対角1525mm） | 52V型（横1152mm×縦648mm／対角1322mm） | 46V型（横1018mm×縦573mm／対角1168mm） | 42V型（横930mm×縦523mm／対角1067mm） | 40V型（横886mm×縦498mm／対角1016mm） | 32V型（横698.4mm×縦392.9mm／対角801.3mm） |
| | 駆動方式 | TFT（薄膜トランジスタ）アクティブマトリクス駆動方式 | | | | | |
| | 画素数 | 1,920（水平）×1,080（垂直）画素 | | | | | |
| アンテナ入力 | | VHF/UHF 75Ω不平衡型（地上デジタル入力共用）、BS-IF 75Ω不平衡型 | | | | | |
| スピーカー | | 6.5cm 丸型2個 | | | | | |
| 音声実用最大出力（JEITA） | | 20W（10W+10W） | | | | | |
| 使用電源 | | AC100V･50/60Hz | | | | | |
| 消費電力 | | 390W（待機時電力:0.1W、クイック起動「する」時電力:25W） | 275W（待機時電力:0.1W、クイック起動「する」時電力:20W） | 246W（待機時電力:0.1W、クイック起動「する」時電力:20W） | 224W（待機時電力:0.1W、クイック起動「する」時電力:20W） | 202W（待機時電力:0.1W、クイック起動「する」時電力:20W） | 149W（待機時電力:0.1W、クイック起動「する」時電力:20W） |
| 年間消費電力量 | | ・区分名：BII<br>・受信機型サイズ:60V<br>・年間消費電力量:292kWh／年［標準時※1］ | ・区分名：BII<br>・受信機型サイズ:52V<br>・年間消費電力量:225kWh／年［標準時※1］ | ・区分名：BII<br>・受信機型サイズ:46V<br>・年間消費電力量:200kWh／年［標準時※1］ | ・区分名：BII<br>・受信機型サイズ:42V<br>・年間消費電力量:176kWh／年［標準時※1］ | ・区分名：BII<br>・受信機型サイズ:40V<br>・年間消費電力量:163kWh／年［標準時※1］ | ・区分名：BII<br>・受信機型サイズ:32V<br>・年間消費電力量:125kWh／年［標準時※1］ |
| 接続端子 | | HDMI入力3系統3端子、D5映像入力2系統2端子、S2映像入力1系統1端子、ビデオ入力3系統3端子（入力6はモニター出力／録画出力兼用）、モニター出力1系統1端子（入力6／録画出力兼用）、アナログRGB（PC入力）端子、音声入力端子（入力2／入力7用）、デジタル音声出力（光）1系統1端子、アンテナ入力地上デジタル／地上アナログ（VHF･UHF）端子、アンテナ入力BS･110度CS端子、ヘッドホン接続端子、AC入力端子、コントロール（RS-232C）端子、電話回線端子、LAN端子（10BASE-T/100BASE-TX） | | | | | |
| 受信チャンネル | | 地上アナログVHF1～12ch･UHF13～62ch、CATV13～63ch、BSデジタル001～999ch、110度CSデジタル000～999ch、地上デジタル（ワンセグを除く）011～528ch（CATVパススルー対応） | | | | | |
| BS･110度CSチャンネル受信仕様 | 変調 | 時分割多重mPSK | | | | | |
| | トランスポート | MPEG2 システム | | | | | |
| | 映像 | MPEG2（MP@HL） | | | | | |
| | 音声 | MPEG2 AAC | | | | | |
| | 限定受信システム | ARIB CASシステム | | | | | |
| | 受信周波数帯域 | 11.71GHz～12.75GHz | | | | | |
| | IRD受信周波数帯域 | 1032MHz～2071MHz | | | | | |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 地上デジタルチャンネル受信仕様 | 変調 | 直交周波数分割多重(OFDM) | | | | | |
| | トランスポート | MPEG2 システム | | | | | |
| | 映像 | MPEG2 (MP@HL) | | | | | |
| | 音声 | MPEG2 AAC | | | | | |
| | 限定受信システム | ARIB CASシステム | | | | | |
| | 受信周波数帯域 | 93MHz～767MHz | | | | | |
| | CATVパススルー対応 | UHF帯、ミッドバンド(MID)帯、スーパーハイバンド(SHB)帯、VHF帯 | | | | | |
| 外形寸法※2 | ディスプレイ部のみ | 幅1444×奥行116×高さ940(mm) | 幅1262×奥行95×高さ830(mm) | 幅1122×奥行95×高さ753(mm) | 幅1025×奥行95×高さ673(mm) | 幅992×奥行95×高さ646(mm) | 幅789×奥行95×高さ544(mm) |
| | スタンド装着時 | 幅1444×奥行328×高さ992(mm) | 幅1262×奥行328×高さ883(mm) | 幅1122×奥行328×高さ805(mm) | 幅1025×奥行293×高さ714(mm) | 幅992×奥行293×高さ685(mm) | 幅789×奥行246×高さ580(mm) |
| 本体質量 | ディスプレイ部のみ | 約41.0kg | 約25.0kg | 約21.5kg | 約18.0kg | 約17.0kg | 約11.5kg |
| | スタンド装着時 | 約45.5kg | 約29.5kg | 約26.0kg | 約21.0kg | 約20.0kg | 約14.0kg |
| 使用温度 | | 0℃～40℃ | | | | | |

■ 製品改良のため仕様の一部を予告なく変更することがあります。

■ 液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素があります。0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますが故障ではありません。

■ JIS C 61000-3-2適合品
JIS C 61000-3-2適合品とは、日本工業規格「電磁両立性-第3-2部：限度値－高調波電流発生限度値（1相当たりの入力電流が20A以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計･製造した製品です。

■ 年間消費電力量とは：省エネ法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間(4.5時間)を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。

■ 年間消費電力量の区分名とは、「エネルギーの使用の合理化に関する法律（省エネ法）」では、テレビに使用される表示素子、アスペクト比、画素数、受信可能な放送形態及び付加機能の有無等に基づいた区分を行なっています。その区分名称を言います。

※1：一般的にご家庭で使用する際のメーカー推奨の映像モード。（本機では、AVポジション「標準」の場合です。）

※2：横幅は、突起部を含みます。突起部を含まない寸法は
60DS6：1435、52DS6：1253、46DS6：1113、42DS6：1016、40DS6：983、32DS6：780(mm)です。

# 保証とアフターサービス

## よくお読みください

### 保証書(別添)

■ 保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

■ **保証期間**
お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
※本機を分解すると、保証が無効になります。

### 使い方や修理のご相談など

■ 修理・使い方・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、及び万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。

**【お客様相談センター】**



**0120 - 001 - 251**
携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

※詳細は、取扱説明書の裏表紙をご確認ください。

### 補修用性能部品の保有期間

■ 当社は、液晶カラーテレビの補修用性能部品を、製品の製造打切後、8年保有しています。
■ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### 修理を依頼されるときは　出張修理

■「故障かな?と思ったら」(▶ **230** ページ)を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

#### ご連絡していただきたい内容

- 品　名:液晶カラーテレビ
- 形　名:LC-60DS6/LC-52DS6/LC-46DS6/LC-42DS6/LC-40DS6/LC-32DS6
- お買いあげ日(年月日)
- 故障の状況(できるだけくわしく)
- ご　住　所
(付近の目印もあわせてお知らせください)
- お　名　前
- 電話番号
- ご訪問希望日

#### 便利メモ

お客様へ…お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

| お買いあげ日 | 販売店名 |
|---|---|
| 年　月　日 | 電話(　　)　― |

#### 保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

#### 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

#### 修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

| | |
|---|---|
| 技術料 | 故障した製品を正常に修復するための料金です。 |
| 部品代 | 修理に使用した部品代金です。 |
| 出張料 | 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。 |

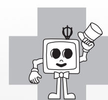
**愛情点検**



**●長年ご使用のテレビの点検をぜひ!** (熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。)

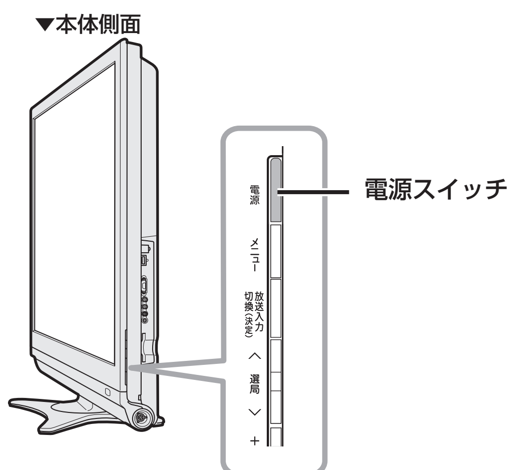
| このような症状はありませんか | ▶ | ご使用中止 |
|---|---|---|
| ●電源スイッチ(赤)を入れても映像や音が出ない。<br>●上下、または左右の映像が欠けて映る。<br>●映像が時々、消えることがある。<br>●変なにおいがしたり、煙が出たりする。<br>●電源スイッチ(赤)を切っても、映像や音が消えない。<br>●内部に水や異物が入った。 | | 故障や事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。 |

**ちょっとした心づかいでテレビの安全**



# 本機の操作ができなくなったときは

● 強い外来ノイズ（過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けた場合や誤った操作をした場合などに、本機が操作できないなどの異常が発生することがあります。
このときは、本体の電源スイッチを押して、一旦電源を切ったあと、再度電源を入れてから、操作をやり直してください。
電源が切れないときや電源を入れ直してもまだ操作できないときは、本体の電源スイッチを 5 秒以上押し続けてください。本機の電源がいったん切れますので、本体の電源スイッチを押して電源を入れたあと、再び操作をやり直してください。この操作をしてもチャンネル設定やメニューなどの設定項目は保持されます。







・ 再度電源を入れた直後はデータ取り込みのため、画面表示には多少時間がかかります。

# 本機で使用している特許など

## 本機で使用しているソフトウェアのライセンス情報

ソフトウェア構成
本機に組み込まれているソフトウェアは、それぞれ当社または第三者の著作権が存在する、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成されています。

当社開発ソフトウェアとフリーソフトウェア
本機のソフトウェアコンポーネントのうち、当社が開発または作成したソフトウェアおよび付帯するドキュメント類には当社の著作権が存在し、著作権法、国際条約およびその他の関連する法律によって保護されています。
また本機は、第三者が著作権を所有しフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアコンポーネントを使用しています。それらの一部には、GNU General Public License（以下、GPL）、GNU Lesser General Public License（以下、LGPL）またはその他のライセンス契約の適用を受けるソフトウェアコンポーネントが含まれています。

ソースコードの入手方法
フリーソフトウェアには、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、そのコンポーネントのソースコードの入手を可能にすることを求めるものがあります。GPLおよびLGPLも、同様の条件を定めています。こうしたフリーソフトウェアのソースコードの入手方法ならびにGPL、LGPLおよびその他のライセンス契約の確認方法については、以下のWEBサイトをご覧ください。
http://www.sharp.co.jp/support/aquos/source/download/index.html（シャープGPL情報公開サイト）
なお、フリーソフトウェアのソースコードの内容に関するお問合わせはご遠慮ください。
また当社が所有権を持つソフトウェアコンポーネントについては、ソースコードの提供対象ではありません。

謝辞
本機には以下のフリーソフトウェアコンポーネントが組み込まれています。

- linux kernel
- module-init-tools
- glibc
- DirectFB
- OpenSSL
- zlib
- AGG(ver.2.4)
- NTP
- XMLRPC-EPI
- Expat
- DHCPv6
- Simple IPv4 Link-Local address
- dlmalloc
- util-linux

## 本機で使用しているソフトウェアのライセンス表示

ライセンス表示の義務
本機に組み込まれているソフトウェアコンポーネントには、その著作権者がライセンス表示を義務付けているものがあります。そうしたソフトウェアコンポーネントのライセンス表示を、以下に掲示します。

BSD License

> This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.
> この製品にはカリフォルニア大学バークレイ校と、その寄与者によって開発されたソフトウェアが含まれています。

OpenSSL License

> This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)
> この製品には OpenSSL Toolkitにおける使用のために OpenSSL プロジェクトによって開発されたソフトウェアが含まれています。

SSLeay License

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
この製品にはEric Youngによって作成された暗号化ソフトウェアが含まれています。

XMLRPC-EPI

Copyright: (C) 2000 Epinions, Inc.

Expat

Copyright (c) 1998, 1999, 2000 Thai Open Source Software Center Ltd and Clark Cooper
Copyright (c) 2001, 2002, 2003 Expat maintainers.

NTP

Copyright (c) David L. Mills 1992-2009
Permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appears in all copies and that both the copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name University of Delaware not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission. The University of Delaware makes no representations about the suitability this software for any purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty.

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
この製品に搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しております。

MP3はFraunhofer IISおよびThomsonからライセンスされたMPEG Layer-3音声コーディング技術です。

Portions Copyright© 2004 Intel Corporation
この製品にはIntel Corporationのソフトウェアを一部利用しております。

本機は、MPEG2 AACに関する下記番号の特許を使用しています。

特許番号

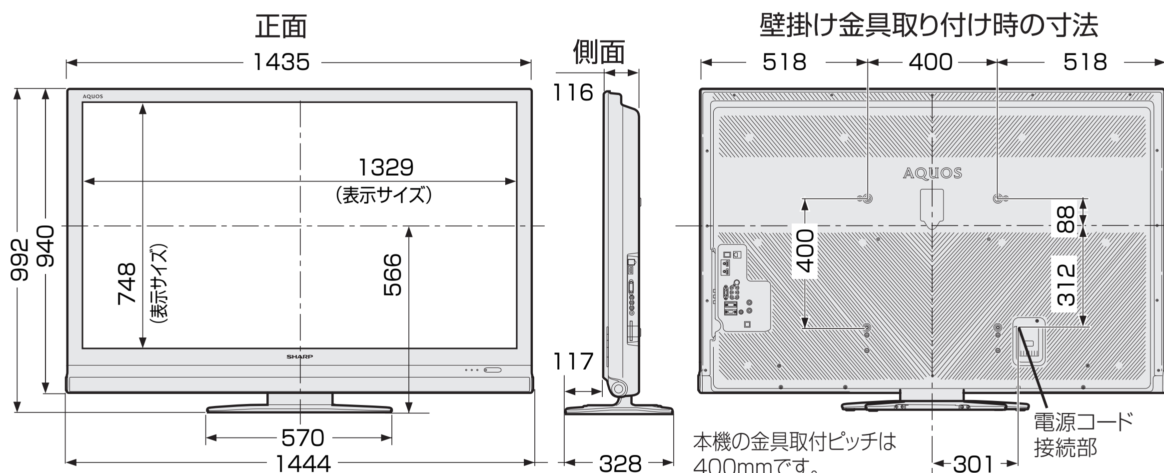
| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 5,848,391 | 5,291,557 | 5,451,954 | 5,400,433 | 5,222,189 |
| 5,357,594 | 5,752,225 | 5,394,473 | 5,583,962 | 5,274,740 |
| 5,633,981 | 5,297,236 | 4,914,701 | 5,235,671 | 07/640,550 |
| 5,579,430 | 08/678,666 | 98/03037 | 97/02875 | 97/02874 |
| 98/03036 | 5,227,788 | 5,285,498 | 5,481,614 | 5,592,584 |
| 5,781,888 | 08/039,478 | 08/211,547 | 5,703,999 | 08/557,046 |
| 08/894,844 | 5,299,238 | 5,299,239 | 5,299,240 | 5,197,087 |
| 5,490,170 | 5,264,846 | 5,268,685 | 5,375,189 | 5,581,654 |
| 5,548,574 | 5,717,821 | | | |

この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロヴィジョン社の許可が必要です。また、その使用は、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のペイパービューでの使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。

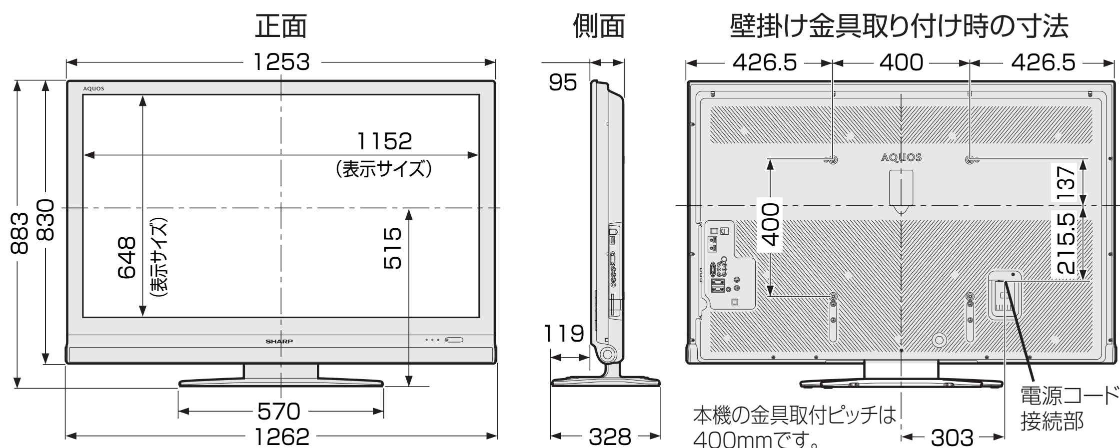
この製品では、シャープ株式会社が表示画面で見やすく、読みやすくなるように設計したLCフォント（複製禁止）が搭載されております。LCフォント、LCFONT、エルシーフォント及びLCロゴマークはシャープ株式会社の登録商標です。なお、一部LCフォントでないものも使用しています。

IrSS™またはIrSimpleShot™は、Infrared Data Association®の商標です。

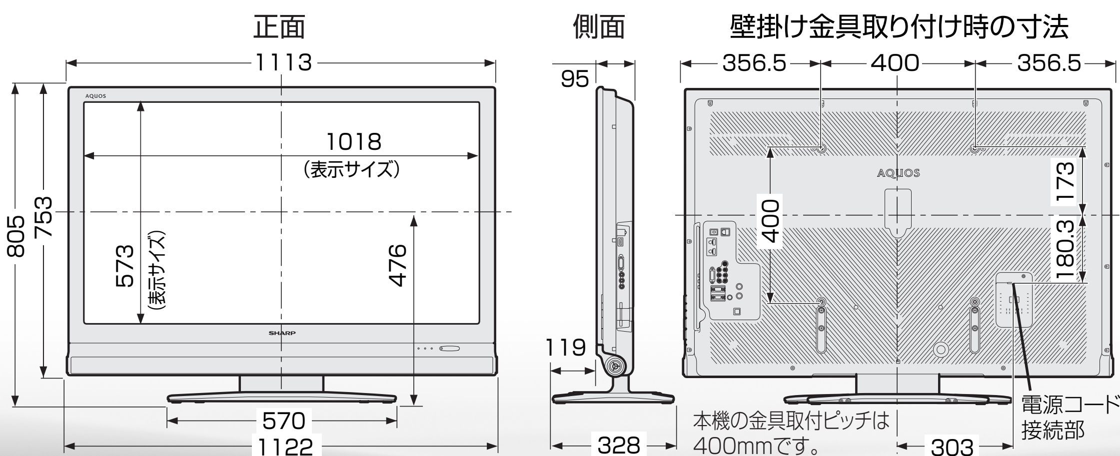
## LC-60DS6




## LC-52DS6

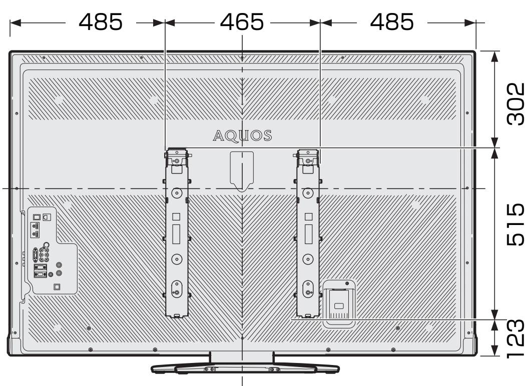



## LC-46DS6

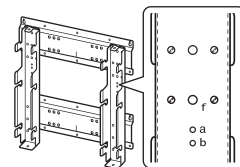


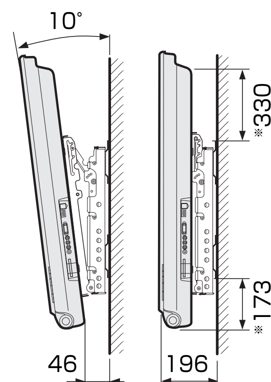
（単位:mm）

壁掛け金具AN-52AG6使用時




壁掛け金具AN-52AG6の壁用金具Bには、表示「f」があります。
画面の中心は、f孔の50mm上になります。

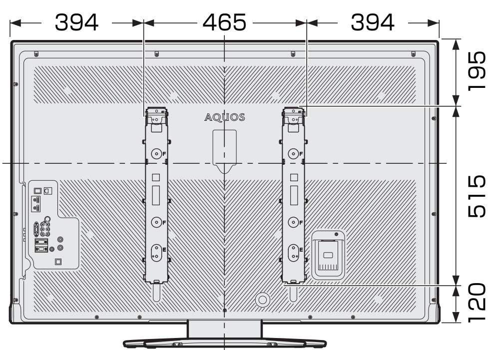


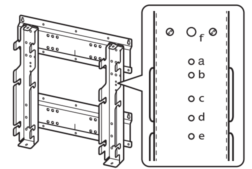

※取付位置を変更することで50mm変動します

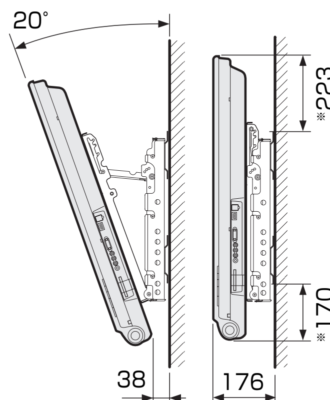
（単位:mm）

壁掛け金具AN-52AG6使用時




壁掛け金具AN-52AG6の壁用金具Bには、画面の中心を示す表示「f」があります。

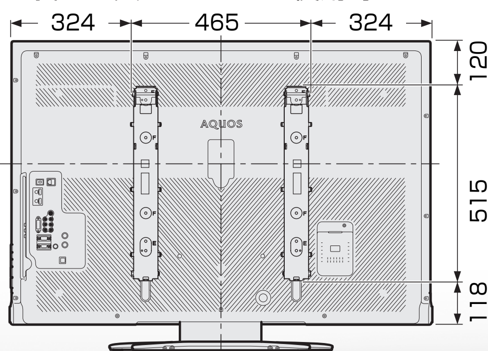


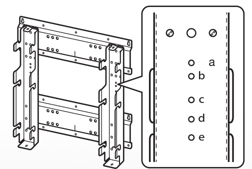

※取付位置を変更することで50mm変動します

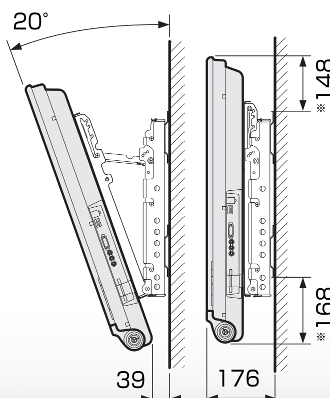
（単位:mm）

壁掛け金具AN-52AG6使用時



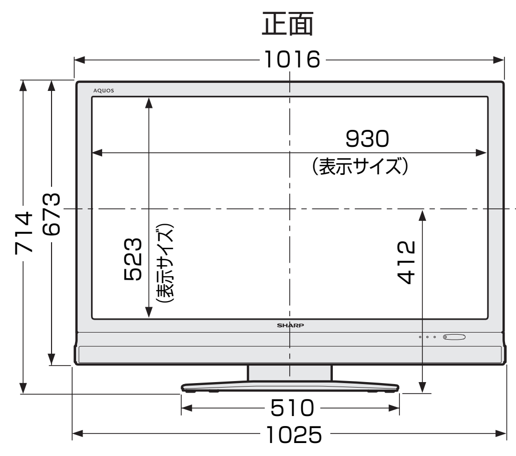

壁掛け金具AN-52AG6の壁用金具Bには、画面の中心を示す表示「b」があります。

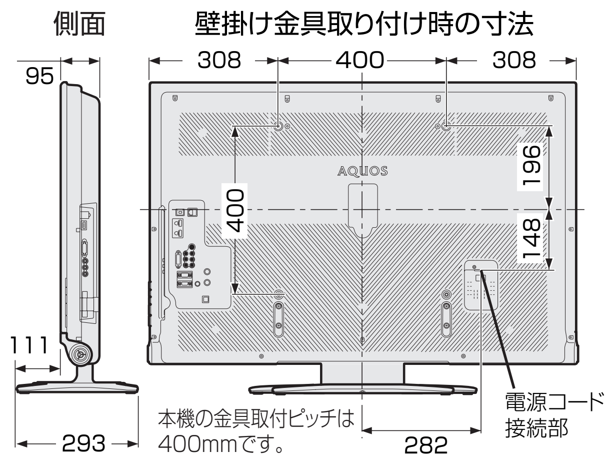


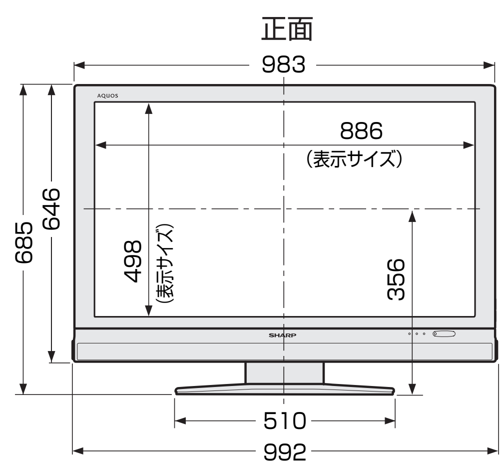

※取付位置を変更することで50mm変動します

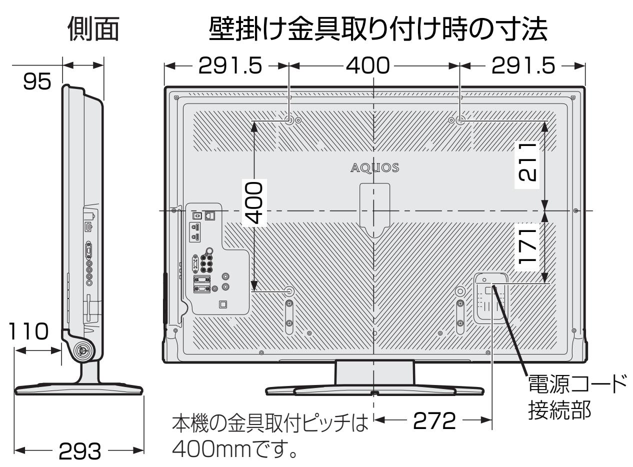
## LC-42DS6



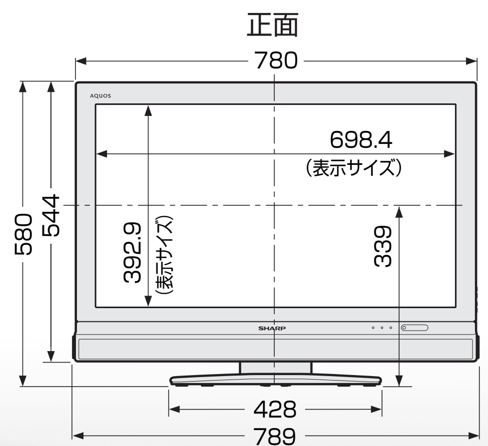



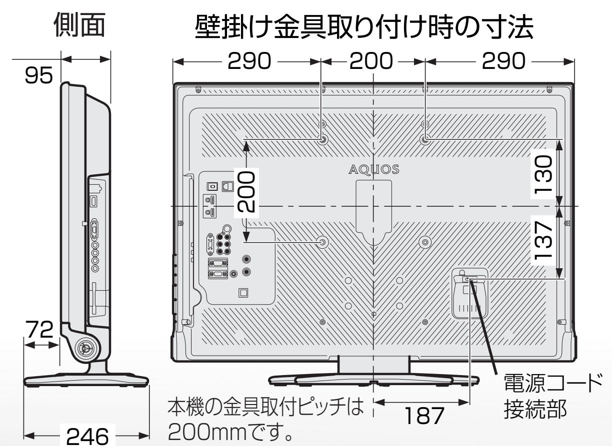

## LC-40DS6



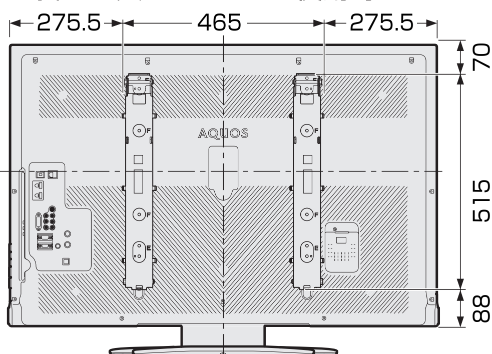

## LC-32DS6



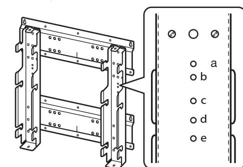



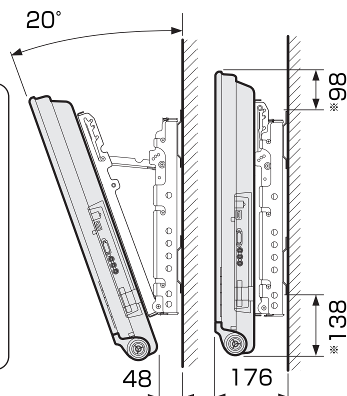
（単位:mm）

壁掛け金具AN-52AG6使用時




壁掛け金具AN-52AG6の壁用金具Bには、画面の中心を示す表示「c」があります。

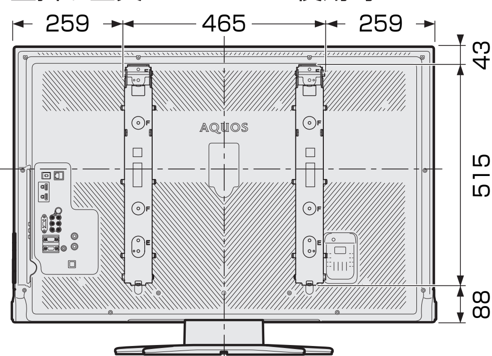


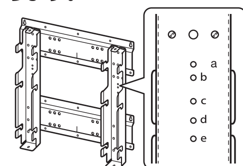

※取付位置を変更することで50mm変動します

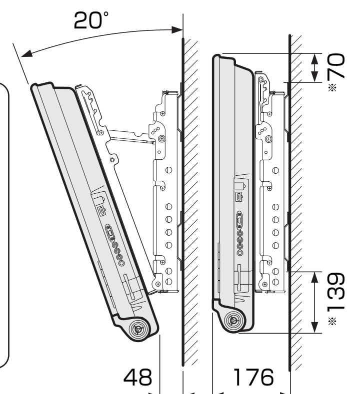
（単位:mm）

壁掛け金具AN-52AG6使用時




壁掛け金具AN-52AG6の壁用金具Bには、画面の中心を示す表示「d」があります。

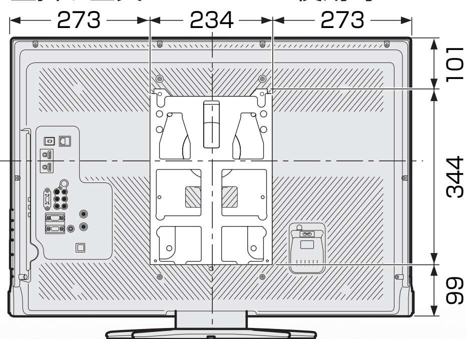


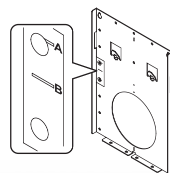

※取付位置を変更することで50mm変動します

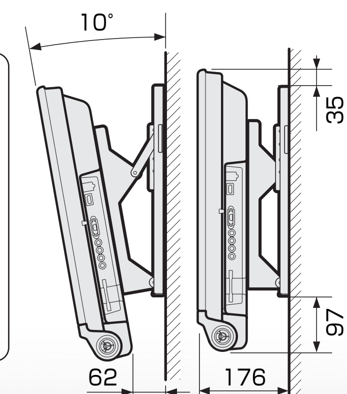
（単位:mm）

壁掛け金具AN-37AG3使用時




壁掛け金具AN-37AG3の壁用金具には、画面の中心を示す表示「B」があります。



# 壁に掛けて設置する

## スタンドをはずす（LC-60DS6/LC-52DS6/LC-46DS6/LC-42DS6/LC-40DS6 の場合）

● 別売の壁掛け金具（AN-52AG6）で壁掛け設置する場合などは、付属のスタンドをはずして使用します。スタンドをはずす前に、壁掛け設置に必要な準備を行ってください。（壁掛け設置のしかた（例）▶ **264** ページ）




- 取付方法など詳しくは、壁掛け金具に付属の取扱説明書をご覧ください。
- 液晶カラーテレビの設置には、特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付工事業者にご依頼ください。お客さまご自身による工事は一切行わないでください。配線工事についても、壁の厚さや強度を事前に確認ください。
  当社製の専用壁掛け金具以外をご使用された場合や、取付不備、取扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません。

- はずしたスタンドは本機以外に使用しないでください。
- 必ず 2 人以上で作業してください。

### 取り付け角度について

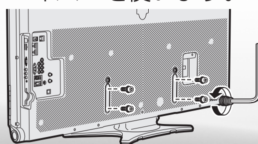
- 0 度、5 度、10 度、15 度、20 度です。
- LC-60DS6 は、10 度までになります。

### 準備する

- 本機に接続するケーブルやコードは、確実に取り付けてください。
- 電源プラグは、コンセントから抜いておいてください。また、録画機器などと接続するためのケーブルは、録画機器側をはずしておいてください。
  これらのコードやケーブルは、壁に掛けたあとにつなぎます。
- 本体背面のキャップ（4 箇所）を取りはずしておきます。（機種によっては、キャップがついていない場合もあります。）

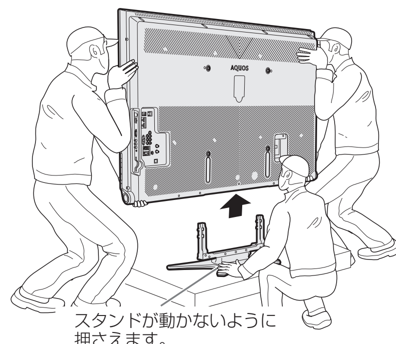
**1** 本体取付け用六角ネジ（4 箇所）を取りはずす

- 付属の六角レンチを使います。
- LC-60DS6 のみ市販のプラスドライバーを使います。



**2** 本機を持ち上げてスタンドから取りはずす

- スタンドを押さえ、液晶テレビを少し後ろに傾けながらはずしてください。
- スピーカーネット部を強く押さないでください。

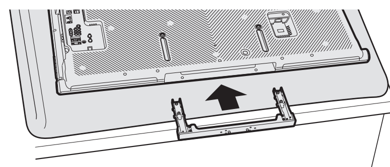



**3** スタンドからスタンド金具を取りはずす

- スタンド金具の取りはずしかたは、**264** ページをご覧ください。

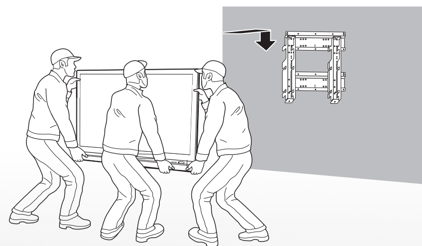
**4** 本体にスタンド金具を取り付ける

- テーブルなどの台の上に毛布などの柔らかい布を敷き、その上に本体を寝かせてください。
- スタンド金具の取り付けかたは、**264** ページをご覧ください。



**5** 壁掛け金具ユニットを取り付ける

- 角度設定していない状態（0° 設定）で取り付けます。
- 壁掛け金具の取扱説明書に従って、壁掛け設置します。
- 本機はかなりの重量があります。硬い床などに落とさないよう、また足の上に落とさないようご注意ください。



# スタンドをはずす （LC-32DS6 の場合）

● 別売の壁掛け金具（AN-37AG3）で壁掛け設置する場合などは、付属のスタンドをはずして使用します。スタンドをはずす前に、壁掛け設置に必要な準備を行ってください。
（壁掛け設置のしかた（例）▶ **264** ページ）




- 取付方法など詳しくは、壁掛け金具に付属の取扱説明書をご覧ください。
- 液晶カラーテレビの設置には、特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付工事業者にご依頼ください。お客さまご自身による工事は一切行わないでください。配線工事についても、壁の厚さや強度を事前に確認ください。
  当社製の専用壁掛け金具以外をご使用された場合や、取付不備、取扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません。

- はずしたスタンドは本機以外に使用しないでください。
- 必ず 2 人以上で作業してください。

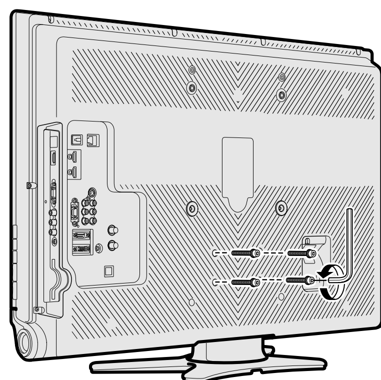
### 取り付け角度について

- 0 度、5 度、10 度です。

## 準備する

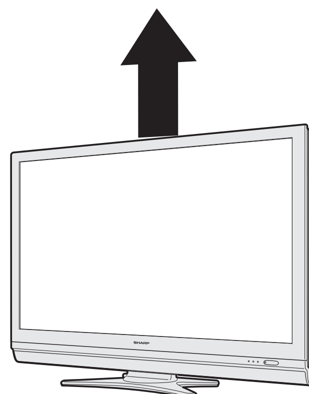
- 本機に接続するケーブルやコードは、確実に取り付けてください。
- 電源プラグは、コンセントから抜いておいてください。
  また、録画機器などと接続するためのケーブルは、録画機器側をはずしておいてください。
  これらのコードやケーブルは、壁に掛けたあとにつなぎます。
- 本体背面のキャップ（4 箇所）を取りはずしておきます。

**1** スタンドを固定しているネジ（4 箇所）を取りはずす



**2** 壁掛け金具を取り付ける

**3** ディスプレイ部分を持ち上げて取りはずす



- 液晶パネルに強い力がかからないように持ち上げてください。
- 本機はかなりの重量があります。硬い床などに落とさないよう、また足の上に落とさないようご注意ください。
- 壁掛け金具の取扱説明書に従って、壁掛け設置します。

# 壁掛け設置のしかた（例）

● 本機を別売の壁掛け金具を使って壁掛け設置して使用することができます。スタンドを取り付けている場合は、必ず付属のスタンドをはずしてください。（スタンドをはずす▶ **262 ～ 263** ページ）

**1** **液晶テレビを設置する壁面のテレビの四隅となる位置にテープなどを貼り、テレビの外形寸法の目印をつける**
- 水平・垂直の角度や寸法は正確に測ってください。
- テープ類は跡が残らないものをご使用ください。

**2** **4 箇所の目印から対角線を引き、その交点（テレビの中心となる位置）に目印を付ける**
- 糸を対角線に張り、交点に目印を付けるなど跡が残らないようにします。

**3** **この目印と壁用金具のディスプレイ中心を示す刻印を合わせ、壁用金具を壁に取り付ける**
- 下記および右記の寸法の数値は目安です。作業状態などにより異なってきます。

**4** **①スタンドをはずす（▶ 262 ～ 263 ページ）**
**②壁掛け金具ユニットを液晶テレビに取り付ける**
**③壁掛け金具の角度調整する**
**④壁に掛ける**
- 壁面の寸法の目印（テレビの四隅）を目安にして取り付けます。
- 取付け角度を変更するときは、必ず液晶テレビを壁から取り外してください。

**5** **目印のテープ類を取り除く**


**おしらせ**

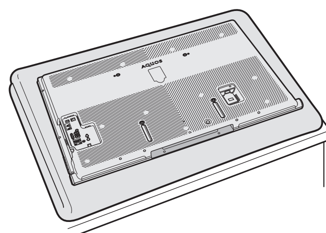
- 壁掛け金具 AN-52AG6 を取り付ける場合は、AN-52AG6 に付属のテレビ取付用ねじⒷ（M6、長さ 12mm）をご使用ください。
壁用金具を壁に取り付ける場合は、市販のねじ（径 6mm）をご使用ください。
- 壁掛け金具 AN-37AG3 を取り付ける場合は、AN-37AG3 に付属のテレビ取付用ねじⒷ（M6、長さ 12mm）をご使用ください。
壁用金具を壁に取り付ける場合は、市販のねじ（径 6mm）をご使用ください。

## スタンド金具の取り付けかた

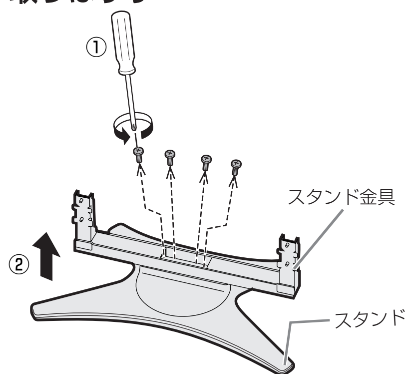
LC-60DS6/LC-52DS6/LC-46DS6/LC-42DS6/LC-40DS6

● 壁掛け設置をするときは、スタンド金具を本体に取り付けてください。

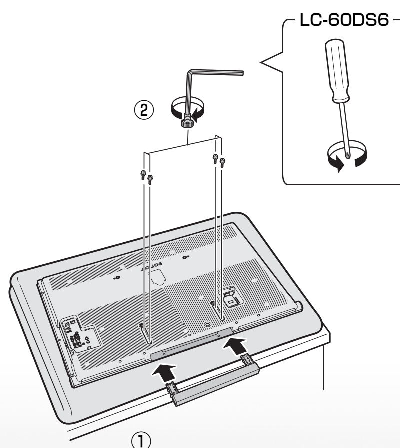
**1** **本体を寝かせる**
- テーブルなどの台の上に毛布などの柔らかい布を敷き、その上に本体を寝かせてください。



**2** **スタンド金具を、スタンドから取りはずす**

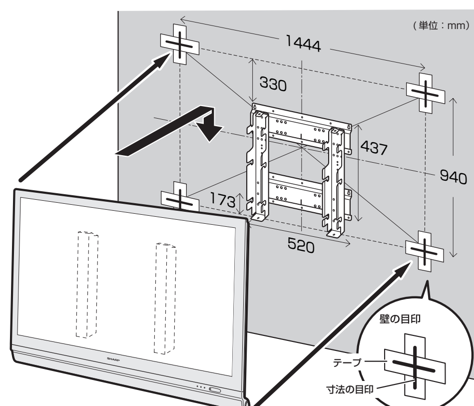



**3** **本体にスタンド金具を取り付ける**



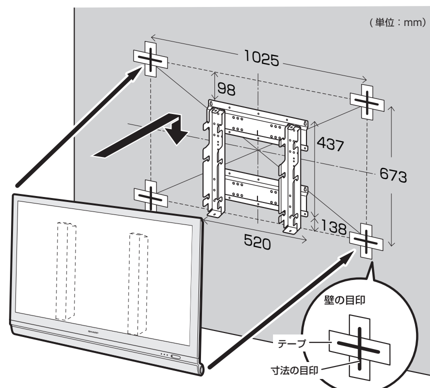
## LC-60DS6

### 壁掛け金具 AN-52AG6 使用時



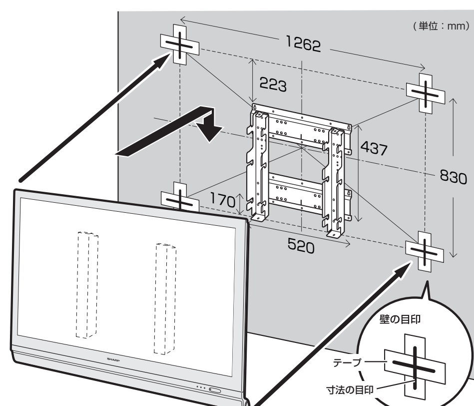

## LC-42DS6

### 壁掛け金具 AN-52AG6 使用時



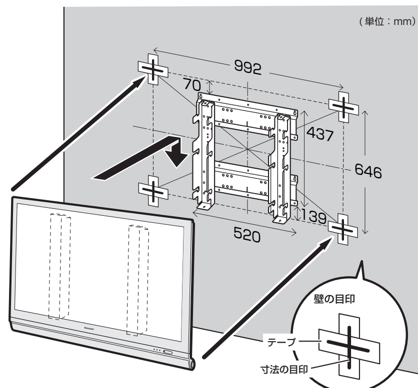

## LC-52DS6

### 壁掛け金具 AN-52AG6 使用時



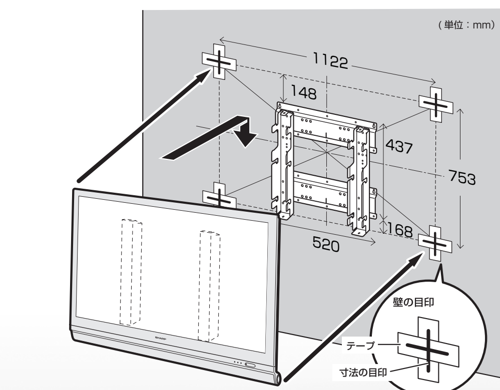

## LC-40DS6

### 壁掛け金具 AN-52AG6 使用時



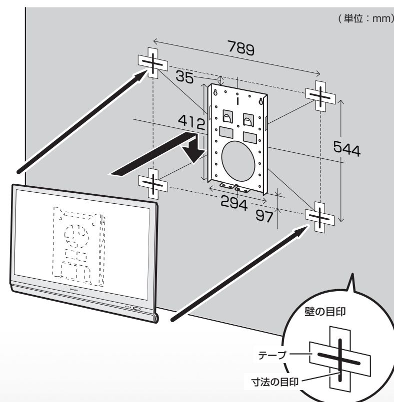

## LC-46DS6

### 壁掛け金具 AN-52AG6 使用時




## LC-32DS6

### 壁掛け金具 AN-37AG3 使用時



# 用語の解説

●110度CSデジタル放送
BSデジタル放送の放送衛星（BS）と同じ東経110度に打ち上げられた通信衛星（CS）を利用したデジタル放送です。細かいジャンルに特化した多数の専門チャンネルの中から見たいチャンネルを購入して視聴するしくみになっています。一部、無料放送もあります。

●1080p、720p、1080i、480p、480i

| 映像の種類 | 画質（放送の種類） |
|---|---|
| 1080p | 走査線1125本（有効走査線1080本）、プログレッシブ方式。<br>デジタルハイビジョンの高画質です。 |
| 720p | 走査線750本（有効走査線720本）、プログレッシブ方式。<br>デジタルハイビジョンの高画質です。 |
| 1080i | 走査線1125本（有効走査線1080本）、インターレース方式。<br>デジタルハイビジョンの高画質です。 |
| 480p | 走査線525本（有効走査線480本）、プログレッシブ方式。<br>デジタルハイビジョンに近い画質です。 |
| 480i | 走査線525本（有効走査線480本）、インターレース方式。<br>地上アナログ放送（VHF/UHF）やBSアナログ放送と同等の画質です。 |

●1080p（24Hz）
映像信号の方式の1つであり、フィルム映画などは、この方式により毎秒24コマ（24p信号）で撮影されています。

●16:9
デジタルハイビジョン放送の画面縦横比です。従来の4:3映像に比べ、視界の広い臨場感のある映像が楽しめます。

●AAC（Advanced Audio Coding）
デジタル放送は、限られた電波を有効利用するため、映像や音声などを圧縮してから送信されます。
AACはデジタル放送で利用されている音声圧縮方式で、圧縮率が高いにもかかわらず、高音質で多チャンネル音声（5.1チャンネルサラウンドなど）にも対応できる方式です。

●ADSL回線
ブロードバンド回線のひとつで、アナログ固定電話回線の音声通話に使用しない帯域を使った回線です。

●AQUOS.jp
AQUOSのお客様のためのメンバーズサイトです。AQUOSに関する情報を公開しています。

●AV
Audio Visual（またはAudio Video）の略で、音響と映像に関する技術や製品の総称です。
テレビやレコーダー、オーディオプレイヤーなどをAV機器と呼びます。

●AV-HDDレコーダー
テレビ放送を内蔵のAV-HDD（エーブイ-ハードディスクドライブ）に録画する機器です。
テレビ放送を放送画質のまま、長時間（数十時間）録画することができます。

●B-CASカード（ビーキャスカード）
各ユーザー独自の番号などが記載されている、BS／110度CS／地上デジタル放送視聴用ICカードのことです。B-CASカードを受信機に挿入すると、接続されたデジタル放送の視聴が可能となります。
また、有料放送の視聴を希望される場合は、放送局への申し込みが必要です。詳しくは、それぞれの有料放送を行なう放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。（B-CASカードを挿入しないと、すべてのデジタル放送が映りません。）

●BSデジタル放送
2000年12月から本格サービスが開始された衛星放送で、BS（アナログ）放送に比べ、より高画質で多チャンネルの放送を楽しむことができます。さらに、BSデジタル放送では、ニュース・スポーツ・番組案内などの情報提供、オンラインショッピングやクイズ番組への参加が可能なデータ放送など、多彩なサービスを行います。

●CATV（ケーブルテレビ）
ケーブル（有線）テレビ放送のことです。放送サービスが実施されている地域で、ケーブルテレビ局と契約することによって、放送を受信できます。それぞれの地域に密着した情報を発信しているのが特徴です。最近では多数のチャンネルや自主放送を行う都市型のケーブルテレビ局も増えています。本機は「パススルー方式」のCATVに対応しています。

●CATV回線
ブロードバンド回線のひとつで、ケーブルテレビ網を使った回線です。

●Cookie
Webサイトから、ブラウザに対して一時的に書き込まれる情報です。
例えば、買い物ができるWebサイトでは、購入したい商品を選んだときに情報が書き込まれ、選んだ商品を確認するときや、商品の代金を計算するときに利用されます。

●DLNA(Digital Living Network Alliance)
デジタル機器の相互接続を実現させるための標準化活動を推進している団体です。
デジタルAV機器やPCなどがホームネットワーク内で画像や音楽などのデータをやり取りするためのガイドラインを定めています。

●DVI(Digital Visual Interface)
コンピュータとディスプレイを接続するための規格のひとつです。デジタル信号で映像データをやりとりするため、画質の劣化が少なく、高画質な表示ができます。DVI-Iは、デジタル信号に加え、アナログ信号での映像データのやりとりもできます。

●D端子
高画質映像信号用コネクタの通称です。従来、輝度信号(Y)と色差信号(Cb/Pb、Cr/Pr)を3本のケーブルで接続(コンポーネント接続)していたのを1本のケーブルで接続できるようにしたのがD端子ケーブルです。輝度・色差信号のほかにも、映像フォーマットを識別する制御信号を送ることができます。走査線数と走査方式によってD1 ～ D5の規格があり(本機はD5に対応)、数字が大きいほど、より高画質な映像に対応できます。

●EPG(Electronic Program Guide)
デジタル放送で送られてくる番組情報のデータを使って画面で見られるようにした電子番組表のことです。
本機では、電子番組表から番組を選んで選局や録画予約をすることができます。

●HDMI(High Definition Multimedia Interface)
ハイビジョン映像信号、マルチチャンネルオーディオ信号、双方向伝送対応のコントロール信号を1本のケーブルで接続できるAVインターフェースです。
高精細な映像入力に対応しています。

●HTML
インターネットのページを作るための記述ルールです。この記述ルールをブラウザが読み取って、ページが表示されます。

●IP(Internet Protocol)
インターネットでの通信に関する規約のことです。ネットワークに接続された機器はIPを利用して通信していて、機器ごとにIPアドレス(住所のようなもの)が割り振られています。

●LAN
Local Area Network (ローカル・エリア・ネットワーク)の略で、コンピューター・ネットワークの形式のひとつです。一般家庭や企業のオフィスなど、小さな規模で用いられています。

●MPEG(Moving Picture Experts Group)
デジタル放送の信号は大容量のため、圧縮技術が必要です。MPEGは、デジタル動画圧縮技術の符号化方式の1つです。一般に「エムペグ」と読みます。MPEG2は、「動き補償」「予測符号化」などの技術を使って画像データを圧縮するもので、圧縮レートは画像の内容により可変ですが、だいたい40分の1に圧縮することができます。

●NTSC(National Television System Committee)
日本でも採用している現行のカラーテレビ放送方式の標準規格のことです。現在、日本、アメリカのほか、韓国、カナダ、メキシコなどで採用しています。この規格は、毎秒30フレーム(フィールド周波数60Hz)、有効走査線数480本のインターレース方式です。

●PCM(Pulse Code Modulation)
音楽CDやDVDビデオなどは、音声がデジタルデータで記録されています。音楽CDで利用されているPCMは、音声などを数値に変換してデジタルデータにする方式のひとつです。圧縮を行わないので、原音に近い高品質な音を再現できます。本機とオーディオ機器をデジタル音声(光)端子で接続すると、音声をPCMとAACのどちらで出力するか設定できます。

●S1/S2映像
セパレート(S)映像信号に、画面比率4:3で上下に黒帯のあるワイド映像(レターボックス)や、もと16:9の映像を横方向に圧縮して4:3にした映像(スクイーズ)を自動判別する信号を加えた映像信号のことです。映画サイズの番組やビデオソフトを見るときは、自動的にレターボックスは「シネマ」に、スクイーズは「フル」になります。
セパレート(S)映像信号は、輝度信号と色信号を分離して伝送することで映像の劣化を抑えています。

●WAN
Wide Area Network（ワイド･エリア･ネットワーク）の略で、コンピューター･ネットワークの形式のひとつです。広域通信網とも呼ばれ、大きな規模で用いられています。

●Webサイト
サーバーに保存されている、関連したページの集まりのことです。AQUOS.jpもひとつのWebサイトです。

●インターネット
世界中にある小さなコンピューター･ネットワークがお互いにつながりを持つようになってできた、世界規模のネットワークです。

●インターネットサービスプロバイダー
ご家庭のパソコンなどをインターネットに接続するためのサービスを提供している事業者のことです。プロバイダーと呼ばれたり、ISPと表記されることもあります。

●インターレース（飛び越し走査）
NTSC方式のテレビやビデオの画像表示では、480本の有効走査線のうち、まず奇数番めの有効走査線（240本）を1/60秒で描きます（この1画面を1フィールドといいます）。次に偶数番めの有効走査線（240本）を1/60秒で描きます。これで、合わせて有効走査線480本の1枚の完全な画像（フレーム）を作っていく方式です。「480i」「1080i」の「i」はインターレース（interlaced）を表します。

●液晶パネル
液晶を封入したパネルの電極間に電気を流すと、映像として見えるように開発された表示素子です。環境に配慮した低消費電力で動作する利点があります。

●お知らせ
BS ／ 110度CS ／地上デジタル放送局から視聴者へメッセージを送るサービスです。

●キャッシュ
ブラウザが、表示したページのデータを一時的に保管しておくところです。
ページのデータは、インターネットを通じて取り込まれています。いつもインターネットからデータを取り込んで表示させると、常にデータを取り込むための時間がかかってしまいます。このため、保管したデータを再利用し、データを取り込むための時間を節約しています。

●コンポーネント接続
映像信号を輝度信号（Y）と色差信号（CB/PB、CR/PR）の3つのコンポーネント（構成部分）に分離して伝送する接続方法です。コンポーネント映像端子は3つの端子に分かれているので、接続には3つのプラグに分かれた専用コード（コンポーネントケーブル）を用います。通常の映像端子による接続に比べ、色のキレが良く、チラツキのない画質が得られます。

●コンポジット接続
通常の映像端子（ビデオ端子）を使って映像信号を伝送する接続方法です。映像端子は1つのみで、ふつう黄色で表示されており、形状は音声端子と同じです。コンポジット接続による映像･音声端子の接続では、黄･白･赤の3色に分かれたAVケーブルを使うのが一般的です。

●サーバー
コンピューター･ネットワークでサービスや情報を提供するコンピューターのことです。
インターネットの世界では、Webページのデータを保存しているWWWサーバー、指定したURLがどこにあるかを探すDNSサーバー、企業などの内部ネットワークとインターネットの間で効率よくWebページを表示したり、内部ネットワークを保護したりするプロキシサーバーなど、いろいろなサーバーが無数にあります。

●スプリッター
ADSL回線でインターネットに接続する際に、インターネット用のデータ信号と電話用の音声信号を分離する機器です。

●地上デジタル放送
2003年12月から東京･大阪･名古屋の3大都市圏の一部地域で開始され、2006年12月に全国の都道府県庁所在地で開始されている放送です。ゴーストのない高品質映像、デジタルハイビジョン放送、データ放送や双方向サービス、多チャンネルといった、これまでの地上アナログ放送にはなかった特長をもっています。

●ハイビジョン放送
デジタルハイビジョンの高画質放送のことです。従来の地上アナログテレビ放送が480本の有効走査線で表示しているのに対し、デジタルハイビジョン放送は720本や1080本の有効走査線を使用しているため、より緻密で高画質な映像を楽しめます。
BSデジタル放送では、番組によって「デジタルハイビジョン映像」と「デジタル標準映像」という異なる画質で放送されています。

●ハブ
LANなどのネットワークのケーブルを分けたり、中継したりする機器です。

●光回線
ブロードバンド回線のひとつで、光ファイバー網を使った回線です。
ADSL回線やCATV回線に比べてデータの転送スピードの速さが特長です。

●ブックマーク
ページのURLを記憶する機能です。
ブックマークに登録することで、URLを入力したり、何度もリンクをたどったりする必要がなくなります。
「お気に入り」と呼ばれることもあります。

●ブラウザ
インターネットのページを見るためのソフトウェアです。Webブラウザ、インターネットブラウザなどと呼ばれることもあります。

●フルデジタル1ビットアンプ
シャープ独自の1ビットアンプは音声信号を直接1ビットのデジタル信号に変換し、そのまま高品質の電力増幅を行うアンプです。
これをフルデジタル化することによりさらに高効率・高性能アンプとして進化させました。
この「フルデジタル1ビットアンプ」は、デジタル放送などの音声信号を、アナログ処理することなく直接1ビット変換することにより、効率の良い増幅を行います。
1秒間に12,288,000回(12.288MHz…CDの約278倍)という超高速サンプリングから得られる高い分解能によって、「音の立ち上がりの速さ」や「音のつながりの滑らかさ」に卓越した再現能力をもつと同時に、「伝送経路においてノイズの影響を受けない」というフルデジタル化の特長と融合して高精細で原音に忠実な音の再生を実現しています。

●ブロードバンド回線
一度に大量のデータをやりとりすることができるインターネットに接続するための回線のことです。
光回線、CATV回線、ADSL回線などがあります。

●プログレッシブ(順次走査)
飛び越し走査(「インターレース」の項を参照)をしないで、すべての走査線を順番どおりに描く方法です。480pの場合、480本の有効走査線を順番どおりに描きます。インターレース方式に比べ、チラツキのないことが特徴で、文字や静止画を表示するときなどに適しています。「480p」「720p」の「p」はプログレッシブ(progressive)を表します。

●文字コード
コンピューターの内部は、すべて0と1の組み合わせで成り立っています。画面に表示される文字も0と1の組み合わせになります。この0と1の組み合わせをどの文字にするかを取り決めたものが文字コードです。
世界中にはさまざまな文字があり、その文字に合わせて各地域で標準となっている文字コードがあります。このため、インターネットのページを作成するために使われた文字コードとブラウザの文字コードが異なる場合もあり、この場合、文字が正しく表示されなくなることがあります。

●リンク
インターネットのページ上にあって、他のページなどを表示するための入り口のことです。
一般的には、青い文字や青い枠で表示されたり、下線がついていたりします。

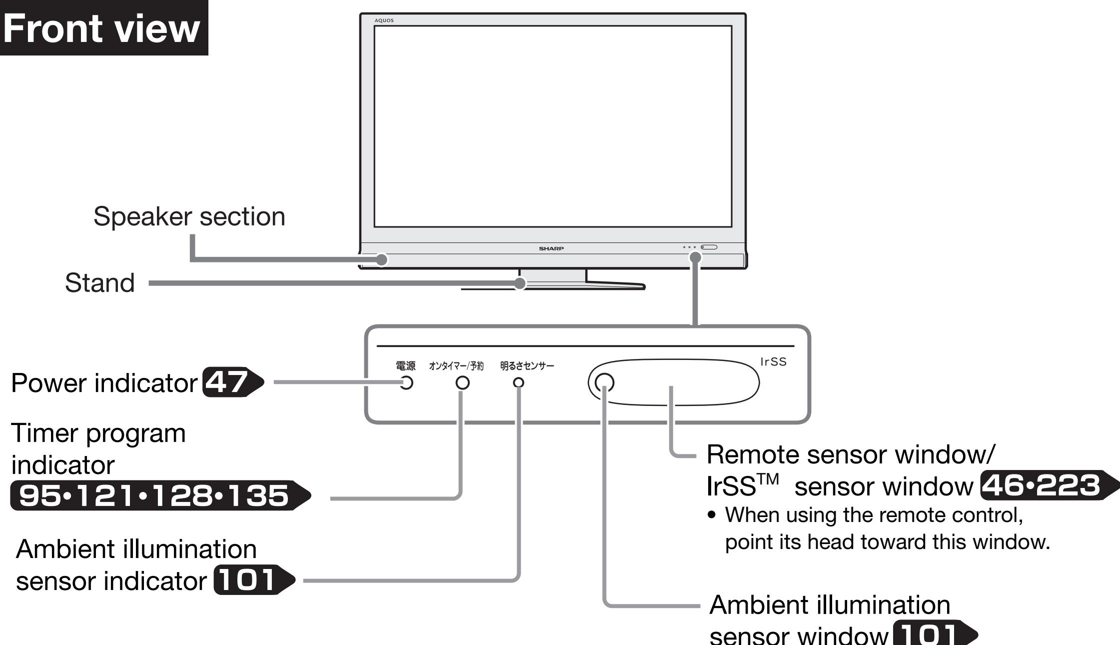
# 索引

本体およびリモコンの「各部のなまえ」については、
▶ 19 ～ 22 ページをご覧ください。

# Part Names - Main Unit

- The number shown in each ▶ is the page number where the part's function and/or use are explained in Japanese.

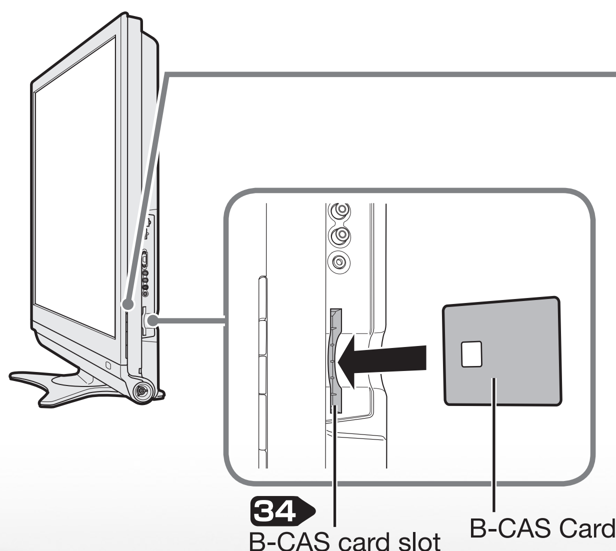
## Front view



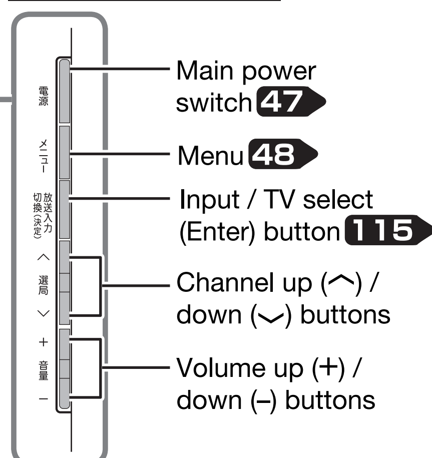

**Adjusting the LCD panel angle**

- The LCD panel can be rotated horizontally up to 20° clockwise and counter-clockwise.
- Hold the stand firmly when you adjust the monitor's angle.

## Right Side view

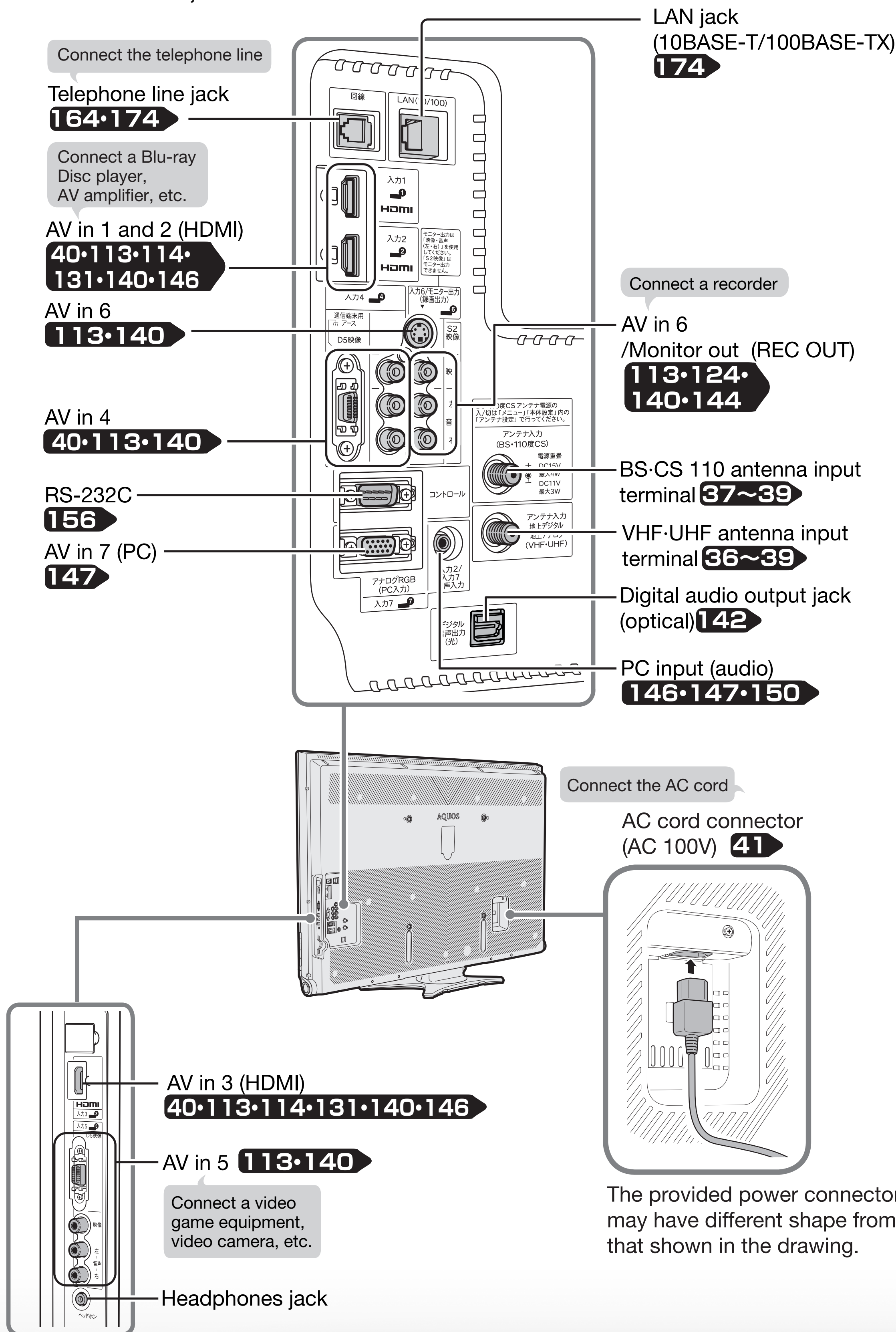



## Control panel



# Back view

The illustrations below are those of LC-52DS6.
LC-60DS6/LC-46DS6/LC-42DS6/LC-40DS6/LC-32DS6 has the same layout of jacks and terminals as.



# Part Names - Remote Control Unit

**Active/Standby** 47
Press to engage the TV set in the active or standby mode.

CATV
**CATV** 81
When selecting a CATV channel by entering the channel number, press this button first, then enter the 2-digit number with the TV channel select buttons (1-10/0).

地上D **Terrestrial digital select** 76

BS **BS select** 76

CS **CS select** 76

地上A **Terrestrial analog select** 76

Select the CS digital channel for the first time. 53

消音 **Mute** 77
Press to temporarily turn off the sound. Press again to return the sound volume to the previous level.

+ 音量 – **Volume up (+)/down (–)** 77
Press to adjust the volume.

**Linked data broadcast** 92
Press to call the data broadcast linked with the current digital TV program.

**AV mode select** 99
Press to select the picture/sound setting that best matches the current program.

番組表 **EPG** 84
Press to display or turn off the Electronic Program Guide (EPG: 番組表) when receiving a digital broadcast.

裏番組 **Other on-air programs** 85
Press to display the EPG for currently on-air programs only (裏番組).

番組情報 **Program info** 93
Press to display detailed information on the current digital program.

**Finish** 48
Press to finish menu operation, etc.
* This button can be conveniently used when you are at a loss during menu or EPG operation, etc.

お好み選局 登録 **Favorite channel select/ register** 81
Press to select a user-registered channel and to turn on/off the favorite channel register/registered channel table screen.

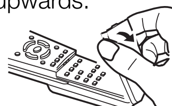
映像切換 **Picture select** 91
Press to select the desired picture when watching a digital multi-picture program.

字幕 **Caption** 91
Press to display, select, or turn off captions when watching a digital program with captions.

音声切換 **Audio select** 90・91
Press to select the desired audio.

画面表示 **Display** 78
Press to display or turn off the channel call, etc.

**To open the cover**
Hold the cover by the projections on both sides and lift upwards.



画面サイズ **Screen mode** 97・148
Press to select the desired screen mode.

3桁入力 **Digital channel number input** 80
Use to select a digital channel by entering the 3-digit channel number.

インターネット **Internet** 180•200
Press to connect to the internet.

VOD操作 **VOD** 209・213
Press to display the VOD control panel.

**Channel select** 77
- Press to select a channel.
- Use to input a number for various settings.

選局 **Channel up (∧)/down (∨)** 77
Press to select channels in the current network, media and CATV channels in the ascending or descending order.
* CATV channels are factory set to be skipped.

入力切換 **Input select** 115
Press to select the desired input.

**Familink** 134・136~139
Press to operate “Familink” Recorders and AQUOS Audio connected via HDMI cables.

**Sleep timer** 154
Press to select the desired remaining time period after which the TV set is automatically turned off and enters the standby mode.

**Menu** 48
Press to display or turn off the menu screen.
*The menus can be displayed in English. See 275 for instructions on how to switch the display language.*

**Cursor (up, down, left, right)** 48
Use to select a menu item, column, etc.

決定 **Enter/Confirm** 48
Press to confirm a selected setting or menu item.

**Return** 48
Press to go back to the previous screen. Press this button instead of the Enter/Confirm (決定) button when you have selected the wrong item or input the wrong number, etc.

青 赤 緑 黄 **Color** 86~87
Use to operate EPGs and data program screens.

静止 **Freeze** 92
Press to freeze the picture.

テレビ/データ ポータル **Media select** 76
Press to select the desired media (TV or data).

**Familink** 134・136~139
Press to operate “Familink” Recorders and AQUOS Audio connected via HDMI cables.

# Switching the Display Language to English
# メニューなどの言語を英語にする

● Using the menu screen, you can switch the on-screen display language to English.
メニューなどの画面表示を英語にすることができます。




おしらせ

**誤ってメニューを英語にしてしまったときは**

- メニューから「Setup」－「言語設定（Language)」を選んで決定し、「日本語」を選んで決定すると日本語になります。

**1** Press メニュー

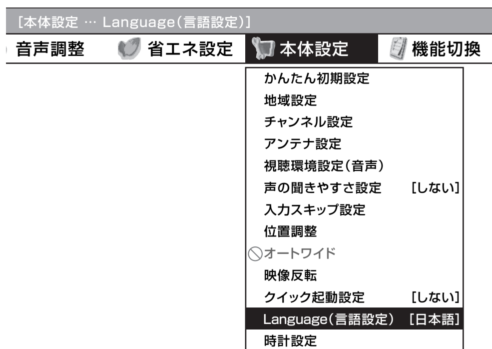
## Display the menu screen.
## メニューを表示する

**2** Select with



Press 決定

## Select "本体設定" (Setup) – "Language ( 言語設定 )".
## 「本体設定」－「Language（言語設定)」を選ぶ
## Enter.
## 決定する

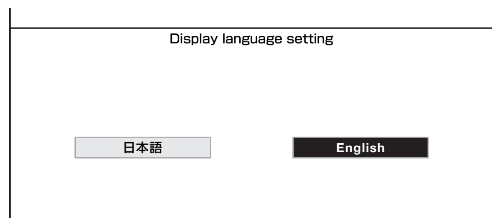



**3** Select with



Press 決定

## Select "English".
## 「English」を選ぶ
## Enter.
## 決定する




- The menu screen is now displayed in English.
- 画面表示が英語になります。

**4** Press 終了



## Finish this operation.
## 終了する

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。



**液晶カラーテレビ** LC-60DS6／LC-52DS6／LC-46DS6／LC-42DS6／LC-40DS6／LC-32DS6

**この製品は、こんなところがエコロジークラス。**

省エネ 「明るさセンサー」を活用

周囲の明るさに応じて液晶画面の明るさを自動的に調整する「明るさセンサー」機能がついています。この機能を「入」にすると周囲が暗いときには、自動的に画面を暗くするので、省エネになります。

**上手に使って、もっともっとエコロジークラス。**

◎外出やおやすみのときは電源を切って

リモコンで液晶テレビの電源を切っても、少量の電力を消費しています。こまめに本体の電源を切ることにより、更に効果的な省エネになります。

※ただし、録画予約、衛星ダウンロードを行う場合は、リモコンで電源を切ってください。

## ■ 廃棄時のご注意

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ(ブラウン管式、液晶式、プラズマ式)を廃棄される場合は、収集･運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

■ よくあるご質問などは
パソコンから検索できます ▶▶▶






http://www.sharp.co.jp/support/

シャープ　お問い合わせ　検索





## 使い方や修理のご相談など

**【お客様相談センター】**




**0120 - 001 - 251**

携帯電話･PHSからもご利用いただけます。

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

| 電話：043 - 331 - 1626 | FAX：043 - 297 - 2696 |
|---|---|
| 〒261-8520　千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2 | |

受付時間　●月曜～土曜:**9:00～20:00**　●日曜･祝日:**9:00～17:00**（年末年始を除く）

●電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
●電話番号･受付時間などについては、変更になることがあります。(2009.4)

# シャープ株式会社

| | | |
|---|---|---|
| 本　　　社 | 〒545-8522 | 大阪市阿倍野区長池町22番22号 |
| AVシステム事業本部 | 〒329-2193 | 栃木県矢板市早川町174番地 |







アメリカ大豆協会認定の大豆油インキを使用しています。
この取扱説明書は再生紙を使用しています。

TINS-E442WJZZ
09P05-JA-KS